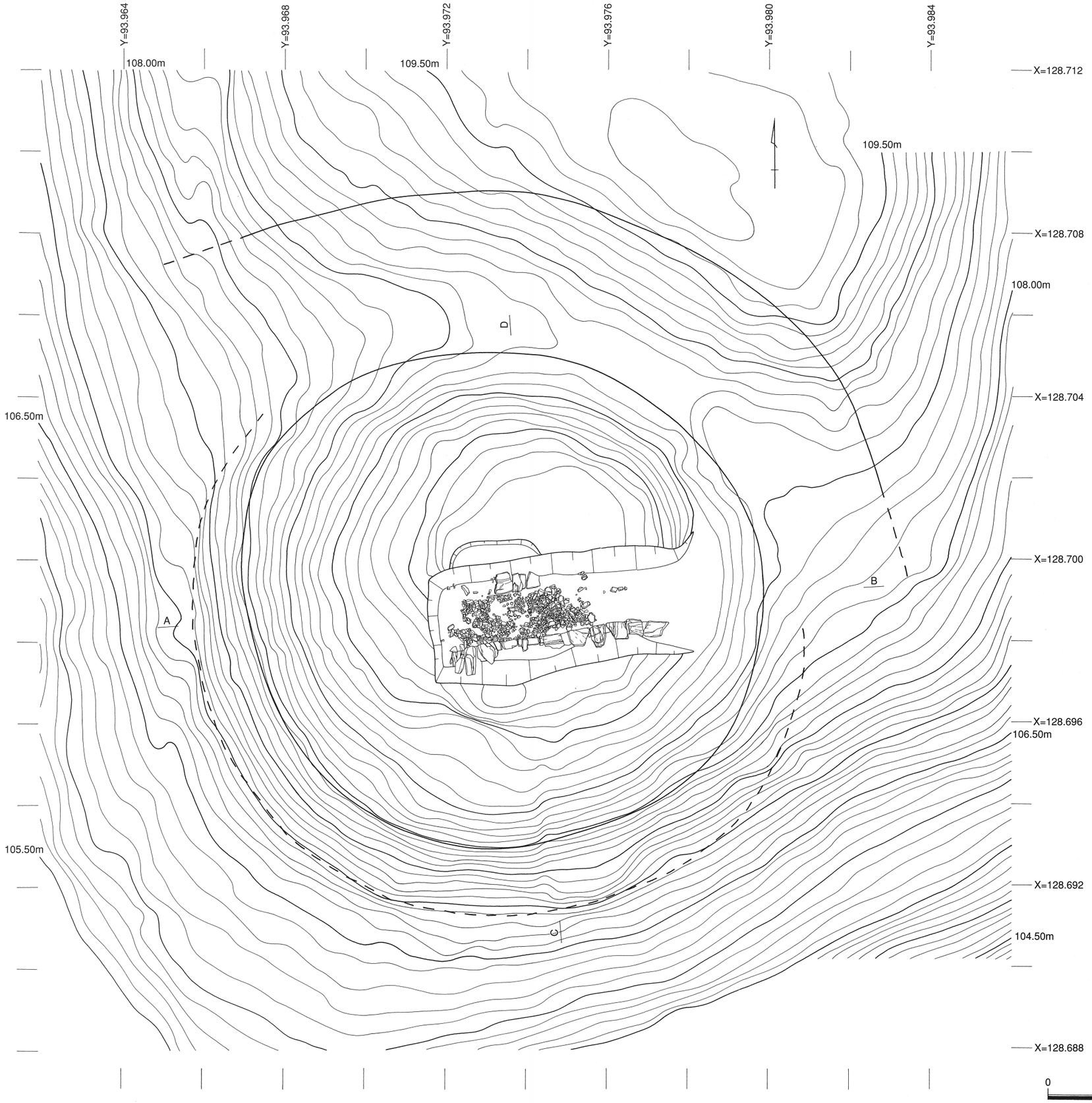
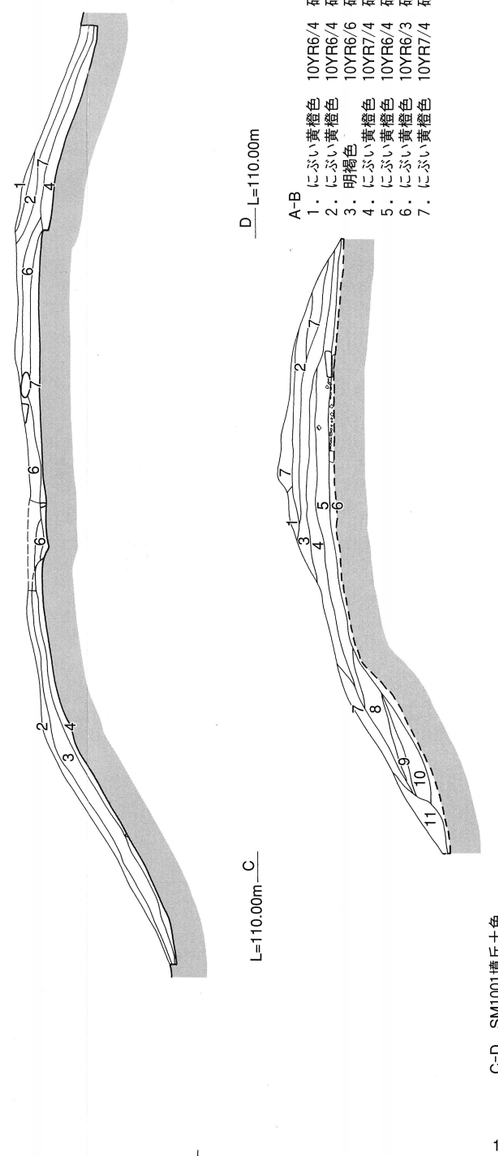
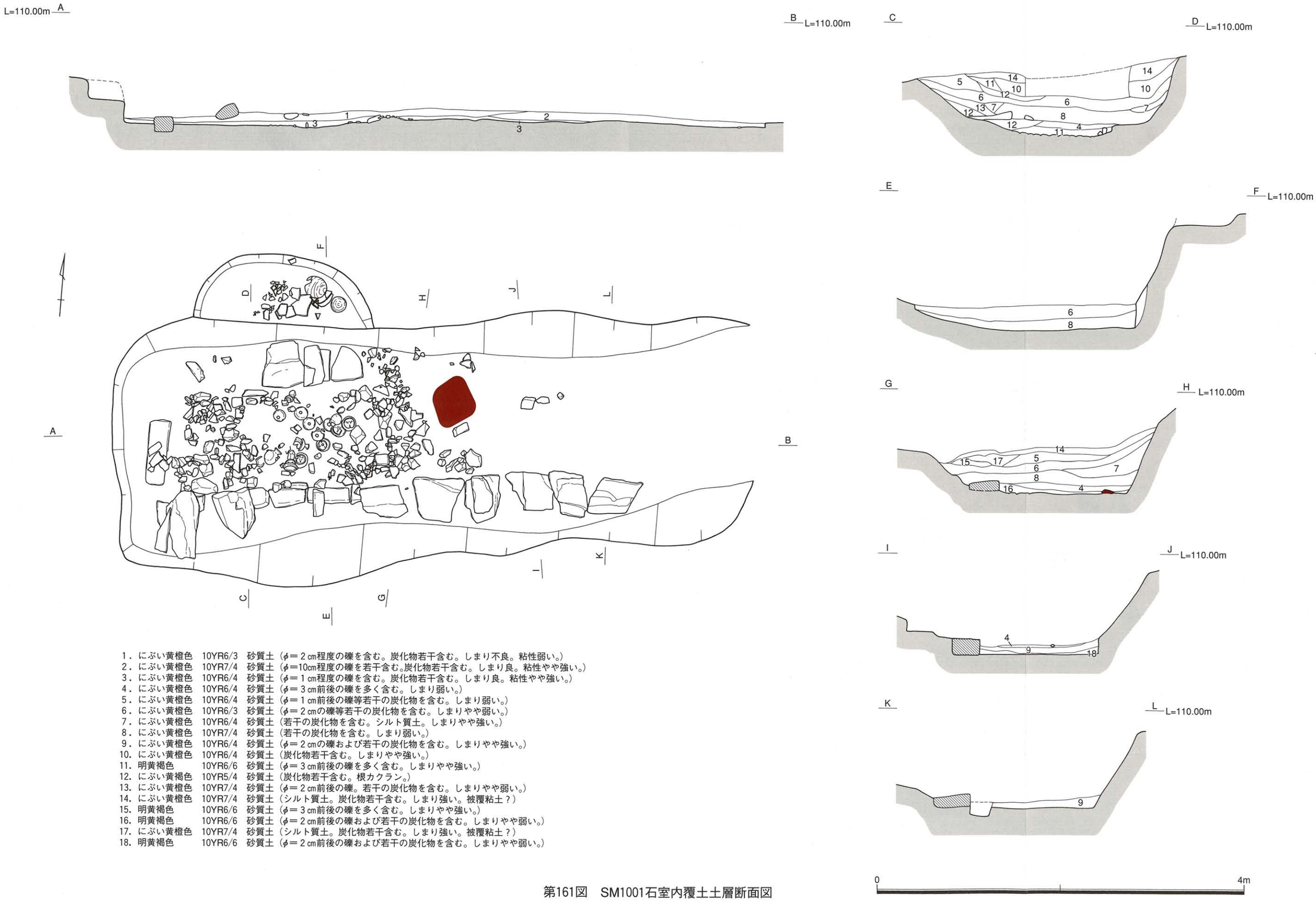




A-B
1．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(φ＝3 cm前後の礫を多く含む。しまり弱い。)
2．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(φ＝2 cmの礫および若干の炭化物を含む。しまりやや強い。)
3．明褐色　10YR6/6　砂質土　(φ＝2 cm前後の礫および若干の炭化物を含む。しまりやや弱い。)
4．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土　(φ＝5 cm前後の礫を多く含む。しまりやや強い。地山。)
5．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(φ＝1 cm前後の礫等若干の炭化物を含む。しまり弱い。)
6．にぶい黄橙色　10YR6/3　砂質土　(φ＝2 cmの礫等若干の炭化物を含む。しまりやや弱い。)
7．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土　(若干の炭化物を含む。しまり弱い。)

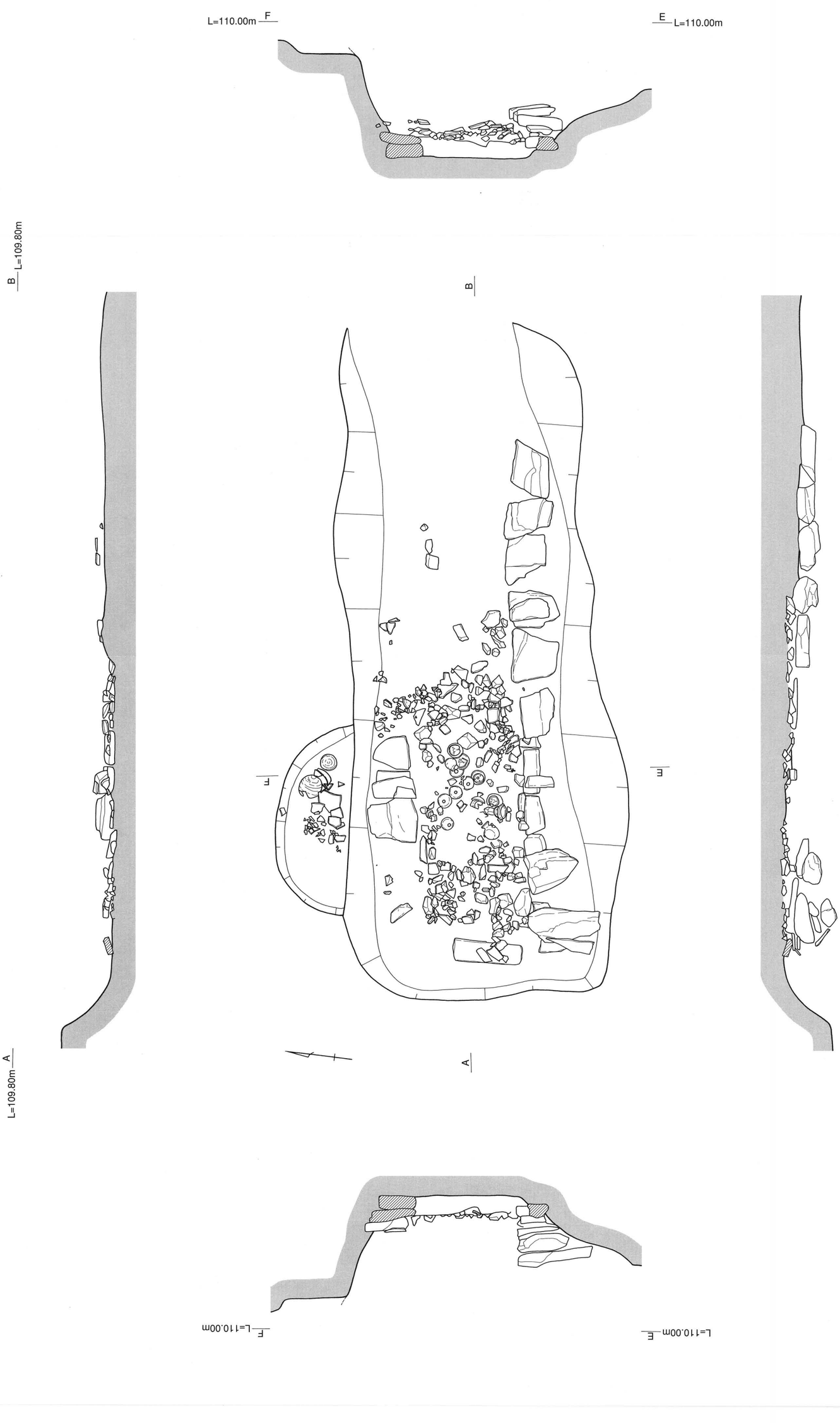
C-D　SM1001墳丘土色
1．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土　(炭化物若干含む。しまり弱い。)
2．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(φ＝2～5 cm程度の礫を含む。若干の炭化物含む。しまりやや弱い。)
3．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土　(岩盤風化土。φ＝5 cm程度の風化砂岩礫を含む。しまり強い。地山。)
4．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(岩盤風化土。φ＝3～5 cm程度の風化礫を含む。地山。)
5．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(岩盤風化土。φ＝5 cm程度の風化礫を含む。地山。)
6．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土　(岩盤風化土。φ＝5～10cm程度の風化礫を含む。しまり強い。地山。)
7．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(φ＝2～5 cm程度の礫を含む。炭化物若干含む。しまり弱い。盛土。)
8．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土　(岩盤風化土。5 cmより礫多く含む。地山。)

第160図　SM1001墳丘地形平面および土層断面図

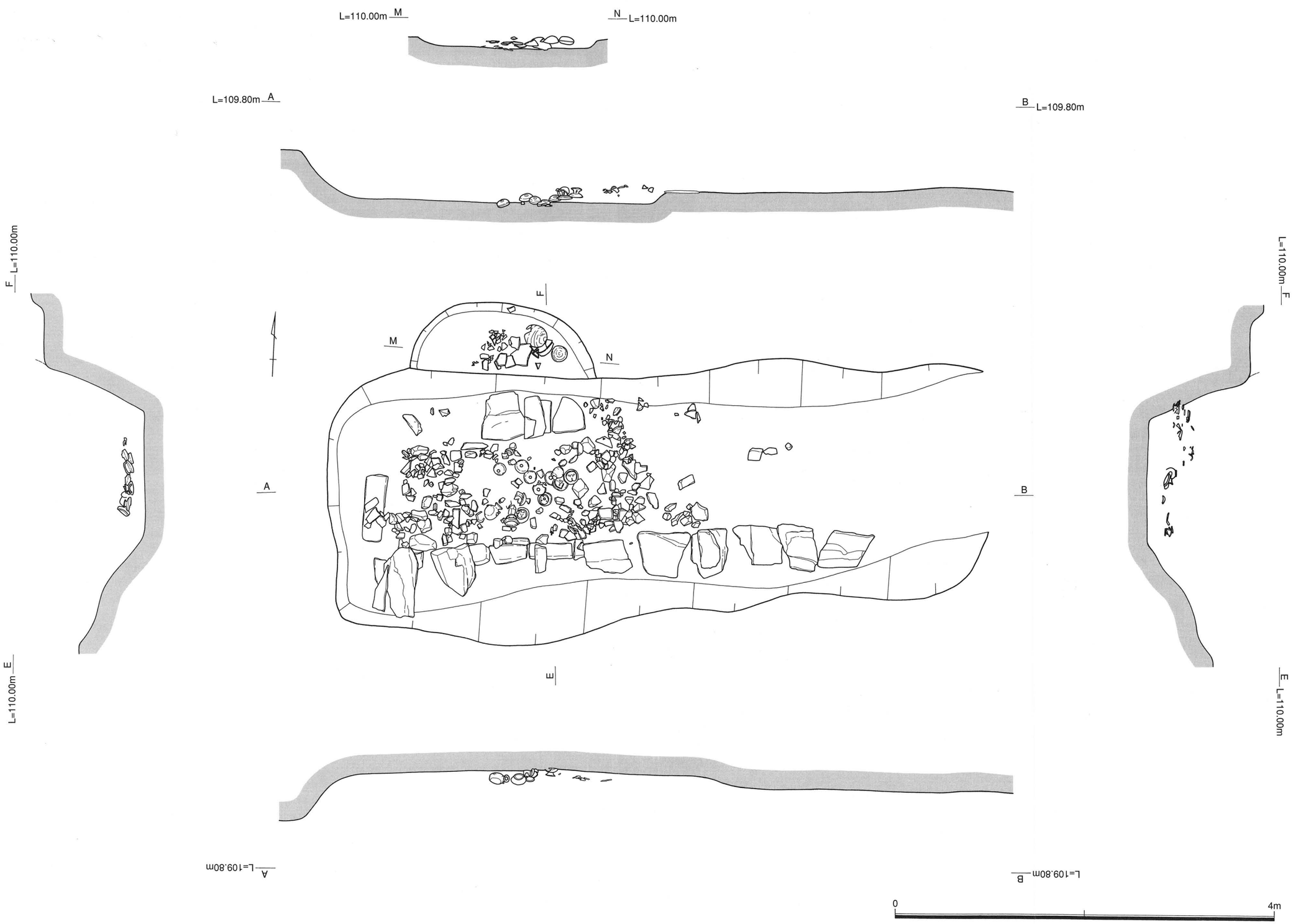


1．にぶい黄橙色　10YR6/3　砂質土（φ＝２㎝程度の礫を含む。炭化物若干含む。しまり不良。粘性弱い。）
2．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（φ＝10㎝程度の礫を若干含む。炭化物若干含む。しまり良。粘性やや強い。）
3．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（φ＝１㎝程度の礫を含む。炭化物若干含む。しまり良。粘性やや強い。）
4．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（φ＝３㎝前後の礫を多く含む。しまり弱い。）
5．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（φ＝１㎝前後の礫等若干の炭化物を含む。しまり弱い。）
6．にぶい黄橙色　10YR6/3　砂質土（φ＝２㎝の礫等若干の炭化物を含む。しまりやや弱い。）
7．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（若干の炭化物を含む。シルト質土。しまりやや強い。）
8．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（若干の炭化物を含む。しまり弱い。）
9．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（φ＝２㎝の礫および若干の炭化物を含む。しまりやや強い。）
10．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土（炭化物若干含む。しまりやや強い。）
11．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（φ＝３㎝前後の礫を多く含む。しまりやや強い。）
12．にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土（炭化物若干含む。根カクラン。）
13．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（φ＝２㎝前後の礫。若干の炭化物を含む。しまりやや弱い。）
14．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（シルト質土。炭化物若干含む。しまり強い。被覆粘土？）
15．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（φ＝３㎝前後の礫を多く含む。しまりやや強い。）
16．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（φ＝２㎝前後の礫および若干の炭化物を含む。しまりやや弱い。）
17．にぶい黄橙色　10YR7/4　砂質土（シルト質土。炭化物若干含む。しまり強い。被覆粘土？）
18．明黄褐色　10YR6/6　砂質土（φ＝２㎝前後の礫および若干の炭化物を含む。しまりやや弱い。）

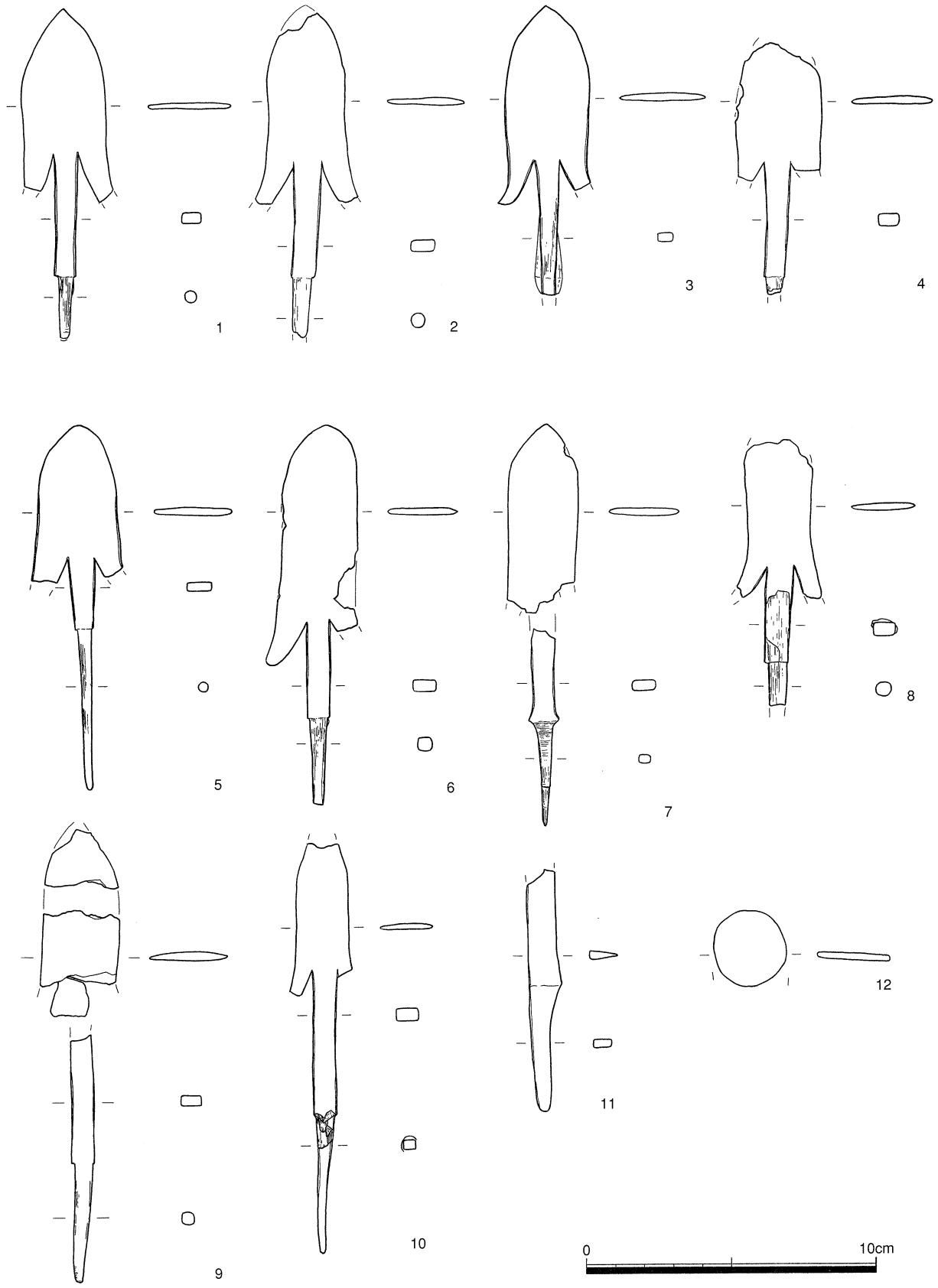
第161図　SM1001石室内覆土土層断面図



第162図　SM1001石室平・断面図



第163図　SM1001石室内遺物出土状況平・断面図

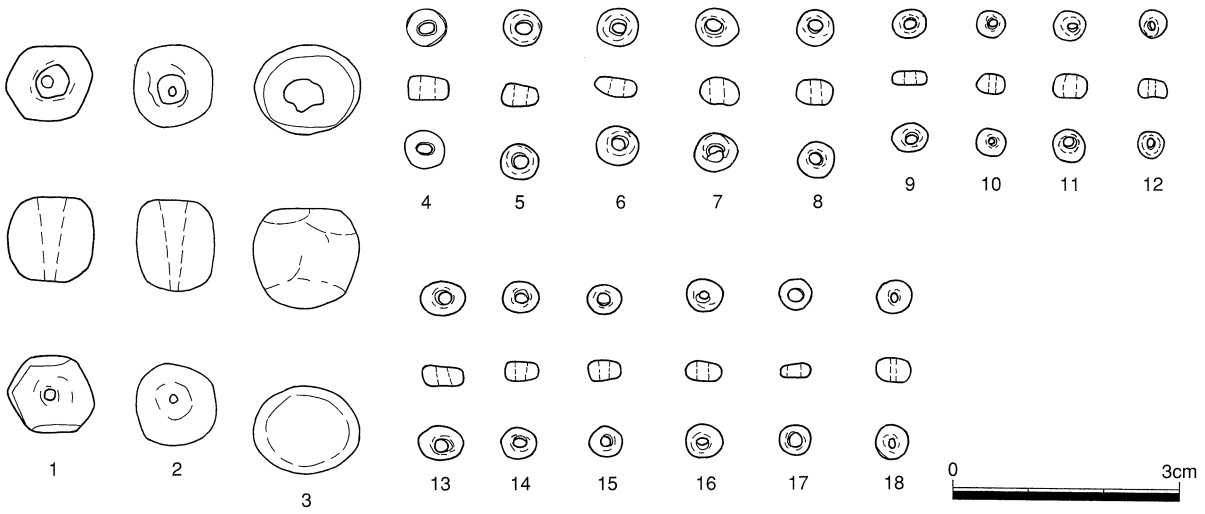


第164図　SM1001出土遺物１

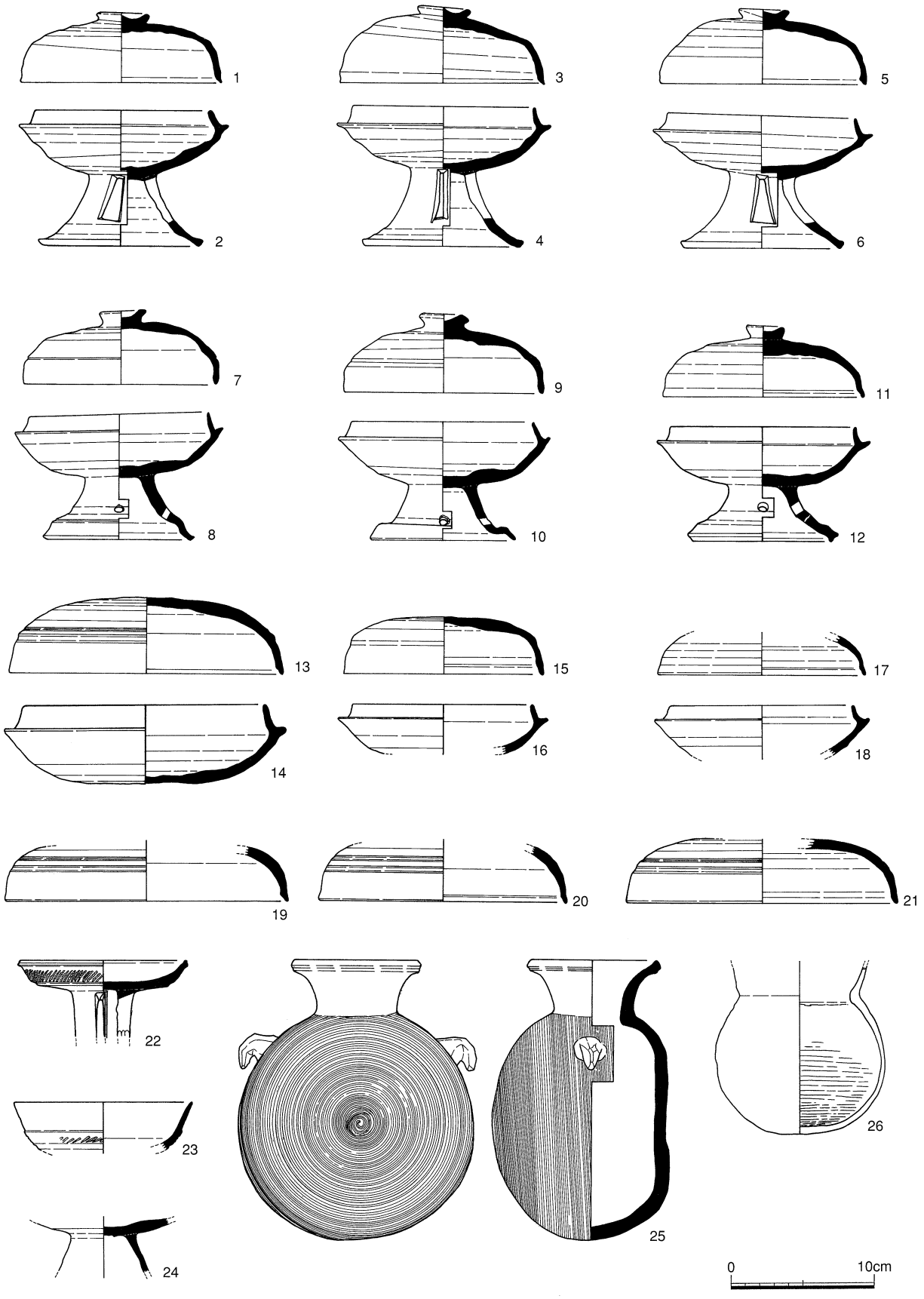
副葬品（第163・164～169図）

石室内出土遺物

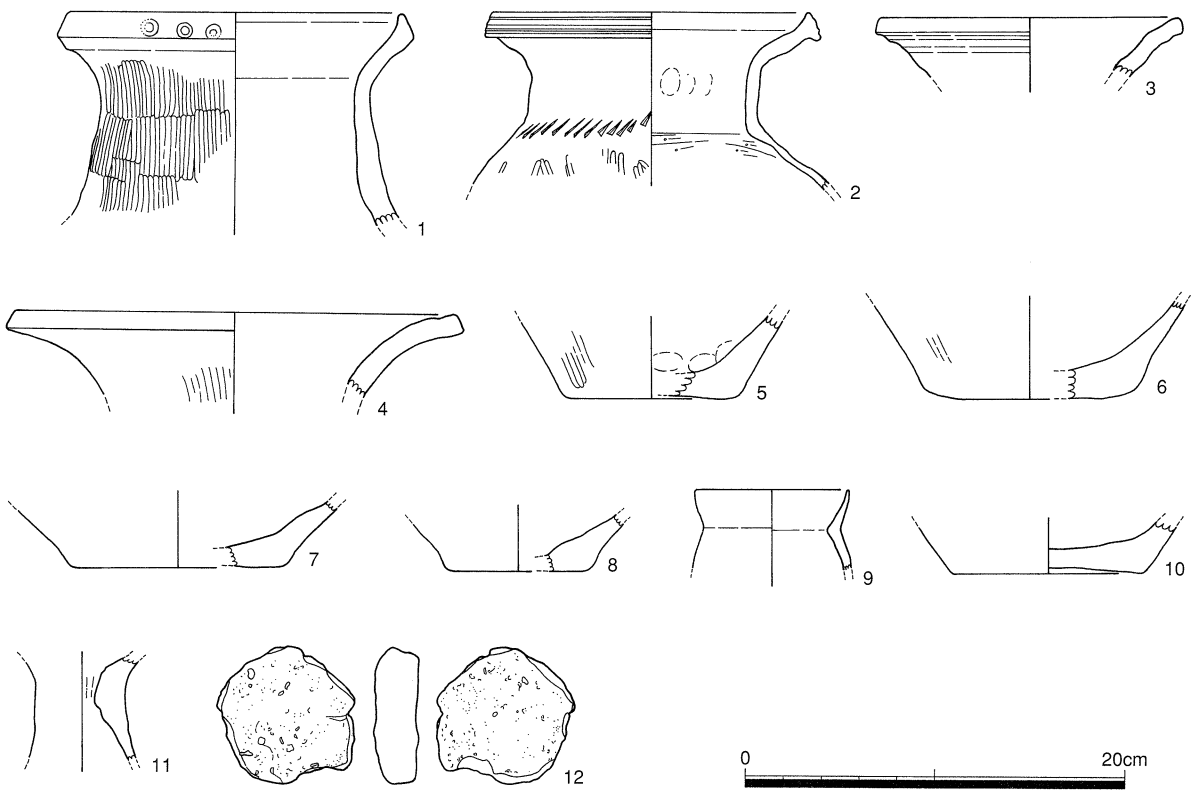
須恵器有蓋高杯・提瓶・土師器短頸壺・圭頭形鉄鏃・水晶製玉・ガラス小玉等が出土している。攪乱は床面にまで及んでいるため、基本的に原位置は遊離していると考えられるが、有蓋高杯等は遺存状況が比較的良好である。出土した須恵器はTK43型式併行段階とみられ、古墳の築造年代は6世紀後半頃と思われる。その他、墳丘盛土からは弥生土器・石器等も出土した。



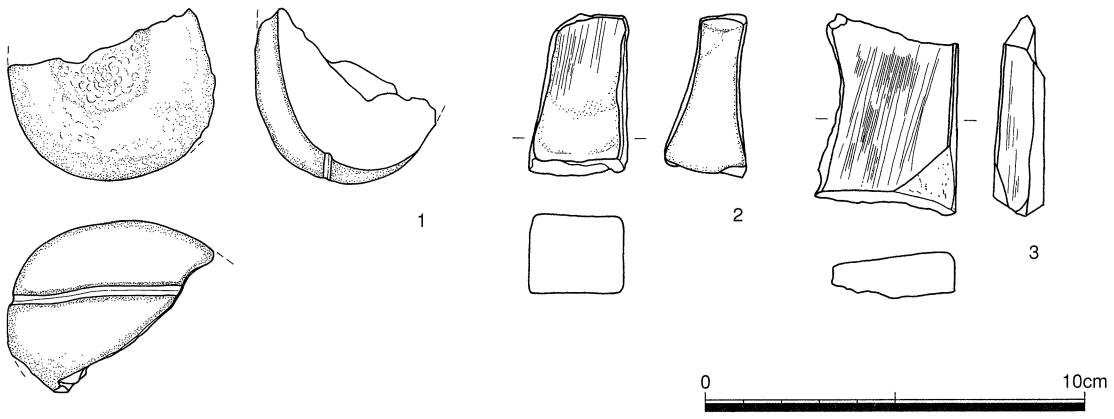
第165図　SM1001出土遺物2



第166図　SM1001出土遺物 3

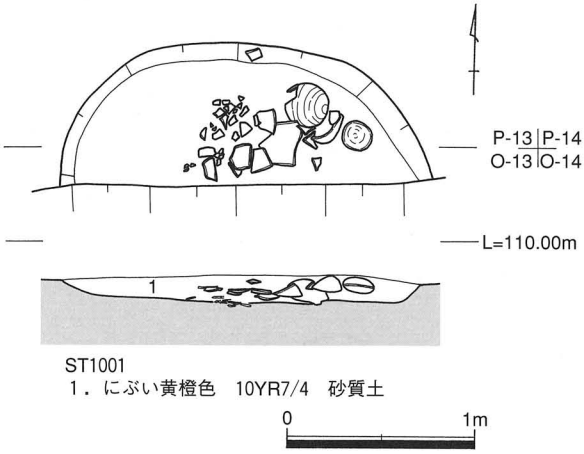


第167図　SM1001出土遺物 4

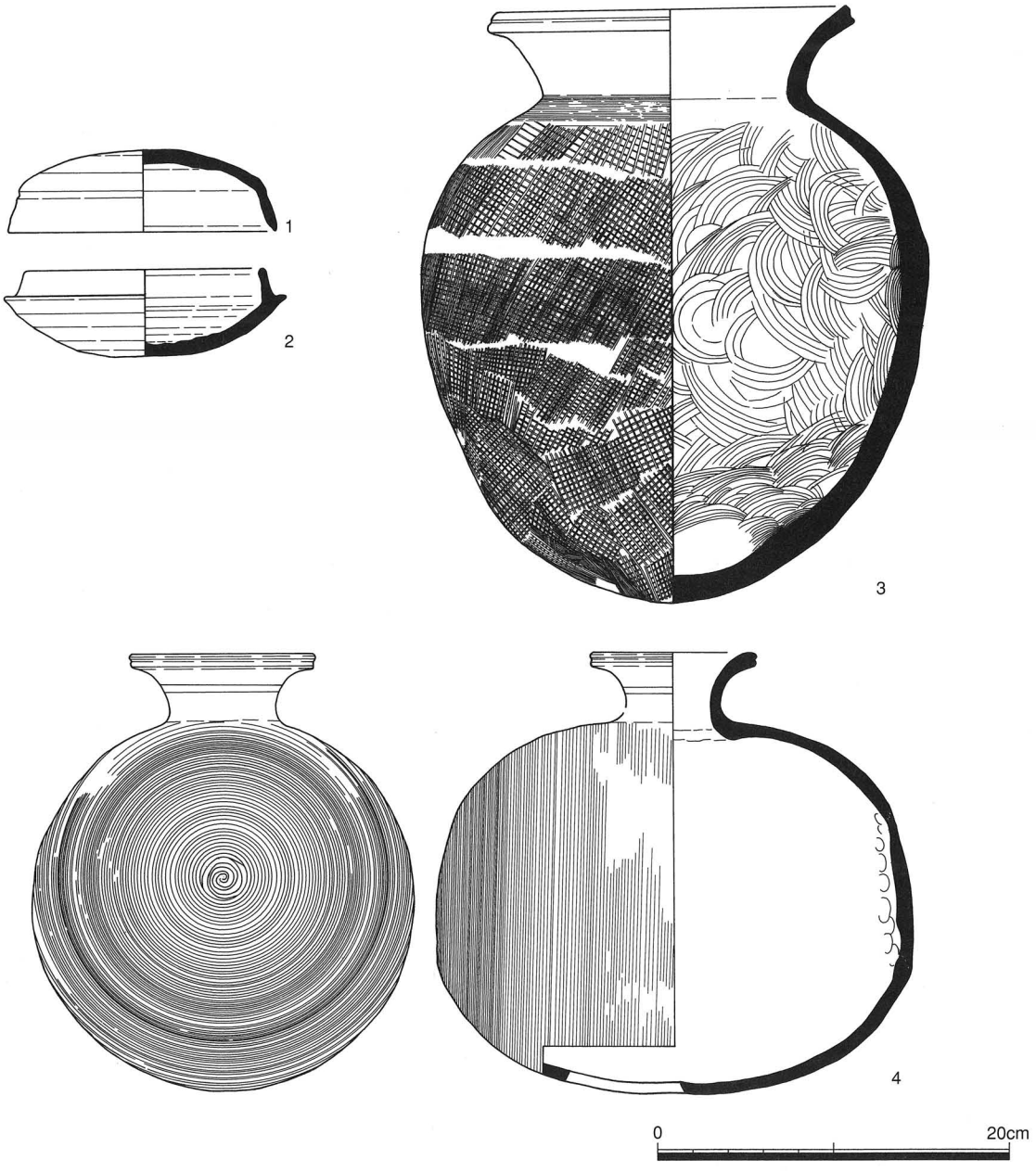


第168図　SM1001出土遺物 5

第169図　SM1001出土遺物 6



第170図　ST1001遺物出土状況平・断面図



第171図　ST1001出土遺物

ST1001（1号土坑）（第161・163・170図）

楕円形の平面プランを呈すると思われる浅い土坑である。1号墳石室の攪乱により、全体の南側約半分が失われている。現存で東西1.85m、南北0.7m、深さ12cmである。土坑内からは須恵器の有蓋杯、甕、横瓶などが出土しており、墳頂部において何らかの祭祀行為が行われたものと思われる。

出土遺物（第171図）

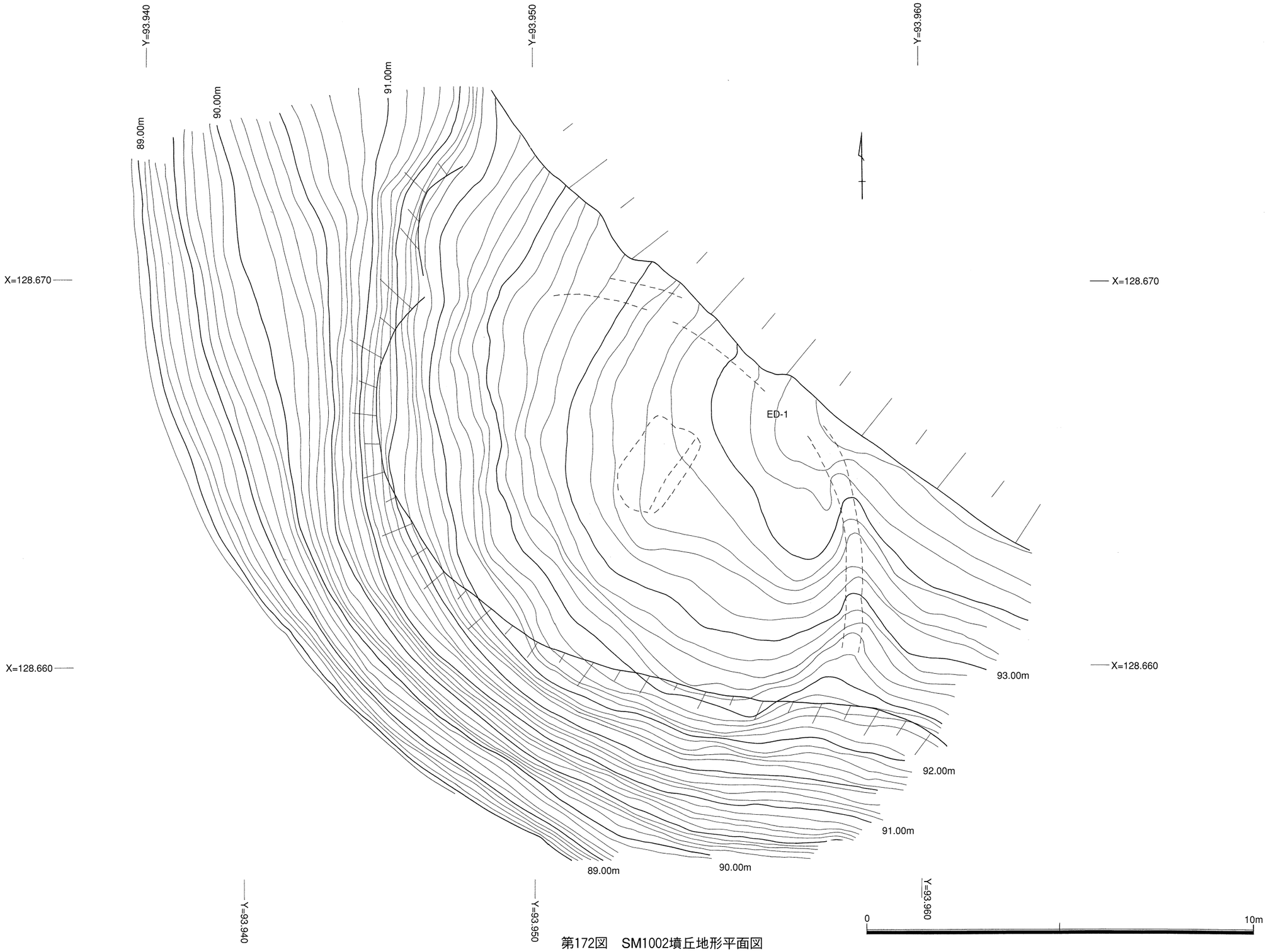
須恵器の有蓋杯、甕、横瓶が出土している。出土した須恵器はSM1001石室出土須恵器と同様、TK43型式併行の時期とみられ、6世紀後半頃のものと考えられる。

SM1002（2号墳）（第172・173図）

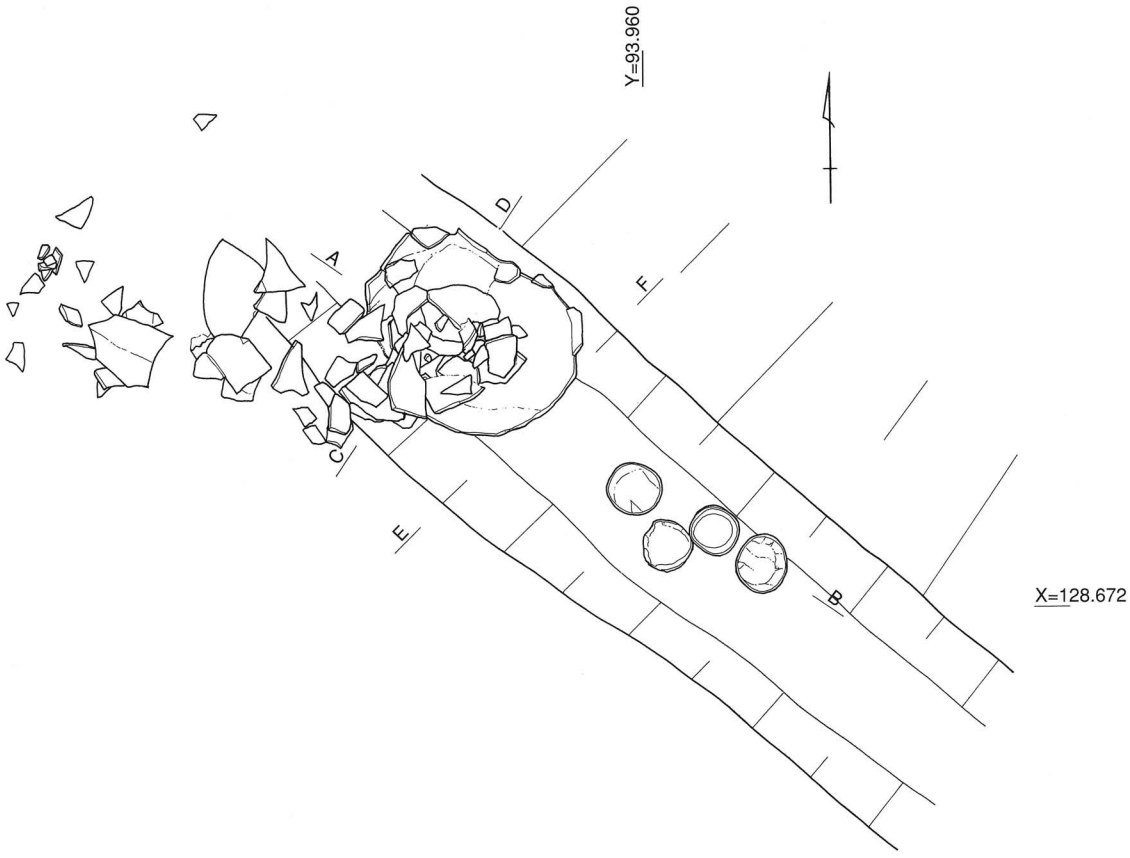
1号墳の南、一段低い突出部に位置する。明確な墳丘はなく、墳丘状の地形をとどめる。主体部は、土砂の流出あるいは後世の削平を受け消失しているものと考えられ、検出することはできなかった。推測ではあるが、埋葬施設は木棺直葬の可能性が高い。北側裾部に区画溝と思われる遺構（ED-1）を検出した。溝からは須恵器甕1・杯蓋3・杯身1・高杯脚裾部が出土した。甕は体部下半を埋めた状態で正位に据えられ、その東側に杯が一列に並べられていた。これらは葬送に伴う祭祀行為と考えられる。出土した須恵器はTK208型式の時期に併行するものと考えられ、2号墳の築造時期は5世紀後半頃と考えられる。

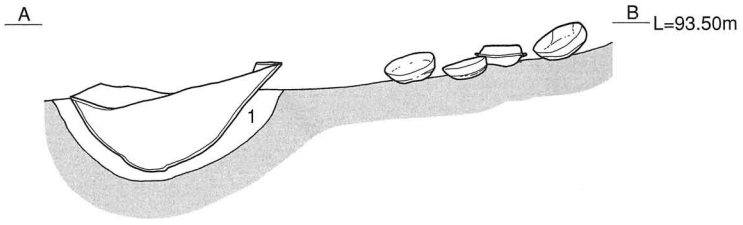
出土遺物（第174図）

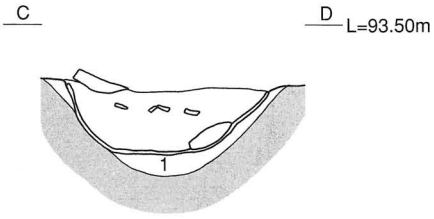
北側裾部の区画溝と思われる遺構（SM1002　ED-1）より、須恵器の杯蓋・杯身・高杯脚裾部・甕が出土している。

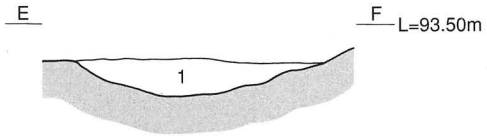


第172図　SM1002墳丘地形平面図





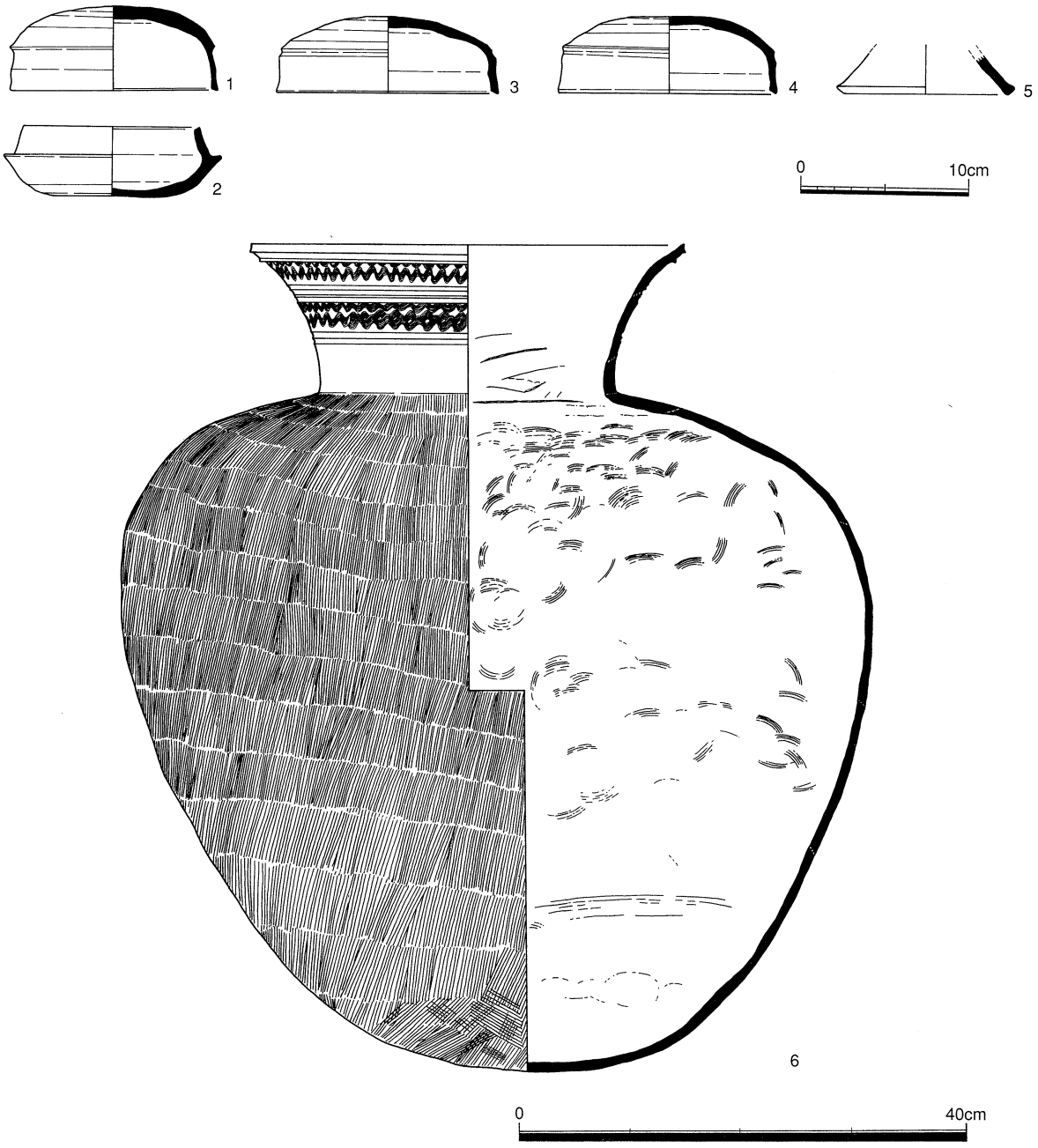




A-B・C-D
1．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土シルト
（ϕ＝5㎝程度の砂礫を多く含む。流れ込み。）

1．にぶい黄橙色　10YR6/4　砂質土シルト
（小礫を含む。弥生土器片を含む。）

第173図　SM1002　ED-1遺物出土状況平・断面図



第174図　SM1002　ED-1出土遺物

（4）まとめ

はじめに

調査の結果、カネガ谷遺跡は西方に位置する桧はちまき山遺跡とともに、吉野川北岸下流域で高地性集落の具体構造が確認された初例である。特にカネガ谷遺跡は段状遺構（もしくは環壕）で区画された大形の高地性集落であることが明らかになり、防御的施設が確認されたのは三野町大谷尻遺跡に次いで四国で２例目となる。

遺跡の立地

カネガ谷遺跡は、前述した通り、吉野川北岸下流域、阿讃山脈東南縁南麓、桧はちまき山遺跡の西方約2.4㎞の二股に分かれた尾根上に位置する。集落を営む尾根は標高50～100m で、麓に広がる平野部との比高差は30～50m である。周辺の平地（低地）の弥生集落の展開・分布状況が不明であるため、相対的な高さの比較、周辺生活領域からの隔絶性は指摘することは難しいが、高所立地している点においての異質性は抽出できる。

遺構について

遺構群の構成は単純である。段状遺構（環壕）とそれに囲まれた竪穴住居跡群からの構成となる。竪穴住居跡は13軒確認している。集住する状況はみられるが、遺構の切り合いはない。SB としたものの中には住居というよりも簡易な構造の作業小屋的な小規模のものもみられ、実際に住居と認定できるものは８軒程度であると思われる。その他、西および南側斜面において、カネガ谷遺跡を最も象徴付ける遺構として段状遺構が確認された。環壕であった可能性も残るが、谷側の立ち上がりは確認できなかった。断面形状は「L」字状で切り岸状を呈し、中世山城の城壁を髣髴させる。この段状遺構は、高位の斜面上という限定された立地条件における防御的機能をもつ施設であると類推させるものである。これらの遺構の形成時期は、出土土器等から弥生時代中期末～後期初頭頃（Ⅳ-3～Ⅴ-1期）に収まるものと思われ、集落としての継続期間は短期間である。

集落の範囲は調査区の北側にも展開するものと思われるが、調査範囲が高速道路路線内という制約のため調査していない。段状遺構もしくは環壕が北側壕状地形まで延びるとすれば、これらに囲まれた集落域の推定面積は約10,000㎡におよび、これは環壕をもつ高地性集落である三野町大谷尻遺跡の集落範囲と規模的に近似する。

遺物について

土器

土器は量的には多くの出土がみられた。時間的な幅はほとんどみられない。時期的にはほぼⅤ-1期に属するものと思われ、カネガ谷遺跡同様、土器はそのほとんどが段状遺構（SD1001）あるいは包含層の出土であり、また遺存状況も良くないため、全容の判明するものは少ない。器種については、壺・甕・高杯・鉢で構成され、特殊な土器もみられず平地の集落と土器組成上は基本的に大差ないと思われる。器種別では壺等の貯蔵具の比率が高い印象はあるが、小片が多く詳細な器種構成は不明であり、高地性集落の特殊性を示すものとまでは言い難い。

壺・甕は無文化の傾向をみせ、口縁部などの凹線文は残るものの明瞭なものは少ない。甕の製作技法上では縦方向のヘラケズリが体部内面上半～肩部にまで施される。出土土器の中には、高杯の脚部に矢羽状の線刻が施されるもの、角閃石を含有する壺形土器などがみられる。これらは備讃、中国地方の搬入品あるいは類似・模倣・影響と考えられる。鉄器や仿製鏡の出土から北部九州との関係が想定され、（仿製鏡）また、それらの入手に関して瀬戸内（吉備か）地方の集団が介在していたという想定は出土遺物などからも妥当であろう。瀬戸内地方からのダイレクトな移住、あるいは大規模な移住とまでは言えなくとも、少なからず、それらの集団との接触・交流があったとは考えられる。これらの集団は集落の形成にも少なからず影響を与えたものと思われ、その結果として、それまでの集落の集団とは全く異なる集落形態を持った集団との関係・接触により、環壕（段状遺構）の形成などに至ったことが考えられる。

石器

高地性集落における遺物の特殊性は、主に石鏃などの武器類の石器組成が一般的な弥生集落と異なり、その石器組成の偏在が指摘される。カネガ谷遺跡においては、石器出土総点数（報告書掲載石器および石製投弾計測表による。剥片類は含まない。）は1,573点であり、うち石鏃（磨製・打製）は164点であった。石鏃・石製投弾などの武器類とされる器種点数は1,388点となり、石鏃・投弾類を合わせると武器類とされる石器は全体の約90％に及ぶ。石製投弾を除く石器点数は349点で、このうち石鏃の占める比率は約47％になる。石鏃等の武器類には、大型で細身の貫通力という機能を意識したと思われる、いわゆる戦闘用武器とみなされるものが目立つ。一方、日常の生産用具である石庖丁や石斧といった日常的な農耕具・収穫具類、その他、敲石・台石・砥石・スクレイパー・楔形石器などの工具類は、石器出土総量に対する比率は低いものの、量的には一定量の出土はみられるが、石器組成上は主体とはなっていない。

また金属器模倣と思われる磨製石鏃も20点を超えて出土しており、このようにまとまって出土した例はほとんどない。磨製石鏃の石材には主に粘板岩が用いられている。磨製石鏃の石材は吉野川南岸、鮎喰川流域から採取されたものと考えられる。

石器については、各器種におけるバリエーションはみられるものの、器種については多種多様ではなく、特定器種に極端に偏っているといえる。石器の器種の偏在性は高地性集落という防御的色彩の強い集落あるいは機能といった特殊性を首肯するものであろうか。カネガ谷遺跡は小形仿製鏡や舶載品とみられる鍛造袋状鉄斧をはじめとする鉄器や銅鏃などを有し、瀬戸内海という流通システムの主要ルートに接する地理的条件にもかかわらず、石鏃を主体として多量の石器（武器）が出土している。鉄器の供給において他の地域より先んじていたと思われるが、鉄器の普及度とは関係なく石器製作が存続し、量的な主体を占める。なお近隣の手段との互恵的な流通システムを保持していたと考えられる。

なお石器石材の主体となるサヌカイトの総重量は5,326.3gで、製品3,447.6g、剥片類1,878.7gであった。サヌカイト産地同定によるとほとんどが香川県国分台周辺・金山産であったが、一部、二上山産のものも含まれていた（第２分冊　自然科学分析編参照）。

金属器

鉄器については、袋状鉄斧や鉄剣、鉄鑿、刀子の一部とみられる鉄片などが出土したが、量的には客

体的であり、石器から鉄器への転換・普及実態については明確にし難い状況である。弥生時代の鉄器、武器である当該期の鉄鏃については、薄い鉄板を鑿による切断のみで整形されていたものが主体であったと考えられる（村上 1998）。カネガ谷遺跡では鉄鏃の出土は確認できなかったが、鑿状鉄器（鏨的な鉄板を断ち切る使用が想定される。）が出土している。直接的な鉄器生産を裏付ける遺構・遺物は確認できなかったものの鑿切りによる鉄鏃製作による鉄鏃の存在が示唆され、鉄鏃あるいは鉄製品の製作技術が存在したことが類推される。

当時の鉄鏃製作技術では、一定の強度と威力を保持するために幅広にならざるをえなかったため、刃部幅が狭く厚みがある鏃、すなわち貫通力をもった厚く細身の鏃の製作が困難であったことが想定される。貫通力を重視する鏃には、鉄鏃（金属器）の機能を補完するために打製石鏃が用いられたと考えられる。ただし、鏃の基本的機能が貫通力であるとしても、そのことは形態を規定する一要素であることは間違いないが、カネガ谷遺跡出土の打製石鏃には形態にバリエーションがみられることから、基本的には幅広、幅狭の形態の相違はその鏃の用途・機能による差異であると考えられる。

段状遺構北西部基底面より出土した小形仿製鏡（内行花文放射線状文鏡）は北部九州を中心に東は群馬県に及ぶ範囲に分布する。その多くは中国製の内行花文日光鏡や重圏文日光鏡と呼ばれる鏡を原鏡として、主として北部九州で製作された仿製鏡であり、一部朝鮮半島南部での製作も指摘されている。仿製鏡の製作開始期である弥生時代後期初頭では朝鮮半島南部・対馬・北部九州にその分布がある。カネガ谷鏡も時期的に合致しており、鏡の製作後、ほぼ時間差なく入手し、短期間のうちに遺棄（廃棄）されたものと想定される。

仿製鏡群の中で内行花文放射線状文鏡は、韓国慶尚北道永川郡漁隠洞遺跡・同大邱市坪里洞遺跡に出土例がある朝鮮半島製作の韓鏡である（高倉 1990）。いずれも面径14.9cmの大形鏡である。平縁・内行花文帯（連弧文帯）・突線があり、内区へと続いている。内区は放射状に描かれた平行直線で区画され、間を乳または「井」字状文を配する。この鏡の文様構成に類似する小形鏡ではカネガ谷鏡の他、小片ではあるが、熊本県玉名郡菊水町諏訪原遺跡出土鏡があり、平縁で内区の乳文と平行直線を写している。カネガ谷鏡は内区を分ける突線こそ省略するが、内行花文帯・乳文・平行直線を写した韓鏡と系譜がつながる小形仿製鏡である。

カネガ谷鏡と同様、朝鮮半島からの舶載とみられる袋状鉄斧は、袋部と刃部が別作りで袋部の接合痕が容易に認め難く、ヤ（矢）あるいはエバリ（柄張り）と呼ばれる内型を使用して極めて丁寧に鍛打する技術で製作された形式のものである。この形式のものは楽浪郡台城里10号墓（BC２C中）・楽浪郡貞柏洞６号墳（BC２C末～BC１C）に最古例があり、楽浪地域を中心に朝鮮半島で10例ほど散見する。日本では福岡県吉ヶ浦遺跡Ａ（弥生中期後半）・福岡県スダレ遺跡（弥生中期前半）・長崎県赤崎遺跡Ａ（弥生後期初頭）・広島県高陽台遺跡Ａ（弥生後期中葉）・広島県金平遺跡Ａ（弥生終末期）に類例がある。

カネガ谷遺跡の位置付け

前項でも先述しているが、調査の結果、カネガ谷遺跡は段状遺構もしくは環壕で区画された大形の高地性集落であることが明らかになった。防御的施設が確認されたのは三野町大谷尻遺跡に次いで四国で２例目である。隣接地点の桧はちまき山遺跡（2000年度調査）とともに、吉野川北岸下流域で高地性集落の具体構造が確認された初めての例である。

弥生期の生産基盤である水稲耕作や日常的な生活に不都合な高位に立地し、防衛的条件を備えた狭義の高地性集落の主たる定義に基づけば、カネガ谷遺跡は、石鏃・石製投弾などの武器類の偏在性と軍事的防御性をもつ遺構の存在が確認され、従来から認識されてきた高地性集落の範疇に符号するものである。また周辺に分布する弥生集落との間に居住領域や生産領域を共有できない高さ（隔絶性）を持ち、集落立地の選定原理からみた隔絶性の抽出からみて、高地性集落として独立している。

徳島県では一定の比高差を有して高位に立地する弥生集落が展開しており、特に吉野川北岸中流域で顕著である。近接する台地状に平坦面の発達した尾根上に形成され、山住みの集落といえる日常的様相（柴田 2004）をみせ、高位台地性集落として把握されている。生産基盤となる水田耕作には適さないが、畑作や地勢的条件が居住領域の選定に影響したものと思われる。いずれも集落の継続期間は土器一形式程度の短期間の居住であるが、常時の居住形態であるといえる。また、吉野川中下流域北岸の台地に展開する弥生集落について分析した近藤玲（近藤 1999）によれば、中期初頭に出現し、中期後半に遺跡数の増加がみられ、後期初頭まで継続する。その後、後期前半で一時的に遺跡数が縮小するが、後期後半で回復するという遺跡の消長（吉野川北岸）がみられる。集落の移動・推移についても台地単位で集落の移動や同時併存が確認でき、これらの地域では台地上に集落が占地する様相が日常的であり、普通の居住環境といえる。

吉野川流域では弥生時代中期中葉から後葉と後期初頭の２時期、吉野川に面した交通の要衝に高地性集落が出現する。第１次出現期の集落（三野町丸山遺跡・阿波町桜ノ岡遺跡（Ⅰ）・日吉谷遺跡・西長峰遺跡など）は高所立地をするが、防御機能を欠くものが多く、自然要因を含めた出現契機が考えられる。

これに対して、第２次出現期の集落（三野町大谷尻遺跡・鳴門市カネガ谷遺跡）は環壕や段状遺構の掘削など大規模な土地改変を伴い、防御機能が顕著に現れていることが指摘できる。このことは大形の石鏃や石製・土製投弾などの武器が多く出土していることから、緊張関係が窺われる集落である。

これまで吉野川北岸下流域では、光勝院寺内遺跡以外に当該期の様相が部分的にしか分かっておらず、カネガ谷遺跡は桧はちまき山遺跡とともに吉野川北岸下流域で高地性集落の構造が具体的に把握された初例となった。当該地域はカネガ谷遺跡を中心にして、東尾根に延谷東遺跡、麓に光勝院寺内遺跡があり、西方2.4kmに桧はちまき山遺跡が位置するなど、防御・情報のネットワークを形成していたことを窺わせる（菅原 2000）。

高地性集落の構成要素としては、高所立地するという点が重要である。高所は相対的な立地を示し、比高差に起因する周辺集落との隔絶性・非日常性を顕著に示す要素であると考える。高所に立地する集落には高位台地性集落と高地性集落の二者がある。前者は広義の、後者は狭義の高地性集落であり、高地性集落という場合は非日常性・隔絶性・異質性が抽出できるものを扱いたい。

防御的施設をもつ高地性集落の増加や出現の契機は、鉄器など新たな物資の入手に関与したものと考えられる。これらの高地性集落は吉野川北岸に集中してみられ、地域的偏在を示している。高地性集落の発生は緊張関係の表出と捉えられるが、一方、吉野川下流域の優越性に基づくものであるならば、鉄器の入手や物資獲得の優越性を保持するための軍事拠点、あるいは反対に他からの侵攻に対する軍事拠点としての側面をも重視すれば、菅原氏が指摘するように（菅原 2000）鮎喰川流域社会にも高地性集落が集中してしかるべきである。しかしながら、現状では鮎喰川流域に高地性集落は確認されていない。また環壕の掘削を含め、平地の遺跡において緊張関係を明確に反映した痕跡（遺構）は見い出し難い状

況である。

カネガ谷遺跡は金属器・搬入品の交易に関する拠点的な集落であり、その形態として高地性集落のかたちをとる。石から鉄へ物資の流通の変化や外来からの物資に係る流通のシステムの変化に対応し、水上交通の要衝での情報伝達ネットワークの構築と交易拠点を表徴するランドマークとしての威容を兼ね備えて出現した集落といえる（菅原 2002)。カネガ谷遺跡周辺における西方勢力（瀬戸内・吉備あるいは北部九州)との交渉基盤としての機能および共同体の象徴(地域共同体のランドマークとしての機能・地域共同体としての認知・経済活動との関連）としての機能を持つと思われる。金属器模倣と思われる磨製石鏃や鉄板加工用と思われる鑿状鉄器（鑿）などが出土している。これらの物資の獲得には瀬戸内の集団の介在はあったと思われるが、カネガ谷遺跡の所在する当該地域において、すでに西方からの新しい直接入手できる流通システムが構築されていたのであろう。

カネガ谷遺跡に占地した集団は高所居住および環壕（段状遺構）を巡らすことで、外圧に対する一定の防御線を図っている。集団（集落）の移動は不明である。海上航路を往来する情報・物資に対して、より積極的に触手を伸ばすための拠点的集落と捉えられる。希少な出土遺物の存在からもわかる。

地域共同体を認知することで、物資の補給・財や情報の互酬的交換と交渉の実現を図ることによって、これらに関わる集団の経済活動が物資の流通とその経路の構築（システム）に大きく寄与したものと思われる。カネガ谷遺跡はそのような状況のなかで形成された拠点的集落であろう。

カネガ谷遺跡出土の仿製鏡や袋状鉄斧などの遺物は、舶載品の東方流入や鉄器獲得の顕在化として捉えられ、舶載品の東方流入や鉄器獲得は、流通経路(当時の流通の大動脈・瀬戸内海を介した経済活動)での活動を活性化させたものと思われる。このことは弥生社会に緊張関係と連携を生み出し、その表徴（対応）として、高地性集落の発生と経営をうながす結果になったのであろう。鉄器や舶載品の獲得が要因となり、新たな文物の流入が吉野川流域の弥生社会に新たな緊張関係を生成したことは想像に難くない。ただ、ここでいう緊張関係は、必ずしも抗争に発展あるいは常時、戦争状態にあったとは考えにくい。こうした高地性集落はⅤ-1期には急速に解体しており、新しい文物の流入に係る緊張関係は一過性であったと思われ、高地性集落の解体と呼応して各地域において流通システムの安定・経済活動の基盤が確立されたものと考えられる（柴田 2004)。

カネガ谷遺跡では仿製鏡や鉄斧・鉄鏃・銅鏃・磨製石鏃・水銀朱の付着した石杵・土製投弾など、希少な品目がみられ、石器と金属器の共存が確認されることから、当該期における鉄器の流通過程を解明する上で重要な成果が得られた。カネガ谷遺跡では利器としての道具は石器製作が主体の段階であると考えられるが、朝鮮半島南部で製作された可能性が高い仿製鏡や袋状鉄斧の存在が認められ、石器・鉄器・青銅器が共存している。鉄器・鉄素材と鍛冶技術の流入などの石器から鉄器への移行過程および北部九州以東への仿製鏡の流入時期や経路を考えるうえでも極めて重要な資料である。

また、吉野川北岸下流域、阿讃山脈東南縁のこの地域は、弥生時代終末期から古墳時代初頭には最古式前方後円墳につながる要素をもつ萩原１号墓や西山谷２号墳などが形成され、竪穴式石室の出現・埋葬頭位の変化など、外部要素の導入・受容がいち早く始まることが確認される。こうした事象は萩原１号墓や環溝で区画された集住形集落である板野町黒谷川郡頭遺跡の出現も含めて、物流拠点域としての東阿波型土器製作圏外縁の特質を反映したものであると考えられる（菅原 2000)。この地域一帯は物流の大動脈であった瀬戸内と四国東部を結ぶ連結点にあたり、物資や情報の集積など重要拠点としての基盤形成が弥生時代後期初頭まで遡ることが確認された意義は大きい。

その他、カネガ谷遺跡では、５世紀後半と６世紀後半の円墳が各１基確認された。２号墳の主体部の具体相は不明であるが、裾部より出土した須恵器甕等は葬送儀礼の様相を示す資料として注目される。１号墳では石室石材に結晶片岩が用いられており、埋葬施設に用いる石材自体に意味を持たせた独自の葬送観念が窺われる。大谷山田遺跡・かに塚・ぬか塚など当該地域の後期古墳の石室石材には砂岩が用いられており、カネガ谷１号墳は特異な印象をうける。また前述の古墳は比較的低所に築造されているのに対し、カネガ谷の古墳は高所に立地していることなど、当該地域における古墳群の様相の一端、時期的な立地の変遷を示す資料として注目される。今後さらに東西主軸を志向する古墳群の規制程度とその階層範囲など立地や石室構造・副葬品の組成を含めて検討が必要である。

カネガ谷遺跡の考察

１　カネガ谷遺跡出土土器の分類と数量分析

（１）　出土土器の形式分類について

以前に筆者が示した形式分類に関する基本的な考え[1)]に従って，以下で記述していきたい。

（ア）　壺

壺①（＝広口壺）

倒卵形の体部にほぼ垂直に立ち上がる頸部から朝顔の花弁状に拡がる口縁部を有し、大形品が目立つ形式である。代表例は、第12図－３土器である。体部と頸部の形状と、口縁端部の形状により４次的形式としてさらに細分可能である。

壺②（＝直口壺）

倒卵形の体部にほぼ垂直に立ち上がるか、もしくは、やや外側に開きぎみにまっすぐ立ち上がる口頸部を備える。代表例は、第17図－18土器である。大形品、中形品でほぼ構成される。なお、第18図－２土器のように、直口壺に把手が付いたいわゆる水差し形土器も、大きく見れば、壺②形式と見て大過ないであろう。

壺③（＝広口細頸壺）

おそらく壺②の体部と同様の形態を採るが、体部と頸部の境目の径は壺②より狭く、そこから外側にまっすぐ口縁部に向かって延びる形状を示すか、もしくは、やや内湾ぎみに口縁部に向かう形状を採用する。代表例は、第15図－23土器、第97図－17土器である。口頸部には、本来２～３条の断面三角形の貼付突帯を有するはずであるが、代表例は本形式の最終型式と思われ、突帯は退化し、また凹線状沈線と融合している場合もあり、痕跡器官と捉えることができよう。ほぼ中形品、小形品で構成される。

壺④（＝細頸壺）

壺②（＝直口壺）からおそらく形式分化したと考えられる器種である。体底部の高さの１/２以上の長さを有する口頸部を持つのが特徴である。また、壺②のように口頸部に凹線状沈線文が数条施されることがある。代表例は、第62図－２土器である。壺②に同じく、大形品、中形品でほぼ構成される。

壺⑤（＝無頸壺）

代表例第15図－６土器のように、球形に近い体部に直立する非常に短い口頸部を有する形式である。小形品でほぼ占められている。ちなみに第23図－１土器のように口径25㎝を超えるものは、鉢の大形品として分類した方が良いであろう。

壺⑥（＝長頸広口壺）

壺①（＝広口壺）のより長めの頸部をもつ一群である。頸部の長さの目安は、口縁部径の２/３程度になる形式である。代表例は、第13図－１土器である。

壺⑦（＝短頸広口壺）

壺①（＝広口壺）と壺②（＝直口壺）を祖形に分化した形式と考えられる。代表例は、第17図－１土器である。この代表例のように、頸部は無いに等しく、そのまま外へ真っ直ぐに伸び、広がる口縁部が取り付く型式も見られる。

（イ） 甕

甕①

倒卵形の体部に接する口縁部の形状は、いわゆる「く」の字状を呈する。大形品が最も多く見られ、次いで中形品の割合が多い。小形品も存在する。また、口縁端部に２～３条の凹線文を施す場合が多い。そのため口縁端部は上方向、もしくは下方向、あるいは上下両方向に拡張する例が見られる。このように、器高と口縁部の形状の組み合わせで３～４次的形式において細分可能である。第23図－２土器が代表例である。

甕②

楕円形の体部に接する口縁部の形状は、いわゆる「く」の字状を呈するが、口縁部は外反して、端部は「コ」の字状に収める場合が多い。口縁端部には凹線文を施さない。体部最大径と口縁部最大径あるいは口縁部から体部の屈曲部径との差が、甕①よりも小さく、そのため口縁部から体部の屈曲部は同じ「く」の字状として表現するが、甕②の場合はその屈曲部が非常にあまい「く」の字の印象を受ける。ほとんどが中形品と小形品で構成される。代表例は、第23図－５、６、15土器である。体部上半内面には、口縁部との境の屈曲部までケズリ技法が施されている場合が多い。

甕③

倒卵形の体部に、いわゆる「く」の字状を呈する口縁部が接続すると思われるが、体部外面の調整技法がタタキ技法をそのまま多くの部分残したままである。通常はハケ技法やミガキ技法で丁寧にタタキ技法の調整痕を消すわけであるが、体部の大部分それを省略する形式である。代表例は、第25図－36土器である。量的には非常に少ない中での形式設定であるが、おそらく、大形品、中形品、小形品で構成されていると考えられる。口縁端部は、丸みを帯びる傾向が強く、したがって、端部に凹線状沈線は施されない。

（ウ） 鉢

鉢①

底部から口縁部までの立ち上がりが、いわゆる椀のように、下から上へ滑らかに拡がる形式である。したがって、基本的には口縁端部最大径が体部、底部よりも大きな値となる。代表例は、第29図－２土器である。大形品から小形品まで存在していると思われるが、形態的には、後述する高杯①と非常によく似ているため、破片での両者の識別は難しい場合もある。

鉢②

底部から口縁部までの立ち上がりで、底部と体部の境界は連続しており曖昧であるが、体部から直立

もしくは内傾して屈曲し、口縁部へと続く形状を有する。代表例は、第29図－８である。最大径が40cm以上の特大品である。第116図－10、11のように屈曲というより、丸まったような印象を受ける土器もある。

鉢③

脚台付鉢として形式分類可能な一群である。脚台と鉢の組み合わせが最も多いと考えられるが、時には、壺や甕に脚台が付加される場合も見受けられる。代表例は、第31図－28土器である。また、第31図－27土器のように把手が付く場合も、数は少ないながら認められる。

（エ） 高杯

高杯①

前述の鉢①の形態と同様に杯部形態が椀形を呈する一群である。代表例は第116図－27土器である。特大形品から小形品までの形式が存在すると思われるが、カネガ谷遺跡の高杯の中では数量は非常に少ない。

高杯②

前述の鉢②の形態と同様に杯部形態で口縁部が内傾もしくは直立する一群である。代表例は、第30図－16、17である。大形品、中形品、小形品で構成されるが、中形品の割合が多い。カネガ谷遺跡では本形式の高杯が最も多い。

高杯③

杯部形態が浅い皿（フライパン状）の形式を示す一群である。代表例は、第30図－８である。吉野川中流域の三野町大谷尻遺跡では、本形式が主体となるが、カネガ谷遺跡では非常に少ない形式である。

以上、壺、甕、鉢、高杯について、形式分類を行った。なお、壺、甕、鉢の底部について補足しておくと、いずれの底部も平底が主流であり、２～３割程度は上げ底を呈すると考えられる。

（２） 出土土器の数量分析について

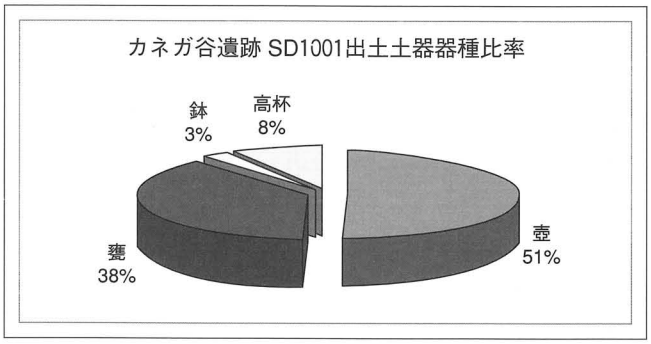
カネガ谷遺跡出土土器で、本報告書に実測図を掲載したのは、1,967点である。そのうち出土地点が明らかでない包含層出土の土器を除いた遺構出土の土器点数は、900点で報告書掲載点数の46％である。

また、遺構別にみた出土点数は、事実記載に掲げた通りで、竪穴住居跡からはあまりまとまって遺物が出土しておらず、環濠出土の土器が約７割を占めており、本遺跡の遺物出土の特徴と言えよう。また、竪穴住居跡と環濠以外の遺構は、ほとんど構築されていない。わずかに30基弱のピットが発掘されているが、それらの遺構からは遺物が出土していない。したがって、ここでの数量分析は、環濠（SD1001）出土土器に絞って行いたい。なお、環濠出土の報告書掲載の実測土器点数は、639点であるが、この中から壺①、壺②などと、いわゆる２次的形式にまで細分できた土器に関して分析対象ととした。底部だけのものや、柱状部のみで高杯と判別できるが、２次的形式に細分できないものに関しては除外した。そのため、後述するように高杯の比率がやや少ない傾向が認められることをお断りしておく。

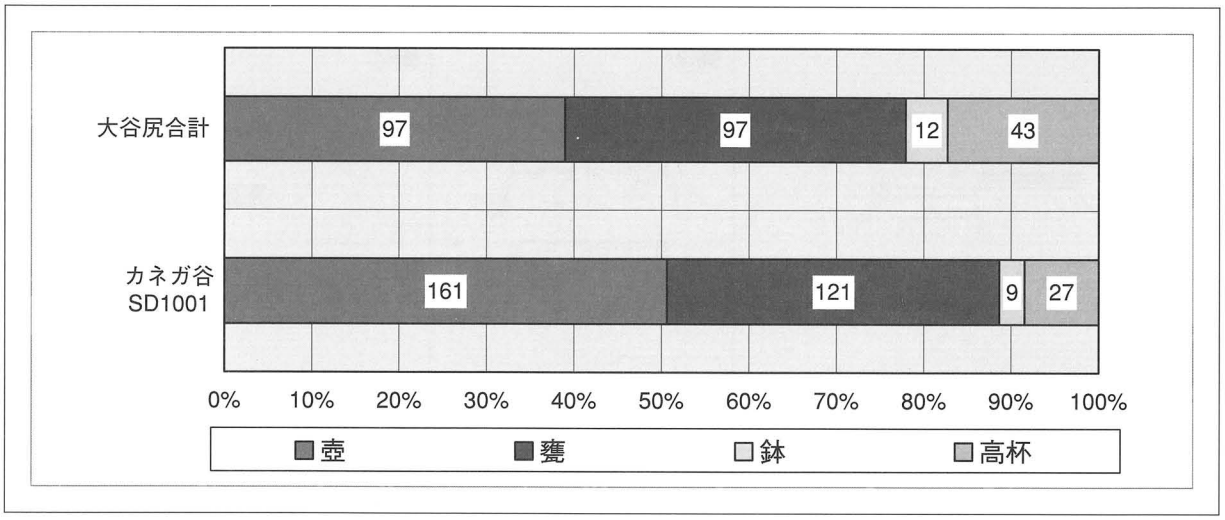
前項での土器器種分類に則って、形式分類を行い、都合16形式にして表にまとめた。壺①が全体の約４割を占め、主要な器種であることがわかる。次いで、甕①が、全体の約１/４を占め、この二形式で全体の約７割近くになる。その次の主要な形式としては、甕②、高杯②が約１割ずつを占め、最後の１割の部分を、残り12形式で分けるといった感じである。さらにこれらの２次的形式をまとめた壺、甕、鉢、高杯という１次的形式で見た表とグラフを掲げる。

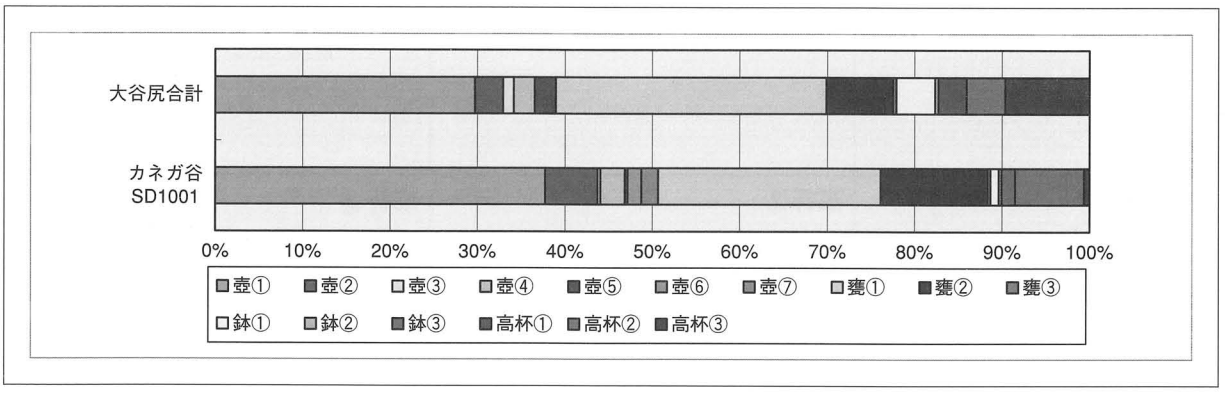
	壺①	壺②	壺③	壺④	壺⑤	壺⑥	壺⑦	甕①	甕②	甕③	鉢①	鉢②	鉢③	高杯①	高杯②	高杯③	合計
SD1001	120	19	1	9	1	5	6	81	39	1	3	1	5	0	25	2	318

	壺	甕	鉢	高杯	合計
SD1001	161	121	9	27	318



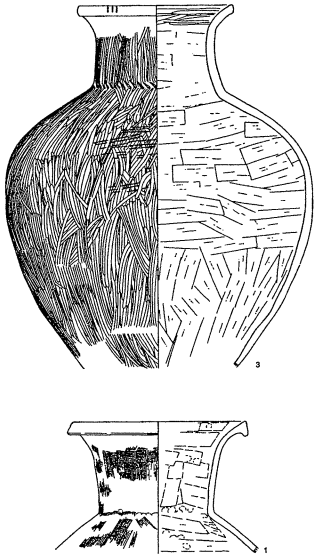
壺が約５割を占め、甕と合わせれば、全体の８割を裕に超えていることがグラフより見て取れよう。鉢が３％とかなり少ないことがわかる。土器の器種比率ではこのような傾向が読み取れるが、その機能と形状から木器で代用される頻度が最も高いと考えられる鉢の比率が低いことをどのように捉えるべきであろうか。土器以外の遺物からも当時の暮らしぶりを想像する視点が必要である。



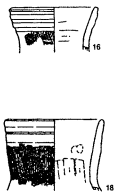


さてここで、カネガ谷遺跡と遺構や立地などの遺跡内容がよく似ている大谷尻遺跡との比較を試みたい。上記グラフは、土器の１次的形式および、２次的形式別に見た比率である。両遺跡とも前述したように、報告書掲載実測土器の中で、２次的形式レベルまで細分可能な資料を使い統計処理を行った。１次的形式では、高杯の割合が若干大谷尻遺跡の方が大きいが、ほぼ同じ比率を示している。

壺①

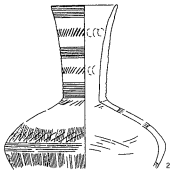


壺②

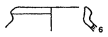


壺③

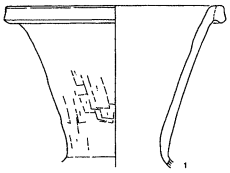
壺④



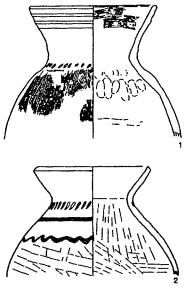
壺⑤



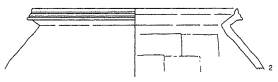
壺⑥



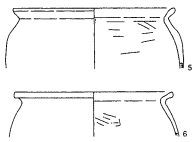
壺⑦



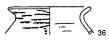
甕①



甕②

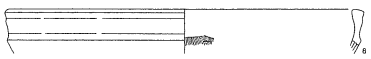


甕③

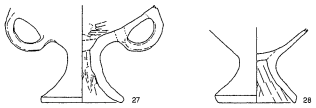


鉢①

鉢②



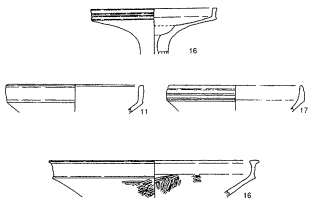
鉢③



高杯①

良好な資料少ない

高杯②



高杯③

カネガ谷遺跡出土土器形式分類図

一方、２次的形式では、壺①と甕①を合わせれば、全体の６～７割に達し、主要な形式を構成している。２次的形式で両遺跡の違いを見ていけば、甕②の割合が大谷尻遺跡よりカネガ谷遺跡の方が多く、その分鉢①の割合が大谷尻遺跡の方が多い。また、高杯③が大谷尻遺跡では高杯の２次的形式として主体をなし、高杯②は補完的な形式であるが、逆にカネガ谷遺跡では、高杯③が補完的な形式で、高杯②が主要な形式を構成している。この差が時期によるものなのか、地域差を反映するものなのかを次項で検討していきたい。

２　編年案概要（カネガ谷遺跡、光勝院寺内遺跡、矢野遺跡を中心に）

前項によるカネガ谷遺跡出土土器の分類にしたがって、鳴門市大麻町の光勝院寺内遺跡と、徳島市国府町の矢野遺跡出土の住居内一括出土資料[2)]を使って、編年案を提示したい。

光勝院寺内遺跡Ｃ地区２号竪穴住居出土資料

壺①、②、④、⑤の形式が認められる。壺①、②、④の口縁端部、および、頸部には凹線文が数条施される場合が多い。器壁は７～８㎜以上と分厚い印象を受けるものが主流で、中には１㎝を超えるものも存在する。壺⑤は、口径が20㎝以上ある大形品である。甕①、②の形式が認められる。明確に甕③に分類できる個体は認められない。ただし、体部片などでタタキ技法の後のハケ技法が非常に粗雑になっているものも見られる。甕①は、甕②の２倍以上の割合を占めている。甕①、②とも中、小形品よりも大形品の割合が多い。鉢①は見受けるが、壺、甕、高杯と比べれば非常に少ない器種である。高杯①、②は存在するが、高杯③は無いようである。なお、脚台部に凹線文を数条施すものも存在する。壺、甕、鉢の底部は平底と上げ底が同程度見られる。

矢野遺跡Ⅰ群SB2022・SB2037出土資料

壺①、②、④、⑤、⑦の形式が認められる。光勝院寺内遺跡と同様、口縁端部と頸部に凹線文を数条施す場合が顕著である。甕①、②とも特大形品から小形品まで見られる。鉢は、①、③が確認できるものの、量的には極めて少ない。高杯は②が主要な形式と考えられる。また、光勝院寺内遺跡と同様、脚台部に凹線文を施す場合が看取される。さらに、すべての器種で無紋化の兆しが認められる。とくに壺、甕体部で、器面最終調整をかなり省略して、タタキ技法が目立つ土器の割合も増えてくる。

矢野遺跡Ⅰ群SB2026・SB2033出土資料

壺①、②、④、⑤、⑦の形式が認められるが、器高50～60㎝以上の特大形品は、ほとんど姿を消し、大形品の割合も減少し、中小形品が目立つ。壺⑤は口径10㎝程度のものしか認められない。口縁端部と頸部に施されていた凹線文は、その条数が減り、しかも、深くしっかり刻み巡らされることはなくなる。凹線文というより、その痕跡器官として、凹線状沈線文と呼ぶことを採用したい。甕①、②とも特大形品から小形品まで存在するが、特大形品の割合は少ない。鉢①、②が認められるが、その他の器種と比べて圧倒的に少ない形式である。高杯①、②、③とも存在するが、②が主要な形式である。屈曲してほぼ垂直に立ち上がる口頸部が目立つが、外側にやや開く形式も一定量認められる。なお、器台（1821）も存在することを付け加えたい。また、全器種に共通して、器壁が５㎜以下の薄手の土器が目立つようになる。したがって、特大形品の割合は減少傾向にある。さらに、最終器面調整が簡略化されて、円形浮文などの装飾が施されることが、非常に少なくなっており、無紋化傾向が加速している。

以上、三つの一括資料について、その傾向を見たわけであるが、最後に、カネガ谷遺跡出土資料と比較したい。カネガ谷遺跡出土資料で、壺は①～⑦形式まで存在する。壺①、②、④、⑤、⑦の口頸部に

は、条数を減らした凹線状沈線文が巡る。この紋様以外には、装飾らしい装飾は施されない。甕①が主要な形式であるが、②も一定量存在し、甕③というタタキ技法を多用し、外面最終調整を大幅に簡略化した形式が認められる。鉢①、②、③が看取されるも、壺、甕、高杯ほど量は多くない。高杯②が主要な形式で、わずかに高杯③も存在する。すべての器種に共通して、器壁が薄くなり、しかも、外面調整が簡略化し、華美に装飾しない無紋化が顕著である。

このようなカネガ谷遺跡出土土器の形式分類された特徴は、前述の三つの一括資料からすれば、矢野遺跡Ⅰ群SB2026・SB2033資料に極めて近い。そして、器種全体の傾向で、器壁が分厚いものから薄いものへ、特大形品の割合が少なくなること、外面装飾が無紋化していくことに前後関係があるとすれば、光勝院寺内遺跡C地区2号住居と矢野遺跡Ⅰ群SB2022・SB2037は同一小様式で、その後の小様式として、カネガ谷遺跡と矢野遺跡Ⅰ群SB2026・SB2033が位置づけられよう。また、今回提示できなかったが、凹線文盛行期の様相を勘案して、凹線文盛行期をⅣ－2様式と筆者は呼称していることから、これに続く凹線文を始めとする紋様の省略化の初段階をⅣ－3様式とし、その基準資料として、光勝院寺内遺跡C地区2号住居と矢野遺跡Ⅰ群SB2022・SB2037出土資料を位置づけたい。さらに、全器種で紋様の省略化に拍車が掛かり、凹線文が退化して凹線状沈線文化し、器壁は薄いものが目立ち、とくに壺に顕著に見られる特大形品形式の消滅と、水平口縁高杯の消滅から高杯③の出現をもって、Ⅴ－1様式として前段階と区別したい。このⅤ－1様式の基準資料が、カネガ谷遺跡と矢野遺跡Ⅰ群SB2026・SB2033出土資料である。

そして、Ⅳ－1からⅣ－3様式までを弥生時代中期後半の土器と認識し、Ⅴ－1様式を後期初頭の土器として位置づけたい。なお、今回の編年図には、紙幅の都合上、Ⅳ－3からⅤ－1様式のみ掲示する。吉野川下流域の中期末から後期初頭の編年案であるが、この時期以前と以後についての編年案は、筆者が所々示している[3)]。一括出土資料の増加により、筆者が示してきた編年案について再構築し、別項で述べる所存である。また、今回の吉野川下流域の編年作業と吉野川中流域の編年作業を検討した結果、下流域のカネガ谷遺跡と、中流域の大谷尻遺跡は、ほぼ同一小様式（Ⅴ－1様式）の土器様相を示すことから、両遺跡の所属時期は後期初頭と考えられる。

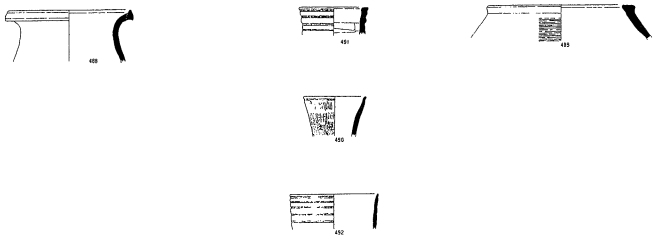
註）

1）近藤玲編『四国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財報告28大谷尻遺跡』徳島県埋蔵文化財センター調査報告書第53集　財団法人徳島県埋蔵文化財センター　2005年

2）光勝院寺内遺跡と矢野遺跡（Ⅰ群）の一括出土土器資料は、以下の文献による。
菅原康夫編『光勝院寺内遺跡－鳴門市大麻町萩原所在－』徳島県教育委員会　1984年
近藤玲・谷川真基編『矢野遺跡（Ⅲ）－一般国道192号徳島南環状道路建設に伴う発掘調査－』徳島県埋蔵文化財センター調査報告書第63集　財団法人徳島県埋蔵文化財センター　2006年刊行予定

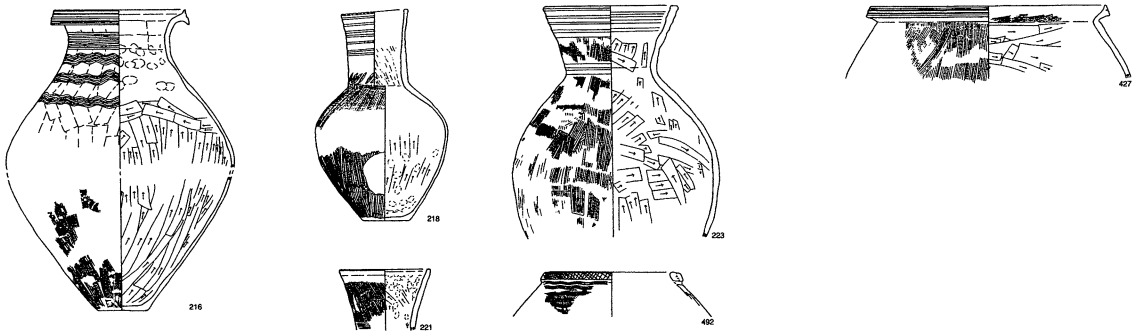
3）近藤玲「阿波の弥生中期中葉～後期初頭の土器」『弥生中期土器の併行関係　発表要旨集』第53回埋蔵文化財研究集会実行委員会　2004年

壺　　甕



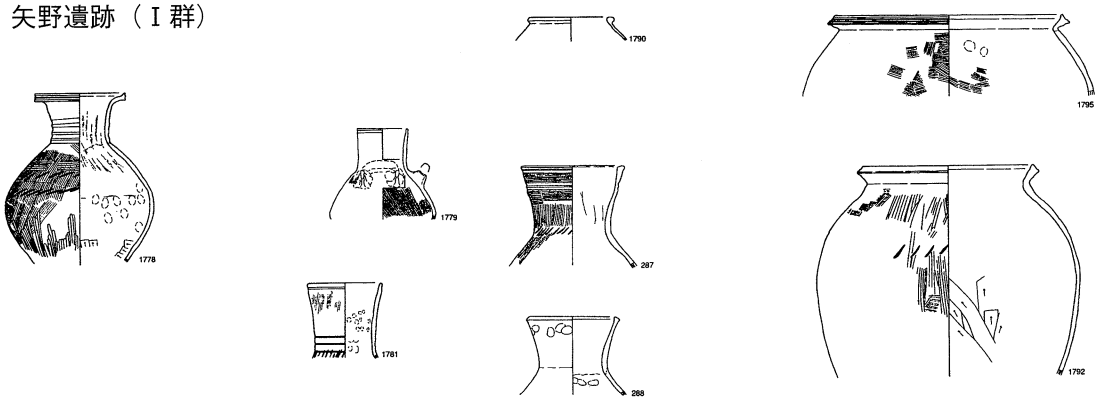
Ⅳ－3
光勝院寺内遺跡

Ⅳ－3　矢野遺跡（Ⅰ群）



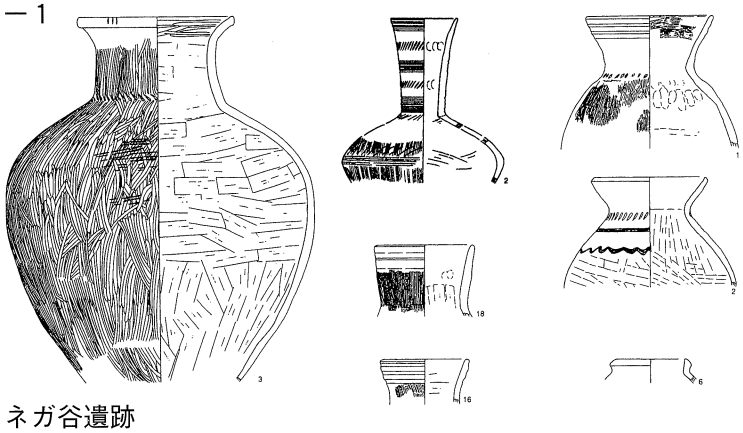
SB2022・SB2037

Ⅴ－1　矢野遺跡（Ⅰ群）



SB2026・SB2033

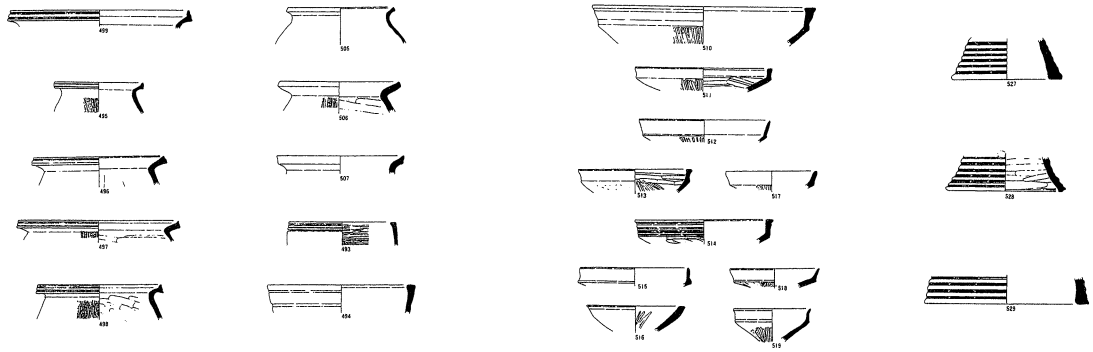
Ⅴ－1



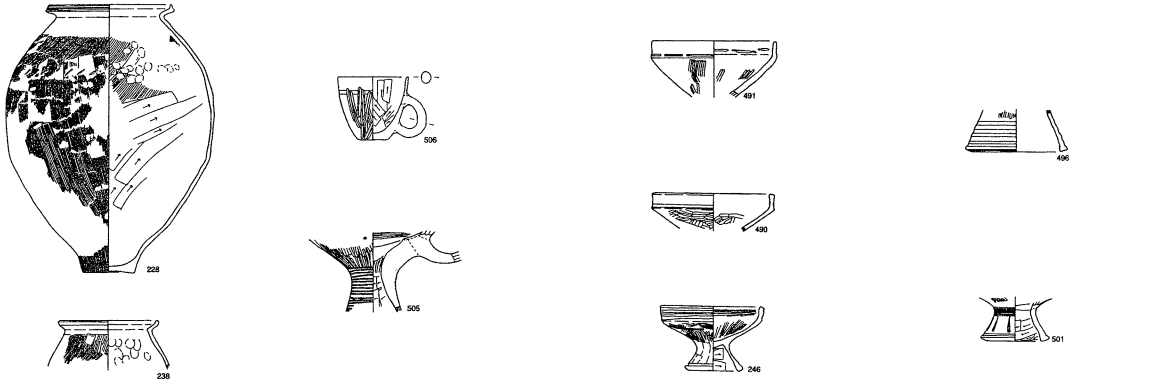
カネガ谷遺跡

吉野川下流域（Ⅳ－3～Ⅴ－1）編年図①

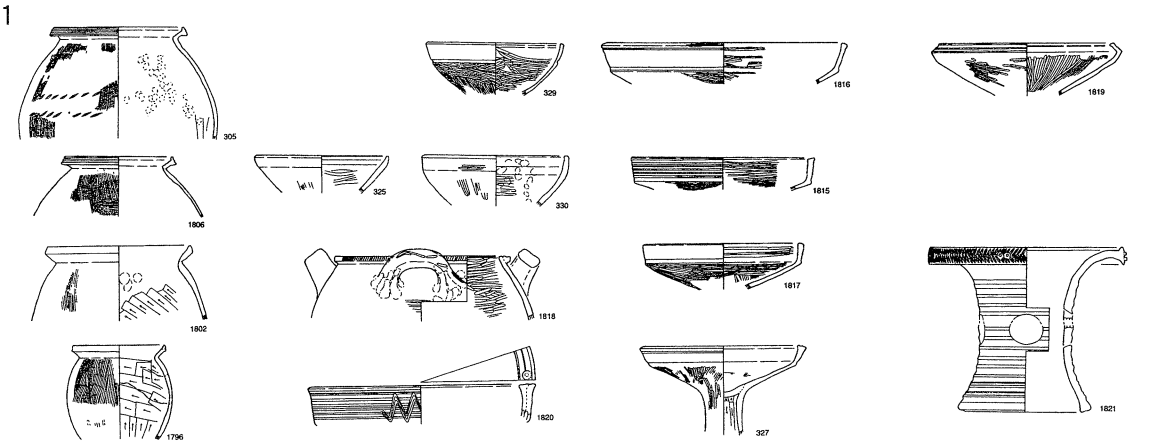
Ⅳ－3　　甕・鉢　　高杯（器台も含む）



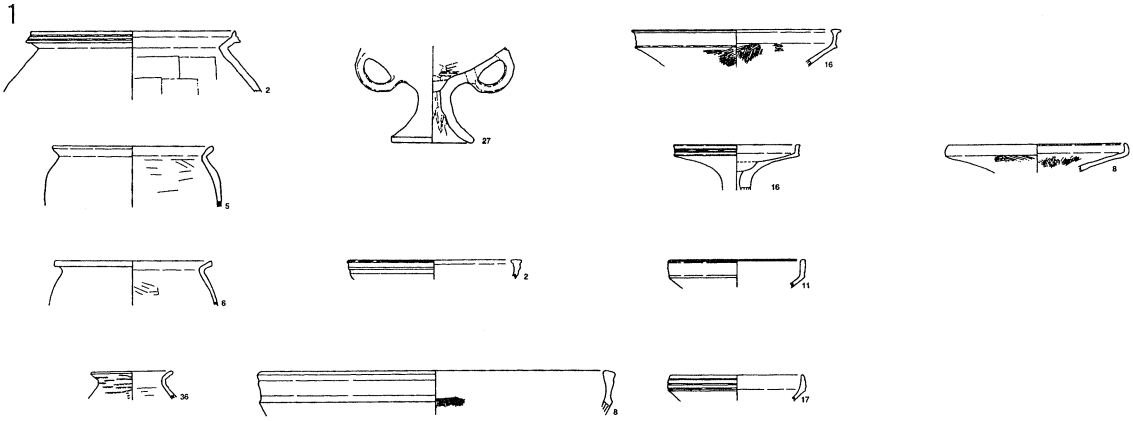
Ⅳ－3



Ⅴ－1



Ⅴ－1



吉野川下流域（Ⅳ－3～Ⅴ－1）編年図②

3　カネガ谷遺跡出土の石器について

器種比率について

表１の遺構別出土点数表を見る限り、石器は包含層からの出土が６～７割を占め、遺構出土の比率はそれほど高くないことがわかる。遺構の中では、やはり環濠（SD1001）からの出土が多いが、遺構出土の中の比率では約３割であり、土器がほとんど環濠から出土していることと比較すれば、少ない印象を受ける。土器と石器の廃棄パターンを考える上で非常に興味深い。

表１

カネガ谷遺跡	SB１	SB２	SB３	SB４	SB６	SB７	SB８	SB９	
出土点数	9	0	2	1	3	2	38	28	
カネガ谷遺跡	SB10	SB11	SB12	SB13	SB14	SD１	SD２	SD３	合計
出土点数	1	2	8	12	12	64	0	0	182

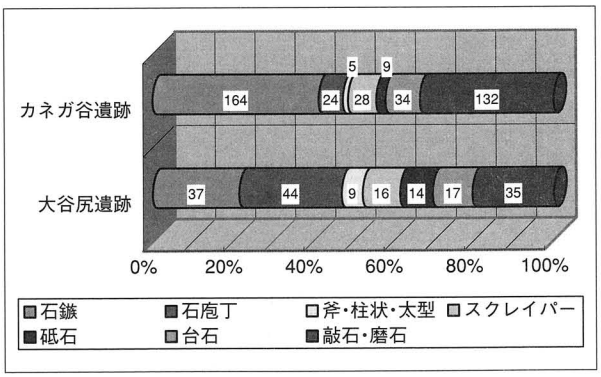
一方、剥片、石核なども含めた実測図掲載石器の内訳は、表２に掲げる通りである。最も多い器種は石鏃で、磨製のものも合わせると、道具類全体の約４割を占める。次いで、敲石が目立ち、磨石、台石などと合わせた礫石器の比率は４割以上となる。表には入れていないが、本遺跡を特徴付ける石器に投弾が挙げられる。点数にして1224点、重さ約56kgである。石鏃を武器と見なせば、武器の割合が高いと判断できる。投弾も投擲対象物を人と考えれば、かなり武器類を保持していたと考えられよう。ただし、石鏃、投弾ともその対象物に動物を想定した場合、狩猟を生業の根幹にしていた集落とみなすことができる。また、敲石などの礫石器を堅果類の磨り潰し道具と考えるならば、採集活動も食料獲得において重要であったことが想像される。

表２

器種	打製石鏃	磨製石鏃	打製石庖丁	太型蛤刃石斧	柱状片刃石斧	スクレイパー	砥石	台石	
カネガ谷遺跡 報告書掲載点数	141	23	24	1	4	28	9	34	
器種	敲石	磨石	石杵	石錘	石錐	楔形石器	剥片	石核	合計
カネガ谷遺跡 報告書掲載点数	112	18	2	2	5	35	44	30	512

剥片などを除いた、道具としての石器をその機能から六つにグループ化し、土器の分析で比較した大谷尻遺跡とここでも比較してみたい。グラフからは、カネガ谷遺跡の方が大谷尻遺跡より石鏃と敲石・磨石の比率が高いことがわかる。石鏃と敲石・磨石を足した割合が、石器全体の７～８割を占める。一方、大谷尻遺跡では、石鏃と敲石・磨石に石庖丁を足した割合が、石器全体の７～８割に達するという違いが認められる。

石鏃を狩猟道具と見なし、敲石・磨石に対して、堅果類の磨り潰し機能を付加すれば、採集活動が、カネガ谷遺跡の主な生業と見なすこともできる。しかし、敲石・磨石の中で、石器製作に関わるものの割合がどれだけ混じっているのかは明確にできない。石器の中には用途を一つに限定できない場合も少なからず存在する。堅果類の磨り潰しに使用していたものを石器製作に転用すること（その逆に石器製作用であったものを、ドングリなどの磨り潰しに使用した場合）も考えられよう。以上のように考えると、石器の器種比率からのみ生業を規定することは極めて難しい。



4　カネガ谷遺跡出土の武器（鏃）について

（1）　打製石鏃、磨製石鏃

前項で、打製石器の中でも石鏃の比率が高いということがわかったわけであるが、ここでは、その打製石鏃の用途についてその製作技術も交えて考えてみたい。

打製石鏃は141点出土しており、その半数以上が包含層からの出土である。そのため出土状況が不明な遺物が多く、石器製作過程の詳細はわからない部分が多い。また、打製石鏃はすべてサヌカイト製であり、ほとんどが香川県の金山産である。

石器製作工房と考えられるSB1008からは、サヌカイト製石鏃、石核、楔形石器、剥片が出土している。石鏃は細別12に分類できるが、そのうちの５種類５点がSB1008から出土している。Ａと分類される第64図－１は、長幅比が３倍以上ある細長い鏃身をもつものである。形だけみれば、年代的に開きはあるが、朝鮮半島で出土する磨製石鏃で、長身の有茎式の模倣かと疑いたくなるような石器である。第64図－２は、Ｄに分類される有茎式石鏃である。第64図－３・４は、Ｉに分類される。有茎式小形で、Ｄタイプより薄手の石鏃である。凹基式で、タイプＫに分類された第64図－５は、形態的に見れば、縄文時代の石鏃と似ているが、長さが３㎝とかなり大きい。

第65図－１から10は、石核である。これらは30ｇ以上のものも含まれており、また、包含層出土第133図－１・５などは、100ｇを超える剥片、およびＲ－フレークである。打製石鏃の出土数が圧倒的に多いことから、カネガ谷遺跡での打製石器製作は、ほぼ石鏃に特化されていたと推定できる。石器製作工房のSB1008内での詳細な出土状況が、遺構の遺存状態が良好でなかったため充分に把握できなかったが、遺物の観察からは、盤状の大形剥片石核から両極打法により適当な剥片を得たあと、主にフリーフレーキングで各タイプの石鏃が製作されたと考えられる。時間的な制約もあり、石器の接合関係が判然としない場合がほとんどである。剥片類のより細かな観察により、石鏃製作過程の復原が今後の課題である。

一方、磨製石鏃は23点出土しており、中国・四国地方や近畿地方も含めて、一遺跡でこれだけまとまって出土した例はあまり知らない。石鏃の形態は、無茎式の鉄鏃を模倣したものと思われる。石材は粘板岩であり、遺跡から最も近いところでは、鮎喰川流域で産出するが、カネガ谷遺跡出土石鏃の石材かどうか断定はできない。磨製石鏃の石材採集から製作までの一連の工程についても今後の検討課題と言えよう。

（2）　銅鏃

前項で、磨製石鏃の形態から鉄鏃の模倣品であることを推定した。カネガ谷遺跡出土銅鏃は、有茎式の鏃身が薄いタイプであり、兵庫県芦屋市会下山遺跡で出土している漢式三翼鏃のような厚手のものは出土していない。徳島県内では、矢野遺跡、延命遺跡、鮎喰遺跡、南庄遺跡で銅鏃出土例があるが、いずれもカネガ谷遺跡と同じタイプと考えられる。

漢式三翼鏃の形態的特長は、本遺跡で打製石鏃Ａタイプとしたものと近似した部分もあり、磨製石鏃、青銅製鏃、鉄鏃と合わせた総合的な理解が、今後、鏃の研究には必要となってくるであろう。

5　総論

（1）　カネガ谷遺跡の集落景観　－集落規模と立地の問題－

カネガ谷遺跡は、環濠を備える標高79～119mの高所に立地する集落遺跡であることが判明した。出土土器の検討から、ほぼ同一土器小様式（Ⅴ－1様式）に収まり、所属年代は、弥生時代後期初頭とかなり短い期間と認定できる。遺構は、竪穴住居として13棟検出でき、また、焼土坑も含め、ピット、土坑が約30基発見されている。これらの遺構を取り囲んで、環濠(段状遺構)が確認されている。ピット、土坑が少なく、竪穴住居も含めて、遺構同士の切り合い関係がほとんど認められないことからも、集落の存続期間は、それほど長いものにはならないと認められる。集落遺跡自体は、標高123mを最高所にする調査区外の北側の尾根に続くと考えられる。環濠で囲まれる集落の推定面積は、約1.5万㎡である。竪穴住居として検出されたものの中で、規模、構造から竪穴住居と認定できるものは13棟中10棟前後と思われる。したがって、未調査区の北側尾根筋にも5，6棟は竪穴住居跡が存在したと推定されるので、復原される集落全体では、15棟前後が存在していたと考えられよう。いま、竪穴住居跡1棟に住んだ人員を、5人と仮定すれば、集落全体では、70～80人の人々が居住していたと推測できるだろう。

遺物は、土器、石器、金属器と豊富な種類が見られ、出土場所は、環濠からのものが圧倒的に多い。遺構が構築されている尾根の傾斜が、比較的急なので、経年変化で遺構からの流れ込みにより、環濠内に遺物が溜まった可能性も排除できない。しかし、環濠内でとくに、遺物が集中している地点も無く、遺構が多い場所のすぐ下の環濠内で遺物が多く出土した形跡もないので、遺物は、集落経営時から廃絶時にかけて、環濠内へ廃棄されたものと指摘できよう。

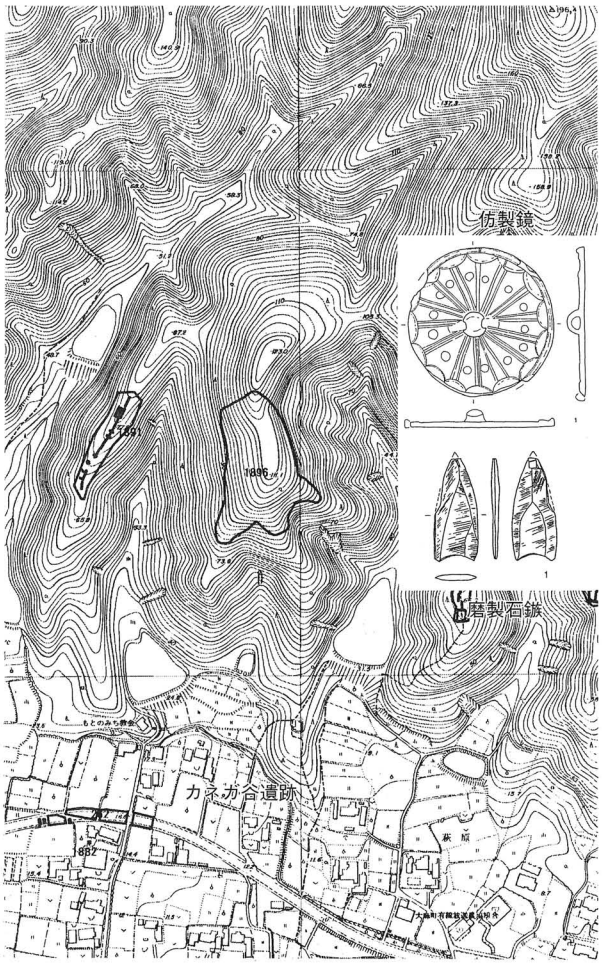
さて、高所に立地する集落遺跡についての問題について考えたい。水稲農耕を基盤に置く社会が弥生社会と定義するなら、カネガ谷遺跡は、水稲耕作可能な場所からの比高差は、50m以上になり、現代人の感覚からすると、日常生活に実に不便な所に集落が存在していると思える。ただし、打製石庖丁が20点以上見つかっており、石庖丁が収穫具とすれば、農耕に一定程度従事していたことが推定できよう。また、石器で、砥石や台石、敲石・磨石が合わせて150点以上見つかっており、集落内での生業を考える上で非常に興味深い。砥石の中には、鉄器の刃先を加工するためのものも含まれており、袋状鉄斧、鉄鑿などと考え合わせると、木材の伐採作業やその後の木製品製作に鉄製工具が盛んに用いられたことは、想像に難くない。敲石・磨石と台石は、堅果類の磨り潰しや、石器製作に使用されたことが窺われる。このように、生業面を考察する上で多くの材料を提示してくれる遺物が多い。

さらに、注目すべき遺物は、重さ50g程度に揃えられた1200点以上も出土した石製投弾が挙げられるだろう。そして、140点以上ものサヌカイト製打製石鏃や、おそらく形態的には鉄鏃を模したと考えられる磨製石鏃、1点だけの出土ではあるが鉄剣の存在も合わせると、武器の質的、量的な豊富さが印象的である。こういった武器類を備えた集落が、高さ最大5mにもなる環濠（段状遺構）で囲まれていることは、当時の集落としては特異であると言えるだろう。また、吉野川下流域の平野部すべてを眼下に望むことができるその眺望の良さは特筆すべきである。以上のような状況からすると、どうやら選地して集落建設を建設したことが窺えるのである。なお、筆者は、弥生時代に集落を外敵から防御し，共同体の結束を重視するという観点において，通常の集落とは一線を画して選地された高所に立地する集落を高地性集落と定義づけた。このような定義からすれば、カネガ谷遺跡は、高地性集落と定義づけできるだろう。弥生時代を象徴する集落遺跡として、カネガ谷遺跡を位置づけることができるのである。

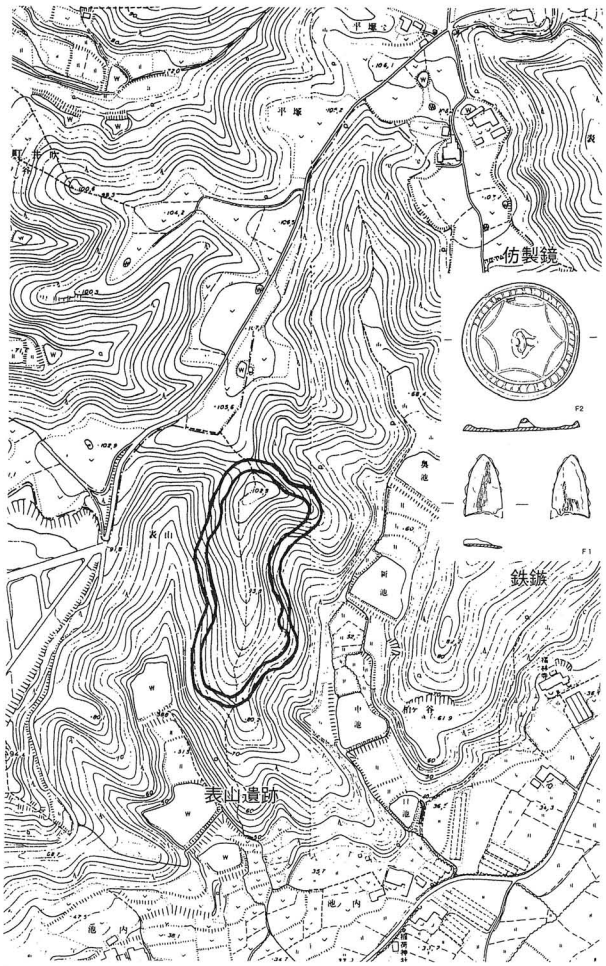
（2） まとめ－兵庫県神戸市表山遺跡との比較－

高所に立地する集落の中で、カネガ谷遺跡と類似する例として、徳島県では、三好郡三野町所在の大谷尻遺跡を挙げることができる。両遺跡の比較検討は、『大谷尻遺跡』報告書[1]で詳述したので、そちらを参照して頂きたい。結論からすると、高所に立地し、環濠を備え、武器の質的量的卓越性が垣間見え、後期初頭の極めて短い期間にしか集落が存在しなかったことを積極的に評価すれば、カネガ谷遺跡と大谷尻遺跡は、徳島県の集落遺跡の中で、非常に異質な集落として抽出が可能である。このような集落を筆者は、高地性集落と呼称するわけであるが、この高地性集落の類例として、ここでは、兵庫県神戸市表山遺跡を挙げ、カネガ谷遺跡と比較しまとめとしたい。

表山遺跡は神戸市西区西伊川谷町に所在する。平成８年に発掘調査され、その調査報告書が平成12年に刊行されている[2]。詳細はそちらに譲るとして、ここでは、主として、カネガ谷遺跡と共通する部分について見ていきたい。



カネガ谷遺跡地形図（S＝1/7500）
と出土遺物（S＝1/3）



表山遺跡地形図（S＝1/7500）
と出土遺物（S＝1/3）

	カネガ谷遺跡（徳島県鳴門市）	表山遺跡（兵庫県神戸市）
集落規模	推定面積約1.5万㎡ 環濠外は未調査区で遺構の広がり不明	推定面積約1.5万㎡ 環濠南の尾根筋にも竪穴住居などが展開
比高差	約50m	約45m
遺構	環濠：最大深度５ｍ 竪穴住居跡：13棟 その他：焼土坑	環濠：最大深度3.5m 竪穴住居跡：７棟 その他：段状特殊遺構、段状遺構、環濠に伴う橋状遺構
遺物（土器）	Ｖ－１様式（後期初頭）	Ｖ－１様式（後期初頭）
遺物（石器）	打製石鏃141点　磨製石鏃23点 石製投弾1224点 砥石９点 台石34点	打製石鏃２点 石製投弾１点 砥石２点 台石６点
鉄器	鉄剣、鉄鉾、刀子、袋状鉄斧、鉄鑿	鉄鏃、刀子、釣針
青銅器	小形仿製鏡Ｉａ一面が環濠底部で鏡面を下にして出土 銅鏃１点	小形仿製鏡Ｉｂ一面が環濠底部で鏡面を上にして出土

以上の図、および表からかなり類似した様相を示すことが考えられる。集落の規模、立地状況や出土遺構、遺物の種類において非常に似かよった傾向を示しているわけである。両遺跡とも同様な建設計画のもと、集落建設の際に選地している可能性も充分に指摘できよう。とくに、小形仿製鏡の廃棄の状況まで極めて似ており、鏡の使用方法に、当時の人々の精神世界が最も現れてくると仮定すれば、両遺跡に居住した人々は、近似した思考を持ち合わせたと言えるだろう。なお、小形仿製鏡は、韓国慶尚北道永川郡漁隠洞遺跡出土の韓鏡[3]に紋様構成は似ている。しかし、鏡径は、カネガ谷遺跡出土例の２倍以上の大形品であり、カネガ谷遺跡出土小形仿製鏡の出自は、朝鮮半島に求められるもののその製作地は明らかではない。また、袋状鉄斧もその形状から朝鮮半島で製作された可能性も考えられる。石鏃などの石器が多量に出土していながら、鉄器の質、量的な豊富さは、表山遺跡をカネガ谷遺跡は凌いでいる。瀬戸内海に直接面している表山遺跡の地理的な好条件とは相反する鉄器の出土状況を示している。表山遺跡は、石器総出土点数は約10点ほどで、鉄器もわずか３点のみの出土である。弥生時代後期初頭という短い期間において、石器の衰退と鉄器の普及を考える上で、カネガ谷遺跡、表山遺跡とも重要な資料を提示しており、朝鮮半島から瀬戸内海を含めた交流範囲を具体的に想定できる高地性集落の典型例として、両遺跡は評価できる。

註）

1）近藤玲編『四国縦貫自動車道建設に伴う埋蔵文化財報告28大谷尻遺跡』徳島県埋蔵文化財センター調査報告書第53集　財団法人徳島県埋蔵文化財センター　2005年

2）深江英憲ほか編『神戸市神戸西バイパス関係埋蔵文化財調査報告書Ⅰ　表山遺跡　池ノ内群集墳』兵庫県文化財調査報告第202冊　兵庫県教育委員会　2000年

3）高倉洋彰『日本金属器出現期の研究』学生社　1990年　218ページ　第51図１

引用・参考文献

川越　哲志　1993『弥生時代の鉄器文化』雄山閣

近藤　　玲　1999「徳島の弥生時代－縄文時代から古墳時代へ－」『真朱』３　㈶徳島県埋蔵文化財センター

柴田　昌児　2004「高地性集落と山住みの集落」『考古資料大観10遺構編』小学館

菅原　康夫　2000「萩原墳丘墓をめぐる諸問題」『前方後円墳を考える－研究発表要旨集－』古代学協会四国支部第14回大会

菅原　康夫　2002「弥生時代」『論集　徳島の考古学』論集徳島の考古学刊行会

寺澤　　薫　2000「王権誕生」第02巻　講談社

高倉　洋彰　1990『日本金属器出現期の研究』学生社

高倉　洋彰　1993「倭鏡の製作－弥生時代仿製鏡の製作地－」『鏡の語る古代史』季刊考古学第43集　雄山閣

寺前　直人　1999「近畿地方の磨製石鏃にみる地域間交流とその背景」『国家形成期の考古学』大阪大学考古学研究室10周年記念論集　大阪大学考古学研究室

徳島県埋蔵文化財センター　2001「阿讃山脈東南縁の古墳群－四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財調査概報－」『徳島県埋蔵文化財センター調査概報』第３集

兵庫県教育委員会「表山遺跡・池ノ内群集墳」『兵庫県文化財調査報告』第202冊

村上　恭通　1998『倭人と鉄の考古学』日本史の中の考古学　青木書店

カネガ谷遺跡
第1表　出土遺構一覧表
SB

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（m）	短軸（m）	深度（cm）	備考
SB1001	X·Y-10·11	半円形	L字状	5.2	4.6	66	1号竪穴住居跡。
SB1002	Y-9·10	半円形	L字状	2.5	2.2	10	2号　〃
SB1003	X·Y-12·13	半円形	L字状	7.2	5.9	5	3号　〃
SB1004	V-11	半円形	L字状	6.2	3.0	30	4号　〃
SB1005							欠番。
SB1006	A'·B'-9·10	半円形	L字状	6.2	3.0	30	6号竪穴住居跡。
SB1007	B'·C'-8·9	半円形	L字状	4.6	1.68	72	7号　〃
SB1008	O～Q-8·9	長楕円形	L字状	11.25	3.2	124	8号　〃 石器製作工房跡。
SB1009	S·T-5·6	円形	L字状	6.0	6.0	40	9号竪穴住居跡。
SB1010	J·K-10·11	ほぼ円形	逆台形状	4.4	4.0	40	10号　〃
SB1011	M-10	半円形	浅いD字状	6.1	2.5	13	11号　〃
SB1012	R·Q-7·8	円形	浅い逆台形状	5.4	4.1	30	12号　〃
SB1013	T·U-8	半円形	逆台形状	5.1	2.4	30	13号　〃
SB1014	V·W-8·9	半円形	L字状	5.5	2.2	36	14号　〃

SB1001内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	Y-10	円形	D字状	26	27	9	
EP-2	Y-11	楕円形	D字状	28	22	11	
EP-3	Y-11	楕円形	U字状	28	23	22	
EP-4	Y-11	円形	逆台形状	23	23	8	
EP-5	Y-11	楕円形	D字状	27	22	14	
EP-6	Y-10	円形	D字状	31	30	11	
EP-7	Y-11	円形	D字状	27	26	8	

SB1002内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	Y-9	楕円形	D字状	40	30	14	
EP-2	Y-10	円形	逆台形状	30	29	10	

SB1003内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	Y-13	円形	D字状	22	22	12	
EP-2	Y-12・13	円形	D字状	40	38	16	
EP-3	X-13	楕円形	逆台形状	34	28	10	

SB1004内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	V-11	楕円形	D字状	33	28	12	
EP-2	V-11	楕円形	浅いD字状	34	27	12	
EP-3	V-11	円形	浅いD字状	29	26	4	
EP-4	V-11	円形	U字状	19	17	16	
EP-5	V-11	円形	D字状	24	23	12	

SB1006内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	A'-9	円形	D字状	33	29	15	
EP-2	B'-9	楕円形	D字状	40	35	12	
EP-3	B'-10	円形	逆台形状	29	27	15	
EP-4	A'-10	円形	D字状	35	31	17	

SB1007内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	B'-8	楕円形	D字状	40	35	18	
EP-2	B'-9	楕円形	D字状	56	46	15	

SB1008内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
ED-1	P-8･9	細長い楕円形状	逆台形状	132	28	6	
ED-2	O-9	溝状	D字状	70	8	4	
EP-1	Q-8･9	円形	U字状	20	19	21	
EP-2	P-9	楕円形	浅いD字状	83	39	4	
EP-3	P-8	円形	D字状	49	47	12	
EP-4	P-9	楕円形	浅いD字状	80	45	7	
EP-5	P-9	隅丸方形	D字状	40	40	13	
EP-6	O-9	円形	D字状	20	19	6	
EP-7	O-9	円形	D字状	26	25	16	
EP-8	O-9	円形	浅いD字状	34	30	6	
EP-9	O-9	円形	D字状	25	24	6	
EP-10	O-9	円形	D字状	24	23	5	

SB1009内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	T-6	円形	D字状	18	17	7	
EP-2	T-6	円形	D字状	30	29	12	
EP-3	S-6	円形	D字状	26	24	10	
EP-4	S-6	円形	D字状	25	24	14	
EP-5	S-5	円形	D字状	27	24	12	
EP-6	S-5	円形	D字状	32	31	11	
EP-7	T-5	円形	D字状	24	23	12	
EP-8	T-5	円形	D字状	25	24	12	

SB1010内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	K-10	円形	D字状	20	20	12	
EP-2	K-11	楕円形	D字状	25	18	11	
EP-3	J-11	円形	D字状	24	23	11	
EP-4	J-10	円形	D字状	24	23	12	

SB1011内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	M-10	円形	D字状	30	29	11	

SB1012内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	R-8	円形	D字状	23	21	20	
EP-2	Q-8	円形	D字状	33	32	21	
EP-3	Q-7	楕円形	浅いD字状	30	25	8	
EP-4	Q-7	楕円形	U字状	35	26	29	
EP-5	R-7	円形	U字状	22	21	22	

SB1013内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
ED-1	T·U-8	溝状	逆台形状	400	30	13	
EP-1	U-8	円形	逆台形状	33	31	14	
EP-2	U-8	円形	四角形状	30	29	15	
EP-3	U-8	円形	D字状	25	24	10	
EP-4	T-8	円形	D字状	29	29	12	
EP-5	T-8	円形	D字状	32	30	11	
EP-6	T-8	円形	D字状	43	43	13	
EP-7	T-8	楕円形	D字状	49	18	12	

SB1014内遺構

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
EP-1	W-9	円形	浅いD字状	39	38	5	
EP-2	V-9	円形	浅いD字状	23	22	5	
EP-3	V-9	円形	逆台形状	25	24	13	

SD

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（m）	短軸（m）	深度（m）	備考
SD1001	H～B'-4～19	細長い溝状	L字状	170	5.0	1.2	段状遺構1。
SD1002	F～H-3～14	細長い溝状	L字状	50	1.5	6.8	段状遺構2。
SD1003	K～M-12～17	細長い溝状	L字状	30	1.0	0.4	段状遺構3。

SK

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
SK1001	Y-9	円形	浅いD字状	109	96	9	
SK1002	R-13	円形	浅いD字状	116	88	8	

SP

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
SP1001	Y-9	円形	浅いD字状	25	24	8	
SP1004	X-10	楕円形	四角形状	32	26	10	
SP1005	X-10	楕円形	D字状	52	48	14	
SP1007	X-10	円形	D字状	32	24	18	
SP1010	X-11	円形	浅いD字状	30	30	6	
SP1012	Y-13	円形	D字状	46	42	20	
SP1013	X-13	円形	四角状	34	32	10	
SP1014	W-11	楕円形	D字状	52	36	18	
SP1015	W-11	円形	D字状	32	30	10	
SP1019	U-14	円形	浅いD字状	30	25	5	
SP1020	U-14	円形	浅いD字状	42	35	7	
SP1021	T-14	円形	浅いD字状	40	30	6	
SP1023	T-12	円形	U字状	48	42	16	
SP1024	T-12	円形	D字状	40	30	10	
SP1025							欠番。
SP1026	S-12	円形	D字状	30	25	8	
SP1027	S-12	円形	D字状	30	25	18	
SP1028	S-12	楕円形	逆台形状	40	25	14	
SP1029	S-12	円形	浅いD字状	35	30	8	
SP1030							欠番。
SP1031	S-14	円形	浅いD字状	30	30	10	
SP1032	U-11	円形	D字状	42	40	20	
SP1036							欠番。
SP1037							欠番。
SP1038							欠番。

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（cm）	短軸（cm）	深度（cm）	備考
SP1039							欠番。
SP1040							欠番。
SP1041	I-7	円形	U字状	20	20	18	
SP1042							欠番。
SP1043	H-7	円形	D字状	22	20	20	
SP1044	H-7	円形	U字状	30	24	22	
SP1045	H-7	円形	U字状	20	20	20	
SP1046	I-8	円形	四角状	16	16	12	
SP1047	H-8	円形	U字状	20	20	18	
SP1048	H-8	円形	四角形状	20	18	8	
SP1049	H-7	円形	U字状	22	20	26	
SP1050	H-8	円形	四角形状	16	16	22	
SP1051	I-8	円形	U字状	26	22	18	
SP1052	H-8	円形	四角形状	20	20	18	

SM

遺構名	グリッド	墳丘形態	墓壙平面形態	墓壙断面形態	墓壙長軸(m)	墓壙短軸(m)	墓壙深度(m)	石室長軸(m)	石室短軸(m)	石室深度(m)	羨道長軸(m)	主軸方向	備考
SM1001	O·P-13·14	円墳	隅丸長方形状	逆台形状	6.75	2.6	1.2	2.9	1.15	0.79	2.4	N-82° -E	

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸（m）	短軸（m）	深度（m）	備考
SM1002	I-7·8			0.58	0.42	0.25	左数値は周壕内の甕の掘り方数値。
ED-1	I-7·8	溝状	D字状	2.12	0.68	0.33	

ST

遺構名	グリッド	平面形態	断面形態	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	備考
ST1001	O·P-13	楕円形	L字状	1.85	0.7	0.12	

第2表　出土遺物観察表

SD（青銅器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	その他の法量（cm）	残存率	部位	備考
第10図-1	SD1001	A'-8	段状遺構基底面	内行花文放射線状文鏡	面径6.1	5.8	縁高0.3 鈕高0.66 鏡面0.18	30.4		9/10		完鏡(鏡縁1/2欠損)。
第11図-10	SD1001	J-5	遺構面直上	銅鏃	3.2	1.2	0.3	1.8		1/3	鏃身部	

SD・SB・包含層（鉄器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	その他の法量（cm）	残存率	部位	備考
第11図-1	SD1001	H-8	南斜面カット面	袋状鉄斧	11.0	5.5	2.8	279.5		ほぼ完形		
第11図-2	SB1009	T-6	床面	袋状鉄斧	6.8	4.2	1.5	79.7		4/5		
第11図-3		K-16	包含層	袋状鉄斧	4.8	3.9	1.5	42.3		1/2		
第11図-4		K-16	包含層	鉄斧	3.9	2.9	1.3	56.0				
第11図-5			包含層	鉄剣	16.8	3.5	0.7	134.4				
第11図-6		Q-10	包含層	刀子	4.6	1.9	0.4	19.1		1/3	刀部先端	
第11図-7			包含層	鉄鉾	6.9	2.6	5.5	66.1				
第11図-8		G-6	包含層	鉄鑿	15.6	1.7	1.5	83.5				
第11図-9			包含層	鉄鎌	8.2	4.2	0.6	98.4				
第87図-1	SB1013	T-8	床面	鉄鑿	12.1	1.9	1.2	78.8		1/1		

SM（鉄器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	その他の法量（cm）	残存率	部位	備考
第164図-1	SM1001（石室）	O-13		鉄鏃	11.3	鏃身部3.1 茎部0.8	鏃身部0.2 茎部0.4	22.0		ほぼ完形		
第164図-2	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	11.1	鏃身部3.5 茎部0.9	鏃身部0.25 茎部0.4	23.2		ほぼ完形		
第164図-3	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	10.0	鏃身部3.2 茎部0.8	鏃身部0.25 茎部0.3	20.6		ほぼ完形		
第164図-4	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	8.7	鏃身部3.0 茎部0.9	鏃身部0.3 茎部0.4	24.9		9/10		
第164図-5	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	12.5	鏃身部3.1 茎部0.9	鏃身部0.3 茎部0.35	28.1		ほぼ完形		
第164図-6	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	13.1	鏃身部3.2 茎部0.8	鏃身部2.5 茎部0.8	31.0		ほぼ完形		
第164図-7	SM1001（石室）		床面 e-fライン	鉄鏃	13.8	鏃身部2.4 茎部1.1	鏃身部0.2 茎部0.3	16.5		4/5		
第164図-8	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	9.2	鏃身部2.9 茎部0.9	鏃身部0.2 茎部0.5	16.7		4/5		
第164図-9	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	15.7	鏃身部2.2 茎部0.7 0.5	鏃身部0.4 茎部0.4 0.5	20.6		4/5		
第164図-10	SM1001（石室）	O-13・14	床面 埋土	鉄鏃	14.0	鏃身部2.1 茎部0.8	鏃身部0.2 茎部0.5	22.1		9/10		
第164図-11	SM1001（石室）	O-13	床面	鉄鏃	8.3	1.2	0.3	11.4		1/2	柄部	
第164図-12	SM1001（石室）	O-14	埋土	鉄鏃	2.6	2.5	0.2	4.3		1/1		飾金具？

SD（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径（cm）	体部最大径（cm）	底径（cm）	頸部（脚柱）径（cm）	器高・残存高（cm）	その他の法量（cm）	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第12図-1	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～体部 2/3	22.5			15.1	17.3		口縁～体部	頸部直線的にやや外方に延びる。口縁部緩やかに外反して端部は三角形状を呈する。体部内湾しながら下方に延びる。口縁端部貼付。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(11条/1.2cm)。体部タテハケ(10条/cm)。頸部と体部の境にユビオサエ。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ヘラケズリのちナデ。体部ヨコヘラケズリ。頸部と体部の境にユビオサエ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第12図-2	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	26.6			16.8	14.2		口縁～頸部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。口縁部外反。口縁端部は肥厚して上方に拡張する。 頸部外面に4段の列点文、口縁端部外面に5条の凹線文、長方形状の浮文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(5条/cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ハケ(3条/cm)・ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第12図-3	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～体部下半 2/3	20.3	40.0		16.0	48.0		口縁～体部下半	体部内壁しながら上方に延び、倒卵形を呈する。頸部はほぼ直立して上方に延びる。口縁端は外反し端部は四角く収める。口縁端部外面に刻目文、頸部と体部の境に列点文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅4.5mm/本)。体部タテヘラミガキ(幅4.5mm/本)。前部タタキ(3本/cm)残存。 内面：口縁部ヨコヘラミガキ(幅4.5mm/本)。頸部ナデ。体部上半ヨコヘラケズリ(幅3cm/本)。体部下半タテヘラケズリ(幅3cm/本)。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第12図-4	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部1/4	22.5			15.5	11.4		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反して上方に延びる。口縁端部はつまみ出して尖る。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅5㎜/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第12図-5	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部1/2	19.6			16.2	9.0		口縁～体部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文・竹管文。頸部と体部の境に列点文も施す。	外面：口縁部ナデ。頸部ナデ。体部タテヘラミガキ(幅2.5㎜/本)。 内面：口縁部ナデ。頸部ナデ。体部摩滅のため不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第12図-6	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部3/4	20.4			15.6	10.5		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部外面に浅い凹線文・刻目文、頸部と体部の境に列点文を施す。	外面：口縁部ヨコナデ。タテヘラミガキ(幅3㎜/本)。 内面：口縁～頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第12図-7	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部4/5	16.6			12.8	9.0		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部やや拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(5条/cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第12図-8	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部1/3	17.6			12.8	9.0		口縁～頸部	頸部やや外方に開きながら直線的に上方に延びる。口縁部外反。口縁端部は四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅3㎜/本)。 内面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅3㎜/本)・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：黒褐	
第12図-9	SD1001	J-7	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部1/4	16.0			13.0	7.5		口縁～頸部	頸部直立気味に上方に延びる。口縁部外反。口縁端部やや肥厚する。口縁端部外面に3条の凹線文。頸部と体部の境に刻目文。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(12条/cm)。体部ヘラミガキ(幅2.5㎜/本)。 内面：ナデ。頸部と体部の境に強いナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第12図-10	SD1001	I-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部1/4	17.5			11.6	8.0		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し外面に2条の凹線文を施す。頸部外面に列点文。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(10条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第13図-1	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部1/1	28.8			13.4	21.3		口縁～頸部	頸部やや外方に直線的に上方に延びる。口縁部外反。口縁端部貼付。	外面：口縁部ナデ。頸部ナデ(板ナデ)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第13図-2	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部1/1	24.4			13.5	13.8		口縁～頸部	口縁～頸部直線的にやや外方に延びる。口縁端部貼付(剥落)。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテヘラミガキ(幅4㎜/本)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第13図-3	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部2/5	24.8				9.5		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め外方に延びる。口縁端部は三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：暗灰黄 内面：暗灰黄	
第13図-4	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部1/9	22.2				8.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・黒色斑粒	外面：褐 内面：褐	
第13図-5	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部1/3	19.8			13.0	6.7		口縁～頸部	頸部ほぼ直立し口縁部外反。口縁端部はやや拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：赤褐	
第13図-6	SD1001	Q-5・6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部1/4	17.2			11.8	7.2		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(幅5条/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第13図-7	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部1/7	23.4				7.7		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ヨコハケ(6条/cm)。頸部ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第13図-8	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部1/7	21.0			14.8	6.6		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部はやや下方に拡張する。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(5条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第13図-9	SD1001	Y-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部9/10	19.7			12.5	6.7		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。外面に2条の凹線文、頸部と体部の境に刺突文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第13図-10	SD1001	J-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部1/4	18.0			15.2	8.5		口縁～頸部	頸部直立気味に上方に延びる。口縁部外反。口縁端部やや拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第13図-11	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部1/3	18.1			13.2	8.4		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は浅く凹む。頸部と体部の境に列点文。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部粗いタテハケ(5条/2cm・板ナデ)。 内面：口縁～頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第13図-12	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁～体部1/4	17.6			12.6	8.4		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや拡張し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第13図-13	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/4	17.0			13.0	7.5		口縁～体部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。頸部内面に接合痕。	外面：口縁部ナデ。頸～体部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第13図-14	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	14.0			12.0	6.5		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。端部は四角く収める。頸部と体部の境に列点文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ。体部ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第13図-15	SD1001	J-16	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部 1/2	16.0			12.1	6.5		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(11条/1.6cm)。内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第14図-1	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	19.2				4.9		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部やや肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第14図-2	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	20.0				5.0		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部やや下方に拡張する。口縁端部外面に2個1対の竹管文。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：暗灰黄 内面：赤褐	
第14図-3	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/4	20.0				5.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反して上方に延びる。口縁端部は三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	搬入品。
第14図-4	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	20.0				5.4		口縁部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第14図-5	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	16.4			10.3	6.2		口縁～頸部	頸部ほぼ直立して上方に延び、口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第14図-6	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	15.5			8.0	6.0		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・砂岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第14図-7	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/4	14.4				7.2		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第14図-8	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～体部 1/7	13.3			10.5	6.4		口縁～体部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第14図-9	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/4	20.0			15.8	6.0		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部はやや拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄褐	
第14図-10	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	19.0			15.2	5.0		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は四角く収める。口縁端部外面に竹管文を2段に施す。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第14図-11	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	15.6			14.2	4.9		口縁～頸部	口縁～頸部外反。口縁端部は上方に拡張する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第14図-12	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部 1/8	15.6			10.8	9.7		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部やや肥厚する。頸部と体部の境に列点文を施す。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ。内面：口縁～頸部ユビオサエ・ナデ。	長石・雲母・黒色斑粒・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第14図-13	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	14.8			13.0	5.0		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに上下に拡張。頸部直ぐ直立。	外面：ナデ。内面：ナデ。ケズリ。	石英・片岩・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第14図-14	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/13	14.1			11.2	5.4		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第14図-15	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/1	10.4			7.7	5.9		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：口縁部ナデ。頸部ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：褐灰	
第14図-16	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/15	14.0			10.6	3.0		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第14図-17	SD1001	I-9	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	17.0			12.0	8.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ。頸部タタキ(3本/cm)残存。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第14図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/3	17.0			12.4	6.5		口縁～頸部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。口縁部外反。口縁端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文、刻目文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：口縁部ナデ。頸部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第14図-19	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	16.3			13.7	8.0		口縁～頸部	頸部ほぼ直立し口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石	外面：黄橙 内面：褐灰	
第14図-20	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/1	17.0			12.0	8.4		口縁～頸部	頸部ほぼ直立して上方に延び、口縁部緩やかに外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：口縁部ナデ。頸～体部タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：口縁部ナデ。頸部ヨコヘラケズリのちナデ。ヘラミガキ(幅3.5mm/本)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第14図-21	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/11	16.3			13.9	6.3		口縁～頸部	頸部直立して上方に延び、口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に列点文を巡らす。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐 内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第14図-22	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	16.4				4.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：明黄褐	
第14図-23	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	13.4				3.5		口縁～頸部	頸部直立して上方に延びる。口縁部外反。口縁端部はややつまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第14図-24	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～体部 1/6	13.1			9.6	7.9		口縁～体部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部はやや拡張する。	外面：口縁～頸部ナデ。体部タテハケ(10条/cm)。 内面：口縁～頸部ナデ・ユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：浅黄橙	
第15図-1	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	14.7				4.3		口縁～頸部	頸部直線的に斜め上方に延び、口縁部短く外反。口縁端部は僅かに拡張し四角く収める。頸部外面に列点文を施す。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第15図-2	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	12.9				4.5		口縁～頸部	頸部ほぼ直立して上方に延び口縁部緩やかに外反。口縁端部丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第15図-3	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	12.8				4.2		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第15図-4	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	10.8				3.7		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：黒褐	
第15図-5	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	11.0				4.4		口縁～頸部	頸部直線的に上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄橙	
第15図-6	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	9.0			11.0	3.1		口縁部	口縁～頸部短く直立。口縁端部はやや尖る。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：灰黄褐	
第15図-7	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/9	12.0				3.6		口縁部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部は丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第15図-8	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/4	11.2				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部は僅かに上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：黒褐	
第15図-9	SD1001	L-18	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	15.0				1.8		口縁部	口縁部外反。端部はやや拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい橙	
第15図-10	SD1001	X-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/11	13.0				1.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部は肥厚し四角く収める。口縁部内面および端部外面に竹管文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第15図-11	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/9	14.8				2.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄橙 内面：オリーブ黒	
第15図-12	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	12.9				1.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部は僅かにつまみ上げて尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：黄灰	
第15図-13	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/13	12.2			9.6	3.5		口縁～頸部	頸部ほぼ直立して口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第15図-14	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	11.7				4.8		口縁部	口縁部ほぼ直立して上方に延びる。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：赤	
第15図-15	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	10.5				2.0		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐 内面：褐	
第15図-16	SD1001	N-13	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部 1/8	10.6				5.1		口縁～頸部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。端部は丸みをもつ。外面に凹線文、竹管文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第15図-17	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	9.0				3.6		口縁部	口縁部斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・片岩・雲母	外面：明褐 内面：にぶい褐	
第15図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	9.2		7.8		3.7		口縁部	口縁部直線的にやや外方に延びる。口縁端部は丸みをもつ。外面に凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第15図-19	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	9.0				4.8		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。口縁部外面に凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：橙	
第15図-20	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	13.6				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第15図-21	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/14	13.5				2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部は僅かに拡張する。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	高杯脚部の可能性有り。
第15図-22	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	14.2				3.8		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部は丸く収める。口縁部に円形穿孔(8箇所)。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)・ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	高杯脚部の可能性有り。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第15図-23	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	12.8				3.4		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に竹管文。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。	石英・長石・砂岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：褐灰	高杯脚部の可能性有り。
第15図-24	SD1001	B-4	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	12.7				4.3		口縁部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第15図-25	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部 1/6	11.6				4.0		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部やや拡張する。頸部外面に凹線。	外面：ヨコナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第15図-26	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/15	12.6				2.6		口縁部	口縁部斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄褐 内面：灰黄褐	
第15図-27	SD1001	B'-4	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	12.0				2.7		口縁部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第15図-28	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	10.6				2.7		口縁～頸部	頸部直線的に上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第15図-29	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	11.1				3.6		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。端部は丸く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：黒褐	
第15図-30	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/14	15.6				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部は三角形状を呈する。口縁部端部貼付。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母	外面：橙 内面：明赤褐	
第15図-31	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	12.2				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：灰黄褐	
第16図-1	SD1001	M-17	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	29.2				2.5		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文、刻目文、4個1組の竹管文(復元12ヵ所)、口縁端部内面に竹管文を施す。	外面:ナデ。 内面:ナデ。	石英・長石・雲母	外面:橙 内面:橙	
第16図-2	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	30.0				3.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部は上下に拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・砂岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第16図-3	SD1001	X-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	24.0				3.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。口縁端部貼付。口縁端部外面に2条の凹線文および竹管文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第16図-4	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/15	23.8				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第16図-5	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/11	21.0				2.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部は上方に拡張し尖る。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：淡黄	
第16図-6	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	19.0				3.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第16図-7	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	18.0				4.4		口縁部	口縁部外反。端部やや拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ヨコハケ(8条/cm)・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい褐	
第16図-8	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	18.2				4.0		口縁～頸部	頸部ほぼ直立し口縁部外反。口縁端部は僅かに拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(5条/cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第16図-9	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	15.8				3.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面:ナデ。 内面:ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第16図-10	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	16.2				2.9		口縁～頸部	口縁部外反。端部はやや拡張する。口縁外面に2条の凹線文、刻目文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第16図-11	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	17.6				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部は肥厚し、外面に3条の凹線文を施す。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	雲母・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第16図-12	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/14	16.2				3.2		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び、口縁部外反。口縁端部丸みをもつ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ(ヘラミガキ)。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第16図-13	SD1001	Y-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	15.8				4.1		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：黄橙 内面：浅黄橙	
第16図-14	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	15.5				3.6		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び、口縁部緩やかに外反。口縁端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：橙	
第16図-15	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/9	16.8				3.1		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第16図-16	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/9	16.8			11.0	3.5		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部はやや肥厚する。口縁端部外面に刻目文。	外面：口縁部ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第16図-17	SD1001	H-10	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/12	15.5				2.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：赤褐	
第16図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/4	15.4				2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第16図-19	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	14.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部外方に拡張する。	外面：口縁部ナデ。頭部タテハケ(14条/cm)。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第16図-20	SD1001	Y-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	14.2				2.8		口縁部	頸部上方に延び口縁部外反。口縁端部は肥厚する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第16図-21	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/9	15.0				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第16図-22	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/13	15.0				2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第16図-23	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/14	12.0				3.0		口縁部	頸部直立して上方に延び口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第16図-24	SD1001	I-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/17	20.9				2.0		口縁部	口縁部外反。端部上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文、2個1組の円形浮文を施す。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第16図-25	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	21.0				1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部はやや上下に拡張する。外面に刻目文、竹管文を施す。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第16図-26	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	20.0				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄 内面：黄灰	
第16図-27	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	19.3				2.3		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄褐	
第16図-28	SD1001	I-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部 1/12	19.5				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや下方に拡張する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい赤褐	
第16図-29	SD1001	N-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	19.0				1.5		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：橙	
第16図-30	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	17.0				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：赤褐 内面：にぶい黄褐	
第16図-31	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/16	17.0				1.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第16図-32	SD1001	X-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	16.4				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部は肥厚し四角く収める。口縁端部外面に凹線文および竹管文を施す。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：褐灰	
第16図-33	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/11	14.8				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第16図-34	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	15.0				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第16図-35	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/11	19.4				1.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部は上方に拡張する。口縁端部外面に2段の竹管文を巡らす。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：明褐 内面：明褐	搬入品。
第17図-1	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁～体部 3/4	16.6			11.7	17.4		口縁～体部上半	口縁～頸部直線的に外方に延びる。口縁端部は丸く収める。体部内湾しながら下方に延びる。口縁部外面に3条の凹線文、頸部と体部の境に列点文を巡らす。	外面：口縁～頸部ナデ。体部タテハケ(13条/1.8cm)。頸部と体部の境にユビオサエ。内面：口縁部ヨコハケ(8条/cm)。頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。頸部と体部の境にユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
第17図-2	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁～体部 1/3	14.2	22.8		10.6	14.4		口縁～頸部	口縁部直線的に外反。口縁端部やや四角く収める。体部中央部に最大径。頸部と体部の境に列点文、肩部に3条の櫛描直線文、その下に4条の櫛描波状文を施す。	外面：口縁～頸部ナデ。体部ナデ(板ナデ)。内面：口縁～頸部ヨコナデ。体部タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第17図-3	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/4	12.8			8.9	7.5		口縁部	口縁部緩やかに外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第17図-4	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/5	12.8				7.1		口縁～頸部	口縁部やや外反しながら直線的に上方に延びる。端部は四角く収める。口縁外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(15条/1.2cm)。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第17図-5	SD1001	U-6	覆土岩盤直上	壺	口縁～体部2/3	12.6			10.8	7.4		口縁～体部	口縁～頸部緩やかに外反しながら斜め上方に延びる。口縁端部はやや丸みをもつ。口縁部外面に2条の凹線文および円形穿孔(3ヵ所)を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：口縁～頸部ナデ・ユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐灰内面：にぶい橙	
第17図-6	SD1001	Z-5	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/8	11.7			10.9	7.7		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(10条/1.8cm)。内面：口縁部ナデ。頸部ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第17図-7	SD1001	Q-6	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/4	9.8			9.2	8.6		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部は丸みをもつ。頸部と体部の境に列点文。頭部内面に接合痕。	外面：口縁～頸部ナデ。体部タテハケ(9条/cm)。内面：口縁～頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：明赤褐	
第17図-8	SD1001	R-6	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/6	10.0			8.8	5.5		口縁～頸部	口縁～頸部やや外反して直線的に上方に延びる。口縁端部は丸く収める。頸部稽部外面に列点文。	外面：ナデ。内面：ナデ（板ナデ）。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：明赤褐	
第17図-9	SD1001	R-6	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/4	12.8			12.2	7.0		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ナデ・ユビオサエ。	長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐内面：にぶい褐	
第17図-10	SD1001	V-6	覆土岩盤直上	壺	口縁～頸部1/12	13.2				7.8		口縁～頸部	頸部直立して上方に延び、口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(7条/cm)。内面：摩滅のため調整不明。	雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐内面：橙	
第17図-11	SD1001	不明	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/6	18.2			10.6	8.4		口縁～頸部	頸部緩やかに外反しながら上方に延び、口縁部外反。口縁端部はやや肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：明黄褐内面：にぶい黄橙	
第17図-12	SD1001	不明	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/4	19.0				7.5		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。口縁部下外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：灰黄褐	
第17図-13	SD1001	P-5	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/12	13.8				4.5		口縁部	口縁部やや外反しながら上方に延びる。端部は四角く収める。口縁外面に4条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐内面：明赤褐	
第17図-14	SD1001	U-6	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/12	13.0			9.6	5.5		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ(板ナデ)。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：灰褐	
第17図-15	SD1001	K-17	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/6	12.4			10.8	5.9		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：オリ-ブ灰内面：橙	
第17図-16	SD1001	O-5	覆土岩盤直上	壺	口縁～頸部1/2	11.1				6.0		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反して上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に3条の浅い凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。タテハケ(8条/cm)。内面：口縁～頸部ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第17図-17	SD1001	P-5	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/12	12.9			11.1	7.3		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。端部は四角く収める。頸部外面に竹管文を巡らす。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：橙	
第17図-18	SD1001	J-6	覆土岩盤直上	壺	口縁～頸部1/3	12.4			11.4	9.5		口縁～頸部	口縁部ほぼ直立して上方に延びる。口縁端部丸みをもつ。口縁端部外面に凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(11条/1.4cm)。内面：ヘラケズリのちユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙内面：にぶい橙	
第17図-19	SD1001	U-6	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/12	11.8			8.6	8.6		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は丸く収める。口縁部外面に4条の凹線文、頸部外面に刻目文、その下に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：黄褐内面：暗オリ-ブ	
第17図-20	SD1001	O-5	覆土岩盤直上	長頸壺	口縁～頸部1/4	9.4			6.9	10.2		口縁～頸部	頸部直線的に上方に延びる。口縁端部は丸く収める。口縁外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(6条/cm)。内面：ユビオサエ・ナデ。	長石・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙内面：橙	
第17図-21	SD1001	不明	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/4	12.0			9.9	10.2		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。口縁部外面に5条の凹線文。頸部稽部外面に列点文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐内面：褐	
第17図-22	SD1001	O-5	覆土岩盤直上	壺	口縁部1/6	9.2				5.2		口縁～頸部	頸部直線的に上方に延びる。口縁端部は丸く収める。口縁部外面に3条の凹線文その下に竹管文。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明黄褐内面：明黄褐	
第18図-1	SD1001	Q-5・6	覆土岩盤直上	壺	体部1/10					10.5		体部	体部内湾しながら頸部に延びる。体部に把手が付く。	外面：摩滅のため不明。内面：剥離のため不明。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：にぶい黄橙	
第18図-2	SD1001	P-5	覆土岩盤直上	壺	体部上半1/5					8.0		体部	体部内湾。肩部に「C」字状の把手が付く。	外面：ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ヨコヘラケズリ・ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙内面：灰	把手付壺の可能性有り。
第18図-3	SD1001	R-6	覆土岩盤直上	壺	頸～体部1/4				13.3	10.5		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部内湾しながら下方に延びる。	外面：頸部摩滅のため調整不明。体部ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：頸部ナデ。頸部と体部の境にユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙内面：暗灰黄	
第18図-4	SD1001	Q-5	覆土岩盤直上	壺	頸～体部1/5				12.0	9.2		頸～体部	頸部やや外反して上方に延びる。体部内湾。頸部外面に5条の凹線文。	外面：ナデ。内面：頸部ナデ。体部ナデ・ユビオサエ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	Q-5・6・17 SD1001内出土遺物含む。
第18図-5	SD1001	O-5	覆土岩盤直上	壺	頸～体部1/8				12.6	6.5		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内湾。	外面：頸部タテハケ(10条/cm)。体部タテハケ(10条/cm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。頸部に接合痕。	石英・長石・雲母	外面：黒褐内面：黒褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第18図-6	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	体部上半 1/8					6.6		体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：タテハケ(8条/cm)。 内面：タテ・ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第18図-7	SD1001	F-6	覆土 岩盤直上	長頸壺	頸部 1/3				8.6	9.7		頸～体部	頸部直立。外面に3条の凹線文を施す。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ。粘土接合痕残存。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰	
第18図-8	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/8				10.7	6.0		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部内彎。体部と頸部の境に列点文。	外面：頸～体部タテハケ(9条/cm)。 内面：頸部ユビナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第18図-9	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/4				11.0	5.6		頸～体部	頸部直立して上方に延びる。体部内彎しながら下方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第18図-10	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/3				10.6	6.4		口縁～体部	頸部直立して上方に延びる。体部下方に拡がる。	外面：頸～体部タテハケ(8条/1.5cm)。体部部分的にヘラミガキ。 内面：頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
第18図-11	SD1001	N-6	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/5				9.6	5.7		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。頸部と体部の境に烈点文。	外面：ナデ。頸部ナデ。 内面：頸部ナデ。体部ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第18図-12	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/4				11.0	6.9		頸～体部	頸部直立して上方に延びる。口縁部外反。頸部と体部の境に列点文。	外面：タテハケ(6条/cm)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄 内面：黒褐	
第18図-13	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/3				12.2	10.0		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部内彎しながら下方に延びる。	外面：頸部ナデ。体部上半タテハケ(8条/1.4cm)。体部下半タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ナデ。頸部と体部の境にユビオサエ顕著。頸部に接合痕あり。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第18図-14	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/12				10.3	7.4		頸～体部	頸部直立気味に上方に延びる。体部内彎しながら下方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅7mm/本・板ナデ)。 内面：頸部ナデ。体部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：黒褐	
第18図-15	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/4				14.6	7.1		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：頸部タテハケ(15条/1.1cm)。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第18図-16	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/4				14.4	7.7		頸～体部	頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。体部内彎。	外面：頸部ナデ。体部タテハケ(9条/cm)。 内面：頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第18図-17	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	台付壺	脚柱部 1/2				6.9	8.0		脚柱部	体部上方に延び、脚部下方に拡がる。	外面：タテハケ(11条/cm)。 内面：ナデ。	雲母・長石・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第19図-1	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/5				17.4	13.1		頸部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。頸部と体部の境に列点文、その下に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第19図-2	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/4				13.6	10.0		頸部	頸部やや外方に開きながら直線的に上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：橙	
第19図-3	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/6				12.5	5.5		頸部	頸部ほぼ直立して、やや斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第19図-4	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/3				15.8	7.7		頸部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。頸部下半に矢羽状の列点文を施す。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：明黄褐	
第19図-5	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/4				12.8	7.8		頸部	頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。頸部外面に凹線文。頸部と体部の境に把手の痕跡。	外面：ナデ・タテハケ(8条/cm)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第19図-6	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/4				10.5	8.3		頸～体部	頸部外反しながら上方に延びる。体部内彎しながら下方に延びる。頸部と体部の境に列点文。	外面：頸部タテハケ(15条/cm)。体部タテヘラミガキ。 内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄橙	
第19図-7	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/3				13.7	6.6		頸～体部	頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁部外反。頸部と体部の境に列点文(刺突文)。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：頸部ヘラケズリのちナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：灰	
第19図-8	SD1001	Y-6	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/12				15.8	4.6		頸～体部	頸部直立して上方に延びる。体部内彎しながら下方に延びる。頸部と体部の境に列点文。	外面：タテハケ(5条/cm)。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい褐	
第19図-9	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/12				7.2	4.7		頸～体部	頸部直立して上方に延びる。頸部と体部の境に突帯文その上から列点文を施す。	外面：頸部タテハケ(7条/cm)。 内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第19図-10	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	長頸壺	頸部 1/5				7.9	5.3		頸部	頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。頸部外面に凹線文。	外面：ナデ・タテハケ(7条/cm)。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：黄灰	
第19図-11	SD1001	J-15	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/12					4.5		頸部	頸部上方に延びる。頸部と体部の境に列点文。	外面：頸部タテハケ(7条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第19図-12	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/6				14.1	6.7		頸～体部	頸部直線的に斜め上方に延びる。体部内湾しながら下方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第19図-13	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	壺脚台	脚台部 1/8			11.0		5.2		脚台部	脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：黒	
第19図-14	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/4				8.9	3.5		頸～体部	頸部外反しながら上方に延びる。体部内湾しながら下方に延びる。	外面：頸～体部タテハケ(10条/cm)。 内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第19図-15	SD1001	F-5	覆土 岩盤直上	壺	体部 1/3		13.0			6.7		体部	体部やや肩が張る。	外面:タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：板ナデ(ヘラケズリ)。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第19図-16	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	壺	体部 1/10					8.1		体部	体部内湾。外面に櫛描波状文。	外面：ナデ・タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第19図-17	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	頸部					6.4		口縁部	頸部外面に凹線文。	外面：タテハケ(13条/cm)・ナデ。 内面：ナデ。	長石・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	破片。
第19図-18	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	体部							体部	櫛描波状文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	破片２個。
第19図-19	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	体部 4/5		15.7		7.1	14.0		頸～体部	頸部僅かに内傾しながら立ち上がる。体部中位に最大径。	外面：上部ハケ(6条/cm)のちミガキ(幅3.5mm/本)。下部板ナデ。 内面：頸部と体部の境はヘラケズリ。体部下半横ハケ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第19図-20	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	体部 1/6		19.1			11.3		体部	体部内湾。	外面：体部上半タテハケ(4条/cm)。体部中位ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。下半タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：オリーブ褐	
第19図-21	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	体部 1/6		18.4		8.7	9.1		体部	体部内湾。	外面：ナデ(ヘラミガキ)。 内面：体部上半ヘラケズリのちナデ・ユビオサエ。体部下半タテヘラケズリ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：黄褐	
第20図-1	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6					10.1		口縁部	体部内湾しながら斜め上方に延びる。	外面：タタキ(3本/cm)のちタテハケ(10条/1.2cm)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：黄灰 内面：にぶい黄橙	
第20図-2	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			14.0		7.7		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅6mm/本・板ナデ)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：明赤褐 内面：黒褐	
第20図-3	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			10.2		6.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：灰	
第20図-4	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			11.6		7.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。外底面タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第20図-5	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			7.9		3.0		体～底部	平底。底部短く立ち上がり、体部は斜め外方に延びる。	外面：ヨコヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第20図-6	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			13.4		3.6		底部	ド-ナツ状の底部。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ・ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第20図-7	SD1001	B'-4	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			13.0		5.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキ(6条/1.9cm)のちタテヘラミガキ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
第20図-8	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/9			12.4		5.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい褐	
第20図-9	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			10.0		5.0		底部	僅かにあげ底。体部は斜め外方に延びる。外面に接合痕残存。	外面：タテハケ(6条/cm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第20図-10	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			14.8		5.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(板ナデ)。 内面：タテヘラケズリ(板ナデ)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：橙	
第20図-11	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			11.8		13.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：斜め方向の粗いヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第20図-12	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			8.0		8.1		体～底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：黒褐	
第20図-13	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			9.4		6.0		底部	僅かにあげ底。底部短く直立し体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄灰 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第20図-14	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			8.0		4.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部ミガキ(幅6.5mm/本)・ナデ。外底面ナデ・ヘラミガキ(幅2mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第20図-15	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			7.3		5.1		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：ヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄橙 内面：淡黄	
第20図-16	SD1001	H-9	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			9.7		5.4		底部	ややあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキ(3本/cm)のちタテハケ(10条/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。外底面：タタキ(3本/cm)のちタテハケ(10条/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ナデ。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第20図-17	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			9.3		4.0		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：暗灰 内面：灰	
第20図-18	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			5.3		7.9		底部	僅かにあげ底。体部は内型しながら上方に延びる。	外面：タタキ(3本/cm)のちナデ。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第20図-19	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 3/4			11.2		7.0		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩	外面：黄橙 内面：灰白	
第20図-20	SD1001	I-7	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			8.6		5.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第20図-21	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			8.1		5.2		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリ。	長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい褐	
第20図-22	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 3/4			10.2		6.1		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。内底面ヘラミガキ(幅2.5mm/本)。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰褐 内面：にぶい褐	
第20図-23	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/12			9.6		4.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：黒褐	
第21図-1	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 2/3			10.0		4.1		体～底部	平底。底部短く立ち上がり、体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキのちナデ。内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄	
第21図-2	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 2/3			10.2		6.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(4条/cm)・ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黄橙 内面：灰白	
第21図-3	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			9.5		4.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキ(4本/cm)・タテハケのちタテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。外底面ハケ(4条/5mm)のちヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい橙	
第21図-4	SD1001	Y-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			10.6		5.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリのちヘラミガキ(幅3mm/本)・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	鉢の可能性有り。
第21図-5	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			9.2		5.8		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：赤褐 内面：黄褐	
第21図-6	SD1001	G-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.6		5.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄褐	
第21図-7	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			7.0		4.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテ・ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第21図-8	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			9.8		4.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:明褐 内面:褐灰	
第21図-9	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			8.2		5.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・黒色斑粒	外面:浅黄橙 内面:灰	
第21図-10	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/12			7.0		5.1		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面:にぶい橙 内面:にぶい橙	
第21図-11	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.0		3.9		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面:黒褐 内面:黒褐	
第21図-12	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			7.4		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面:明赤褐 内面:明赤褐	
第21図-13	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			6.4		4.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面:にぶい橙 内面:褐灰	
第21図-14	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			10.0		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面:褐灰 内面:にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第21図-15	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			10.6		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(18条/cm)のち タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面:にぶい黄橙 内面:にぶい黄橙	
第21図-16	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			9.2		5.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:にぶい赤褐 内面:明赤褐	
第21図-17	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			8.0		4.6		底部	平底。体部は内湾しながら斜め外方に延びる。	外面：タタキのちナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面:にぶい赤褐 内面:褐灰	
第21図-18	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			10.4		4.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面:明褐 内面:にぶい黄褐	
第21図-19	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			10.1		4.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:明赤褐 内面:にぶい褐	
第21図-20	SD1001	F-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			9.5		4.5		底部	あげ底。体部斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ。 内面：ヘラケズリ。粘土接合痕残存。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:橙 内面:橙	
第21図-21	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			7.5		4.3		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリのちナデ(板ナデ)。	石英・長石	外面:橙 内面:明赤褐	
第21図-22	SD1001	K-15	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			10.8		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面:橙 内面:橙	
第21図-23	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			8.9		3.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:黒褐 内面:灰黄褐	
第21図-24	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			8.8		2.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面:黒褐 内面:橙	
第21図-25	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.8		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ（幅3mm／本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面:灰黄褐 内面:にぶい褐	
第21図-26	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			9.1		3.4		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ（幅5mm／本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:橙 内面:にぶい黄橙	
第21図-27	SD1001	J-15	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			7.7		4.0		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面:摩滅のため調整不明。 内面:タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面:にぶい黄橙 内面:にぶい黄橙	
第21図-28	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			9.0		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:にぶい褐 内面:にぶい橙	
第21図-29	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			11.0		3.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：黄灰	
第21図-30	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			9.0		3.0		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第21図-31	SD1001	B'-4	覆土 岩盤直上	壺	底部 3/4			8.0		3.1		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ。 内面：摩滅のため調整不明。	雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第21図-32	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			6.0		3.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰黄褐	
第21図-33	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			7.0		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ。 内面：ヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黄灰 内面：明黄褐	
第21図-34	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/8			11.5		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第21図-35	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			8.8		3.0		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：暗灰黄	
第21図-36	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			7.0		3.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：にぶい橙	
第21図-37	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.0		3.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅5mm/本・板ナデ)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰褐 内面：にぶい赤褐	
第21図-38	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 2/3			6.2		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第21図-39	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			10.4		2.7		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第21図-40	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			8.4		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰褐 内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第21図-41	SD1001	L-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			6.0		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：暗褐 内面：黒	
第21図-42	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			7.8		3.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黄灰 内面：灰	
第21図-43	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテ方向の板ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第21図-44	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			5.0		2.2		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)・ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第21図-45	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			7.6		4.0		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内　面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第21図-46	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			9.0		4.4		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外　面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第21図-47	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			15.0		2.3		体～底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第22図-1	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			9.0		3.2		底部	僅かにあげ底。体部斜め外方に延びる。	外面：タテヘラケズリ(幅2mm/本)・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：暗灰黄 内面：浅黄	
第22図-2	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.6		3.0		底部	僅かにあげ底。体部斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：褐灰	
第22図-3	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			5.9		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ミガキ。(幅2.5mm/本)外底面ナデ。 内面：ユビナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第22図-4	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			5.8		5.0		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第22図-5	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/8			8.4		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅4.5mm/本・板ナデ)。 内面：ナデ。	長石・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい黄橙	
第22図-6	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			7.4		3.7		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキ(4本/cm)のちナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：黒褐	
第22図-7	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			7.8		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
第22図-8	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			7.4		2.2		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅5mm/本・板ナデ)。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石・赤色斑粒	外面：褐 内面：灰黄褐	
第22図-9	SD1001	B'-4	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			7.3		2.8		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)・ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：褐灰	
第22図-10	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/8			7.9		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。接合痕残存。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第22図-11	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			6.5		2.4		底部	僅かにあげ底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・角閃石・黒色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：黒褐	搬入品。
第22図-12	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/12			6.4		3.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)。 内面：強いユビナデ。	石英・長石・雲母	外面：黒褐 内面：灰黄	
第22図-13	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/6	14.0			13.5	4.5		口縁～体部	口縁部外反。四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第22図-14	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	底部 2/3			7.6		3.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄	
第22図-15	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			7.7		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰褐	
第22図-16	SD1001	H-14	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			7.9		3.1		底部	僅かにあげ底。底部短く直立し、体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	雲母・石英・長石・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第22図-17	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			7.0		3.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい赤褐	
第22図-18	SD1001	T-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			4.6		3.5		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第22図-19	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			6.5		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅6mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄 内面：にぶい黄褐	
第22図-20	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/7			9.0		1.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：黒褐	
第22図-21	SD1001	X-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			4.5		2.7		底部	平底。底部短く直立し体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(5条/cm)。 面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：灰褐	
第22図-22	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			3.3		2.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい褐	
第22図-23	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			9.0		3.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：褐灰	
第22図-24	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.0		3.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：灰黄褐	
第22図-25	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 3/5			8.8		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ユビオサエ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄	
第22図-26	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			8.4		3.4		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅5.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第22図-27	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			6.2		2.6		体～底部	平底。底部短く直立して体部は外方に延びる。	外面：ナデ。ユビオサエ。 内面：ヘラミガキ(板ナデ)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第22図-28	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			8.2		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ハケ(9条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第22図-29	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			7.6		3.4		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第22図-30	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			6.8		3.8		底部	ややあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ・摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第22図-31	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			7.7		2.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ユビオサエ・摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：赤橙	
第22図-32	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/7			6.4		2.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：暗灰	
第22図-33	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			4.2		1.5		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅3mm/本・板ナデ)。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第22図-34	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			4.7		2.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第22図-35	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			8.0		4.2		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第22図-36	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			9.8		3.5		底部	平底。底部短く直立し体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第22図-37	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			7.4		2.6		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第22図-38	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			6.0		3.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅4.5mm/本)。 内面：ナデ。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄 内面：黒褐	
第22図-39	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			5.0		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキのちナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄灰 内面：黒褐	
第22図-40	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			6.2		3.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第22図-41	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/2			4.2		3.2		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第22図-42	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			7.2		3.6		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：橙	
第22図-43	SD1001	J-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			8.2		2.9		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(11条/1.5cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第22図-44	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/6			5.0		2.5		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅1.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第22図-45	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			6.4		1.8		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：明褐 内面：黄褐	
第22図-46	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			3.8		2.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄灰 内面：にぶい黄褐	
第22図-47	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	台付壺	脚部 1/1			12.0		13.3		脚部	体部直線的に斜め上方に延びる。脚部下方に拡がり、端部は丸く収める。	外面：タテハケ(8条/cm)。 内面：ユビオサエのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第22図-48	SD1001	T-6	覆土 岩盤直上	台付壺	脚部 1/9			15.0	10.0	8.4		脚部	脚部下方に拡がる。端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリのちナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄褐	脚台。
第22図-49	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	台付壺	脚部 2/3				12.6	7.5		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや肥厚し四角く収める。脚注部にヘラ描直線文、脚裾部に2条の凹線文を施す。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚下半ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ。脚裾部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第22図-50	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	把手	把手 3/4					7.8		把手	「C」字状に彎曲。断面四角形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙	壺把手の可能性有り。
第22図-51	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	把手	把手 3/4						8.0	把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・片岩	外面：明黄褐 内面：黄橙	壺把手の可能性有り。
第22図-52	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	把手	把手 1/1						5.8	把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第22図-53	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	把手	把手 1/1					8.2		把手	「C」字状に彎曲。断面楕円形。	外面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙	
第22図-54	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	把手	把手 3/4					6.2		把手	「C」字状に彎曲。断面四角形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：褐	
第22図-55	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	把手	把手 2/3					6.5		把手	「C」字状に彎曲。断面楕円形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙	
第22図-56	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	把手	把手 2/3						5.3	把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母	外面：明黄褐 内面：明黄褐	壺把手の可能性有り。
第23図-1	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	把手付甕	口縁部 1/7	25.8			25.4	8.2		口縁～体部	口縁部短く外反。端部は四角く収める。体部内彎。肩部に把手が付く。その下に刺突文を巡らす。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第23図-2	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	27.0			25.0	8.0		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第23図-3	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	21.5			20.0	6.8		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部はやや上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部 ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第23図-4	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/7	23.4			20.4	5.9		口縁～体部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第23図-5	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	21.0			19.6	8.0		口縁～体部	口縁部外反。端部は丸みをもつ。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第23図-6	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	20.7			18.8	5.9		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。体部内彎。	外面：口縁部ナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第23図-7	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	23.2			20.2	4.5		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部はつまみ上げて尖る。	外面：ナデ。 内面：ケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐 内面：橙	
第23図-8	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	19.3			17.6	5.4		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げて尖る。	外面：ハケ・ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第23図-9	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	18.0			16.4	5.5		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第23図-10	SD1001	X-5・6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	15.0			12.8	3.5		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁部屈曲して直立する。二重口縁。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第23図-11	SD1001	I-8	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	15.3			14.7	3.8		口縁部	口縁部外反。端部僅かにつまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第23図-12	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/3	17.4			15.1	8.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコヘラケズリ・摩滅のため調整不明。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：明黄褐	
第23図-13	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	19.0			17.8	6.2		口縁部	口縁部外反。端部やや肥厚し、四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：灰白	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第23図-14	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	16.0			14.8	6.0		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第23図-15	SD1001	U-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	18.5			18.5	4.8		口縁～体部	口縁部短く外反。口縁端部は四角く収める。体部内彎。	外面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第23図-16	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	21.0			20.8	3.6		口縁部	口縁部外反。端部ややつまみ上げて尖る。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(8条/cm)。 内面：ユビオサエ・ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第23図-17	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	22.0			20.7	4.4		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部ハケ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第23図-18	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	21.1			19.6	4.1		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第23図-19	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	18.0			17.2	4.0		口縁～体部	口縁部外反。端部は肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい赤褐	
第23図-20	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/15	25.0				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第24図-1	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	18.8			16.0	5.0		口縁～体部	口縁部外反して外方に延びる。口縁端部は四角く収める。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄褐	
第24図-2	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	18.2			15.4	4.8		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第24図-3	SD1001	L-17	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	18.4			17.4	4.5		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ。 内面：口縁部ナデ。体部摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰黄	
第24図-4	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	17.5			16.6	4.6		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は上方につまみ上げる。体部下方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第24図-5	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	17.6			15.4	4.5		口縁部	口縁部外反。端部やや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄橙	
第24図-6	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	16.5			15.6	4.2		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部は上方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ユビオサエ・ナデ。頸部と体部の境に接合痕あり。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄橙	
第24図-7	SD1001	X-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/12	16.8			15.6	3.9		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第24図-8	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	16.9			14.6	3.8		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部はやや尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
第24図-9	SD1001	K-16	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	16.2			14.3	4.3		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：ヨコナデ・ユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母	外面：橙 内面：黄褐	
第24図-10	SD1001	J-15	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	15.0			14.6	4.1		口縁部	口縁部外反。端部やや肥厚する。	外面：ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄褐	
第24図-11	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	17.6			15.0	4.8		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部は四角く収める。体部内彎。	外面：口縁部ナデ。体部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：暗灰 内面：褐	搬入品。
第24図-12	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	17.8			15.3	4.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タタキ（2条/1.2cm）のちナデ。 内面：口縁部ヨコハケ(12条/cm)。体部ヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第24図-13	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	12.8			11.6	6.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第24図-14	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	16.0			13.8	6.1		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。体部下方に延びる。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(5条/cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第24図-15	SD1001	K-5·6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	19.0			17.8	3.9		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐 内面：にぶい黄橙	
第24図-16	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	18.0			16.9	4.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は僅かに拡張して四角く収める。体部下方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄橙	
第24図-17	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	18.5			17.1	4.5		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部肥厚し外面に3条の凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明褐 内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第24図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	17.7			15.9	3.7		口縁～体部	口縁部外反。端部は上方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第24図-19	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	18.0			16.1	3.9		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/0.7cm)。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第24図-20	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	17.1			15.6	3.5		口縁部	口縁部外反。端部やや拡張する。端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(6条/1.2cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第24図-21	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/18	16.1			14.6	5.2		口縁～体部	口縁部外反。端部拡張し、外面に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ 内面：ナデ。頸部と体部の境に接合痕。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	搬入品。
第24図-22	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	16.1			14.7	4.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐 内面：にぶい褐	
第24図-23	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/12	16.0			15.5	4.3		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第25図-1	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	16.4			14.2	4.3		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第25図-2	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	15.8			14.4	4.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや下方に拡張する。	外面：口縁部ナデ・タテハケ(7条/1.2cm)。体部タテハケ(7条/1.2cm)・ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第25図-3	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/11	16.3			14.9	4.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は僅かに上方につまみ上げ尖る。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：黄褐	
第25図-4	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/15	18.0			15.8	3.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第25図-5	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	14.5			12.6	3.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第25図-6	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	16.0			13.1	2.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かにつまみ上げて四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：明褐	
第25図-7	SD1001	K-5・6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	14.8			12.7	4.2		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：浅黄橙	
第25図-8	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	15.8			14.2	3.4		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母	外面：明黄褐 内面：明黄褐	
第25図-9	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	15.8			13.0	2.7		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：赤褐 内面：にぶい黄褐	
第25図-10	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	13.8			12.4	3.9		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明褐 内面：明褐	
第25図-11	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	14.0			12.4	3.1		口縁部	口縁部外反。端部やや拡張する。端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第25図-12	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	14.5			13.0	2.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部は僅かにつまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：赤橙	
第25図-13	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	13.2			12.2	3.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石	外面：明褐 内面：橙	
第25図-14	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	16.0			13.6	3.3		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部はやや肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第25図-15	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	15.0			12.8	5.3		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明黄褐	
第25図-16	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	16.0			15.0	3.4		口縁部	口縁部外反。端部は丸く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第25図-17	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	14.9			12.7	3.9		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部は四角く収める。口縁端部外面に1条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(12条/1.5cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第25図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	15.4			12.8	4.7		口縁～体部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げて尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第25図-19	SD1001	I-8	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	11.6			9.6	4.6		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第25図-20	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	13.4			12.5	4.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第25図-21	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/12	12.4			10.4	4.1		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かにつまみ上げる。	外面：ナデ。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第25図-22	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/12	10.1			10.6	3.9		口縁～体部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文を施す。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(9条/cm)。内面：口縁部ナデ。体部ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第25図-23	SD1001	F-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	12.0			11.2	3.6		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄橙	
第25図-24	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	11.6			10.7	3.8		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・赤色斑粒	外面：明褐 内面：橙	
第25図-25	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	13.0			10.5	3.1		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は丸く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：黄褐 内面：黄褐	
第25図-26	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	15.2			13.7	4.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第25図-27	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	13.6			12.8	5.3		口縁部	口縁部外反。端部は丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(8条/cm)。内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：灰黄褐	
第25図-28	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	15.0			12.7	3.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	雲母・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第25図-29	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/13	15.0			13.1	3.4		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部はやや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。体部内彎。	外面：口縁部ナデ。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：黄灰 内面：黄灰	
第25図-30	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	12.6			11.8	4.0		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(7条/cm)。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第25図-31	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/12	13.7			12.0	5.8		口縁～体部	口縁部外反。四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：口縁部ナデ。体部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：灰褐 内面：灰褐	搬入品。
第25図-32	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	11.8			10.2	4.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	
第25図-33	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	12.0			11.2	2.7		口縁部	口縁部外反。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・片岩・雲母	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄橙	
第25図-34	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	11.6			9.8	3.7		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部はやや上方につまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文。体部内彎。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：黄灰 内面：黄灰	
第25図-35	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	11.8			10.2	3.6		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第25図-36	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	10.3			8.8	3.5		口縁～体部	口縁部外反。四角く収める。	外面：タタキ(4条/cm)のちナデ。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい褐	
第25図-37	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/4	14.6			14.1	2.9		口縁部	口縁部外反。四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第25図-38	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/14	13.0			12.2	1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第26図-1	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/16	26.7			23.5	3.5		口縁部	口縁部外反。端部は上方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第26図-2	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	23.4			20.0	3.4		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(10条/cm)。内面：摩滅のため不明。	長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第26図-3	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	23.0			21.0	2.8		口縁部	口縁部外反。端部は上方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：にぶい橙	
第26図-4	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	20.0			19.0	3.9		口縁部	口縁部外反。端部僅かにつまみ上げて尖る。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ（12条/1.7cm）。内面：ヨコナデ。体部ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第26図-5	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	19.2				1.5		口縁部	口縁部外反。端部僅かに拡張する。端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：褐	
第26図-6	SD1001	X-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	17.4			15.5	2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部はやや上下に拡張して外面に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第26図-7	SD1001	T-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/14	17.4			15.0	3.0		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第26図-8	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	16.5				2.2		口縁部	口縁部外反。端部はやや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石	外面：淡黄 内面：灰	
第26図-9	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	16.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(10条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第26図-10	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	15.0			13.5	2.6		口縁部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げて尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第26図-11	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	14.4			13.9	2.9		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第26図-12	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	14.8			13.8	2.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
第26図-13	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	13.4			13.0	2.4		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第26図-14	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	13.3				1.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部はやや肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：明黄褐	
第26図-15	SD1001	Y-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	12.2			11.2	2.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第26図-16	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	13.2			11.7	2.8		口縁部	口縁部外反。端部丸みをもつ。	外面：ヨコナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第26図-17	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	12.0			10.8	3.6		口縁部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げて尖る。口縁端部外面に3条の凹線文、内面に櫛描波状文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：灰	
第26図-18	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	19.0				1.9		口縁部	口縁部外反。端部僅かに上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐 内面：褐灰	
第26図-19	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	17.6			15.8	2.5		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第26図-20	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/16	17.5			16.1	2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第26図-21	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	15.9			14.7	2.5		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ヨコハケ(8条/cm)。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第26図-22	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	16.0				2.7		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・黒色斑粒	外面：灰黄褐 内面：橙	
第26図-23	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	14.6			14.0	2.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部丸みを持つ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第26図-24	SD1001	X-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/16	15.2				1.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部は拡張し外面に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第26図-25	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	15.4			12.4	2.2		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。頸部と体部の境にヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第26図-26	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	13.4			12.0	2.6		口縁～体部	口縁部外反。端部は拡張し上方につまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：灰褐 内面：にぶい褐	
第26図-27	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	13.2			11.6	2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部は肥厚して四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第26図-28	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	12.4			10.0	2.1		口縁部	口縁部外反。端部やや肥厚し、四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：浅黄橙	
第26図-29	SD1001	L-18	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/5	11.9			11.0	2.5		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：淡黄 内面：浅黄橙	
第26図-30	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	10.1			9.6	2.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・長石・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：灰黄褐	
第26図-31	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	18.0			15.0	2.5		口縁部	口縁部外反。端部はつまみ上げて尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第26図-32	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	17.6				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第26図-33	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	15.4			13.6	3.3		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	片岩・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第26図-34	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/10	16.4				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部はやや肥厚する。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第26図-35	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	16.0			15.1	3.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部はやや肥厚して端部は段を有する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第26図-36	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/9	14.2			13.1	3.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第26図-37	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	15.4			13.2	1.8		口縁部	口縁部外反。端部僅かに肥厚する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい橙	
第26図-38	SD1001	I-14	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	14.5			12.9	3.0		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい褐	
第26図-39	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/15	14.6			12.4	2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第26図-40	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/7	14.8				1.6		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：橙	
第26図-41	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/8	16.2				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部はやや下方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第26図-42	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/13	14.2				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ・タテハケ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：橙	
第26図-43	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/12	13.8				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：明赤褐 内面：明褐	
第26図-44	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	口縁部 1/10	14.0				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部は上下に拡張する。外面に3条の凹線文、2個1対の円形浮文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第27図-1	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	壺	体部 1/6					9.0		体部	体部内彎しながら下方に延びる。肩部に接合痕。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：体部ヨコヘラケズリ。頸部と体部の境にユビオサエ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第27図-2	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	壺	頸部 1/10				10.0	6.2		頸～体部	頸部直立して上方に延びる。体部内彎しながら下方に延びる。頸部と体部の境に列点文。	外面：タタキ(5条/cm)のちタテハケ(6条/cm)。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい赤褐	
第27図-3	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			13.5		9.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面タタキのちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第27図-4	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/1			9.0		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(6条/8mm)。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰 内面：灰	
第27図-5	SD1001	K-5・6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			9.8		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：オリーブ黒 内面：灰オリーブ	
第27図-6	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			11.0		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
第27図-7	SD1001	F-6	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			11.8		2.4		底部	あげ底。体部斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：褐	
第27図-8	SD1001	I-11	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			7.6		4.0		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰褐 内面：橙	
第27図-9	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/4			7.8		4.5		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：暗灰黄	
第27図-10	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	甕	体部 1/8				22.0	4.7		体部	体部内彎。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：ナデ。	石英・片岩・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：赤褐	
第27図-11	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	体～底部 1/3		20.0	6.4		23.5		体～底部	ややあげ底。体部は内彎し中位よりやや上方に最大径。	外面：タテハケ(7条/cm)。 内面：ユビオサエのちケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：褐灰	
第27図-12	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			6.0		7.4		体～底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第27図-13	SD1001	K-15	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/9			6.0		5.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：オリーブ黒 内面：オリーブ黒	
第27図-14	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 2/3			5.8		5.9		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：黒褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第27図-15	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/5			6.2		6.1		体～ 底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第27図-16	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			10.0		4.4		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ミガキ(幅3mm/本)。 内面：ケズリ。	雲母・長石・石英・結晶片岩	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第27図-17	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			9.1		4.3		底部	平底。底部は短く直立して体部は斜め上方に延びる。	外面：強いユビナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：褐灰	
第27図-18	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 3/4			7.8		4.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	長石・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：淡黄	
第27図-19	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			8.2		4.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：黄灰	
第27図-20	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			6.4		6.7		体～ 底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい褐	
第27図-21	SD1001	U-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			5.3		5.9		底～ 体部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：にぶい赤褐	
第27図-22	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			7.6		4.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第27図-23	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			6.0		5.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：褐灰	
第27図-24	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			5.2		5.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキのちナデ。底部ユビオサエ。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第27図-25	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	体部下半～底部 1/5			5.4		7.0		体部下半～底部	あげ底。底部内傾して立ち上がり、体部内増しながら上方に延びる。外面に焼成時の破裂痕。	外面：体部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。底部ユビオサエ・ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：赤	
第27図-26	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			5.9		5.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキのちナデ・ヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：黒褐 内面：橙	
第27図-27	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			6.4		6.4		体～ 底部	僅かにあげ底。体部は直線的に斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)・ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第27図-28	SD1001	I-7	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			7.2		5.0		底部	あげ底。底部短く立ち上がり、体部斜め上方に延びる。	外面：タタキのちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第27図-29	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			7.0		4.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第27図-30	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			7.8		4.2		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：黒褐	
第28図-1	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			5.9		3.5		体～ 底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄橙	
第28図-2	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			7.0		3.9		底～ 体部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黒褐 内面：黒褐	
第28図-3	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			5.0		4.0		底～ 体部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい赤褐	
第28図-4	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			6.0		3.5		底～ 体部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)・ナデ。 内面：タテヘラケズリのちナデ・ユビオサエ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：灰黄褐	
第28図-5	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			5.4		3.5		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ハケ・板ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：明赤褐	
第28図-6	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			6.2		3.2		底部	ややあげ底。体部は直線的に斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：褐	
第28図-7	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			5.6		3.5		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第28図-8	SD1001	J－14	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			5.2		4.2		底部	僅かにあげ底。体部斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：灰	
第28図-9	SD1001	J－14	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			4.6		3.1		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(胴柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第28図-10	SD1001	Y-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/5			5.7		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄褐 内面：黄灰	
第28図-11	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			5.8		2.9		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：黒褐	
第28図-12	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			4.9		2.9		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。外底面ハケ(6条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第28図-13	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			4.8		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・片岩・赤色斑粒	外面：黄橙 内面：浅黄橙	
第28図-14	SD1001	V-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			4.8		1.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・雲母・片岩	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	
第28図-15	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			6.0		3.8		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：灰黄褐	
第28図-16	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			5.4		4.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第28図-17	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			5.5		4.1		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第28図-18	SD1001	I-7	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			4.2		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰	
第28図-19	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 9/10			6.8		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：橙	
第28図-20	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			6.0		2.6		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐灰 内面：灰黄褐	
第28図-21	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			7.0		2.0		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第28図-22	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			6.3		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面タタキ(3本/cm)のちナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：黒	
第28図-23	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			5.8		2.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第28図-24	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			6.0		3.5		底部	平底。底部短く立ち上がり、体部は直線的に斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：赤橙 内面：にぶい橙	
第28図-25	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			7.1		2.8		底部	あげ底。体部斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)・ユビオサエ。 内面：摩滅のため不明。	石英・長石・片岩・雲母	外面：暗灰黄 内面：明黄褐	
第28図-26	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/7			5.8		3.0		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
第28図-27	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			5.4		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：オリーブ褐 内面：橙	
第28図-28	SD1001	F-9	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			4.3		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：褐 内面：にぶい黄褐	
第28図-29	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/5			5.8		4.0		底部	平底。体部は直線的に斜め上方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅6mm/本・板ナデ)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい橙	
第28図-30	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/5			6.2		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：赤 内面：黒	
第28図-31	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/6			7.6		3.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・片岩・長石	外面：暗灰黄 内面：橙	
第28図-32	SD1001	T-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			8.4		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ハケ。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄	
第28図-33	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			5.8		3.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅3.5mm/本・板ナデ)。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第28図-34	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/6			7.0		2.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第28図-35	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			7.0		2.3		底部	ややあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第28図-36	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			6.9		2.2		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰黄褐 内面：浅黄橙	
第28図-37	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/5			6.4		3.6		底部	平底。底部短く立ち上がり、体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第28図-38	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/6			5.1		3.5		体～底部	僅かにあげ底。体部は直線的に斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ(ハケ)。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：暗灰	
第28図-39	SD1001	J-16	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			5.2		2.8		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/1.2cm)のちタテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・砂岩・雲母	外面：黄灰 内面：浅黄	
第28図-40	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 2/3			4.0		4.0		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテハケ(8条/cm)。底部ユビオサエ・ナデ。 内面：タテハケ(8条/cm)。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第28図-41	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 2/3			5.8		2.4		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい橙	
第28図-42	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			6.3		1.8		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：ユビオサエ。	石英・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：黒褐	
第28図-43	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			6.4		3.2		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：浅黄橙	
第28図-44	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			7.6		2.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄褐	
第28図-45	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			7.6		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第28図-46	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/8			8.0		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第28図-47	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/5			7.0		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黒褐 内面：灰黄褐	
第28図-48	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			6.8		1.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：黄灰 内面：黄褐	
第28図-49	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			6.2		1.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい赤褐	
第28図-50	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/1			5.5		2.9		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：赤	
第28図-51	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			5.9		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐 内面：黄褐	
第28図-52	SD1001	I-14	覆土 岩盤直上	甕	底部 2/3			3.6		3.0		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面： オリーブ黒 内面：にぶい褐	
第28図-53	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/2			4.5		3.2		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第28図-54	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			5.7		2.2		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第28図-55	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 4/5			5.4		1.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明黄褐	
第28図-56	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			6.0		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第28図-57	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			6.0		1.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：板ナデ。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	
第28図-58	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/3			6.2		3.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：褐	
第28図-59	SD1001	B'-5	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/4			5.6		3.4		体～底部	平底。体部は直線的に斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第29図-1	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	鉢	口縁部 1/20	24.3				2.4		口縁部	口縁部内湾しながら上方に延びる。端部はやや拡張して四角く収める。	外面：タテヘラミガキ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄褐 内面：暗灰	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第29図-2	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	鉢	口縁部 1/13	21.4				2.5		口縁部	口縁部屈曲して直立する。端部は拡張する。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・角閃石	外面：褐 内面：にぶい赤褐	
第29図-3	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	鉢	口縁部 1/12		21.4			2.7		口縁部	口縁～体部内彎しながら上方に延びる。口縁端部やや拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内 面：ヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：灰	
第29図-4	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	鉢	口縁部 1/8	19.8	22.4			7.0		口縁～体部	口縁～体部内彎しながら上方に延びる。口縁端部やや拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：灰	
第29図-5	SD1001	L-18	覆土 岩盤直上	鉢	口縁部 1/12	19.0	19.4			5.3		口 縁～体部	体部内彎しながら上方に延びる。口縁端部は丸みをもつ。口縁端部外面に凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。 内面：ヨコヘラミガキ(幅3.5mm/本)。	長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第29図-6	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	鉢	口縁部 1/6	17.0	16.5		16.0	6.3		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや丸みをもつ。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	甕の可能性有り。
第29図-7	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	台付鉢	脚部 1/4				9.9	5.3		脚部	脚部下方に拡がる。体部内彎しながら上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：ナデ。円盤充填。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第29図-8	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	鉢	口縁部 1/16	44.5	46.8			5.8		口縁部	杯部斜め上方に延び、口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第29図-9	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	鉢	体部 1/4		47.8			11.8		体部	体部やや屈曲して内彎。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：上半板ナデ(幅1.8cm/本)。下半タテヘラミガキ(幅3mm/本)。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	外面に黒斑有り。
第29図-10	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	鉢	底部 1/1		37.0	9.0		6.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキのちナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第29図-11	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	鉢	底部 1/3			5.0		4.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：灰	
第29図-12	SD1001	J-16	覆土 岩盤直上	把手付鉢	底部 2/5			5.6		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。体部片側に把手が付く。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第29図-13	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	把手付鉢	底部 2/3			4.0		2.2		底部	平底。体部上方に延びる。	外面：タテハケ(16条/cm)のちタテヘラミガキ(幅1mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰 内面：灰	
第29図-14	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/9	34.8				5.9		杯部	杯部直線的に外方に延び、口縁部屈曲して直立する。端部はやや外方に拡張し丸みをもつ。	外面：ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：灰黄褐	鉢の可能性有り。
第29図-15	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/15	33.2				3.9		杯部	杯部直線的に外方に延び、口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。杯部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。杯部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第29図-16	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/11	27.1				4.8		口縁～杯部	口縁部屈曲して直立。端部は拡張する。	外面：口縁部ナデ。杯部ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ナデ。杯部ヘラミガキ(幅2.5mm/本)。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：灰黄褐 内面：褐	搬入品。
第29図-17	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/9	23.0				2.8		杯部	杯部外方に延び、口縁部屈曲して立ち上がる。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第29図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/7	21.0				3.9		杯部	杯部直線的に外方に延び、口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：橙	
第29図-19	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/12	21.0				4.4		杯部	杯部直線的に外方に延び、口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第30図-1	SD1001	T-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/12	27.0				3.9		杯部	口縁部屈曲して外反。端部は四角く収める。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第30図-2	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/4	26.6				4.5		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁部屈曲して立ち上がり短く内傾する。端部丸く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	水銀朱付着。
第30図-3	SD1001	T-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/16	22.5				3.2		口縁部	口縁部屈曲して外反。端部はやや丸みを持つ。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第30図-4	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/8	20.2				3.0		杯部	杯部直線的に外方に延び、口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第30図-5	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/12	18.5				2.4		杯部	杯部直線的に斜め外方に延び、口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。接合痕あり。体部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：暗灰黄 内面：にぶい黄褐	
第30図-6	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/11	29.0				2.6		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁部屈曲して短く直立する。	外面：口縁部ナデ・杯部ハケ(16条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第30図-7	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/12	26.6				3.3		杯部	杯部直線的に外方に延び、口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。杯部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。杯部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：明褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第30図-8	SD1001	K-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/10	23.4	24.4			3.7		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁部屈曲して立ち上がり短く内傾する。端部丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。杯部分割のヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部放射状のタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：灰黄褐	
第30図-9	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/10	20.6				2.6		杯部	口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第30図-10	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/10	18.6				3.0		杯部	杯部直線的に斜め外方に延び、口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
第30図-11	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/16	17.5				3.7		杯部	杯部直線的に斜め外方に延び、口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・雲母・長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第30図-12	SD1001	N-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/7	17.0				3.4		杯部	口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第30図-13	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/7	17.4				2.1		杯部	口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第30図-14	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/8	14.8				2.8		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲してほぼ直立する。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第30図-15	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/6	13.4				1.6		杯部	口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：明赤褐	
第30図-16	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/9	16.6			3.8	6.0		杯～脚柱部	口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。口縁部外面に2条の凹線文。脚柱部直立。	外面：口縁部ヨコナデ。杯～脚柱部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第30図-17	SD1001	K-15	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/13	17.6	18.4			3.4		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁部屈曲して上方に延びる。端部は丸く収める。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：褐灰 内面：橙	
第30図-18	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/12	16.6				2.7		杯部	杯部外方に延び口縁部短く屈曲してほぼ直立する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：黄灰 内面：浅黄	
第30図-19	SD1001	K-5-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/24	16.0				3.3		杯部	口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	壺の可能性有り。
第30図-20	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/6	14.6				2.5		杯部	口縁部ほぼ直立。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：赤褐 内面：橙	
第30図-21	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/20	13.3				2.5		杯部	口縁部屈曲して斜め上方に延びる。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：明赤褐	
第30図-22	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/8	18.0				3.0		杯部	口縁部屈曲して斜め上方に延びる。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黄褐 内面：にぶい黄橙 明赤褐	
第30図-23	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/10	17.0				3.2		杯部	杯部斜め上方に延びる。口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第30図-24	SD1001	J-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/10	15.0				2.6		杯部	杯部外方に延びる。口縁端部屈曲して直立する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：橙 内面：褐	
第30図-25	SD1001	J-7	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/8	14.7				2.6		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁部屈曲して上方に延びる。	外面：口縁部強いナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：黒褐	
第30図-26	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/7	12.4				1.9		杯部	杯部直線的に斜め外方に延び、口縁部屈曲してほぼ直立。端部はやや尖る。	外面：ナデ。 内面：ヘラミガキ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第30図-27	SD1001	B'-4	覆土 岩盤直上	高杯	杯部 1/4					2.3		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：杯部ヨコヘラミガキ(幅3mm/本・6分割)。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐 内面：にぶい褐	
第30図-28	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	体～脚部 1/7					3.9		体～脚部	杯部斜め外方に延びる。下部に把手が付く。	外面：タテハケ(6条/cm)。 内面：ヘラミガキ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	把手付鉢の可能性有り。
第30図-29	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				7.2	6.6		脚柱部	杯部外方に延び脚部下方に拡がる。脚部外面に円形穿孔(3ヵ所)。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：杯部摩滅のため調整不明。脚部ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第30図-30	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/4				6.5	3.5		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	第30図-34と同一個体の可能性有り。
第30図-31	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 2/3				8.4	4.1		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅5mm/本)。 内面：杯部ヘラミガキ(板ナデ)。脚部ナデ。	石英・長石・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第30図-32	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				7.9	4.6		脚柱部	脚部下方に拡がる。体部内彎しながら上方に延びる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：赤 内面：にぶい橙	台杯壺の可能性有り。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第30図-33	SD1001	I-7	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 3/4				3.3	7.8		脚部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第30図-34	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/4				6.0	3.4		脚柱部	杯部外方に延びる。	外面：摩滅のため不明。内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	第30図-30と同一個体の可能性有り。
第30図-35	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				3.2	2.8		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：にぶい黄橙	
第30図-36	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/2				4.9	4.5		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。	外面：板ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：にぶい黄橙	
第30図-37	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				5.2	5.9		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅5mm/本)。内面：杯部ヘラミガキ(幅3mm/本)。脚部ナデ・成形痕残存。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第30図-38	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/2				5.3	3.1		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第30図-39	SD1001	L-17	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				3.4	3.6		脚柱部	脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：ミガキ。内面：ユビナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第30図-40	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				5.5	3.6		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：明褐	
第30図-41	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 3/4				3.0	4.6		脚柱部	杯部斜め上方に延びる。脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：脚部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：体部ヘラミガキ(幅3mm/本)。脚部ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第31図-1	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 3/4				7.6	8.3		脚部	脚部下方に拡がる。脚部外面に直線文(脚柱部3本、脚裾部5本)を施す。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：杯部ヘラミガキ。脚部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第31図-2	SD1001	N-20	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/1				8.0	6.7		脚部	杯部斜め外方に延びる。脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第31図-3	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				4.6	5.2		杯～脚部	脚柱部直立し、杯部直線的に外方に延びる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：杯部摩滅のため調整不明。脚部ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第31図-4	SD1001	I-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/5				5.4	5.5		脚部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第31図-5	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				3.5	5.0		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。脚柱部直立。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：淡黄 内面：明黄褐	
第31図-6	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/4				3.0	5.0		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。成形痕残存。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	
第31図-7	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				3.4	3.0		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄	
第31図-8	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				3.4	2.1		脚柱部	脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。杯部円盤充填。	外面：ヘラミガキ・ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：黄褐	
第31図-9	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/2				4.2	3.1		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ。内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：明褐	
第31図-10	SD1001	X-7	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/2				5.0	5.7		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい褐	
第31図-11	SD1001	O-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 3/4				4.8	7.7		脚柱部	脚部下方に拡がる。脚部外面に櫛描直線文(8本単位)を施す。	外面：ナデ。内面：ヨコヘラケズリ。成形痕残存。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：暗赤褐 内面：暗赤褐	搬入品。
第31図-12	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				3.5	3.8		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。脚柱部直立。杯部円盤充填。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第31図-13	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/3				3.3	4.7		脚柱部	脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第31図-14	SD1001	J-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/1				3.1	4.0		脚部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。	外面：タテハケ(9条/cm)。内面：ユビナデ。しぼり痕有り。	石英・長石・片岩・黒色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第31図-15	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/2				4.5	6.3		脚柱部	脚柱部直立して上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ(幅1.4cm/本)。成形痕残存。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐 内面：にぶい赤褐	
第31図-16	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 2/3				4.6	6.3		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第31図-17	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/3				3.1	3.5		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：黄褐	
第31図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/1				3.6	4.7		脚柱部	脚柱部直立。杯部外方に延び脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテハケ(5条/cm)。 内面：杯部ヘラミガキ(幅3mm/本)。脚部ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第31図-19	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 2/3				3.4	5.5		脚部	脚柱部直立。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第31図-20	SD1001	I-8	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/5				3.8	6.1		脚部	脚部下方に広がり沈線5本を施す。	外面：ナデのち沈線5本。 内面：ケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：明赤褐	
第31図-21	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/8					4.7		脚柱部	脚部下方に延びる。脚柱部外面にヘラ描の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：赤褐 内面：赤褐	
第31図-22	SD1001	B'-4	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/2				4.6	8.9		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。脚裾部に円形穿孔(φ=13mm)。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：褐	
第31図-23	SD1001	S-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/2				4.4	7.8		脚柱部	脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：にぶい褐 内面：灰	
第31図-24	SD1001	H-10	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 1/2				3.5	5.7		脚柱部	脚柱部直立。円柱形を呈する。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第31図-25	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/4					6.5		脚柱部	脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ・ナデ。成形痕残存。	石英・長石	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第31図-26	SD1001	A'-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚柱部 3/4				3.2	7.6		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。脚裾部に円形穿孔(φ=9mm)。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本・板ナデ)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：灰褐	
第31図-27	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	把手付高杯	杯～脚部 2/3			10.3	4.2	12.8		杯～脚部	杯部内彎しながら外方に延びる。脚部下方に拡がり、端部は丸みを帯びる。杯部円盤充填。杯部下半に把手が付く。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：杯部摩滅のため調整不明。脚部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第31図-28	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	杯～脚部 2/3			10.2	4.8	9.2		杯～脚部	体部斜め外方に延び、脚部下方に延びる。脚端部内弯く収める。杯部円盤充填。	外面：ヘラミガキ 内面：杯部ミガキ脚部タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	台杯壺の可能性有り。
第31図-29	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/1			12.0	5.1	13.0		脚部	杯部外方に延びる。脚柱部はほ直立して上方に延び、脚裾部下方に拡がる。脚裾端部は四角く収める。脚柱部外面に5条の凹線文。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。脚柱部に成形痕残存。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：橙	
第31図-30	SD1001	Q-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/10			12.6		5.3		脚部	脚部下方に拡がる。裾端部は四角く収める。	外面：タテハケ(10条/cm)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい褐	
第31図-31	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/4			15.6		5.1		脚柱部	脚部下方に拡がる。脚端部丸みを持つ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄 内面：にぶい黄橙	
第31図-32	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/8			12.0		5.0		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：にぶい橙 内面：橙	
第31図-33	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/1			9.3		6.7		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。脚部に成形痕残存。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：赤	
第31図-34	SD1001	K-5・6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/6			10.4		6.1		脚部	脚部下方に拡がる。端部やや拡張する。	外面：ヘラミガキ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい褐	
第31図-35	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/4			10.8	4.0	8.0		脚柱部	脚部下方に延びる。端部は四角く収める。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。脚裾部ナデ。 内面：脚柱部ヘラケズリ。脚裾部ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第31図-36	SD1001	I-8	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 2/3			7.3	3.5	6.3		脚部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第31図-37	SD1001	A'-4	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/4			11.0		5.6		脚部	脚部下方に拡がり、端部やや外方に拡張する。脚裾部外面に矢羽状の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第31図-38	SD1001	B'-4	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/3			14.4		4.5		脚部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。脚端部外方に拡張する。外面に矢羽状の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第31図-39	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/5				8.8	5.0		脚部	脚部下方に拡がり、端部外方に拡張する。脚裾部外面に矢羽状の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第32図-1	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/12			17.0		3.4		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部は外方に拡張する。脚部外面に矢羽状の線刻、脚裾部に横描直線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第32図-2	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/7			13.9		2.0		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部外方に拡張する。脚部外面に矢羽状の線刻。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第32図-3	SD1001	Y-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/10			13.4		2.3		脚部	脚部下方に延びる。脚端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第32図-4	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/11			12.2		2.8		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部やや外方に拡張する。外面に矢羽状の線刻を施す。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第32図-5	SD1001	R-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/4			12.6		1.8		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部は僅かに外方に拡張する。脚部外面にヘラ描きの線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：黒褐	
第32図-6	SD1001	X-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/8			11.5		2.1		脚部	脚部下方に延びる。脚端部やや外方につまみ出す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい褐	
第32図-7	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/9			10.8		2.3		脚部	脚部下方に拡がる。端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第32図-8	SD1001	K-17	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/12			14.0		4.1		脚部	脚部下方に拡がる。端部拡張する。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石	外面：明赤褐 内面：明褐	
第32図-9	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/7			12.0	3.3			脚部	脚部下方に拡がる。脚端部は四角く収める。	外面：脚部タテハケ(17条/1.5cm)。脚端部ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第32図-10	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/6			11.8		4.2		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい黄褐	
第32図-11	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/7			12.6		2.7		脚部	脚部下方に拡がる。端部やや拡張する。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第32図-12	SD1001	N-14	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/10			9.8		2.4		脚部	脚部下方に拡がる。端部は四角く収める。脚部外面に段を有する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第32図-13	SD1001	I-14	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/7			10.0		2.8		脚部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部強いナデにより段を有する。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第32図-14	SD1001	Z-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/8			10.8		2.4		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部丸く収める。脚部外面に1条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい明赤褐	
第32図-15	SD1001	U-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/8			11.4		3.2		脚部	脚部下方に延びる。脚端部外方に拡張する。脚部外面にヘラ描の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第32図-16	SD1001	K-5・6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/8			10.8		3.0		脚部	脚部下方に拡がる。端部やや拡張する。脚部外面に線刻の沈線、裾部を3条の凹線で区画し、裾端部に円形の竹管文を巡らす。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第32図-17	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/6			10.0		2.6		脚部	脚部下方に拡がり、端部拡張する。脚裾部外面に円形刺突文を巡らす。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：赤褐	
第32図-18	SD1001	P-5	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/5			9.5		3.1		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部外面に弱い凹線文。	外面：タテハケ(6条/cm)。裾部ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ。裾部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第32図-19	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/8			9.4		2.3		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部丸く収める。脚裾部に円形穿孔。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)・ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第32図-20	SD1001	J-14	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/3			8.0		3.3		脚部	脚部下方に拡がる。端部は丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第32図-21	SD1001	V-6	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/4			8.5		2.7		脚部	脚部下方に延びる。脚端部やや丸みをもつ。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)・ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：褐灰	
第32図-22	SD1001	Q-6	覆土 岩盤直上	土製投弾	完形		直径2.6			長さ4.8	重さ30.1g	完形	両端は尖り、断面形は円形を呈する。ラグビーボール状の器形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：褐灰	
第32図-23	SD1001	不明	覆土 岩盤直上	土製投弾	ほぼ完形		直径2.5			長さ4.4	重さ23.8g	ほぼ完形	両端は尖り、断面形は円形を呈する。ラグビーボール状の器形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄橙	一部欠損。
第32図-24	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	土製投弾	器体 3/4					長さ3.8 幅 1.9 厚さ3.0	重さ16.9g	器体 3/4	断面形は円形を呈する。ラグビ・ボール状の器形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐	一部欠損。
第32図-25	SD1001	W-6	覆土 岩盤直上	土製投弾	器体 3/4					長さ3.7 幅 2.6 厚さ2.1	重さ14.1g	器体 3/4	断面形は円形を呈する。ラグビ・ボール状の器形。	外面：ナデ。	石英・長石	外面：明赤褐	一部欠損。
第43図-1	SD1002	F-13	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部 1/6	13.4			10.9	5.1		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部やや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(8条/1.2cm)。 内面：ヨコヘラケズリのちヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第43図-2	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	壺	口縁～頸部 1/7	13.1			10.9	7.1		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第43図-3	SD1002	F-12	覆土 岩盤直上	壺	体部 1/6					8.7		体部	体部内湾。	外面：タテハケ(幅8条/2cm)。 内面：ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：黒褐	
第43図-4	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	壺	頸～体部 1/6				14.6	2.9		頸～体部	頸部上方に延びる。	外面：頸部タテハケ(10条/1.1cm)。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第43図-5	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/3			9.0		9.7		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部摩滅のため調整不明。底部ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：暗灰黄	
第43図-6	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/12			11.0		4.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	
第43図-7	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	壺	底部 1/5			9.2		2.4		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：褐灰	
第43図-8	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	18.2			16.4	3.5		口縁部	口縁部「く」字状に外反。	外面：ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第43図-9	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/8	12.5			11.2	3.9		口縁部	口縁部外反。端部やや尖る。	外面：ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：黄灰	
第43図-10	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/6	13.6			12.2	2.5		口縁部	口縁部「逆L」字状に外反。端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：暗灰黄 内面：にぶい黄橙	
第43図-11	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	甕	口縁部 1/14	18.0			15.4	1.6		口縁部	口縁部外反。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第43図-12	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	甕	底部 1/5			7.8		2.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：黄灰 内面：にぶい黄橙	
第43図-13	SD1002	F-11	覆土 岩盤直上	高杯	脚部 1/7			12.8		3.0		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第44図-1	SD1003	M-14	覆土	高杯	脚部 1/12			20.0		3.8		脚部	脚部下方に拡がる。端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	

SB（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第46図-1	SB1001	X・Y-10・11	覆土 (2層)	甕							9.2	把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・片岩・雲母・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	壺把手の可能性有り。
第46図-2	SB1001	X・Y-10・11	覆土	甕	口縁部 1/10	16.7			14.0	2.9		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第46図-3	SB1001	X・Y-10・11	覆土	甕	口縁部 1/6	13.7			13.9	2.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部は上下に肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。頸部にユビオサエ残存。	長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：明黄褐 内面：にぶい黄橙	
第46図-4	SB1001	X・Y-10・11	覆土 (2層)	甕	口縁部 1/8	17.7			16.6	1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面： オリーブ褐	
第46図-5	SB1001	X・Y-10・11	覆土 (2層)	甕	口縁部 1/9	15.0				1.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第46図-6	SB1001	X・Y-10・11	覆土 (2層)	甕	底部 1/6			7.8		4.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第46図-7	SB1001	X・Y-10・11	覆土	甕	底部 1/4			7.8		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：にぶい黄橙	
第46図-8	SB1001	X・Y-10・11	覆土	甕	底部 1/5			5.0		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：灰白 内面： オリーブ褐	
第46図-9	SB1001	X・Y-10・11	覆土	甕	底部 1/4			4.8		2.2		底部	僅かに上げ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい赤褐	
第46図-10	SB1001	X・Y-10・11	覆土	甕	底部 1/3			5.0		1.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第46図-11	SB1001	X・Y-10・11	覆土	甕	底部 1/3			5.2		2.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。僅かにユビオサエ残存。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：黒褐 内面：橙	
第46図-12	SB1001	X・Y-10・11	覆土 (2層)	甕	底部 1/4			6.6		1.0		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐灰 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第46図-13	SB1001	X·Y-10·11	床面直上	高杯	脚部1/2				3.8	5.5		脚部	脚部下方へ広がる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。ユビオサエ残存。	石英·長石·片岩·赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第46図-14	SB1001	X·Y-10·11	覆土(2層)	不明						3.2			器体に穿孔。	摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母	外面：暗灰黄 内面：暗灰黄	約3cm角の破片。
第50図-1	SB1003	Y-13	覆土	壺	口縁部1/23	39.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部は上下に肥厚する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·黒色斑粒	外面：灰褐 内面：にぶい赤褐	
第50図-2	SB1003	Y-13	覆土	壺	底部1/4			5.8		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·黒色斑粒	外面：黄灰 内面：にぶい橙	
第50図-3	SB1003	X-13	覆土	甕	底部1/3			5.0		3.3		底部	僅かに上げ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ·ナデ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい赤褐 内面：浅黄橙	
第50図-4	SB1003	X-13	覆土	甕	底部1/1			4.5		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石·雲母·結晶片岩·黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第53図-1	SB1004	V-11	覆土	壺	口縁部1/20	18.4				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや丸みをもつ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·結晶片岩	外面：橙 内面：にぶい赤褐	
第53図-2	SB1004	V-11	覆土	壺	口縁部1/10	15.4				2.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第53図-3	SB1004	V-11	覆土	壺	底部1/7			6.6		3.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·片岩	外面：赤 内面：赤褐	
第56図-1	SB1006	A'·B'-9·10	覆土	壺	底部1/5			8.6		3.3		底部	体部は斜め上方に延びる。脚部下方へ拡がる。	外面：ユビオサエ·ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：橙	台付壺の可能性有り。
第56図-2	SB1006	A'·B'-9·10	覆土	甕	口縁部1/6	20.2			17.5	5.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部上部やや尖り、四角く収める。	外面：口縁～頸部ヨコナデ。体部タテハケ。 内面：口縁～頸部ヨコナデ。体部との境にユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第56図-3	SB1006	A'·B'-9·10	覆土	甕	頸～体部1/7				7.7	4.2		頸～体部	頸部外反。体部は斜め下方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ·ナデ。	長石·雲母	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第59図-1	SB1007	C'-9	覆土	直口壺	口縁～体部1/6	15.4			14.4	8.0		口縁～体部	口縁部直立して上方に立ち上がる。口縁端部は短く外反する。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。頸部と体部の境にユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：淡赤橙 内面：褐灰	
第59図-2	SB1007	C'-9	覆土	壺	口縁部1/6	16.2				1.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや丸みをもつ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第59図-3	SB1007	C'-9	覆土	壺	口縁部1/6	12.1				3.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：橙	
第59図-4	SB1007	C'-9	覆土	甕	口縁部1/6	21			20.6	7.7		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し、丸みをもつ。	外面：口縁～体部ヨコナデ。頸部にユビオサエ。 内面：口縁～頸部ヨコナデ。体部ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第59図-5	SB1007	C'-9	覆土	甕	口縁部1/6	17.6				5.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや上下に肥厚する。口縁端部外面強いヨコナデにより凹む。	外面：口縁～頸部ヨコナデ。体部タテハケ(9条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第59図-6	SB1007	C'-9	覆土	甕	口縁部1/6	15.8			14.0	3·7		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや上下に拡張する。口縁端部外面強いヨコナデにより凹む。	外面：口縁～頸部ヨコナデ。体部タテハケ(12条/cm)。 内面：口縁～頸部ヨコナデ。頸·体部との境にヨコヘラケズリ·ユビオサエ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第59図-7	SB1007	C'-9	覆土	甕	底部1/3			7.0		3.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅8mm/本·板ナデ)。外底面ナデ。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：黄灰 内面：黄灰	
第59図-8	SB1007	C'-9	覆土	甕	底部1/4			6.0		2.9		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ·ナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第59図-9	SB1007	C'-9	覆土	甕	底部1/4			5.0		5.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエのちタテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：褐灰 内面：にぶい赤褐	
第59図-10	SB1007	C'-9	覆土	甕	口縁部1/6	16.6			16.8	2.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。頸部と体部の境にユビオサエ。	長石·雲母	外面：橙 内面：橙	
第59図-11	SB1007	C'-9	覆土	甕	口縁部1/8	14.8			13.8	2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上下に肥厚する。口縁端部外面強いヨコナデにより凹む。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：橙	
第59図-12	SB1007	C'-9	覆土	高杯	口縁部1/6	15.4				3·3		口縁部	杯部屈曲してやや外方に延びる。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁端部ナデ。 内面：口縁部ナデ。杯部放射状のヘラミガキ(幅3mm/本)。	長石·雲母	外面：黄灰 内面：浅黄	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第59図-13	SB1007	C'-9	覆土	高杯	脚部1/6					9.9		脚部	脚柱部直立。円柱形を呈する。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。絞り痕残存。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい赤褐	
第62図-1	SB1008	不明	覆土	壺	口縁～底部6/10	21.0	36.6	10.8	17.6	52.0		口縁～底部	口縁外反。口縁端部はわずかに下方に拡張。体部内撓し中位に最大径。平底。	外面：口縁部工具を使ったナデ。頸部ハケ。タタキ。体部上部ハケのち少しのミガキ。タタキ。体部下部ハケのちミガキ。底部強めのナデ。内面：工具を使ったナデ。頸部ユビオサエ。体部上部ユビオサエ。ケズリ。体部下部ケズリ。底部ケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第62図-2	SB1008	不明	覆土	長頸壺	口縁～体部1/3	8.6	21.2		5.6	21.7		口縁～体部	頸部直線的に上方に延びる。端部3条の凹線。頸部中位に4条の凹線。体部との境に5条の凹線を巡らし区画し、凹線との間に列点文を施す。体部は肩が張り体部中位上方に列点文、体部中位に櫛描文が見られる。	外面：口縁部凹線3条。列点文。頸部凹線4条。列点文。凹線5条。列点文。体部下部ハケ(8条/cm)。内面：頸部ユビオサエ。体部ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：灰	
第62図-3	SB1008	P-9	覆土	壺	口縁～体部1/9	20.0			14.5	16.4		口縁～体部	口縁部緩やかに外反。口縁端部やや肥厚する。体部内撓。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8本/cm)。体部タテハケ(8本/cm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：口縁～頸部ナデ。体部ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	図面上で合成。
第62図-4	SB1008	P-9	覆土	壺	口縁～頸部1/4	16.8			13.4	12.6		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。口縁部外面に5条の凹線文、頸部に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい黄橙	
第62図-5	SB1008	P・O-9	覆土	壺	口縁～頸部1/5	12.0			9.2	6.4		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部やや丸く収める。頸部接合痕あり。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ・ナデ。	雲母・長石・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第62図-6	SB1008	P-9	覆土	壺	口縁部1/16	11.6					2.5	口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐内面：にぶい赤褐	
第62図-7	SB1008	P・O-9	覆土	壺	頸～体部1/6					5.3		頸～体部	頸部上方に延びる。頸部裾に2条の凹線文。体部との境に列点文を巡らす。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐内面：にぶい黄橙	
第62図-8	SB1008	P-9	覆土	壺	口縁部1/5	17.8				1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部上下に拡張し、外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第62図-9	SB1008	P-9	覆土	壺	口縁部1/10	17.2				1.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第62図-10	SB1008	P-9	覆土	壺	口縁～頸部1/2	17.0			10.6	7.8		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張する。口縁端部外面強いヨコナデにより凹む。	外面：口縁端部ヨコナデ。頸部粗いタテハケ(4条/cm)のち細かいヨコハケ(10条/cm)。内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐内面：にぶい赤褐	
第62図-11	SB1008	P-9	覆土	壺	口縁部1/7	14.0			11.4	6.8		口縁部	口縁部直立気味に上方に延びる。端部は丸く収める。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第62図-12	SB1008	P-9	覆土	壺	頸部1/6					5.3		頸部	頸部はやや斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：浅黄橙内面：橙	
第62図-13	SB1008	P・O-9	覆土	長頸壺	頸部2/3				6.0	10.4		頸部	頸部直線的に上方に延びる。頸部を3条、体部との境に3条の沈線を巡らし区画し、沈線との間に粗いハケを施す。頸部に接合痕が見られる。	外面：ナデ・頸部粗いタテハケ(5本/cm)。体部粗いタテハケ(5本/cm)。内面：ユビオサエ・強いナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第62図-14	SB1008	P-9	覆土	壺							6.0	把手	把手貼付。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：褐灰	
第62図-15	SB1008	P-9	覆土	壺							6.9	把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：浅黄橙内面：浅黄橙	甕把手の可能性有り。
第62図-16	SB1008	P・O-9	覆土	壺							13.2	把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	甕把手の可能性有り。
第63図-1	SB1008	P-9	覆土	壺	底部1/8			10.4		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐内面：褐灰	
第63図-2	SB1008	P・O-9	覆土	壺	底部1/10			11.7		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい黄橙内面：浅黄橙	
第63図-3	SB1008	P-9	覆土	壺	底部1/7			12.8		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰内面：灰	
第63図-4	SB1008	P-9	覆土	壺	底部1/2			8.4		4.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ・タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄内面：灰	
第63図-5	SB1008	P・O-9	覆土	壺	底部1/1			9.4		4.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。内面：ユビオサエ・ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：黄灰	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第63図-6	SB1008	P·O-9	覆土	甕	口縁部1/6	26.0			22.8	4.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部つまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：灰オリ-ブ	
第63図-7	SB1008 (ED-1)	O-9	覆土	甕	口縁～体部1/4	23.0			21.8	5.9		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ·ヨコヘラケズリ。	長石·雲母	外面：橙 内面：橙	
第63図-8	SB1008	P·O-9	覆土	甕	口縁～体部1/5	16.2			13.4	5.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·赤色斑粒	外面：灰オリ-ブ 内面：灰オリ-ブ	
第63図-9	SB1008	P-9	覆土	甕	口縁部1/7	16.9			15.5	3.2		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや肥厚する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第63図-10	SB1008	P-9	覆土	甕	口縁部1/15	19.8			18.4	2.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第63図-11	SB1008	P-9	覆土	甕	口縁部1/9	18.4					1.7	口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母	外面：オリーブ黒 内面：橙	
第63図-12	SB1008	P·O-9	覆土	甕	口縁部1/10	16.8			15.0	1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張し、外面に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：橙	
第63図-13	SB1008	P-9	覆土	甕	口縁部1/23	18.8			15.9	3.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タタキ·ナデ。 内面：ナデ。	雲母·石英·片岩·赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第63図-14	SB1008	P-9	覆土	甕	口縁部1/13	13.6			11.5	3.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第63図-15	SB1008	P·O-9	覆土	甕	口縁部1/6	14.2			12.7	2.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	長石·雲母	外面：黄灰 内面：黄灰	
第63図-16	SB1008	P·O-9	覆土	甕	口縁部1/10	15.4			13.4	3.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石·雲母·赤色斑粒	外面:にぶい黄橙 内面:にぶい黄橙	
第63図-17	SB1008	P-9	覆土	甕	口縁部1/12	12.0			10.2	1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第63図-18	SB1008	P·O-9	覆土	甕	頸～体部1/5				11.0	5.7		頸～体部	口縁部外反。体部内彎。	外面：タテハケ(10条/cm)。 内面：ユビオサエ·ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：浅黄橙	
第63図-19	SB1008	P·O-9	覆土	甕	底部1/5			7.2		4.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ·タテハケ(10条/1.2cm)。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第63図-20	SB1008	P-9	床面	甕	底部1/2			5.6		5.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ユビオサエ·タテヘラミガキ。	石英·長石·雲母	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄橙	
第63図-21	SB1008	P-9	覆土	甕	底部1/5			10.2		5.3		底部	体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ。	石英·長石·雲母	外面：灰 内面：灰	
第63図-22	SB1008	P-9	覆土	甕	底部1/2			8.0		10.2		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ·底部外面ユビオサエ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母	外面：にぶい黄橙 内面：灰黄	
第63図-23	SB1008	P·O-9	覆土	甕	底部1/4			8.8		3.3		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ·タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄褐	
第63図-24	SB1008	P-9	床面	甕	底部1/5			7.0		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ·タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：暗灰 内面：灰	
第63図-25	SB1008	P·O-9	EP-3 覆土	甕	底部1/5			5.1		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·片岩	外面：にぶい橙 内面：橙	
第63図-26	SB1008	P·O-9	覆土	甕	底部1/3			4.6		2.0		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒·黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第63図-27	SB1008	P·O-9	覆土	甕	底部1/1			6.3		4.3		底部	上げ底。ド-ナツ状を呈する。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ·タテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ナデ。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	長石·雲母	外面：にぶい赤褐 内面：灰	
第63図-28	SB1008	P-9	覆土	甕	底部1/5			7.8		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ·ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい赤褐 内面：暗灰	
第63図-29	SB1008	P-9	覆土	甕	底部1/4			6.8			1.4	底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)·ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩	外面：黒褐 内面：灰黄褐	
第63図-30	SB1008	P·O-9	覆土	甕	底部3/4			3.8		2.5		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ·ユビオサエ。 内面：強いナデ。	長石·雲母	外面：浅黄橙 内面：にぶい黄橙	
第63図-31	SB1008	P-9	覆土	甕	底部2/3			6.6		4.1		底部	平底。底部短く直立し、体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：強いタテナデ。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第63図-32	SB1008	P·O-9	覆土	甕	底部1/4			7.4		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ·ナデ。	石英·長石·雲母	外面：褐 内面：灰	
第63図-33	SB1008	P-9	覆土	甕	底部1/8			6.3		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい橙	
第63図-34	SB1008	P-9	覆土	甕	底部1/7			4.5		2.6		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい橙	
第63図-35	SB1008	P·O-9	覆土	高杯	杯部1/9	21.0				4.0		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁端部屈曲し短く直立する。端部は四角く収める。口縁端部外面に3条の凹線文を施す。	外面：口縁部ナデ·杯部ヨコヘラミガキ(幅1.5mm/本)。 内面：口縁部ヨコナデ·杯部放射状のヘラミガキ(幅2mm/本)。	石英·長石·雲母	外面：灰 内面：灰黄	
第63図-36	SB1008	P-9	覆土	高杯	杯部1/12	18.8				3.2		杯部	口縁部ほぼ直立。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：浅黄橙	鉢の可能性有り。
第63図-37	SB1008	P-9	覆土	高杯	杯部1/10	15.8				2.8		杯部	口縁部直立。端部は四角く収める。口縁部外面は強いナデにより段を有する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石	外面：橙 内面：橙	
第63図-38	SB1008	P·O-9	覆土	高杯	杯～脚部1/2				5.0	6.4		杯～脚部	杯部接合部より直線的に外方に延びる。脚部下方に延びる。杯部接合部円盤充填。	外面：ナデ（タテヘラミガキ）。 内面：杯部5分割のヨコヘラミガキ(幅2mm/本)。脚部ヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第63図-39	SB1008	P·O-9	覆土	高杯	脚柱部1/1				4.8	10.7		脚柱部	脚柱部直立。円柱形を呈する。	外面：タテヘラケズリ(幅2.5mm/本)。 内面：杯部ヘラミガキ脚部ヘラケズリのちナデ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい橙 内面：浅黄	
第63図-40	SB1008	P-9	覆土	高杯	脚柱部1/4			4.8		6.3		脚柱部	脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅7mm/本。板ナデ)。 内面：ヘラケズリ。成形痕。	石英·片岩·長石·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第63図-41	SB1008	P-9	床面	高杯	脚柱部1/3				6.0	6.8		脚柱部	脚柱部直立。円柱形を呈する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。絞り痕残存。	石英·長石·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第63図-42	SB1008	P-9	覆土	高杯	脚部1/9			10.6		6.2		脚部	脚部下方へ広がる。端部は四角く収める。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚端部ヨコナデ。 内面：ヨコヘラケズリ。脚端部ヨコナデ。	石英·長石·赤色斑粒	外面：橙 内面：灰	
第63図-43	SB1008	P-9	覆土	高杯	脚部1/7			12.0		3.1		脚部	脚部下方へ広がる。端部はやや肥厚し、段を有する。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ·ヨコナデ。	石英·長石	外面：灰赤 内面：にぶい赤褐	

第70図-1	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	口縁部1/11	16.8				2.1		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第70図-2	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	口縁～頸部1/6	17.4			13.7	4.3		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部やや丸く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(12条/cm)。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第70図-3	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	口縁部1/11	14.2			9.9	3.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第70図-4	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	口縁部1/12	24.3				1.2		口縁部	口縁部外反。端部肥厚し、四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·片岩·赤色斑粒	外面：赤 内面：にぶい赤褐	
第70図-5	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	頸部1/7				11.4	3.7		頸部	頸部緩やかに外反。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石	外面：赤 内面：赤褐	
第70図-6	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	頸部1/12				12.6	4.8		頸部	頸部外反。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩·黒色斑粒	外面：赤 内面：赤	
第70図-7	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	口縁～頸部1/13	8.6				7.8	4.1	口縁～頸部	口縁部外反。頸部強いナデにより段を有する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：黒褐 内面：にぶい黄褐	
第70図-8	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	頸～体部1/7				11.6	6.6		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：頸部ナデ。体部粗いタテハケ(8条/2cm)。 内面：ナデ·ユビオサエ。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐 内面：黒	
第70図-9	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/6			12.6		1.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい橙	
第70図-10	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/4			10.0		3.0		底部	あげ底。ド-ナツ状の底部。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第70図-11	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/5			9.0		3.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·赤色斑粒·黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第70図-12	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/8			9.8		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第70図-13	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/5			8.8		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：弱いユビオサエ·ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第70図-14	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/5			10.0		1.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第70図-15	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/5			9.8		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。内面：強いユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：黒褐	
第70図-16	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/3			11.9		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ·強いナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	
第70図-17	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/7			11.4		2.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ユビオサエ。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：にぶい橙 内面：暗灰	
第70図-18	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/4			6.8		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第70図-19	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/8			10.0		2.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石	外面：橙 内面：黄灰	
第70図-20	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/3			7.8		1.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·片岩	外面：赤褐 内面：橙	
第70図-21	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/8			9.8		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリ。	石英·長石·黒色斑粒	外面：黄灰 内面：黒褐	
第70図-22	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/4			7.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい褐 内面：暗灰黄	
第70図-23	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/4			7.1		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：灰黄褐	
第70図-24	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/4			7.4		2.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：灰黄褐 内面：黒褐	
第70図-25	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/6			8.8		1.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	
第70図-26	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/4			7.5		1.7		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ·ヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：赤 内面：にぶい黄橙	
第70図-27	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/8			9.1		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石	外面：褐灰 内面：灰黄褐	
第70図-28	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/4			8.5		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。底部外面ユビオサエ。内面：ユビオサエ·ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：赤褐 内面：明赤褐	
第70図-29	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/10			9.4		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：褐灰 内面：褐灰	
第70図-30	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/5			7.3		1.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい褐 内面：灰黄褐	
第70図-31	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	底部1/8			9.0		1.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：黒褐 内面：橙	
第70図-32	SB1009	S·T-5·6	覆土	壺	把手						5.8	把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英·長石	外面：橙 内面：橙	
第70図-33	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	口縁部1/8	16.5			13.8	4.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコタタキのちタテハケ(8条/cm)。内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ·ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第70図-34	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	口縁部1/10	13.8			12.7	3.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·片岩	外面：橙 内面：赤橙	
第70図-35	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	口縁部1/14	17.7				2.0		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄橙	
第70図-36	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	口縁部1/12	12.0			11.4	3.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第70図-37	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	頸部1/6				9.1	3.2		頸部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩	外面：赤 内面：にぶい黄橙	
第70図-38	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	頸部1/6				11.8	2.4		頸部	頸部外反。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第70図-39	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/10			8.4		1.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：黄灰内面：にぶい黄橙	
第70図-40	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/4			7.0		3.1		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母	外面：にぶい橙内面：灰黄褐	
第70図-41	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/5			6.8		3.3		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリ。	石英·長石	外面：にぶい赤褐内面：にぶい黄褐	
第70図-42	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/6			8.0		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·片岩	外面：にぶい赤褐内面：黄灰	
第70図-43	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/2			7.6		1.8		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい褐	
第70図-44	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/2			6.2		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ·ナデ。	石英·長石·黒色斑粒	外面：赤内面：にぶい黄橙	
第70図-45	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/5			8.5		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石	外面：明赤褐内面：オリーブ褐	
第70図-46	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/6			7.2		2.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキのちナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい橙内面：褐灰	
第70図-47	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/8			6.6		2.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：黒褐内面：暗灰黄	
第70図-48	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/6			6.8		1.8		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：暗赤内面：明赤褐	
第70図-49	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/2			6.3		1.1		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ·ナデ。内面：ヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：にぶい赤褐	
第70図-50	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/1			6.0		1.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩	外面：赤内面：にぶい赤褐	
第70図-51	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/1			3.8		1.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英·長石·片岩	外面：黒褐内面：黒褐	
第70図-52	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/1			6.0		1.6		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい褐	
第70図-53	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/3			5.6		1.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：灰褐内面：明赤褐	
第70図-54	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/1			3.2		1.9		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩	外面：赤内面：赤褐	
第70図-55	SB1009	S·T-5·6	覆土	甕	底部1/1			3.3		1.1		底部	僅かにあげ底。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：明赤褐内面：明赤褐	
第70図-56	SB1009	S·T-5·6	覆土	高杯	脚部1/5				6.0	5.6		脚部	脚部下方へ拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：橙	
第70図-57	SB1009	S·T-5·6	覆土	高杯	脚部1/5			13.2		3.5		脚部	脚部下方へ拡がる。端部肥厚する。脚部裾に1条の凹線。	外面：ナデ。内面：ヨコヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·片岩	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第70図-58	SB1009	S·T-5·6	覆土	高杯	脚部1/8			14.2		3.3		脚部	脚部下方へ拡がる。端部内側につまみ出す。脚部裾に1条の凹線。	外面：ナデ。内面：ヨコヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：黄灰	
第70図-59	SB1009	S·T-5·6	覆土	高杯	脚部1/8			12.0		4.0		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は肥厚し、四角く収める。外面には線刻が施される。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。端部ヨコナデ。	石英·長石·片岩	外面：赤褐内面：にぶい橙	
第75図-1	SB1010	K-11	遺構面直上	壺	口縁部1/10	10.9				2.5		口縁部	口縁部外方に延び、端部は短く外反する。	外面：タテハケ(6条/cm)。内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐内面：にぶい赤褐	
第75図-2	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	口縁部1/10	14.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：橙	
第75図-3	SB1010	J-11	遺構面直上	壺	口縁部1/9	10.8				1.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：明赤褐内面：にぶい赤褐	
第75図-4	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	口縁部1/4	13.4			11.6	2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：明赤褐内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第75図-5	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	口縁部1/8	18.0				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部上下に拡張する。口縁端部外面3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第75図-6	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	口縁部1/10	22.0				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第75図-7	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	口縁部1/9	14.5				3.4		口縁部	口縁部直線的にやや外方に延びる。口縁端部内外面に2条の浅い凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第75図-8	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	口縁部1/10	14.0				4.1		口縁部	口縁部直線的にやや外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第75図-9	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	底部1/7			7.4		3.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：暗灰黄	
第75図-10	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	底部1/5			7.4		3.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·赤色斑粒·黒色斑粒	外面：橙 内面：黄灰	
第75図-11	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	底部1/5			7.2		3.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·黒色斑粒·赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい黄橙	
第75図-12	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	底部1/7			7.5		4.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(3mm/本)。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
第75図-13	SB1010	J·K-10·11	覆土	壺	底部1/4			8.3		4.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ナデ。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·黒色斑粒·赤色斑粒	外面：褐灰 内面：橙	
第75図-14	SB1010	J·K-10·11	覆土	甕	口縁部1/8	22.8			20.8	3.8		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(10条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒·黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第75図-15	SB1010	K-11	遺構面直上	甕	口縁部1/18	21.2				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に1条の凹線文(強いヨコナデ)。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·黒色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第75図-16	SB1010	J·K-10·11	覆土	甕	口縁部1/7	16.3			13.4	2.7		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部ややつまみ上げる。	外面：口縁～体部ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第75図-17	SB1010	J·K-10·11	覆土	甕	口縁部1/6	11.4			11.2	4.9		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ユビオサエ·ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒·黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	
第75図-18	SB1010	J-11	遺構面直上	甕	頸～体部1/11				22.6	3.4		頸～体部	体部内彎。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：ユビオサエ·ヨコヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第75図-19	SB1010	J-11	遺構面直上	甕	底部1/4			7.0		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·黒色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい黄橙	
第75図-20	SB1010	K-11	遺構面直上	甕	底部1/7			7.6		2.8		底部	底部短く直立し、体部は外方に延びる。	外面：板ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第75図-21	SB1010	J·K-10·11	覆土	甕	底部1/4			5.0		3.1		底部	体部は上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第75図-22	SB1010	J-11	遺構面直上	甕	底部1/6			5.8		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ·タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
第75図-23	SB1010	J-11	遺構面直上	甕	底部1/6			8.0		1.3		底部	平底。底部短く直立し、体部は外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第75図-24	SB1010	J·K-10·11	覆土	甕	底部1/5			6.8		1.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ·ヘラケズリ。	石英·長石·片岩	外面：褐灰 内面：灰	
第75図-25	SB1010	J·K-10·11	覆土	甕	底部1/3			7.2		2.3		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明(ナデ)。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第75図-26	SB1010	J-10	遺構面直上	甕	底部1/12			6.0		1.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石	外面：明褐 内面：明褐	
第75図-27	SB1010	J·K-10·11	覆土	甕	底部1/2			3.2		1.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·黒色斑粒	外面：明赤褐 内面：褐灰	
第75図-28	SB1010	K-11	遺構面直上	高杯	杯部1/12	18.0				3.3		杯部	杯部直線的に外方に延びる。端部は屈曲して、外反しながら立ち上がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第75図-29	SB1010	J·K-10·11	覆土	高杯	脚部1/2				5.4	7.6		脚部	脚柱部直立。杯部は外方に延びる。杯部接合部円盤充填。	外面：ナデ(ヘラミガキ)。 内面：杯部ヘラミガキ。脚部ヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第75図-30	SB1010	J·K-10·11	覆土	高杯	脚部3/4				3.0	7.7		脚部	脚部下方へ拡がる。円形穿孔を施す。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。内面：摩滅のため調整不明(ナデ)。	石英·雲母·片岩	外面：灰褐 内面：にぶい褐	
第75図-31	SB1010	J·K-10·11	覆土	高杯	脚部9/10			8.6	3.4	8.1		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は四角く収める。杯部接合部円盤充填。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。端部ヨコナデ。	石英·長石·片岩·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第75図-32	SB1010	J-11	遺構面直上	高杯	脚部1/9			11.0		2.6		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第75図-33	SB1010	J-11	遺構面直上	高杯	脚部1/8			12.6		1.1		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は緩やかに外反。脚部裾部に穿孔。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：にぶい橙 内面：黒褐	
第75図-34	SB1010	J·K-10·11	覆土	高杯	脚部1/6			14.2		6.7		脚部	脚部下方へ拡がる。端部はやや上方に拡張する。脚部外面を凹線文で区画し、直下より矢羽状の線刻が施される。脚端部外面に凹線文。	外面：ナデ。 内面：強いナデ。	石英·長石·雲母·黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	壺脚部の可能性有り。
第75図-35	SB1010	J·K-10·11	覆土	高杯	脚部1/5			11.4		1.5		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は短く外方に屈曲し、上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第75図-36	SB1010	J·K-10·11	覆土	高杯	脚部1/5			12.5		3.1		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は緩やかに外反する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ。端部ヨコナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	
第75図-37	SB1010	J·K-10·11	覆土	高杯	脚部1/6			10.4		3.1		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。端部は強いヨコナデ。 内面：ヘラケズリ。端部ヨコナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：橙 内面：褐灰	

第78図-1	SB1011	M-10	覆土	壺	口縁部1/4	9.1				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かにつまみ上げる。口縁端部外面に刻目文を施す。	外面：板ナデ·ナデ。 内面：ナデ。	石英·長石·雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第78図-2	SB1011	M-10	覆土	壺	底部1/6			9.0		5.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第78図-3	SB1011	M-10	覆土	高杯	杯部1/6	16.0				2.2		杯部	口縁部やや内傾して上方に延びる。口縁端部丸く収める。口縁端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第78図-4	SB1011	M-10	覆土	高杯	脚部1/6			11.5		3.4		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部丸く収める。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)·ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：橙	

第81図-1	SB1012	R-7	床面直上	壺	口縁～頸部1/6	16.1			11.7	8.1		口縁～頸部	口縁部「逆L」字状に外反。口縁端部をややつまみ上げる。	外面：口縁端部ヨコナデ。頸部外面タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ヨコヘラケズリ·ナデのちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。	石英·長石·雲母·片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第81図-2	SB1012	R-7	覆土	壺	口縁部1/6	9.1			7.0	5.8		口縁部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)·ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英·長石	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第81図-3	SB1012	R-7	床面直上	壺	口縁部1/10	24.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英·長石·雲母·片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第81図-4	SB1012	R-7	床面直上	壺	口縁部1/8	16.3				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：黄灰 内面： オリーブ褐	
第81図-5	SB1012	Q·R 7·8	覆土	壺	底部1/6			11.0		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)。 内面：ユビオサエ。	石英·長石	外面：黒褐 内面：にぶい黄褐	
第81図-6	SB1012	R-7	床面直上	壺	底部1/4			7.1		4.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩·黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第81図-7	SB1012	Q-8	覆土	壺	底部1/6			8.0		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ。	石英·長石·片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第81図-8	SB1012	R-8	床面直上	壺	底部1/4			6.7		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ·ヘラケズリ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：褐灰	
第81図-9	SB1012	Q-8	覆土	壺	底部1/8			8.2		2.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄褐	
第81図-10	SB1012	R-7	覆土	甕	口縁部1/10	24.0			20.8	3.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚し、四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第81図-11	SB1012	R-8	覆土	甕	口縁部1/10	18.6			17.6	3.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや丸みを帯びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ·ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：浅黄	
第81図-12	SB1012	Q-8	覆土	甕	口縁部1/8	19.3				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英·長石·雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第81図-13	SB1012	Q-8	覆土	甕	口縁部1/8	21.6			19.7	3.4		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：褐灰	
第81図-14	SB1012	Q-8	覆土	甕	口縁部1/8	19.7			17.2	3.1		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部丸く収める。口縁端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第81図-15	SB1012	Q-7	覆土	甕	口縁部1/10	15.7				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：浅黄 内面：浅黄	
第81図-16	SB1012	Q-7	覆土	甕	頸～体部1/8				15.2	4.4		頸～体部	口縁部外反。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ・ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第81図-17	SB1012	R-8	覆土	甕	底部1/8			7.9		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：黒褐	
第81図-18	SB1012	Q-7	覆土	甕	底部1/8			6.6		1.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐 内面：明褐	
第81図-19	SB1012	Q-8	床面直上	甕	底部1/6			6.7		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰黄褐 内面：黒褐	
第81図-20	SB1012	R-7	覆土	甕	底部1/6			4.2		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ・ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第81図-21	SB1012	Q-8	覆土	高杯	脚部1/4			13.1		3.7		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部は上方につまみ上げ、丸く収める。外面にタテ方向の線刻および裾部に3条の沈線を施す。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：浅黄橙	
第81図-22	SB1012	R-7	覆土	高坏	脚部1/8			11.6		4.4		脚部	脚部下方に拡がる。裾部は外方に拡張する。脚部外面から円形の穿孔を施す。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰	
第81図-23	SB1012	R-7	覆土	高杯	脚部1/8			14.2		2.3		脚部	脚部下方に拡がる。裾端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第81図-24	SB1012	R-8	覆土	高杯	脚部1/6			9.6		3.4		脚部	脚部下方に拡がる。裾部は肥厚し、外方にやや拡張する。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第81図-25	SB1012	Q-8	覆土	高杯	脚部1/8			12.0		2.2		脚部	脚部下方に拡がる。裾部はやや肥厚し、四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第81図-26	SB1012	R-7	覆土	高杯	脚部1/8			10.1		2.1		脚部	脚部下方に拡がる。裾端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	

第84図-1	SB1013	U-8	覆土	壺	口縁部1/10	21.3				1.9		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第84図-2	SB1013	U-8	覆土	壺	口縁部1/8	14.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：橙	
第84図-3	SB1013	T-8	覆土	壺	頸～体部1/8				18.7	4.4		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第84図-4	SB1013	U-8	覆土	壺	底部1/8			8.2		5.4		底部	体部上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第84図-5	SB1013	T-8	覆土	壺	底部1/8			8.3		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(2mm/本)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄橙	
第84図-6	SB1013	T-8	覆土	壺	底部1/4			6.2		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第84図-7	SB1013	T-8	覆土	壺	底部1/2			5.0		2.6		底部	体部上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄橙	
第84図-8	SB1013	T-8	覆土	甕	口縁部1/8	18.6			16.5	2.2		口縁部	口縁部外反。端部やや肥厚し、四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：浅黄 内面：浅黄	
第84図-9	SB1013	T-8	床面直上	甕	頸～体部1/8				14.7	4.1		頸部	口縁部外反。	外面：強いヨコナデ。 内面：ユビオサエ・ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：褐灰	
第84図-10	SB1013	T-8	覆土	甕	底部1/3			5.9		4.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：褐灰	
第84図-11	SB1013	T-8	覆土	甕	底部1/4			4.8		4.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：暗オリーブ褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第84図-12	SB1013	T-8	覆土	甕	底部1/6			7.0		4.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第84図-13	SB1013	U-8	覆土	甕	底部1/6			6.3		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(11条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第84図-14	SB1013	T-8	覆土	高杯	脚部1/8				4.2	3.9		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。	外面：ヘラミガキ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第84図-15	SB1013	T-8	床面直上	高杯	脚柱部1/4				3.6	4.1		脚柱部	脚柱部上下に彎曲。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第84図-16	SB1013	U-8	覆土	高杯	脚部1/10				3.1	2.3		脚柱部	脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	

第89図-1	SB1014	V・W-8・9	覆土	甕	口縁部1/10	15.0			12.4	4.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第89図-2	SB1014	V・W-8・9	覆土	甕	口縁部1/10	14.4			13.4	2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に短くつまみ上げ、端部は尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰褐 内面：褐灰	
第89図-3	SB1014	V・W-8・9	覆土	甕	口縁部1/10	14.2			13.2	2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に短くつまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明褐 内面：にぶい黄褐	
第89図-4	SB1014	V・W-8・9	覆土	甕	口縁部1/10	22.0				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第89図-5	SB1014	V・W-8・9	覆土	甕	底部1/4			6.8		4.8		底部	平底。底部短く直立し、体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ・タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：褐灰	
第89図-6	SB1014	V・W-8・9	覆土	壺	底部1/10			7.6		2.7		底部	平底。体部上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第89図-7	SB1014	V・W-8・9	覆土	壺	底部1/10			10.4		6.4		底部	平底。体部上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：強いナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：赤褐 内面：橙	
第89図-8	SB1014	V・W-8・9	覆土	壺	底部1/10			6.3		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：赤褐	
第89図-9	SB1014	V-9	覆土	壺	底部1/4			7.1		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：明赤褐	

包含層（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第92図-1		不明	包含層	壺	口縁～頸部1/2	26.6			19.6	15.0		口縁～頸部	頸部上方に延び、口縁部緩やかに外反。口縁端部上方に拡張する。口縁部外面に刻目文、頸部外面に列点文を4段巡らす。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第92図-2		K-5	包含層	壺	口縁部1/8	17.1			14.0	11.4		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。頸部と体部の境に列点文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(10条/1.4cm)。体部タテハケ(9条/cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ヨコハケ(8条/cm)。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第92図-3		O-9	包含層	壺	口縁部1/3	24.0			14.8	8.0		口縁～頸部	口縁部外反。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第92図-4		F-12	包含層	壺	口縁～頸部1/2	16.7			11.7	11.2		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(7条/2cm)。 内面：ヨコヘラケズリのちヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第92図-5		U-6	包含層	壺	口縁部1/7	17.6			14.4	4.3		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：浅黄	
第92図-6		P-5	包含層	壺	口縁部1/4	18.0			12.3	7.8		口縁～頸部	頸部やや外方に開いて直線的に上方に延びる。口縁部外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部ヘラミガキ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい黄橙 内面：オリーブ黒	
第92図-7		K-16	包含層	壺	口縁部1/14	17.0			14.0	3.5		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第92図-8		J-14	包含層	壺	口縁部1/6	18.0				4.0		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第92図-9		U-9	包含層	壺	口縁～頸部1/5	15.4			12.4	7.5		口縁～頸部	頸部直立して上方に延び、口縁部外反。口縁端部やや肥厚する。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(14条/cm)。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：暗灰黄	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第92図-10		J-5	包含層	壺	口縁部1/8	13.8			11.2	7.1		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第92図-11		O-5	包含層	壺	口縁部1/5	16.0			12.1	5.3		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第92図-12		R-6	包含層	壺	口縁～頸部1/18	17.3			12.4	7.6		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄	
第92図-13		不明	包含層	壺	口縁部1/14	17.6			12.7	4.2		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び、口縁部外反。口縁端部やや上方につまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母	外面：にぶい黄 内面：にぶい黄	
第92図-14		R-9	包含層	壺	口縁～頸部1/4	16.6			14.4	5.1		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。頸部ヘラケズリのちナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：明褐 内面：橙	
第92図-15		T-10	包含層	壺	口縁部1/4	14.5			11.1	8.7		口縁～体部	頸部直立して上方に延び、口縁部緩やかに外反。体部下方に拡がる。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。 内面：口縁～頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第92図-16		R-6	包含層	壺	口縁～頸部1/6	14.4			11.4	7.3		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部やや肥厚する。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第92図-17		K-8	包含層	壺	口縁部1/7	14.4			11.4	4.6		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい赤褐	
第92図-18		S-6	包含層	壺	口縁～頸部1/11	17.0			13.0	7.8		口縁～頸部	頸部直立して上方に延びる。口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第92図-19		A'-4	包含層	壺	口縁部1/12	17.5			12.8	3.4		口縁～頸部	頸部直立して上方に延び、口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：灰	
第92図-20		J-5	包含層	壺	口縁部1/4	17.8				5.5		口縁部	口縁部外反。端部は拡張する。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第92図-21		F-10	包含層	壺	口縁部1/8	14.7			11.8	8.3		口縁部	頸部緩やかに外反し、口縁端部短く外反する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリのちナデ。頸部と体部の境に接合痕残存。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第92図-22		F-9	包含層	壺	口縁～頸部1/7	14.8			13.0	6.3		口縁～頸部	頸部短く直立。口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部下半タテハケ(7条/cm)。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第92図-23		U-6	包含層	壺	口縁～頸部1/8	14.0			11.5	4.2		口縁～頸部	頸部ほぼ直立して口縁部緩やかに外反。口縁端部やや拡張する。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：赤 内面：赤褐	
第92図-24		B'-8	包含層	壺	口縁部1/20	14.0			10.6	3.0		口縁～頸部	頸部直立して上方に延び、口縁部外反。口縁端部僅かに拡張する。口縁端部外面に刻目文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(10条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第92図-25		D'-9	包含層	壺	口縁～頸部1/8	13.6			12.1	7.5		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部やや下方に拡張する。口縁部外面に凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(7条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	
第93図-1		J-16	包含層	壺	口縁部1/5	16.2				3.3		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第93図-2		Y-6	包含層	壺	口縁部1/5	14.0			11.6	5.8		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び、口縁部短く外反。口縁端部は丸みをもつ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第93図-3		F-11	包含層	壺	口縁部1/9	13.5				3.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げ尖る。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第93図-4		R-6	包含層	壺	口縁部1/9	11.6			10.0	3.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。および刻目文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	
第93図-5		F-11	包含層	壺	口縁部1/12	11.2				3.4		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部やや拡張する。口縁部外面に鋸歯状文を施す。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第93図-6		F-11	包含層	壺	口縁部1/12	14.2			11.7	3.5		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部は僅かに上下に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄	
第93図-7		F-7	包含層	壺	口縁～頸部1/4	14.8			10.7	4.6		口縁～頸部	口縁部外反。端部上方につまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第93図-8		U-6	包含層	壺	口縁部1/8	12.7			9.8	2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第93図-9		不明	包含層	壺	口縁部1/8	12.1			9.4	5.2		口縁部	頸部直立して上方に延び、口縁部外反。口縁端部丸みを持つ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：赤褐 内面：明褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第93図-10		F-10	包含層	壺	口縁部1/12	11.6			8.0	3.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤橙	
第93図-11		K-15	包含層	壺	口縁～頸部1/12	12.8			10.3	3.5		口縁～頸部	頸部は直立し口縁部外反。端部は肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第93図-12		J-16	包含層	壺	口縁部1/10	12.6				3.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第93図-13		F-10	包含層	壺	口縁部1/8	12.0				3.0		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明褐 内面：明褐	
第93図-14		F-10	包含層	壺	口縁部1/12	12.1			8.9	3.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚する。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：赤褐 内面：明赤褐	
第93図-15		I-5	包含層	壺	口縁部1/6	10.8			8.0	5.3		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(16条/cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ヨコヘラケズリのちナデ。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	
第93図-16		S-6	包含層	壺	口縁部1/3	28.0				3.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張する。口縁端部外面に7条の凹線文のち刻目文を巡らす。口縁内面に竹管文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第93図-17		J-6	包含層	壺	口縁部1/3	29.0				5.5		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：暗灰黄 内面：暗灰黄	
第93図-18		I-5	包含層	壺	口縁部1/8	28.0				4.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚し外面に3条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第93図-19		S-8	包含層	壺	口縁部1/12	26.9				4.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
第93図-20		F-10	包含層	壺	口縁部1/16	23.8				3.5		口縁部	口縁部外反。端部は拡張する。端部外面に凹線文および竹管文を2段に施す。	外面：ナデ(頸部板ナデ)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：赤橙 内面：明赤褐	
第93図-21		O-5	包含層	壺	口縁部1/4	23.0				6.3		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文および刻目文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明黄褐	
第93図-22		H-5	包含層	壺	口縁部1/12	22.0			12.2	5.3		口縁～頸部	頸部直立して上方に延び、口縁部外反。口縁端部肥厚する。口縁端部外面に4条の凹線文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(7条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第93図-23		O-5	包含層	壺	口縁部4/5	20.4			14.9	13.9		口縁～体部	頸部直線的に外方に延び、口縁部外反する。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に擬凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(10条/cm)。体部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：口縁部ナデ。頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第93図-24		J-6	包含層	壺	口縁部1/10	28.0				3.1		口縁部	口縁部外反。端部は拡張し外面に3条の凹線文を施す。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第93図-25		M-10	包含層	壺	口縁部1/14	25.6				3.2		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し三角形状を呈する。口縁部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・角閃石・黒色斑粒	外面： オリーブ褐 内面： オリーブ褐	
第93図-26		O-9	包含層	壺	口縁部1/9	24.4				2.8		口縁部	頸部直線的に外方に延びる。口縁端部は三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第93図-27		K-5	包含層	壺	口縁部1/7	22.9				2.9		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し丸く収める。口縁部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・角閃石・黒色斑粒	外面：褐 内面：にぶい褐	
第93図-28		N-11	包含層	壺	口縁部1/8	21.6				3.3		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し三角形状を呈する。口縁部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・角閃石	外面：褐 内面：褐	
第93図-29		K-16	包含層	壺	口縁部1/26	22.0				2.8		口縁部	口縁部外反。端部は上方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第93図-30		B'-4	包含層	壺	口縁部1/6	20.4				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部外方に拡張し三角形状を呈する。	外面：ナデ。 内面：ヨコハケ(10条/cm)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：橙	
第93図-31		西斜面	包含層	壺	口縁部1/10	17.0				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第93図-32		D'-7	包含層	壺	口縁部1/14	16.0				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	片岩・長石・雲母	外面：明褐 内面：明褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第94図-1		K-6	包含層	壺	口縁部1/4	21.4				5.5		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第94図-2		K-16	包含層	壺	口縁部1/8	20.0				5.3		口縁部	口縁部外反。端部は僅かにつまみ上げる。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第94図-3		J-6	包含層	壺	口縁部1/8	20.1				5.5		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：タテハケ(11条/1.2cm)。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい赤褐	
第94図-4		I-5	包含層	壺	口縁部1/24	20.4			12.5	6.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第94図-5		K-17	包含層	壺	口縁部1/4	19.8				4.4		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第94図-6		F-12	包含層	壺	口縁部1/18	20.0				3.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第94図-7		K-16	包含層	壺	口縁部1/10	20.0				3.0		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し三角形状を呈する。口縁部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：黄褐 内面：黄褐	
第94図-8		O-5	包含層	壺	口縁部1/10	19.3				4.1		口縁部	頸部直線的に外方に延びる。口縁端部は三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：黒 内面：黄褐	
第94図-9		P-9	包含層	壺	口縁部1/7	19.8				3.6		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部三角形状を呈する。口縁端部外面に円形刺突文、口縁部内面に2段の竹管文を巡らす。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄橙 内面：にぶい黄橙	
第94図-10		M-16	包含層	壺	口縁部1/5	18.4				4.5		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し三角形状を呈する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	
第94図-11		V-5	包含層	壺	口縁部1/3	19.2				4.8		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石・黒色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄褐	搬入品。
第94図-12		不明	包含層	壺	口縁部1/6	17.4			9.8	4.9		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び口縁部外反。口縁端部上下に拡張する。口縁端部外面に4条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
第94図-13		K-6	包含層	壺	口縁部1/9	23.3				1.3		口縁部	口縁部外反。端部はやや上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：灰黄褐	
第94図-14		U-6	包含層	壺	口縁部1/10	21.0				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：褐 内面：褐	搬入品。
第94図-15		不明	包含層	壺	口縁部1/14	21.5				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：黄褐	
第94図-16		P-5	包含層	壺	口縁部1/13	22.0				2.9		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：暗オリーブ褐 内面：黒褐	搬入品。
第94図-17		Z-5	包含層	壺	口縁部1/14	22.2				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し端部外面に下方に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第94図-18		J-14	包含層	壺	口縁部1/11	21.0				2.6		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し三角形状を呈する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第94図-19		K-5	包含層	壺	口縁部1/10	21.4				2.9		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：にぶい橙	
第94図-20		J-6	包含層	壺	口縁部1/8	21.8				1.5		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに拡張する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい赤褐	
第94図-21		T-6	包含層	壺	口縁部1/10	20.8				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第94図-22		U-6	包含層	壺	口縁部1/6	20.0				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・角閃石・赤色斑粒	外面：褐 内面：褐	搬入品。
第94図-23		O-9	包含層	壺	口縁部1/11	20.4				2.8		口縁～頸部	口縁部外反。端部僅かに拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(9条/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第94図-24		不明	包含層	壺	口縁部1/6	20.0				1.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張し三角形状を呈する。口縁端部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：暗灰黄	
第94図-25		不明	包含層	壺	口縁部1/14	19.9				2.5		口縁～頸部	頸部上方に延び口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第94図-26		Y-5	包含層	壺	口縁部1/12	19.8				3.3		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部上下に拡張する。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第94図-27		U-6	包含層	壺	口縁部1/8	19.5				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部は肥厚し四角く収める。口縁端部貼付。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・角閃石・黒色斑粒	外面：黄褐 内面：黄褐	搬入品。
第94図-28		F-9	包含層	壺	口縁部1/10	19.4				2.2		口縁部	口縁部外反。端部下方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第94図-29		D'-7	包含層	壺	口縁部1/7	19.0				4.1		口縁～頸部	頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第95図-1		不明	包含層	壺	口縁部1/9	19.0				2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第95図-2		K-16	包含層	壺	口縁部1/6	19.0				1.8		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文、円形浮文および刻目文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第95図-3		M-10	包含層	壺	口縁部1/11	18.0				2.0		口縁部	口縁部外反。端部上方に拡張する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第95図-4		K-16	包含層	壺	口縁部1/7	18.0				3.5		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し三角形状を呈する。口縁部貼付。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第95図-5		H-8	包含層	壺	口縁部1/14	19.2				1.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。口縁端部は上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第95図-6		Q・R-6	包含層	壺	口縁部1/9	18.4				2.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張し丸みを持つ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第95図-7		K-7	包含層	壺	口縁部1/7	19.2				3.1		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第95図-8		M-19	包含層	壺	口縁部1/6	17.6				3.8		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩	外面：赤 内面：にぶい橙	
第95図-9		F-10	包含層	壺	口縁部1/7	17.5			12.8	4.9		口縁部	頸部直立し口縁部外反する。口縁端部肥厚する。口縁端部外面に刻目文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：口縁部ヨコナデ。頸部タテヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第95図-10		A'-5	包含層	壺	口縁部1/15	18.2				3.3		口縁部	口縁部外反。四角く収める。	外面：剥離のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・長石	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第95図-11		K-6	包含層	壺	口縁部1/9	17.6				4.3		口縁部	口縁部外反。端部はやや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヨコハケ(12条/1.2cm)。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：灰	
第95図-12		不明	包含層	壺	口縁部1/14	18.0				2.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第95図-13		K-16	包含層	壺	口縁部1/6	17.0				4.3		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
第95図-14		V-6	包含層	壺	口縁部1/8	16.4				2.9		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部肥厚し、外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	片岩・長石・雲母	外面：浅黄 内面：浅黄	
第95図-15		I-5	包含層	壺	口縁部1/12	16.7				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第95図-16		Y-5	包含層	壺	口縁部1/18	16.0				3.7		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや下方に拡張して尖る。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。内面：口縁部ナデ。体部ヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第95図-17		A'-10	包含層	壺	口縁部1/13	16.8				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第95図-18		J-5	包含層	壺	口縁部1/9	15.4				1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：赤褐 内面：赤褐	
第95図-19		P-7	包含層	壺	口縁部1/7	18.0				4.8		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タタキのちナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：にぶい橙 内面：橙	
第95図-20		F-12	包含層	壺	口縁部1/11	18.0				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かにつまみ上げる。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコハケ(7条/cm)・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：褐灰	
第95図-21		A'-4	包含層	壺	口縁部1/6	17.3				4.6		口縁～頸部	頸部直立して上方に延び口縁部外反。口縁端部僅かに上方につまみ上げ尖る。口縁部内面にヘラ描の鋸刻記号文(鋸歯状文)を施す。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコハケ(9条/cm)。頸部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	鏡出土地点近く。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第95図-22		R-6	包含層	壺	口縁部1/7	18.0				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩・角閃石	外面：褐灰 内面：褐灰	搬入品。
第95図-23		J-5	包含層	壺	口縁部1/8	16.4				4.0		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し尖る。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第95図-24		M-17	包含層	壺	口縁部1/10	16.5				1.9		口縁部	口縁部外反。端部凹角く収める。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	M-5・6・17 SD1001内出土遺物含む。
第95図-25		F-12	包含層	壺	口縁部1/12	16.1				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや下方に拡張する。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第95図-26		K-16	包含層	壺	口縁部1/12	16.0				2.2		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第95図-27		J-5	包含層	壺	口縁部1/10	17.2				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第95図-28		N-11	包含層	壺	口縁部1/7	16.2				3.0		口縁部	口縁部外反。端部上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第95図-29		F-9	包含層	壺	口縁部1/7	18.2				3.3		口縁部	口縁部外反。端部上方につまみ上げ尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第95図-30		F-12	包含層	壺	口縁部1/13	17.1				2.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かにつまみ上げる。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第95図-31		J-6	包含層	壺	口縁部1/12	17.5				3.8		口縁部	口縁部外反。端部はややつまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：タテハケ(12条/1.5cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第95図-32		E-5	包含層	壺	口縁部1/8	18.4				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第95図-33		S-11	包含層	壺	口縁部1/10	16.6				3.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第95図-34		K-16	包含層	壺	口縁部1/8	16.8				2.6		口縁部	口縁部外反。端部はやや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文、長方形浮文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第95図-35		Y-6	包含層	壺	口縁部1/8	16.2				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：明褐	
第95図-36		H-8	包含層	壺	口縁部1/12	15.3				3.9		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部肥厚し四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(5条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	脚台の可能性有り。
第95図-37		R-6	包含層	壺	口縁部1/8	16.7				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに拡張する。口縁端部外面に4条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第95図-38		F-12	包含層	壺	口縁部1/12	15.7				1.2		口縁部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げ拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第95図-39		D'-6	包含層	壺	口縁部1/12	16.8				4.1		口縁～頸部	頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(6条/8mm)。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第95図-40		B'-14	包含層	壺	口縁部1/12	12.9				1.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい褐	
第95図-41		西斜面	包含層	壺	口縁部1/14	17.1				8.6		口縁～体部	頸～口縁部外反。口縁端部四角く収める。体部下方に延びる。	外面：口縁部タテハケ・ナデ。体部ナデ(板ナデ)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第96図-1		U-5・6	包含層	壺	口縁～頸部1/7	15.2				9.7		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部貼付凸帯。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第96図-2		S-6	包含層	壺	口縁部1/16	15.0				3.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部ややつまみ上げて尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：灰黄褐 内面：黄灰	
第96図-3		V-11	包含層	壺	口縁部1/8	15.8				2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄	
第96図-4		Z-4	包含層	壺	口縁部1/14	14.6				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部外方に拡張し三角形状を呈する。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：にぶい赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第96図-5		不明	包含層	壺	口縁部1/5	15.2				4.7		口縁～頸部	頸部斜め上方に延び口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰黄	
第96図-6		不明	包含層	壺	口縁部1/15	14.8				2.5		口縁～頸部	頸部上方に延び口縁部外反。口縁端部やや上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第96図-7		J-5	包含層	壺	口縁部1/13	15.6				1.8		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第96図-8		O-5	包含層	壺	口縁部1/6	14.2				5.4		口縁～頸部	口縁部外反。端部上方にややつまみ上げる。口縁端部外面に刻目文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第96図-9		T-6	包含層	壺	口縁部1/7	15.0				2.4		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部はやや肥厚する。	外面：ユビオサエ・ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄褐	
第96図-10		K-16	包含層	壺	口縁部1/5	14.1				3.2		口縁部	口縁部外反。端部は下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：灰黄褐	
第96図-11		不明	包含層	壺	口縁部1/8	13.0				2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第96図-12		J-14	包含層	壺	口縁部1/4	13.3				3.8		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タタキのちナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第96図-13		H-7	包含層	壺	口縁部1/12	16.4			8.6	6.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：明褐 内面：明褐	
第96図-14		T-14	包含層	壺	口縁部1/10	15.7				2.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部は下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：明黄橙	
第96図-15		不明	包含層	壺	口縁部1/10	15.7				1.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第96図-16		Q-5・6	包含層	壺	口縁部1/8	16.0				3.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや丸みを持つ。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第96図-17		M-17	包含層	壺	口縁部1/5	15.6				3.2		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第96図-18		J-6	包含層	壺	口縁部1/8	14.8				3.5		口縁部	口縁部緩やかに外反。端部は僅かに肥厚する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄 内面：黄灰	
第96図-19		F-12	包含層	壺	口縁部1/12	15.9				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部つまみ上げ尖る。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第96図-20		J-14	包含層	壺	口縁部1/9	14.0				2.1		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：明赤褐	
第96図-21		O-5	包含層	壺	口縁部1/4	15.0				6.1		口縁部	口縁部外反。端部は尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第96図-22		Y-5	包含層	壺	口縁部1/18	14.2				2.2		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部やや下方に拡張する。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(11条/cm)。 内面：ナデ。	長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第96図-23		K-16	包含層	壺	口縁部1/9	14.4				2.4		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第96図-24		N-8	包含層	壺	口縁部1/7	13.4				2.0		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：灰黄 内面：黄灰	
第96図-25		I-7	包含層	壺	口縁部1/7	14.0				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第96図-26		N-9	包含層	壺	口縁部1/6	15.4			8.2	4.8		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：橙	
第96図-27		T-5	包含層	壺	口縁部1/13	16.1				2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄褐	
第96図-28		L-7	包含層	壺	口縁部1/10	15.8				2.2		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに拡張する。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：明赤褐	
第96図-29		G-6	包含層	壺	口縁部1/16	15.2				1.9		口縁部	口縁部外反。端部下方に拡張し、外面に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第96図-30		T-14	包含層	壺	口縁部1/8	15.2			11.0	2.5		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部はやや下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第96図-31		J-6	包含層	壺	口縁部1/7	15.1				3.1		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：暗灰黄 内面：にぶい黄橙	
第96図-32		F-9	包含層	壺	口縁部1/14	15.8				2.5		口縁部	口縁部外反。端部やや拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第96図-33		I-8	包含層	壺	口縁部1/9	14.4			7.9	3.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黄褐 内面：橙	
第96図-34		I-7	包含層	壺	口縁部1/7	14.2				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部は肥厚し外面に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第96図-35		J-6	包含層	壺	口縁部1/18	15.2				1.9		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第96図-36		M-10	包含層	壺	口縁部1/13	13.2				1.9		口縁部	口縁部外反。端部僅かに拡張する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第96図-37		K-17	包含層	壺	口縁部1/7	13.4				1.8		口縁部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第96図-38		I-8	包含層	壺	口縁部1/9	13.0				3.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ヨコハケ(6条/cm)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	I-8～12 SD1001内出土遺物含む。
第97図-1		K-15	包含層	壺	口縁部1/15	30.4				2.7		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し丸みをもつ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第97図-2		J-14	包含層	壺	口縁部1/10	17.5				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部下方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：明赤褐	
第97図-3		U-6	包含層	壺	口縁部1/12	15.6			15.5	2.0		口縁部	口縁～頸部ほぼ直立して短く上方に延びる。口縁端部丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第97図-4		Z-4	包含層	壺	口縁部1/14	12.2				1.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部丸みをもつ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第97図-5		A'-5	包含層	壺	口縁部1/7	13.0				1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	
第97図-6		F-8	包含層	壺	口縁部1/14	23.0				5.6		口縁部	口縁部直立。端部は四角く収める。口縁端部外面に弱い凹線が巡る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：にぶい褐	
第97図-7		S-6	包含層	壺	口縁～頸部1/3	19.2			16.0	6.0		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(7条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第97図-8		O-8	包含層	壺	口縁部1/3	16.0			13.6	9.1		口縁～体部	頸部ほぼ直立して口縁部緩やかに外反。体部内彎。頸部と体部の境に列点文。	外面：ナデ。 内面：口縁～頸部ヘラケズリのちナデ。体部ユビオサエ・ヨコヘラケズリ。頸部と体部の境に接合痕。	長石・雲母・赤色斑粒・石英・片岩	外面：橙 内面：橙	
第97図-9		P-7	包含層	壺	口縁部1/5	15.0			11.6	9.0		口縁～体部	頸部外反して口縁部直線的に斜め上方に延びる。体部下方に拡がる。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。ナデ。 内面：口縁～頸部摩滅のため調整不明。ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：明赤褐	
第97図-10		P-6	包含層	壺	口縁部1/14	19.6				3.4		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：淡黄 内面：にぶい黄橙	
第97図-11		V-5	包含層	壺	口縁～頸部1/17	19.8				7.0		口縁～頸部	口縁～頸部直線的にやや斜め上方に延びる。口縁部直立。端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第97図-12		P-5	包含層	壺	口縁部1/4	17.4			11.5	12.3		口縁～体部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。体部下方に拡がる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に5条の凹線文、頸部と体部の境に列点文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。 内面：口縁～頸部ナデ・ユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明黄褐 内面：橙	
第97図-13		O-5	包含層	壺	口縁部1/3	13.4			13.0	8.4		口縁～頸部	口縁部ほぼ直立。端部は丸く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ。 内面：頸部ナデ。頸部と体部の境ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第97図-14		R-6	包含層	壺	口縁部1/19	17.6				4.1		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部丸みを持つ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第97図-15		N-9	包含層	壺	口縁～頸部1/8	14.6				4.9		口縁～頸部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。端部は丸みをもつ。外面に凹線状の段を有する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	N-5・6・17・18 SD1001内出土遺物含む。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第97図-16		F-10	包含層	壺	口縁部1/6	14.1			10.8	6.9		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部丸みをもつ。	外面：口縁部ナデ。頸部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第97図-17		P-5	包含層	壺	口縁部1/8	15.7				4.7		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁部外面に3条の浅い凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：明赤褐 内面：明赤褐	P-5-6-17 SD1001内出土遺物含む。
第97図-18		O-5	包含層	壺	口縁部1/2	13.1				6.6		口縁～頸部	口縁部上方に延びる。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。円形施文(竹管文)。頸部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ユビオサエのちヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第97図-19		U-9	包含層	壺	口縁～頸部1/4	14.4			12.4	7.0		口縁～頸部	口縁～頸部ほぼ直立して緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・黒色斑粒	外面：灰オリーブ。 内面：灰オリーブ。	
第97図-20		H-8	包含層	壺	口縁部1/12	14.6				4.7		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(6条/cm)。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第97図-21		C'-7	包含層	壺	口縁部1/7	14.4				5.7		口縁～頸部	頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第97図-22		F-7	包含層	壺	口縁部1/12	13.6			12.0	6.6		口縁～頸部	口縁部緩やかに外反。端部やや肥厚して四角く収める。	外面：口縁端部ヨコナデ。頸部タテハケ(4条/cm)。内面：口縁端部ヨコナデ。頸部ヨコヘラケズリのちナデ。ユビオサエ残存。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄褐	
第98図-1		P-8	包含層	壺	口縁部1/7	14.2				5.2		口縁～頸部	口縁～頸部ほぼ直立して上方に延びる。口縁端部丸みをもつ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	片岩・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄 内面：浅黄	
第98図-2		Q-8	包含層	壺	口縁～頸部1/4	14.0			11.2	7.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部丸みを持つ。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第98図-3		N-6	包含層	壺	口縁部1/12	13.3				4.1		口縁部	口縁部緩やかに外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：黄橙 内面：黄橙	
第98図-4		T-14	包含層	壺	口縁～頸部1/7	12.8				6.5		口縁～頸部	口縁～頸部ほぼ直立して直線的に上方に延びる。口縁端部丸く収める。口縁部外面に7条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第98図-5		P-8	包含層	壺	口縁部1/5	11.2			8.5	9.6		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に4条の浅い凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-6		U-6	包含層	壺	口縁～頸部1/6	14.6				5.1		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：にぶい黄橙	脚部の可能性有り。
第98図-7		不明	包含層	壺	口縁部1/6	13.2			11.8	6.6		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第98図-8		Q-5	包含層	壺	口縁部1/7	12.0				4.2		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第98図-9		不明	包含層	壺	口縁部1/5	11.9			10.6	7.8		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部やや肥厚し四角く収める。頸部外面に4条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黄褐 内面：にぶい黄橙	
第98図-10		R-17	包含層	壺	口縁～頸部1/4	11.5			10.1	7.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に3条の凹線文。頸部外面に列点文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第98図-11		J-6	包含層	壺	口縁部1/9	13.2			12.5	5.5		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-12		J-16	包含層	壺	口縁～頸部1/6	12.0			11.2	8.0		口縁～頸部	口縁部ゆるやかに外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(9条/cm)。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-13		S-6	包含層	壺	口縁～頸部1/9	12.4				5.2		口縁～頸部	口縁～頸部直線的にやや斜め上方に延びる。口縁端部丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-14		P-5	包含層	壺	口縁部1/12	11.1				7.9		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に5条の凹線文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部摩滅のため調整不明。内面：口縁～頸部ヨコナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第98図-15		K-17	包含層	壺	口縁～頸部1/2	10.6				7.7		口縁～頸部	頸部は緩やかに外反し口縁部直立。端部は丸みをもつ。頸部と体部の境に刻目文。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ(5条/cm)。内面：口縁部ヨコナデ。頸部ヘラケズリ・ユビオサエのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第98図-16		O-5	包含層	壺	口縁部1/4	12.6				5.3		口縁～頸部	口縁部直線的に外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第98図-17		P-5	包含層	壺	口縁部1/5				10.4	5.7		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に3条の浅い凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第98図-18		O-5	包含層	壺	口縁部1/8	11.0				6.5		口縁～頸部	頸部はほぼ直立して上方に延びる。口縁端部はやや尖る。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：橙	
第98図-19		Z-5	包含層	壺	口縁部1/8	10.4			10.0	4.8		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第98図-20		H-7	包含層	壺	口縁部1/6	9.2			7.3	4.6		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-21		K-6	包含層	壺	口縁部1/4	12.5				5.1		口縁部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。端部は四角く収める。外面に凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい褐	
第98図-22		不明	包含層	壺	口縁部1/6	11.3				4.9		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部やや尖る。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(7条/cm)。 内面：ナデ(板ナデ)。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第98図-23		F-10	包含層	壺	口縁部1/8	10.8				5.0		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部丸みをもつ。口縁端部外面に円形浮文、頸部外面に凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第98図-24		A'-10	包含層	壺	口縁部1/8	10.0				2.5		口縁部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-25		H-5	包含層	壺	口縁部1/12	8.8				4.4		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-26		K-17	包含層	壺	口縁部1/7	12.4				2.4		口縁部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第98図-27		H-5	包含層	壺	口縁部1/10	11.8				3.6		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第98図-28		不明	包含層	壺	口縁部1/10	11.6				4.5		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第98図-29		W-8	包含層	壺	口縁部1/12	10.3				3.0		口縁部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部肥厚し丸く収める。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・片岩	外面：褐 内面：にぶい褐	
第98図-30		F-10	包含層	壺	口縁部1/8	8.6				4.4		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。口縁部外面に緩やかな凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第98図-31		A'-6	包含層	壺	口縁部1/12	11.6				2.7		口縁部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第98図-32		P-5	包含層	壺	口縁部1/4	11.4			9.4	4.3		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第98図-33		H-5	包含層	壺	口縁部1/6	11.6			9.0	4.6		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	H-9～11 SD1001内出土遺物含む。
第98図-34		Y-5	包含層	壺	口縁部1/12	10.4				3.3		口縁部	口縁部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第98図-35		T-6	包含層	壺	口縁部1/9	9.0				3.5		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第98図-36		南斜面	包含層	壺	口縁～頸部1/9	10.5				3.3		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部四角く収める。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第99図-1		H-5	包含層	壺	口縁部1/6	10.2				7.2		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部丸く収める。外面に5条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第99図-2		C'-7	包含層	長頸壺	口縁部3/4	9.8			5.2	6.6		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部丸く収める。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第99図-3		K-6	包含層	壺	口縁部1/6	9.6				6.5		口縁～頸部	口縁部外反。端部は丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第99図-4		R-6	包含層	壺	口縁～頸部1/8	10.0			8.4	5.3		口縁～頸部	口縁～頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。口縁端部丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙。 内面：にぶい黄橙。	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第99図-5		M-15	包含層	壺	口縁部1/6	11.4			8.2	6.7		口縁～頸部	口縁部外反。端部は丸みをもつ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第99図-6		C'-5	包含層	短頸壺	口縁～体部1/4	8.0		8.2		6.2		口縁～体部	口縁部短く上方に延びる。口縁端部は丸く収める。体部内壁。頸部に円形穿孔。	外面：口縁～体部上半ナデ。体部下半タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：口縁部ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。体部ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：黄灰	
第99図-7		K-17	包含層	台付短頸壺	口縁～体部1/1	6.0	10.0		6.2	6.3	脚接合部径2.0	口縁～体部	口縁部短く直立。端部は丸く収める。体部中央に最大径。頸部と体部の境に2ヵ所穿孔。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第99図-8		不明	包含層	壺	口縁部1/6	7.6				2.9		口縁～頸部	頸～口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第99図-9		K-15	包含層	壺	頸部1/4				16.6	17.2		頸部	頸部斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(5条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第99図-10		S-9	包含層	壺	頸部1/3				14.0	8.0		頸部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(5mm/本)。 内面：ナデ。	長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	搬入品。
第99図-11		T-14	包含層	壺	頸部1/8				10.4	6.7		頸部	頸部直線的に斜め上方に延びる。頸部外面に凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第99図-12		P-5	包含層	壺	頸部1/4				11.0	6.2		頸部	頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。	外面：タケヘラケズリ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：黄褐 内面：橙	
第99図-13		R-6	包含層	壺	頸部1/6					4.9		頸部	頸部外反。口縁部外面に円形穿孔。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	脚部の可能性有り。
第99図-14		U-6	包含層	壺	頸部1/5				12.5	7.5		頸部	頸部ほぼ直立して斜め上方に延びる。口縁部外反する。頸部と体部の境に列点文。	外面：タテハケ(10条/1.9cm)。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄褐	
第99図-15		P-6	包含層	壺	頸部1/5				12.0	6.0		頸部	頸部直立して上方に延びる。口縁部外反。	外面：ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヘラケズリのちナデ・ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい赤褐	
第99図-16		H-10	包含層	壺	頸部1/5				8.9	6.3		頸部	頸部直線的に斜め上方に延びる。頸部下位外面に2条の凹線文。	外面：タテハケ(7条/cm)。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第99図-17		K-6	包含層	壺	頸～体部1/6				15.6	9.7		頸～体部	頸部直立して上方に延びる。体部内壁。頸部と体部の境に列点文。	外面：頸部・体部タテハケ(12条/cm)。 内面：頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。肩部に接合痕残存。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：灰	
第99図-18		O-5	包含層	壺	頸～体部1/2				15.0	9.6		頸～体部	頸部直線的に斜め上方に延びる。体部内壁。	外面：頸部ナデ。頸部と体部の境にユビオサエ残存。 内面：頸部ナデ。体部ヘラケズリ・ユビオサエ。頸部と体部の境に接合痕。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：褐 内面：褐	O-5・6・17・18 SD1001内出土遺物含む。
第99図-19		J-6	包含層	壺	頸部1/4				14.1	12.3		頸部	頸部直立して上方に延びる。頸部と体部の境に刻目突帯。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい褐	
第99図-20		O-5	包含層	壺	頸～体部2/3				12.6	9.9		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部内壁。	外面：タテハケ(6条/cm)。頸部と体部の境に列点文。体部タテハケ(6条/cm)。 内面：頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。頸部と体部の境に接合痕。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第99図-21		O-5	包含層	壺	頸～体部1/5				11.7	9.0		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。頸部と体部の境に接合痕。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄橙	
第99図-22		F-10	包含層	壺	頸～体部1/6				14.4	5.9		頸～体部	頸部直立。	外面：頸部タテハケ(9条/1.2cm)。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第99図-23		C'-8	包含層	壺	頸部1/4				14.0	9.3		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。頸部と体部の境に刺突文(列点文)。	外面：ナデ。 内面：ナデ(板ナデ)。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第99図-24		S-6	包含層	壺	頸～体部1/5				10.5	7.5		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部内壁。	外面：タテハケ(10条/1.9cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第100図-1		Q-6	包含層	壺	頸～体部1/4				8.5	9.2		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部内壁。頸部接合痕残存。	外面：頸部ナデ。タテハケ(8条/cm)。 内面：頸部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：明褐	
第100図-2		不明	包含層	壺	頸部1/4				11.5	6.7		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部下方に延びる。	外面：タテハケ(5条/cm)。 内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第100図-3		C'-5	包含層	壺	頸部1/7				9.6	6.0		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。頸部外面に4条の凹線文。	外面：タテハケ(7条/cm)。内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第100図-4		F-9	包含層	壺	頸～体部1/6				11.7	5.5		頸～体部	頸部直立。頸部と体部の境に凹点文を巡らす。体部内彎して下方に延びる。	外面：頸部タテハケ(8条/cm)。体部タテハケ(7条/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/cm)。内面：ヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第100図-5		I-8	包含層	壺	頸～体部1/4				8.0	6.3		頸～体部	頸部斜め上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第100図-6		L-14	包含層	壺	頸部1/4				9.2	4.2		頸部	頸部直立。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：赤 内面：赤	
第100図-7		F-7	包含層	壺	頸～体部1/4				9.5	3.5		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：粗いタテハケ(7条/1.8cm)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	
第100図-8		不明	包含層	壺	頸部1/4				13.3	4.8		頸部	頸部直線的に斜め上方に延びる。体部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	搬入品。
第100図-9		R-6	包含層	把手付壺	頸～体部1/6				13.5	7.4		頸～体部	頸部やや外反方して上方に延びる。体部内彎。頸部と体部の境に凹線文。肩部に把手が付く。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第100図-10		M-15	包含層	壺	体～底部1/2		18.6	6.4	9.3	19.7		体～底部	底部短く直立して体部内彎しながら上方に延びる。体部は楕円形状を呈し、器壁は厚い。	外面：体部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。底部ナデ・ユビオサエ。内面：体部下半タテヘラケズリ。上半ヨコヘラケズリ。肩部ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：赤褐	
第100図-11		K-6	包含層	長頸壺	体部1/4		18.4			10.6		体部	体部中央に最大径。算盤玉形を呈する。頸部と体部の境に列点文。	外面：体部上半ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。体部下半タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ・上半部にユビオサエ。中央部に接合痕残存。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：黒褐	
第100図-12		V-5	包含層	壺	体部1/8		13.0			4.8		体部	菱形の器形を呈する。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：体部上半タテヘラケズリ。体部下半ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：褐 内面：灰黄褐	搬入品。
第100図-13		O-5	包含層	壺	体部1/1		7.4			5.5		体部	体部内彎。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：にぶい赤褐	ミニチュア土器の可能性有り。
第100図-14		J-6	包含層	壺	頸～体部1/4				14.8	7.9		体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：体部タテハケ(11条/cm)。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第100図-15		F-5	包含層	把手付壺	頸～体部1/9				14.4	4.1		体部	体部内彎。肩部に把手。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：にぶい褐 内面：黄灰	
第100図-16		K-6	包含層	壺	体部1/6		24.2			10.5		口縁部	体部内彎。	外面：体部上半タテハケ(12条/2cm)、下半タタキ(4本/cm)。内面：ヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第100図-17		O-5	包含層	壺	頸～体部1/6				12.3	7.3		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内湾。頸部と体部の境に列点文。	外面：頸部タテヘラミガキ。体部タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第100図-18		O-7	包含層	壺	頸～体部1/5				17.5	4.6		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・角閃石・黒色斑粒	外面：褐 内面：褐	
第100図-19		P-10	包含層	壺	頸～体部1/7				15.6	6.2		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第100図-20		Q-6	包含層	壺	頸～体部1/8					4.5		頸～体部	頸部～体部外反しながら斜め上方に延びる。	外面：ハケ(7条/cm)のち櫛描直線文。その下に波状文。内面：ナデ。	赤色斑粒・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第100図-21		C'-7	包含層	壺	頸～体部1/18				15.6	3.1		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。頸部と体部の境に列点文。	外面：ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第100図-22		F-12	包含層	壺	頸～体部1/8				13.0	5.6		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：粗いタテハケ(7条/1.8cm)。内面：ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第100図-23		D'-7	包含層	壺	頸部1/6				23.1	9.0		頸部	頸部直線的に斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅5mm/本)。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第101図-1		K-17	包含層	壺	口縁～底部 1/2	16.0	44.0	16.0	15.0	復元高 58.0		口縁～底部	頸部緩やかに外反しながら上方に延びる。頸部に刻目文を巡らす。	外面：頸部ナデ。体部タタキのちタテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。底部タタキのちタテハケ(13条/cm)のちタテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：頸部ユビオサエ・ナデ。体部ユビオサエ・ヨコヘラケズリ。底部ユビオサエ・タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第101図-2		U-8	包含層	壺	頸～体部 1/5				15.8	5.1		頸～体部	頸部外反して上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第101図-3		Z-5	包含層	壺	頸～体部 1/8				9.6	4.8		頸～体部	頸部外反して上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第101図-4		O-8	包含層	壺	頸～体部 1/6				7.4	7.9		頸～体部	頸部上方に延びる。体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。頸部に凹線文を施す。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：浅黄 内面：淡黄	脚部の可能性有り。
第101図-5		J-17	包含層	壺	体部							体部	外面に波状文、櫛描直線文。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：暗灰黄	破片。
第101図-6		O-5	包含層	壺	体部 1/12					13.0		体部	体部内彎。	外面：櫛描波状文・直線文・ヨコヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	破片。
第101図-7		R-6	包含層	壺	体部 1/9					6.7		体部	体部内彎。体部外面に列点文を2段に巡らす。	外面：肩部ヨコヘラミガキ(幅2mm/本)・胴部タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第101図-8		K-6	包含層	壺	体部		30.0			9.6		口縁部	体部内彎。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：暗灰黄 内面：黄褐	
第101図-9		O-5	包含層	壺	底部 1/3			11.6		10.1		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)のちタテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第101図-10		R-6	包含層	壺	底部 1/1			7.6		7.0		底～体部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第101図-11		M-7	包含層	壺	底部 1/3			11.1		7.2		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第101図-12		Y-6	包含層	壺	底部 1/8			11.7		4.1		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：赤黒 内面：赤	
第101図-13		R-6	包含層	壺	脚部 1/6				8.2	4.0		脚部	体部内彎して上方へ延びる。脚部下方へ拡がる。	外面：タテハケ(10条/0.9cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：黒褐	
第101図-14		R-6	包含層	台付壺	脚部 1/3				5.3	8.0		脚部	体部上方に延び、脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄 内面：にぶい黄	高杯の可能性有り。
第102図-1		G-4	包含層	壺	底部 1/8			14.8		2.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：橙	
第102図-2		O-5	包含層	壺	底部 1/5			10.9		3.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい赤褐	
第102図-3		不明	包含層	壺	底部 1/5			10.0		3.3		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第102図-4		R-6	包含層	壺	底部 1/4			12.0		5.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：にぶい赤褐	
第102図-5		不明	包含層	壺	底部 1/7			10.4		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄褐	
第102図-6		K-15	包含層	壺	底部 1/2			11.1		4.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。粘土接合痕残存。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第102図-7		Q-9	包含層	壺	底部 1/2			10.2		4.7		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：灰白	
第102図-8		P-5	包含層	壺	底部 1/6			9.4		3.7		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第102図-9		U-6	包含層	壺	底部 1/4			10.2		2.3		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第102図-10		Z-5	包含層	壺	底部1/3			9.4		3.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：明黄褐	
第102図-11		K-6	包含層	壺	底部1/4			9.7		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
第102図-12		C'-7	包含層	壺	底部1/4			9.1		5.3		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(5条/cm)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明褐 内面：暗オリーブ	
第102図-13		K-17	包含層	壺	底部1/3			8.4		6.7		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	
第102図-14		I-5	包含層	壺	底部1/3			12.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：灰黄褐 内面：にぶい赤褐	
第102図-15		F-7	包含層	壺	底部1/2			11.0		3.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキ(4本/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。外底面粗いハケ(6条/1.6cm)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第102図-16		F-9	包含層	壺	底部1/8			12.1		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：褐灰	
第102図-17		O-9	包含層	壺	底部1/1			9.6		6.7		体～底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキ(2本/cm)のちタテハケ(9条/1.3cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第102図-18		I-8	包含層	壺	底部1/2			10.0		3.2		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第102図-19		U-6	包含層	壺	底部1/6			10.5		4.1		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラケズリ・ナデ(板ナデ)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黒褐 内面：黄灰	
第102図-20		K-16	包含層	壺	底部1/4			10.1		3.9		底部	僅かにあげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ・タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第102図-21		R-10	包含層	壺	底部1/3			10.0		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄褐	
第102図-22		O-5	包含層	壺	底部1/2			9.5		2.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	
第102図-23		P-9	包含層	壺	底部1/5			9.7		4.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：明赤褐 内面：黄灰	
第102図-24		H-7	包含層	壺	底部1/6			10.0		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第102図-25		Z-5	包含層	壺	底部1/2			8.2		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：明褐	
第102図-26		R-6	包含層	壺	底部4/5			8.4		6.6		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第102図-27		F-10	包含層	壺	底部1/7			11.6		3.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明黄褐	
第102図-28		M-19	包含層	壺	底部1/6			10.8		3.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明黄褐	
第102図-29		K-16	包含層	壺	底部1/2			11.1		2.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：赤 内面：黒	
第102図-30		J-5	包含層	壺	底部3/4			9.0		5.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：強いナデ。内底面に粘土接合痕。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：暗灰	
第102図-31		K-7	包含層	壺	底部1/3			10.4		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第102図-32		O-5	包含層	壺	底部1/2			10.2		3.7		底部	僅かに上げ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい黄橙	
第102図-33		Q-5	包含層	壺	底部3/4			10.0		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第102図-34		F-10	包含層	壺	底部1/8			10.0		3.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：黒褐	
第102図-35		P-9	包含層	壺	底部1/4			10.0		3.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第102図-36		T-6	包含層	壺	底部1/7			10.2		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第102図-37		不明	包含層	壺	底部1/5			9.5		3.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい赤褐	
第102図-38		O-5	包含層	壺	底部1/4			9.3		3.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(10条/7mm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第102図-39		O-5	包含層	壺	底部1/4			10.1		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：浅黄橙	
第103図-1		P-9	包含層	壺	底部1/2			9.0		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第103図-2		J-6	包含層	壺	底部1/6			9.4		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黄灰 内面：浅黄	
第103図-3		不明	包含層	壺	底部1/4			8.6		6.0		体～底部	ややあげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：体部タテハケ(10条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄	
第103図-4		P-5	包含層	壺	底部1/4			7.8		5.6		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキ(4本/cm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第103図-5		R-6	包含層	壺	底部1/1			8.6		3.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第103図-6		不明	包含層	壺	底部1/3			9.0		5.3		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ(ハケ)。内面：ナデ。	石英・雲母・角閃石	外面：暗褐 内面：黒褐	搬入品。
第103図-7		P-5	包含層	壺	底部1/1			9.4		3.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第103図-8		H-5	包含層	壺	底部1/3			9.0		4.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：灰黄	
第103図-9		O-5	包含層	壺	底部1/4			9.0		5.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第103図-10		P-5	包含層	壺	底部1/4			8.0		5.3		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：褐 内面：黒	
第103図-11		K-6	包含層	壺	底部1/3			8.0		4.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(10条/1.5cm)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第103図-12		Q-5	包含層	壺	底部1/2			8.2		6.1		底部	平底。底部短く直立し体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：黒褐	
第103図-13		不明	包含層	壺	底部1/4			9.0		2.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第103図-14		J-17	包含層	壺	底部1/3			9.3		2.3		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：暗灰黄 内面：明褐	
第103図-15		F-8	包含層	壺	底部1/5			9.6		5.6		体～底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：底部強いナデ。体部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：黒褐 内面：黒褐	
第103図-16		F-11	包含層	壺	底部1/5			8.0		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第103図-17		O-5	包含層	壺	底部1/5			8.5		3.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキ(4本/cm)のちナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第103図-18		F-10	包含層	壺	底部1/4			8.6		6.4		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)・ユビオサエ・ナデ。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：褐灰	
第103図-19		K-16	包含層	壺	底部1/9			7.6		4.6		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(10条/cm)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄褐 内面：灰黄褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第103図-20		I-5	包含層	壺	底部1/3			7.9		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第103図-21		K-16	包含層	壺	底部4/5			9.1		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第103図-22		不明	包含層	壺	底部1/1			8.0		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第103図-23		I-14	包含層	壺	底部1/3			8.1		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい褐	
第103図-24		J-17	包含層	壺	底部1/6			8.2		3.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい褐	
第103図-25		J-5	包含層	壺	底部1/3			8.5		4.3		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤橙 内面：明赤褐	J-5～7・11～17 SD1001内出土遺物含む。
第103図-26		J-15	包含層	壺	底部1/1			8.0		3.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第103図-27		不明	包含層	壺	底部1/4			7.8		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：体部タテハケ(6条/cm)。外底面板ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：橙	
第103図-28		Q-9	包含層	壺	底部1/6			8.1		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄 内面：にぶい黄橙	
第103図-29		F-10	包含層	壺	底部1/5			9.2		2.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキ(4本/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリのち内底面ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第103図-30		M-9	包含層	壺	底部1/7			8.6		3.1		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤褐 内面：褐灰	
第103図-31		R-5	包含層	壺	底部1/1			8.6		4.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい褐	
第103図-32		Q-6	包含層	壺	底部1/3			8.6		2.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黄灰 内面：黄灰	
第103図-33		P-10	包含層	壺	底部3/5			7.8		2.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキのちタテヘラミガキ・板ナデ(幅5mm/本)。 内面：摩滅のため不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第103図-34		V-6	包含層	壺	底部1/7			8.4		4.0		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第103図-35		P-16	包含層	壺	底部1/1			8.8		2.9		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：ナデ	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：褐灰	
第103図-36		U-5・6	包含層	壺	底部1/6			8.0		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：黒褐 内面：にぶい褐	
第103図-37		P-5	包含層	壺	底部1/3			7.6		3.9		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい赤褐	
第103図-38		J-6	包含層	壺	底部1/3			8.0		2.7		底部	平底。体部内彎しながら斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(8条/8mm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：灰黄褐	
第103図-39		F-9	包含層	壺	底部1/4			7.9		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第103図-40		K-17	包含層	壺	底部1/4			7.4		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：灰黄褐	
第103図-41		K-16	包含層	壺	底部1/4			8.0		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第103図-42		F-12	包含層	壺	底部1/1			8.8		2.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：褐灰	
第104図-1		P-9	包含層	壺	底部1/4			9.1		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰黄褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第104図-2		S-6	包含層	壺	底部1/3			7.2		5.5		体～底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：体部ナデ。外底面ヘラミガキ。 内面：ナデ・ヘラミガキ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄	
第104図-3		O-5	包含層	壺	底部1/4			7.0		4.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第104図-4		T-8	包含層	壺	底部1/3			7.3		3.7		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第104図-5		K-17	包含層	壺	底部1/4			6.5		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第104図-6		J-6	包含層	壺	底部1/1			7.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：橙	
第104図-7		O-6	包含層	壺	底部1/2			7.7		3.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(5条/cm)のちタテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。外底面ハケ(6条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：灰	
第104図-8		J-17	包含層	壺	底部1/5			7.8		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ。内底面ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第104図-9		不明	包含層	壺	底部2/3			7.6		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。外底面ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：暗灰 内面：暗灰	
第104図-10		J-5	包含層	壺	底部1/4			7.6		2.5		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第104図-11		R-6	包含層	壺	底部3/4			7.2		4.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキ(3本/cm)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：褐灰	
第104図-12		A'-4	包含層	壺	底部1/3			7.6		3.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。外底面ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第104図-13		F-9	包含層	壺	底部1/2			7.8		2.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰黄褐	
第104図-14		F-10	包含層	壺	底部1/8			7.5		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第104図-15		Y-5	包含層	壺	底部1/7			7.3		2.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・黒色斑粒	外面：灰 内面：にぶい黄	
第104図-16		J-5	包含層	壺	底部1/5			8.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：褐	
第104図-17		O-6	包含層	壺	底部2/3			7.4		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄灰 内面：黄灰	
第104図-18		J-12	包含層	壺	底部1/5			7.3		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄 内面：黄灰	
第104図-19		J-5	包含層	壺	底部1/5			8.6		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄	
第104図-20		F-11	包含層	壺	底部1/2			7.6		5.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ハケ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：黒褐	
第104図-21		K-15	包含層	壺	底部1/2			7.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩	外面：淡黄 内面：黄灰	
第104図-22		F-9	包含層	壺	底部1/4			8.0		3.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/cm)。ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黒褐 内面：黒褐	
第104図-23		K-6	包含層	壺	底部1/3			7.5		2.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。外底面ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第104図-24		F-7	包含層	壺	底部1/1			8.0		2.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：明褐 内面：黄褐	
第104図-25		X-5	包含層	壺	底部1/2			6.7		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明褐	X-5・6 SD1001内出土遺物含む。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第104図-26		J-5	包含層	壺	底部1/5			7.6		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：体部摩滅のため調整不明。底部ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：明黄褐 内面：にぶい黄褐	
第104図-27		M-10	包含層	壺	底部1/3			7.0		1.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
第104図-28		不明	包含層	壺	底部1/3			8.2		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黒褐 内面：黄灰	
第104図-29		O-5	包含層	壺	底部3/4			7.1		5.2		体～底部	ややあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄褐	
第104図-30		R-6	包含層	壺	底部1/5			7.8		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。底部ユビオサエ。	長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：淡黄	
第104図-31		O-5	包含層	壺	底部2/3			7.8		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：灰赤	
第104図-32		I-5	包含層	壺	底部1/4			7.2		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅2.5mm/本)。外底面ミガキ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：褐灰 内面：褐	
第104図-33		J-14	包含層	壺	底部1/2			8.2		2.6		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄灰 内面：橙	
第104図-34		M-16	包含層	壺	底部1/5			8.0		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰褐 内面：灰褐	
第104図-35		V-6	包含層	壺	底部1/2			7.3		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第104図-36		不明	包含層	壺	底部1/4			7.2		2.3		底部	平底。底部短く立ち上がり体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第104図-37		F-12	包含層	壺	底部1/3			6.4		6.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキ(3本/cm)のちナデ。 内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第104図-38		Q-6	包含層	壺	底部3/4			6.6		5.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第104図-39		M-9	包含層	壺	底部1/2			7.1		5.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄褐 内面：橙	
第104図-40		J-6	包含層	壺	底部1/9			6.4		5.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：オリーブ黒	
第104図-41		F-7	包含層	壺	底部1/5			7.6		3.9		底部	平底。底部短く直立して、体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅7mm/本・板ナデ)。 内面：摩滅のため不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第104図-42		L-7	包含層	壺	底部1/6			7.6		3.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黄 内面：灰黄	
第104図-43		O-7	包含層	壺	底部1/1			6.8		5.1		底部	あげ底。底部短く直立して体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：灰	
第104図-44		K-6	包含層	壺	底部2/3			6.6		4.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
第104図-45		M-16	包含層	壺	底部1/5			6.4		4.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：強いナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：褐灰	
第104図-46		R-6	包含層	壺	底部1/2			6.0		4.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰 内面：灰	
第104図-47		K-16	包含層	壺	底部1/3			7.7		4.0		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：暗灰黄	
第104図-48		C'-7	包含層	壺	底部1/1			6.8		2.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/7mm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄 内面：にぶい黄	
第104図-49		F-11	包含層	壺	底部1/3			6.5		4.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明・粘土接合痕残存。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第104図-50		M-9	包含層	壺	底部1/1			7.2		4.4		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第104図-51		S-6	包含層	壺	底部1/1			5.8		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(5条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面:黒褐 内面:にぶい褐	
第105図-1		不明	包含層	壺	底部1/3			7.3		2.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：体部タテハケ(17条/cm)・ナデ。外底面ハケ(17条/cm)のちヘラミガキ(幅2mm/cm)。内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第105図-2		L-7	包含層	壺	底部1/1			7.3		1.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第105図-3		O-9	包含層	壺	底部1/4			6.6		3.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ヘラミガキ。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	
第105図-4		C'-5	包含層	壺	底部1/1			6.6		3.2		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第105図-5		J-15	包含層	壺	底部1/4			5.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：暗灰黄 内面：橙	
第105図-6		J-6	包含層	壺	底部1/4			5.3		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄褐 内面：明黄褐	
第105図-7		M-14	包含層	壺	底部1/3			6.5		3.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第105図-8		J-5	包含層	壺	底部1/1			4.6		4.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：暗灰黄 内面：黒褐	
第105図-9		V-6	包含層	壺	底部1/1			4.8		2.3		底部	平底。底部短く直立して体部は外方に延びる。	外面：ナデ。内面：ヘラミガキ(板ナデ)。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい橙	V-6 SD 1001 内出土遺物含む。
第105図-10		F-11	包含層	壺	底部1/4			7.0		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・片岩	外面：橙 内面：褐灰	
第105図-11		P-9	包含層	壺	底部1/4			6.0		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰黄褐 内面：にぶい橙	
第105図-12		P-9	包含層	壺	底部1/2			6.1		3.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ。	長石・赤色斑粒	外面：灰白 内面：褐灰	
第105図-13		M-7	包含層	壺	底部1/4			6.2		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：灰褐	
第105図-14		M-5	包含層	壺	底部2/3			5.5		4.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキのちタテハケ(7条/cm)。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第105図-15		F-10	包含層	壺	底部1/2			5.5		3.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：強いユビナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：黒	
第105図-16		Q-6	包含層	壺	底部1/1			6.1		2.0		底部	あげ底。底部短く立ち上がり体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第105図-17		P-6	包含層	壺	底部2/3			4.8		3.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第105図-18		N-11	包含層	壺	底部1/1			5.0		2.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：黒褐	
第105図-19		K-15	包含層	壺	底部1/4			6.2		2.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黒 内面：黒	
第105図-20		F-9	包含層	壺	底部1/4			7.1		2.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/cm)。外底面ハケ(7条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：暗灰 内面：暗灰	
第105図-21		K-15	包含層	壺	底部1/2			7.2		2.6		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第105図-22		不明	包含層	壺	底部1/4			6.4		3.4		底部	あげ底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・雲母	外面：黒褐 内面：褐灰	
第105図-23		M-9	包含層	壺	底部1/3			6.0		3.4		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：明黄褐	
第105図-24		C'-7	包含層	壺	底部1/4			5.6		1.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第105図-25		K-6	包含層	壺	底部1/4			5.1		4.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：板ナデ・ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：黒褐内面：にぶい黄橙	
第105図-26		T-6	包含層	壺	底部1/4			4.7		3.9		底部	僅かにあげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい黄褐	
第105図-27		R-6	包含層	壺	底部4/5			4.5		3.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐内面：にぶい橙	
第105図-28		F-5	包含層	壺	底部1/3			6.8		2.4		底部	平底。体部斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐内面：にぶい黄橙	F-5～12 SD1002内出土遺物含む。
第105図-29		S-6	包含層	壺	底部1/3			6.0		2.1		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰内面：橙	
第105図-30		Q-8	包含層	壺	底部1/3			6.0		2.6		底部	僅かにあげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：黄灰	
第105図-31		P-5	包含層	壺	底部2/5			6.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：板ナデ(タテヘラケズリ)。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐内面：にぶい橙	
第105図-32		L-6	包含層	壺	底部2/5			6.9		2.1		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・角閃石	外面：にぶい黄褐内面：にぶい黄	
第105図-33		K-16	包含層	壺	底部1/4			7.2		2.4		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：黒褐内面：橙	
第105図-34		M-15	包含層	壺	底部1/3			5.8		1.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：黄灰	
第105図-35		M-7	包含層	壺	底部1/2			4.6		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)。内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐内面：黒褐	
第105図-36		不明	包含層	壺	底部1/4			5.1		3.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：黒褐内面：灰	
第105図-37		I-7	包含層	壺	底部1/2			5.0		1.4		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐内面：にぶい黄褐	
第105図-38		N-9	包含層	壺	底部1/1			3.3		2.5		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第105図-39		B'-4	包含層	壺	底部1/4			7.0		2.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母	外面：黒褐内面：にぶい黄褐	B'-4・5 SD1001内出土遺物含む。
第105図-40		B'-8	包含層	壺	底部1/3			5.6		2.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：浅黄内面：浅黄	
第105図-41		西斜面	包含層	壺	底部1/3			8.6		2.0		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第105図-42		西斜面	包含層	壺	底部1/10			7.1		2.6		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐内面：にぶい橙	
第105図-43		D'-7	包含層	壺	底部1/4			6.6		2.7		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・結晶片岩	外面：明赤褐内面：赤褐	
第105図-44		D'-8	包含層	壺	底部1/6			7.5		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：黄灰	
第105図-45		D'-9	包含層	壺	底部1/1			7.9		3.6		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキのちナデ。内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：褐灰内面：にぶい橙	
第105図-46		B'-7	包含層	壺	底部1/2			10.3		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐内面：橙	
第105図-47		J-16	包含層	壺	底部1/4			9.5		3.5		底部	僅かにあげ底。体部斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐内面：黒	
第105図-48		B'-4	包含層	壺	底部3/4			6.0		4.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙内面：明黄褐	
第105図-49		D'-6	包含層	壺	底部1/8			7.6		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：黒褐内面：にぶい赤褐	D'-4・5 SD1001内出土遺物含む。
第105図-50		西斜面	包含層	壺	底部1/4			7.8		5.0		体～底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰褐内面：褐灰	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第105図-51		西斜面	包含層	壺	底部 1/1			8.0		5.1		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：暗灰	
第105図-52		南斜面	包含層	壺	底部 1/6			9.0		3.0		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母	外面：褐灰 内面：灰黄褐	
第105図-53		B'-4	包含層	壺	底部 1/8			9.0		2.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄 内面：暗灰黄	
第105図-54		西斜面	包含層	壺	底部 1/6			10.0		4.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：黄灰	
第105図-55		D'-8	包含層	壺	底部 1/7			11.0		4.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：黄橙 内面：黄褐	
第105図-56		D'-7	包含層	壺	底部 1/4			14.0		4.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(4条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：赤褐 内面：褐灰	
第105図-57		B'-7	包含層	台付壺	脚部 1/8			9.7	6.8	5.1		脚部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：灰黄褐	
第105図-58		F-9	包含層	台付壺	脚部 1/3			15.2		4.9		脚部	脚部下方に拡がる。端部拡張する。端部外面に沈線が巡る。脚裾部に円形穿孔。	外面：ヨコナデ・タテハケ(7条/cm)。 内面：ヨコヘラケズリ・端部ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：橙	
第105図-59		A'-6	包含層	壺	体～底部 1/5		16.0	5.8		8.0		体～底部	体部直線的に斜め外方に延びて内彎する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリ・ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：黄褐	
第105図-60		S-6	包含層	壺把手	把手 3/4					5.1		把手	「C」字状に彎曲。断面楕円形。	外面：ナデ。	長石・雲母	外面：黄灰	
第106図-1		K-6	包含層	甕	口縁部 1/10	23.2			22.4	7.5		口縁～体部	口縁部外反。端部は肥厚し四角く収める。口縁端部外面に凹線文。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：橙	
第106図-2		J-6	包含層	甕	口縁～体部 1/10	23.4			21.4	9.2		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は小さく上方につまみ上げ尖る。	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第106図-3		S-6	包含層	甕	口縁部 1/8	22.7			22.0	5.0		口縁～体部	口縁部外反。 口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(5条/0.9cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第106図-4		J-6	包含層	甕	口縁部 1/14	24.6			22.8	3.9		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部は僅かに上下に拡張する。	外面：ヨコナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第106図-5		W-8	包含層	甕	口縁部 1/12	23.7				2.0		口縁部	口縁部外反。 口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第106図-6		R-6	包含層	甕	口縁部 1/8	23.4				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部つまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：灰黄褐	
第106図-7		A'-9	包含層	甕	口縁部 1/12	22.7			21.8	3.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第106図-8		O-9	包含層	甕	口縁部 1/7	22.2			21.2	4.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かにつまみ上げる。	外面：口縁部ナデ。タテハケ(16条/1.5cm)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄	
第106図-9		J-6	包含層	甕	口縁部 1/8	20.8			18.6	6.2		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐 内面：にぶい黄橙	
第106図-10		J-5	包含層	甕	口縁部 1/8	19.2			18.1	5.1		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・片岩	外面：明黄橙 内面：明黄橙	
第106図-11		F-12	包含層	甕	口縁部 1/8	18.6			17.6	5.1		口縁～体部	口縁部外反。端部は僅かに拡張する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第106図-12		R-6	包含層	甕	口縁部 1/10	22.0			20.8	3.4		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第106図-13		F-11	包含層	甕	口縁部 1/13	22.0			19.8	2.4		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第106図-14		C'-5	包含層	甕	口縁部 1/16	21.0			20.7	3.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(胴柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第106図-15		K-16	包含層	甕	口縁部1/14	21.6			19.4	2.2		口縁部	口縁部外反。端部は僅かにつまみ上げ尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第106図-16		E-5	包含層	甕	口縁部1/6	20.2			18.8	9.2		口縁～体部	口縁部外反。器壁厚い。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ユビオサエ・ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：灰	
第106図-17		J-14	包含層	甕	口縁部1/8	20.8			19.2	3.7		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(8条/cm)・ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第106図-18		P-9	包含層	甕	口縁部1/9	20.0			18.6	5.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第106図-19		F-8	包含層	甕	口縁部1/10	21.0				2.1		口縁部	口縁部外反。端部はややつまみ上げて丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：灰	
第106図-20		R-6	包含層	甕	口縁部1/7	21.0			18.2	3.0		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ヨコハケ(7条/cm)。体部ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第106図-21		J-17	包含層	甕	口縁部1/10	20.4			19.2	4.5		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部は小さくつまみ上げ尖る。	外面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第106図-22		P-7	包含層	甕	口縁部1/7	20.2			17.4	4.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや拡張する。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第106図-23		不明	包含層	甕	口縁部1/14	19.7				1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：にぶい黄褐	
第106図-24		X-6	包含層	甕	口縁部1/12	19.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第106図-25		J-6	包含層	甕	口縁～体部1/8	28.6			25.8	11.0		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第107図-1		F-5	包含層	甕	口縁部1/6	19.6			19.2	5.3		口縁～体部	口縁部外反。	外面：頸部ユビオサエ。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：明赤褐	
第107図-2		K-9	包含層	甕	口縁部1/10	20.0			18.0	2.6		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに上方につまみ上げ尖る。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第107図-3		K-16	包含層	甕	口縁部1/10	19.6			16.2	3.0		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部ハケ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐 内面：明黄褐	
第107図-4		Y-5	包含層	甕	口縁部1/11	19.4			16.8	4.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。体部内湾。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：灰	
第107図-5		K-16	包含層	甕	口縁部1/18	18.6			16.6	3.6		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部はやや肥厚して四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ・体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石	外面：灰黄 内面：にぶい黄	
第107図-6		不明	包含層	甕	口縁部1/6	17.8			16.4	4.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：明赤褐	
第107図-7		P-5	包含層	甕	口縁部1/5	18.8			17.1	4.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(8条/1.3cm)。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい黄橙	
第107図-8		M-8	包含層	甕	口縁部1/11	18.4			16.9	3.4		口縁～体部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げ尖る。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐 内面：にぶい黄橙	
第107図-9		K-10	包含層	甕	口縁部1/7	17.8			16.4	3.8		口縁～体部	口縁部外反。端部は肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第107図-10		F-9	包含層	甕	口縁部1/6	18.4			16.0	3.5		口縁部	口縁部外反。端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第107図-11		K-17	包含層	甕	口縁部1/18	18.0			16.4	2.4		口縁部	口縁部外反。端部は上方に拡張する。口縁端部外面浅い凹線。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第107図-12		Q-9	包含層	甕	口縁部1/6	17.8			15.5	2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第107図-13		J-15	包含層	甕	口縁部1/7	18.5			16.6	3.7		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや肥厚し、小さくつまみ上げて尖る。	外面：ヨコナデ。体部ヨコヘラミガキ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第107図-14		Q-6	包含層	甕	口縁部1/4	19.2			17.6	3.7		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明黄褐 内面：明黄褐	
第107図-15		J-6	包含層	甕	口縁部1/6	19.0			17.5	2.9		口縁部	口縁部外反。端部上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第107図-16		M-9	包含層	甕	口縁部1/7	19.2			17.8	3.0		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第107図-17		J-6	包含層	甕	口縁部1/10	19.0				2.5		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：赤橙 内面：赤橙	
第107図-18		J-6	包含層	甕	口縁部1/18	19.6			18.5	2.3		口縁部	口縁部外反。端部は小さくつまみ上げる。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第107図-19		E-5	包含層	甕	口縁部1/8	18.0			16.4	4.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タタキ(4本/cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第107図-20		T-16	包含層	甕	口縁部1/8	18.2			15.5	4.5		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部やや拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい褐	
第107図-21		O-9	包含層	甕	口縁部1/26	18.0			15.8	5.7		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚する。端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第107図-22		Q-6	包含層	甕	口縁部1/12	18.4			16.4	4.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：黄橙	
第107図-23		L-6	包含層	甕	口縁部1/12	18.2				2.2		口縁部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第107図-24		K-16	包含層	甕	口縁部1/6	18.0			16.6	3.7		口縁～体部	口縁部外反。端部は僅かに拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	
第107図-25		M-10	包含層	甕	口縁部1/11	18.4			14.6	2.5		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し丸みをもつ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第107図-26		J-14	包含層	甕	口縁部1/10	18.2				1.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第107図-27		F-12	包含層	甕	口縁部1/12	17.0			16.4	4.4		口縁～体部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：黒褐 内面：明赤褐	
第107図-28		R-6	包含層	甕	口縁～体部1/7	21.3			20.1	5.6		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かに拡張する。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・片岩・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐。 内面：にぶい赤褐。	
第107図-29		P-5	包含層	甕	口縁部1/9	21.4			19.6	5.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい褐	
第108図-1		O-5	包含層	甕	口縁～体部1/1	15.6			14.2	14.7		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。体部内轡。	外面：口縁部ナデ。体部タテヘラミガキ（幅3㎜／本）。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄褐	
第108図-2		L-10	包含層	甕	口縁部1/7	16.8			15.6	6.2		口縁～体部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げ尖る。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(15条/1.6cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第108図-3		J-14	包含層	甕	口縁部1/8	17.0			16.2	5.9		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は小さくつまみ上げて尖る。	外面：ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第108図-4		F-9	包含層	甕	口縁部1/7	17.5			16.6	5.2		口縁部	口縁部短く外反。端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：赤褐 内面：赤	
第108図-5		A'-4	包含層	甕	口縁部1/6	16.4			14.6	3.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第108図-6		不明	包含層	甕	口縁部1/12	17.0			15.4	9.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：灰黄	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第108図-7		J-5	包含層	甕	口縁部1/12	17.7			14.7	5.3		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部はやや拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第108図-8		J-6	包含層	甕	口縁部1/8	17.2			16.6	5.5		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：赤褐 内面：赤橙	
第108図-9		J-6	包含層	甕	口縁部1/17	17.2			15.4	5.2		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は小さくつまみ上げ尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第108図-10		不明	包含層	甕	口縁部1/9	16.3			15.4	4.7		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第108図-11		A'-4	包含層	甕	口縁部1/10	16.4			15.1	2.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：橙	
第108図-12		L-6	包含層	甕	口縁部1/8	16.4			15.9	3.3		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明褐 内面：明褐	
第108図-13		不明	包含層	甕	口縁部1/8	17.7			14.2	2.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収めてやや尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第108図-14		F-10	包含層	甕	口縁部1/12	15.6			15.0	2.8		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。口縁端部に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい褐	
第108図-15		I-8	包含層	甕	口縁部1/8	16.3			15.8	4.6		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は肥厚し外面に2条の凹線文を施す。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(7条/7mm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母	外面：赤褐 内面：暗褐	
第108図-16		K-16	包含層	甕	口縁部1/9	15.7			13.8	4.5		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は僅かにつまみ上げ尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄橙	
第108図-17		O-5	包含層	甕	口縁部1/9	16.8			15.0	3.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第108図-18		不明	包含層	甕	口縁部1/8	18.0			15.6	2.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第108図-19		T-6	包含層	甕	口縁部1/6	18.0				1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや尖る。	外面：ナデ。 内面：ヨコハケ(7条/cm)。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第108図-20		F-10	包含層	甕	口縁部1/9	16.9				2.1		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：にぶい褐	
第108図-21		R-6	包含層	甕	口縁部1/8	16.3			13.5	5.5		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部僅かに肥厚し、四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ユビオサエ・ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第108図-22		F-10	包含層	甕	口縁部1/6	16.5			14.2	4.4		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ。体部ハケ(9条/cm)。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄 内面：橙	
第108図-23		J-17	包含層	甕	口縁部1/5	16.6			14.7	3.5		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや尖る。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：浅黄 内面：にぶい黄	
第108図-24		O-5	包含層	甕	口縁部1/4	17.4				2.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。端部外面に3条の凹線文および2段に円形刺突文を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：明赤褐 内面：明黄褐	
第108図-25		F-12	包含層	甕	口縁部1/6	16.7				2.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。口縁端部外面に3条の凹線文、刻目文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第108図-26		F-11	包含層	甕	口縁部1/8	16.8			15.9	2.7		口縁部	口縁部外反。端部やや上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ユビオサエ・ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐灰 内面：褐灰	
第108図-27		P-5	包含層	甕	口縁部1/5	16.0			15.0	5.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げ尖る。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい橙	
第108図-28		O-5	包含層	甕	口縁部1/4	15.8			14.3	3.3		口縁部	口縁部外反。端部は僅かにつまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第108図-29		U-5・6	包含層	甕	口縁部1/10	15.2			14.7	3.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや丸みをもつ。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	雲母・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第109図-1		J-6	包含層	甕	口縁部1/12	15.3			14.2	3.5		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第109図-2		H-5	包含層	甕	口縁部1/12	16.3			14.2	2.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第109図-3		G-5	包含層	甕	口縁部1/7	16.8			14.6	4.0		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第109図-4		M-17	包含層	甕	口縁部1/9	15.8				2.3		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第109図-5		M-16	包含層	甕	口縁部1/12	16.0			15.3	2.9		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第109図-6		Z-5	包含層	甕	口縁部1/8	15.6			12.4	2.4		口縁部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明褐	
第109図-7		G-5	包含層	甕	口縁部1/13	14.8			12.4	3.1		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：赤褐 内面：赤褐	
第109図-8		Q-6	包含層	甕	口縁部1/6	15.6			13.6	6.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タタキ(5本/cm)のちタテハケ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第109図-9		J-8	包含層	甕	口縁部1/9	15.6			14.1	2.7		口縁部	口縁部「く」字状に外反。端部は小さくつまみ上げて尖る。	外面：ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第109図-10		M-15	包含層	甕	口縁部1/8	15.6			13.1	3.4		口縁～体部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第109図-11		O-7	包含層	壺	口縁部1/4	14.8			11.2	8.7		口縁～体部	口縁部緩やかに外反。	外面：ナデ。 内面：口縁～頸部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第109図-12		O-5	包含層	壺	口縁～体部1/4	15.1			12.3	7.8		口縁～体部	口縁部外反。端部は上下にやや拡張する。端部外面に刻目文。体部内彎。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(13条/2cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第109図-13		Q-6	包含層	甕	口縁部1/6	15.3			14.2	2.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かにつまみ上げる。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第109図-14		Y-5	包含層	甕	口縁部1/14	16.0			14.4	4.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部は上方に拡張。	外面：剥離のため調整不明。 内面：ナデ・ケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：褐	
第109図-15		Y-7	包含層	甕	口縁部1/9	15.0				2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第109図-16		S-6	包含層	甕	口縁部1/4	16.0			12.9	3.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい橙	
第109図-17		J-14	包含層	甕	口縁部1/10	15.8			14.0	2.8		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚する。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第109図-18		R-6	包含層	甕	口縁部1/14	15.4				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第109図-19		P-5	包含層	甕	口縁部1/3	15.2			12.6	5.6		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリのちナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第109図-20		Z-5	包含層	甕	口縁部1/5	15.4			12.6	3.0		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第109図-21		U-6	包含層	甕	口縁部1/8	15.0				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	雲母・黒色斑粒	外面：淡黄 内面：にぶい黄橙	
第109図-22		J-5	包含層	甕	口縁部1/3	14.1			12.2	4.2		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(8条/1.1cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第109図-23		U-6	包含層	甕	口縁部1/8	15.9			13.9	2.8		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第109図-24		F-8	包含層	甕	口縁部1/8	15.0			14.3	5.3		口縁～体部	口縁部外反。端部は僅かに拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(11条/1.8cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第109図-25		P-5	包含層	甕	口縁部1/5	15.8			14.4	2.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：暗赤褐 内面： オリーブ褐	
第109図-26		F-9	包含層	甕	口縁部1/9	16.0			14.8	2.3		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。	外面：ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第109図-27		P-7	包含層	甕	口縁部1/3	15.6			12.5	4.0		口縁～頸部	口縁部外反。口縁端部上下にやや拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：赤褐	
第109図-28		S-6	包含層	甕	口縁部1/5	16.8			12.1	2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第109図-29		F-9	包含層	甕	口縁部1/6	15.8			12.8	2.3		口縁部	口縁部外反。端部はやや上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
第109図-30		F-9	包含層	甕	口縁部1/8	15.8			14.9	2.9		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第109図-31		K-15	包含層	甕	口縁部1/7	14.8			14.6	3.1		口縁～体部	口縁部外反。端部は上下に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(4条/cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい赤褐	
第109図-32		K-16	包含層	甕	口縁部1/8	16.0			13.9	4.3		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(7条/1.1cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第109図-33		I-5	包含層	甕	口縁部1/8	15.0			12.6	3.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げ尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第109図-34		不明	包含層	甕	口縁部1/10	14.4			12.7	3.9		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かに上方につまみ上げる。	外面：口縁部ナデ。体部タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第109図-35		O-5	包含層	甕	口縁部1/8	13.8			13.2	2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第109図-36		S-6	包含層	甕	口縁部1/5	14.8				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部つまみ上げて尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	
第109図-37		F-11	包含層	甕	口縁部1/10	14.6			12.6	5.1		口縁～体部	口縁部外反。端部やや上方につまみ上げる。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ(8条/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第109図-38		B'-4	包含層	甕	口縁部1/16	12.6			12.0	2.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや丸みをもつ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：黄灰	
第109図-39		西斜面	包含層	甕	口縁部1/9	12.8			12.2	3.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第109図-40		B'-4	包含層	甕	口縁部1/12	17.4			12.8	2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明褐 内面：明赤褐	
第110図-1		H-9	包含層	甕	口縁部1/16	15.3			14.2	3.1		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第110図-2		J-15	包含層	甕	口縁部1/6	14.6			12.9	3.1		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第110図-3		F-10	包含層	甕	口縁部1/12	15.2				2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部肥厚する。口縁部外面に3条の凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・片岩・雲母	外面：橙 内面：橙	
第110図-4		K-16	包含層	甕	口縁部1/12	15.0			13.4	3.0		口縁～体部	口縁部外反。端部上方につまみ上げ尖る。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第110図-5		F-9	包含層	甕	口縁部1/6	15.3			13.3	3.9		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや上方に拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ・ヘラケズリ。軽いユビオサエ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第110図-6		R-6	包含層	甕	口縁部1/22	14.8			13.8	3.4		口縁～体部	口縁部外反。頸部に円形穿孔。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい橙	
第110図-7		O-8	包含層	甕	口縁部1/5	14.2			12.7	4.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：黄橙	
第110図-8		M-16	包含層	甕	口縁部1/5	13.1			11.8	4.8		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ヨコナデ。頸部ユビオサエ・ハケ(8条/cm)。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第110図-9		Q-6	包含層	甕	口縁部1/10	13.6			12.2	3.1		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部板ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：灰	
第110図-10		K-15	包含層	甕	口縁部1/6	14.0			12.4	3.2		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部僅かに上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第110図-11		K-15	包含層	甕	口縁部1/5	13.2			12.6	3.9		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：浅黄 内面：浅黄	
第110図-12		L-8	包含層	甕	口縁部1/4	13.7			13.0	2.5		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：にぶい褐 内面：浅黄橙	
第110図-13		J-11	包含層	甕	口縁部1/6	14.8				2.7		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第110図-14		F-9	包含層	甕	口縁部1/12	14.4				1.8		口縁部	口縁部外反。端部上方につまみ上げ尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第110図-15		F-10	包含層	甕	口縁部1/10	14.6			14.1	3.0		口縁～体部	口縁部外反。端部は肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：浅黄橙	
第110図-16		H-8	包含層	甕	口縁部1/8	14.6			12.8	2.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第110図-17		T-5	包含層	甕	口縁部1/10	14.4				2.0		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	T-6・7 SD 1001 内出土遺物含む。
第110図-18		K-16	包含層	甕	口縁部1/10	14.0			12.2	2.5		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：黒	
第110図-19		L-5	包含層	甕	口縁部1/6	14.8			13.1	5.0		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第110図-20		N-11	包含層	甕	口縁部1/5	13.9			13.4	3.2		口縁～体部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第110図-21		M-17	包含層	甕	口縁部1/6	13.8			12.0	5.6		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は上方につまみ上げ尖る。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第110図-22		Q-6	包含層	甕	口縁部1/4	13.7			12.2	3.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(7条/cm)。 内面：口縁部ナデ。頸部ヨコヘラケズリ。体部ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第110図-23		U-5・6	包含層	甕	口縁部1/7	13.4			12.6	3.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや丸みをもつ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：灰黄褐	
第110図-24		不明	包含層	甕	口縁部1/8	14.4			11.2	2.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに下方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第110図-25		K-16	包含層	甕	口縁部1/10	13.2			12.3	4.0		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は僅かに拡張する。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第110図-26		不明	包含層	甕	口縁部1/6	14.0			13.6	3.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第110図-27		K-15	包含層	甕	口縁部1/5	14.0			13.0	3.2		口縁～体部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げ尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：明褐 内面：黄褐	
第110図-28		Z-5	包含層	甕	口縁部1/15	14.0			10.6	2.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第110図-29		K-16	包含層	甕	口縁部1/12	14.8			13.4	3.3		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第110図-30		S-6	包含層	甕	口縁部1/5	14.4			13.3	2.7		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：明褐	
第110図-31		M-14	包含層	甕	口縁部1/9	14.3			12.6	2.3		口縁部	口縁部外反。端部は僅かにつまみ上げる。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい黄褐	
第110図-32		F-9	包含層	甕	口縁部1/6	14.8				2.3		口縁部	口縁部外反。端部上方につまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：タタキのちヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第110図-33		R-6	包含層	甕	口縁部1/8	13.6			12.6	5.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄褐	
第110図-34		M-17	包含層	甕	口縁部1/7	13.8			12.4	3.0		口縁～体部	口縁部外反。端部は上方に拡張し丸く収める。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：橙	
第110図-35		F-8	包含層	甕	口縁部1/5	13.6			12.3	4.7		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第110図-36		A'-10	包含層	甕	口縁部1/8	13.5			12.7	4.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚しやや尖る。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：オリーブ褐	
第110図-37		T-6	包含層	甕	口縁部1/12	13.5			13.3	3.2		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第110図-38		K-16	包含層	甕	口縁部1/10	13.5			12.7	2.2		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：褐灰	
第110図-39		J-6	包含層	甕	口縁部1/12	13.8			12.4	3.2		口縁部	口縁部外反。端部は上方に拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第110図-40		Z-5	包含層	甕	口縁部1/6	14.0			11.6	3.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ・タテハケ。内面：ナデ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐内面：にぶい黄褐	
第110図-41		不明	包含層	甕	口縁部1/8	13.4			12.2	3.1		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は上下に拡張する。	外面：ナデ・ハケ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐内面：明赤褐	
第110図-42		K-17	包含層	甕	口縁部1/8	14.0			12.6	2.0		口縁部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：橙	
第110図-43		西斜面	包含層	甕	口縁部1/12	14.6			11.3	1.5		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：暗灰黄内面：黄褐	
第110図-44		D'-6	包含層	甕	口縁部1/9	13.2			12.4	2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：淡黄	
第111図-1		H-8	包含層	甕	口縁部1/8	13.4			11.7	3.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部やや上下に拡張する。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：橙	
第111図-2		O-7	包含層	甕	口縁部1/5	13.6			12.0	2.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐内面：明赤褐	
第111図-3		V-5	包含層	甕	口縁部1/8	13.2			11.1	1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや拡張する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐内面：にぶい黄褐	
第111図-4		M-15	包含層	甕	口縁部1/12	13.1			10.9	4.5		口縁部	口縁部外反。端部はやや丸みをもつ。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明褐内面：明褐	
第111図-5		Q-8	包含層	甕	口縁部1/6	13.0			11.6	4.6		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。接合痕あり。	外面：摩滅のため調整不明。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄内面：灰黄褐	
第111図-6		J-6	包含層	甕	口縁部1/7	13.0			12.6	3.6		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部僅かに拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：褐内面：褐	
第111図-7		Q-6	包含層	甕	口縁部1/6	13.0			11.6	3.3		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部丸みをもつ。器壁薄い。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：明赤褐	
第111図-8		O-9	包含層	甕	口縁部1/8	12.4			11.7	2.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第111図-9		K-15	包含層	甕	口縁部1/12	12.0			10.4	3.3		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ナデ。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黒褐内面：赤褐	
第111図-10		L-17	包含層	甕	口縁部1/6	12.7			9.5	3.1		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。頸部タテハケ。内面：ヨコナデ。頸部摩滅のため調整不明。	長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙内面：明黄褐	
第111図-11		F-10	包含層	甕	口縁部1/8	11.8			10.9	6.4		口縁～体部	口縁部外反。端部は僅かに肥厚する。	外面：口縁部ヨコナデ。体部ハケ(7条/cm)。内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい黄橙	
第111図-12		C'-9	包含層	甕	口縁部1/10	12.0				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰褐内面：にぶい赤褐	
第111図-13		J-17	包含層	甕	口縁部1/7	11.2			9.6	2.3		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：浅黄	
第111図-14		J-6	包含層	甕	口縁～体部1/4	10.6	12.0		9.3	8.0		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。体部内湾。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：赤内面：にぶい赤褐	
第111図-15		M-16	包含層	甕	口縁部1/12	13.8			11.8	2.1		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：明赤褐	
第111図-16		P-10	包含層	甕	口縁部1/9	13.4			12.5	2.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・雲母	外面：灰黄内面：浅黄	
第111図-17		F-12	包含層	甕	口縁部1/8	13.8			11.7	2.1		口縁部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐内面：明赤褐	
第111図-18		I-5	包含層	甕	口縁部1/5	12.8			12.6	4.1		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：口縁部ナデ。頸部タテハケ(8条/cm)。内面：摩滅のため調整不明。	長石・赤色斑粒	外面：明褐灰内面：にぶい黄橙	
第111図-19		O-5	包含層	甕	口縁部1/7	13.9			12.6	4.0		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第111図-20		F-10	包含層	甕	口縁部1/12	13.5			12.0	2.8		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(8条/6mm)。内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第111図-21		J-6	包含層	甕	口縁部1/7	12.4			11.2	3.4		口縁～体部	口縁部外反。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。体部タテハケ。内面：口縁部ヨコナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第111図-22		Y-5	包含層	甕	口縁部1/8	13.1			11.9	1.9		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第111図-23		O-8	包含層	甕	口縁部1/11	12.8			11.6	3.0		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面： オリーブ黒 内面：灰黄	
第111図-24		J-5	包含層	甕	口縁部1/9	12.2			10.2	3.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第111図-25		M-15	包含層	甕	口縁部1/12	13.2			11.8	4.6		口縁～体部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第111図-26		C'-5	包含層	甕	口縁部1/12	11.8				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに上方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第111図-27		J-6	包含層	甕	口縁部1/9	11.1			9.4	2.8		口縁部	口縁部外反。端部はやや拡張する。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第111図-28		F-7	包含層	甕	口縁部1/6	10.8			9.5	4.5		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。端部上方につまみ上げる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：明黄褐	
第111図-29		不明	包含層	甕	口縁部1/16	14.2				1.8		口縁部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ・ハケ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第111図-30		Y-5	包含層	甕	口縁部1/8	13.8				1.6		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	Y-5・6 SD 1001 内出土遺物含む。
第111図-31		P-5	包含層	甕	口縁部1/7	13.8				1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第111図-32		不明	包含層	甕	口縁部1/8	12.8			12.4	3.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部上方につまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。体部タタキ(3本/cm)のちタテハケ(6条/cm)。 内面：口縁部ナデ。体部ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰 内面：灰	
第111図-33		K-17	包含層	甕	口縁部1/9	12.8			11.2	3.3		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第111図-34		M-15	包含層	甕	口縁部1/10	13.6			12.2	3.8		口縁部	口縁部外反。端部は丸みをもつ。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐 内面：褐	
第111図-35		P-10	包含層	甕	口縁部1/9	13.2			10.0	2.6		口縁～体部	口縁部「く」字状に外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第111図-36		K-15	包含層	甕	口縁部1/7	12.0			11.0	2.5		口縁部	口縁部外反。端部はやや上下に拡張する。	外面：口縁部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ。	石英・長石	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第111図-37		F-10	包含層	甕	口縁部1/12	13.1			12.4	2.8		口縁部	口縁部外反。端部は肥厚する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第111図-38		M-8	包含層	甕	口縁部1/12	12.1			8.2	2.6		口縁部	口縁部外反。端部は丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第111図-39		S-6	包含層	甕	口縁部1/7	12.0			10.2	3.8		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第111図-40		不明	包含層	甕	口縁部1/6	11.2			11.2	2.0		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに上方につまみ上げる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第111図-41		F-8	包含層	甕	口縁部1/10	11.0			8.8	2.6		口縁部	口縁部外反。端部僅かに拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい橙	
第111図-42		Z-5	包含層	甕	口縁部1/9	10.8			9.6	3.1		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第111図-43		B'-8	包含層	甕	口縁部1/19	20.0			16.2	2.1		口縁部	口縁部外反。四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第111図-44		B'-4	包含層	甕	口縁部1/8	15.0			13.0	1.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第111図-45		B'-4	包含層	甕	口縁部1/13	11.4				1.3		口縁部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第112図-1		O-8･9	包含層	甕	口縁～底部 1/2	9.9		4.8	9.4	12.6		口縁～底部	口縁部外反。口縁端部四角く収める。体部内彎。僅かにあげ底。	外面：口縁部ナデ。体部上半タタキ(4本/cm)のちナデ。体部下半板ナデ。底部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部上半ヨコヘラケズリ(板ナデ)。体部下半～底部タテヘラケズリ。	石英･長石･雲母･片岩･黒色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第112図-2		N-10	包含層	甕	ほぼ完形 9/10	11.0		3.9	8.6	15.2		ほぼ完形	口縁部は「く」字状に外反。口縁端部は四角く収める。体部内湾しながら立ち上がり体部上半に最大径をもち底部平底。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。体部ヘラケズリ。	長石･石英･赤色斑粒･黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第112図-3		不明	包含層	壺	口縁部 2/3	9.3			7.0	8.5		口縁～体部	口縁部外反。口縁端部僅かに拡張する。体部内彎。	外面：口縁部ナデ。体部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコヘラケズリ･ユビオサエ。	石英･長石･片岩･赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：褐灰	
第112図-4		W-6	包含層	甕	口縁部 1/6	9.9				2.2		口縁部	口縁部緩やかに外反。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英･長石	外面：明赤褐 内面：橙	
第112図-5		F-10	包含層	甕	口縁部 1/6	10.4			9.3	1.8		口縁部	口縁部外反。端部は上方につまみ上げる。口縁端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英･長石･雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第112図-6		M-14	包含層	甕	口縁部 1/10	10.0			8.5	1.7		口縁部	口縁部外反。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英･長石･雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第112図-7		F-9	包含層	甕	体部 1/7		13.0		9.8	6.9		頸～体部	口縁部外反。体部内彎。	外面：タテハケ。 内面：体部ヨコヘラケズリ･ユビオサエ。	石英･長石･雲母	外面：橙 内面：明赤褐	
第112図-8		Q-6	包含層	甕	頸～体部 1/5		14.0		10.2	5.4		頸～体部	口縁部外反。体部内彎。器壁薄い。	外面：口縁部ナデ。体部タテハケ(12条/0.8cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英･長石･雲母	外面：橙 内面：橙	
第112図-9		不明	包含層	甕	頸部 1/10				12.8	2.7		頸～体部	頸部上方に延びる。体部下方に延びる。体部と頸部の境に列点文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英･雲母･片岩･赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第112図-10		R-6	包含層	把手付壺	体～底部 1/5		22.5	8.7		18.8		体～底部	平底。体部は斜め外方に延び、内彎しながら上方に延びる。体部中央に最大径。肩部外面に列点文を巡らす。肩部に把手の痕跡。	外面：体部上半ヨコタタキ(4本/cm)のちタテハケ(6条/1.8cm)・ナデ。体部下半ヨコタタキのちタテハケ(6条/1.8cm)。タテヘラミガキ。 内面：体部上半ヨコヘラケズリ。体部下半タテヘラケズリ。	石英･長石･雲母･片岩･赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄褐	
第112図-11		R-6	包含層	壺	頸～体部 1/5				11.9	6.2		頸～体部	頸部ほぼ直立して上方に延びる。体部内彎。頸部と体部の境に列点文。	外面：頸部ナデ。体部タテハケ(9条/cm)。 内面：頸部～体部ユビオサエ・ナデ・ヨコヘラケズリ。	石英･長石･雲母･赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：褐灰	
第112図-12		O-5	包含層	壺	底部 1/3			12.8		8.5		底部	ややあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキのちタテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：タテハケ(7条/1.6cm)。	石英･長石･雲母･片岩･赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：明赤褐	
第112図-13		不明	包含層	甕	底部 1/2			8.6		7.1		体～底部	平底。体部は内彎しながら斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(5条/cm)。 内面：タテハケ(5条/cm)･ユビオサエ。	石英･長石･雲母･片岩	外面：にぶい黄橙 内面：褐灰	
第112図-14		L-10	包含層	甕	底部 1/1			7.4		13.1		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(10条/1.7cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英･長石･片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第112図-15		J-6	包含層	甕	底部 1/1			6.0		7.6		底部	平底。体部内彎しながら斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ･ユビオサエ。	石英･長石･雲母･赤色斑粒･黒色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい褐	
第112図-16		X-5	包含層	甕	底部 1/5			10.4		4.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英･片岩･赤色斑粒	外面：灰白 内面：灰白	
第112図-17		不明	包含層	甕	底部 1/11			10.8		3.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)のちヘラミガキ(幅5mm/本)。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英･雲母･片岩･赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい赤褐	
第112図-18		不明	包含層	甕	底部 1/8			10.4		2.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英･雲母･片岩･赤色斑粒	外面：灰黄褐 内面：橙	
第112図-19		O-5	包含層	甕	底部 1/4			9.4		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキのちナデ。 内面：ヨコヘラケズリ。	石英･長石･雲母	外面：にぶい赤褐 内面：褐灰	
第112図-20		P-5	包含層	甕	底部 1/5			8.4		5.5		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/8mm)。 内面：タテヘラケズリ･ユビオサエ。	石英･長石･雲母･赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：暗灰黄	
第112図-21		H-9	包含層	甕	底部 1/1			8.6		5.1		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英･雲母･片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第112図-22		R-6	包含層	甕	底部 1/1			8.8		4.1		体～底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英･長石	外面：暗灰黄 内面：暗灰黄	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第112図-23		W-8	包含層	甕	底部1/3			8.9		3.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅5.5m/本-板ナデ)。内面：タテヘラケズリ。	雲母・長石	外面：にぶい褐 内面：暗灰黄	
第113図-1		J-6	包含層	甕	底部1/6			7.7		5.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。底部ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：オリーブ褐	
第113図-2		O-5	包含層	甕	底部1/6			8.6		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第113図-3		S-6	包含層	甕	底部1/5			7.4		3.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(11条/1.3cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第113図-4		H-5	包含層	甕	底部1/8			8.6		4.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩	外面：黒 内面：灰黄褐	
第113図-5		A'-4	包含層	甕	底部1/3			7.0		4.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：橙	A'-4・5 SD 1001 内出土遺物含む。
第113図-6		F-12	包含層	甕	底部1/2			8.7		1.9		底部	僅かにあげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：黒褐	
第113図-7		F-8	包含層	甕	底部1/4			7.4		3.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅1.5mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：黄灰	
第113図-8		K-16	包含層	甕	底部1/4			7.2		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第113図-9		W-8	包含層	甕	底部1/5			6.4		2.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：褐	
第113図-10		K-6	包含層	甕	底部1/2			7.0		3.7		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐 内面：黄灰	
第113図-11		O-9	包含層	甕	底部1/4			5.7		10.4		体～底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：灰	
第113図-12		L-7	包含層	甕	底部1/3			6.4		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第113図-13		V-7	包含層	甕	底部1/6			8.3		4.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。外底面タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：明黄褐	
第113図-14		O-8	包含層	甕	底部1/1			10.0		1.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい赤褐	
第113図-15		Z-5	包含層	甕	底部1/3			8.8		3.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：赤褐	
第113図-16		F-10	包含層	甕	底部1/3			7.5		3.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第113図-17		不明	包含層	甕	底部1/6			8.2		3.4		底部	平底。底部短く立ち上がり体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第113図-18		C'-7	包含層	甕	底部1/3			7.0		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：オリーブ黒	
第113図-19		O-5	包含層	甕	底部1/2			6.4		3.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)のちタテヘラミガキ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい赤褐	
第113図-20		S-8	包含層	甕	底部1/2			6.4		3.1		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第113図-21		L-6	包含層	甕	底部1/1			7.3		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：黄灰	
第113図-22		V-6	包含層	甕	底部1/4			6.6		4.3		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄橙	
第113図-23		K-17	包含層	甕	底部3/4			6.0		4.9		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(5条/8mm)のちタテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黒褐 内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第113図-24		F-9	包含層	甕	底部1/1			7.0		3.1		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)・ナデ。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ・ナデ。	長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：暗灰黄	
第113図-25		M-17	包含層	甕	底部1/4			6.0		3.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タタキ(5本/cm)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄褐内面：灰黄褐	
第113図-26		K-17	包含層	甕	底部4/5			8.2		5.8		底部	ややあげ底。体部は斜め上方に延びる。粘土接合痕残存。	外面：タテハケ(5条/cm)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：浅黄内面：黒	
第113図-27		S-6	包含層	甕	底部1/2			8.3		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐内面：褐	
第113図-28		Y-5	包含層	甕	底部1/6			7.8		3.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タタキのちナデ。内面：摩滅のため調整不明。	長石・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第113図-29		F-9	包含層	甕	底部1/3			7.4		3.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/cm)。外底面ヘラミガキ(幅2mm/cm)。内面：タテヘラケズリ(板ナデ)。	石英・長石	外面：灰内面：にぶい赤褐	
第113図-30		R-6	包含層	甕	底部1/3			7.0		3.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい褐内面：にぶい褐	
第113図-31		不明	包含層	甕	底部1/4			7.3		2.7		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙内面：褐灰	
第113図-32		P-8	包含層	甕	底部1/1			7.0		3.1		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：黒褐内面：黒褐	
第113図-33		C'-9	包含層	甕	底部1/2			6.9		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテハケ(14条/1.7cm・ヘラケズリ)。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰内面：にぶい赤褐	C'-4・5 SD 1001 内出土遺物含む。
第113図-34		L-18	包含層	甕	底部1/3			7.3		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰褐内面：にぶい黄褐	
第113図-35		R-6	包含層	甕	底部1/3			7.2		3.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：黒褐	
第113図-36		K-16	包含層	甕	底部1/1			6.4		4.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：褐灰	
第113図-37		T-6	包含層	甕	底部1/6			5.5		4.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第113図-38		P-9	包含層	甕	底部1/3			6.0		3.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。内底面にタール状の付着物(松脂)。	外面：ナデ。内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：オリーブ褐内面：黒褐	
第113図-39		O-6	包含層	甕	底部1/2			8.5		3.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：浅黄橙内面：浅黄	
第113図-40		A'-6	包含層	甕	底部1/4			7.9		2.9		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい褐	
第113図-41		J-16	包含層	甕	底部1/7			7.4		3.3		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙内面：黄灰	
第113図-42		Z-5	包含層	甕	底部1/3			7.6		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(11条/cm)。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：褐灰	Z-5・6 SD 1001 内出土遺物含む。
第113図-43		C'-9	包含層	甕	底部1/8			8.0		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：にぶい黄橙	
第113図-44		G-4	包含層	甕	底部1/4			6.5		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄灰内面：明黄褐	
第113図-45		T-6	包含層	甕	底部1/4			6.4		3.0		体～底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：明赤褐内面：明赤褐	
第113図-46		T-6	包含層	甕	底部1/6			6.7		2.8		体～底部	僅かにあげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)・ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：褐灰	
第113図-47		U-5・6	包含層	甕	底部1/3			6.8		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)・ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰内面：にぶい橙	
第113図-48		K-15	包含層	甕	底部4/5			6.5		4.9		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第113図-49		P-5	包含層	甕	底部1/1			5.4		5.6		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい黄橙	
第113図-50		K-17	包含層	甕	底部1/2			5.7		3.8		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。底部高台状の接合痕。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐内面：にぶい黄褐	
第113図-51		C'-5	包含層	甕	底部1/2			7.2		2.8		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰内面：黒褐	
第114図-1		Z-5	包含層	甕	底部1/2			7.2		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(12条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐内面：褐灰	
第114図-2		K-15	包含層	甕	底部2/3			7.0		3.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/8mm)・ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：浅黄橙	
第114図-3		F-12	包含層	甕	底部1/3			6.4		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐内面：褐灰	
第114図-4		N-9	包含層	甕	底部1/5			7.4		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄内面：灰	
第114図-5		F-11	包含層	甕	底部1/4			6.2		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石	外面：明赤褐内面：にぶい黄橙	
第114図-6		F-8	包含層	甕	底部1/4			7.4		1.7		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅1.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	長石・雲母	外面：オリーブ黒内面：にぶい黄褐	
第114図-7		J-16	包含層	甕	底部1/4			6.4		2.4		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙内面：暗灰黄	
第114図-8		M-14	包含層	甕	底部1/2			5.4		7.3		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)・ユビオサエ。外底面ヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐内面：にぶい赤褐	
第114図-9		N-11	包含層	甕	底部1/4			6.1		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)。内面：ヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐内面：にぶい黄橙	
第114図-10		R-7	包含層	甕	底部1/8			5.4		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい褐	
第114図-11		F-10	包含層	甕	底部1/4			6.0		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐内面：赤褐	
第114図-12		Y-5	包含層	甕	底部1/5			5.2		2.2		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。内面：タテヘラケズリのちナデ。	雲母	外面：褐内面：橙	
第114図-13		F-10	包含層	甕	底部1/5			5.3		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：橙内面：淡黄	
第114図-14		S-9	包含層	甕	底部1/2			5.1		0.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：黄灰内面：灰黄褐	
第114図-15		E-5	包含層	甕	底部1/8			6.0		2.8		底部	平底。体部上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰黄内面：灰黄	
第114図-16		K-6	包含層	甕	底部1/3			5.6		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい赤褐	
第114図-17		K-5	包含層	甕	底部1/4			6.8		1.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄褐内面：灰黄褐	
第114図-18		Q-6	包含層	甕	底部1/3			7.0		2.5		底部	平底。底部短く直立し体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：灰褐内面：にぶい褐	
第114図-19		F-9	包含層	甕	底部1/1			6.4		2.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐内面：橙	
第114図-20		R-10	包含層	甕	底部1/4			7.0		2.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：浅黄内面：浅黄	
第114図-21		不明	包含層	甕	底部1/2			6.8		3.2		底部	平底。底部短く立ち上がり体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：灰褐	
第114図-22		不明	包含層	甕	底部1/5			5.6		4.7		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第114図-23		C'-7	包含層	甕	底部1/10			6.4		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黄灰内面：暗灰黄	
第114図-24		F-12	包含層	甕	底部1/3			4.8		2.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙内面：灰	
第114図-25		G-6	包含層	甕	底部1/2			5.6		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ・ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：明黄褐	
第114図-26		F-8	包含層	甕	底部1/4			5.4		2.1		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：明赤褐	
第114図-27		Q-5	包含層	甕	底部1/2			5.0		3.7		底部	ややあげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第114図-28		S-9	包含層	甕	底部1/4			5.0		1.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・雲母	外面：褐灰内面：灰黄褐	
第114図-29		E-5	包含層	甕	底部1/8			7.6		2.8		底部	平底。体部斜め外方に延びる。	外面：タテヘラケズリ(幅3mm/本)。内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：灰黄褐	
第114図-30		S-6	包含層	甕	底部1/4			7.0		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/cm)。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄褐内面：にぶい黄橙	
第114図-31		R-5	包含層	甕	底部1/5			6.6		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ユビオサエ。	長石・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：暗灰黄	R-6・7 SD 1001内出土遺物含む。
第114図-32		J-6	包含層	甕	底部1/5			7.0		1.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：橙内面：明赤褐	
第114図-33		不明	包含層	甕	底部1/3			6.2		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(6条/6mm)。内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明褐内面：明褐	
第114図-34		V-6	包含層	甕	底部1/1			6.6		3.1		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(7条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母	外面：橙内面：にぶい橙	外面に黒斑有り。
第114図-35		R-6	包含層	甕	底部1/6			5.9		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩	外面：橙内面：明黄褐	
第114図-36		K-16	包含層	甕	底部1/1			5.1		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテハケ(6条/cm)。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：灰	
第114図-37		J-5	包含層	甕	底部1/1			6.2		3.3		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：にぶい赤褐内面：黒	
第114図-38		Y-8	包含層	甕	底部1/1			6.4		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：体部タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。外底面ヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐内面：にぶい黄褐	
第114図-39		K-16	包含層	甕	底部1/1			6.4		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：褐灰	
第114図-40		Y-5	包含層	甕	底部1/4			5.6		1.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・雲母	外面：褐内面：褐	
第114図-41		M-14	包含層	甕	底部1/4			4.4		3.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰黄内面：灰	
第114図-42		O-5	包含層	甕	底部1/2			5.2		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい橙	
第114図-43		不明	包含層	甕	底部1/4			6.0		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：黄灰	
第114図-44		M-16	包含層	甕	底部1/3			6.2		3.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ・ユビオサエ。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙内面：にぶい黄橙	
第114図-45		I-7	包含層	甕	底部1/1			6.4		3.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：黒褐	
第114図-46		H-8	包含層	甕	底部1/1			7.2		1.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：明赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第114図-47		T-8	包含層	甕	底部 1/6			6.0		3.0		体～底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄褐	
第114図-48		F-11	包含層	甕	底部 1/2			6.2		2.9		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：黒 内面：明赤褐	
第114図-49		C'-7	包含層	甕	底部 1/4			6.6		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい褐	
第114図-50		J-5	包含層	甕	底部 1/5			5.6		3.6		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：黄褐 内面：明褐	
第114図-51		T-14	包含層	甕	底部 1/6			6.2		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第114図-52		J-6	包含層	甕	底部 1/1			7.0		2.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第114図-53		I-8	包含層	甕	底部 1/4			5.8		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：明褐	
第114図-54		K-17	包含層	甕	底部 2/3			5.8		2.2		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第114図-55		J-6	包含層	甕	底部 1/2			5.8		3.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第114図-56		F-10	包含層	甕	底部 1/14			4.9		2.1		底部	ややあげ底。体部上方に延びる。	外面：タタキのちハケ。 内面：ユビオサエ・タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい黄橙	
第115図-1		J-17	包含層	甕	底部 1/6			6.0		3.2		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第115図-2		R-7	包含層	甕	底部 1/2			5.0		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黄灰 内面：黄褐	
第115図-3		K-16	包含層	甕	底部 1/3			5.2		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第115図-4		K-9	包含層	甕	底部 1/1			4.0		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第115図-5		F-9	包含層	甕	底部 1/6			4.5		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(9条/cm)。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：褐灰 内面：にぶい赤褐	
第115図-6		A'-4	包含層	甕	底部 1/2			6.0		2.5		底部	あげ底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第115図-7		K-6	包含層	甕	底部 2/3			5.0		2.4		底部	ややあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：灰	
第115図-8		M-8	包含層	甕	底部 1/4			5.0		2.8		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第115図-9		K-16	包含層	甕	底部 3/4			3.9		2.5		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ヘラミガキ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第115図-10		F-12	包含層	甕	底部 1/2			4.6		1.8		底部	僅かにあげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ユビオサエ。 内面：タテヘラケズリ。	長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第115図-11		U-6	包含層	甕	底部 1/4			5.2		3.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：黄灰 内面：黒褐	U-6・7 SD 1001 内出土遺物含む。
第115図-12		F-11	包含層	甕	底部 1/4			5.1		2.3		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・黒色斑粒	外面：暗灰黄 内面：灰黄褐	
第115図-13		J-5	包含層	甕	底部 1/2			5.0		2.4		底部	あげ底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：赤褐	
第115図-14		Z-4	包含層	甕	底部 1/1			5.0		2.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第115図-15		N-9	包含層	甕	底部1/3			4.2		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：暗灰内面：橙	
第115図-16		Q-6	包含層	甕	底部1/5			5.8		1.9		底部	僅かにあげ底。底部短く立ち上がり体部は斜め外方に延びる。	外面：タテハケ(8条/cm)。内面：ユビオサエ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐内面：明赤褐	
第115図-17		K-10	包含層	甕	底部1/4			5.5		2.2		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黒褐内面：灰黄褐	
第115図-18		H-5	包含層	甕	底部4/5			4.8		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・片岩	外面：にぶい橙内面：にぶい黄橙	
第115図-19		K-15	包含層	甕	底部1/3			5.2		2.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐内面：にぶい黄褐	
第115図-20		B'-4	包含層	甕	底部1/4			5.8		2.9		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第115図-21		B'-4	包含層	甕	底部2/3			5.5		2.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテハケ(10条/cm)・ナデ。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐内面：橙	
第115図-22		西斜面	包含層	甕	底部2/3			6.0		1.4		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤橙内面：にぶい赤橙	
第115図-23		西斜面	包含層	甕	底部1/4			6.2		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：暗灰	
第115図-24		D'-7	包含層	甕	底部1/7			8.3		1.5		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅5mm/本)・ナデ。内面：タテヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：褐灰内面：にぶい褐	
第115図-25		西斜面	包含層	甕	底部1/8			9.0		3.8		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい橙内面：浅黄橙	
第115図-26		西斜面	包含層	甕把手	把手1/1					9.0		把手	「C」字状に彎曲。断面四角形状。	外面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙	壺把手の可能性有り。
第115図-27		O-9	包含層	甕把手	把手1/2					8.7		把手	「C」字形を呈する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙内面：橙	
第116図-1		J-6	包含層	鉢	口縁部1/7	37.0	37.2			6.2		口縁部	体部内彎しながら斜め上方に延びる。口縁部直立して端部は四角く収める。口縁端部外面に浅い2条の凹線文を施す。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第116図-2		K-16	包含層	鉢	口縁部1/13	29.6	30.0			4.2		口縁部	口縁部直立。端部は四角く収める。口縁外面に浅い凹線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第116図-3		I-14	包含層	鉢	口縁部1/8	29.8				6.1		口縁～頸部	口縁～頸部直線的に斜め上方に延びる。口縁端部やや肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・赤色斑粒	外面：明褐内面：黄褐	
第116図-4		A'-4	包含層	鉢	口縁部1/14	25.4	24.2			5.7		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第116図-5		Y-5	包含層	鉢	口縁部1/14	25.4				3.4		口縁～杯部	杯部直線的に斜め外方に延び、口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。杯部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：口縁部ナデ。杯部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：灰黄褐	
第116図-6		K-17	包含層	鉢	口縁部1/12	19.1	19.8			5.5		口縁部	体部内彎しながら上方に延びる。口縁部直立。外面に擬描直線文のち2個1対の円形浮文(復元12ヵ所)。その下に櫛描波状文を施す。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐内面：にぶい橙	
第116図-7		M-8	包含層	鉢	口縁～体部1/9	12.8	12.0			5.1		口縁～体部	口縁部外反。端部やや尖る。体部内彎。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙内面：明赤褐	
第116図-8		I-7	包含層	鉢	口縁部1/12	20.9				5.4		口縁～体部	体部直線的に斜め外方に延びる。口縁部やや屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：橙	
第116図-9		F-9	包含層	鉢	口縁部1/24	22.2				3.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部やや肥厚し外方に拡張する。	外面：口縁端部ヨコナデ。体部タタキのちタテハケ(9条/cm)。内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	長石・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：黒褐内面：にぶい褐	壺口縁の可能性有り。
第116図-10		S-9	包含層	鉢	口縁～体部1/9	20.9	23.6			7.0		口縁～体部	体部直線的に斜め上方に延びる。口縁部内傾して端部はやや丸みを持つ。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐内面：にぶい黄褐	搬入品。
第116図-11		Q-7	包含層	鉢	口縁部1/5	19.0	20.9			7.2		口縁～体部	体部直線的に斜め上方に延びる。口縁部内傾して端部はやや丸みを持つ。	外面：タテヘラミガキ・ナデ。内面：ナデ。	長石・雲母・角閃石	外面：褐内面：褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第116図-12		Y-5	包含層	鉢	口縁部 1/20	18.2	17.0			4.1		口縁～体部	口縁～体部内彎しながら上方に延びる。口縁端部外反して四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第116図-13		J-6	包含層	鉢	口縁部 1/11	17.2			15.4	2.8		口縁部	口縁部外反。端部は丸く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：橙	
第116図-14		N-19	包含層	鉢	口縁部 1/16	25.8	26.5			5.1		口縁部	口縁部外反。口縁端部は僅かに左右に肥厚。	外面：口縁部摩滅のため調整不明。体部摩滅のため調整不明。ナデ。 内面：口縁部摩滅のため調整不明。体部摩滅のため調整不明。ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第116図-15		Q-17	包含層	鉢	底部 1/2			11.5		4.5		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：灰	砂礫多く含む。
第116図-16		不明	包含層	鉢	底部 1/1			6.6		2.4		底部	平底。底部短く直立して体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・雲母・角閃石	外面：にぶい黄褐 内面：黒褐	搬入品。
第116図-17		F-9	包含層	把手付鉢	底部 1/1			4.8		5.0		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。体部片側に把手が付く。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/cm)。 内面：ヘラケズリ・ユビオサエのちヘラミガキ(幅3mm/cm)。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第116図-18		V-6	包含層	鉢	底部 1/2			4.0		2.6		底部	平底。体部は斜め上方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ナデ。	石英・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：灰黄褐	
第116図-19		不明	包含層	鉢	底部 1/4			10.6		9.7		底部	平底。体部は斜め外方に延びる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄褐 内面：にぶい黄	
第116図-20		P-5	包含層	把手付鉢	把手 2/3					8.2		把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐	
第116図-21		P-5	包含層	把手付鉢	把手 3/4					10.1		把手	「C」字状に彎曲。断面四角形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙	
第116図-22		F-11	包含層	把手付鉢	把手 1/1					8.2		把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：赤褐	
第116図-23		F-12	包含層	高杯	口縁部 1/13	27.8				2.7		杯部	杯部直線的に外方に延び端部屈曲する。	外面：口縁部ヨコナデ。杯部ヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：赤橙 内面：にぶい褐	
第116図-24		F-12	包含層	高杯	口縁部 1/14	27.1				2.8		口縁部	杯部直線的に外方に延びる。	外面：放射状のタテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：放射状のタテヘラミガキ(幅3mm/本)。	石英・長石	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第116図-25		R-6	包含層	高杯	口縁部 1/11	28.0				4.2		杯部	口縁部屈曲して上方に延びる。端部はやや拡張する。	外面：口縁部ヨコナデ。杯部ヘラミガキ(幅2mm/cm)。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部ヘラミガキ(幅2mm/cm)。	石英・長石・雲母・角閃石・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第116図-26		K-17	包含層	高杯	口縁部 1/18	24.0				2.3		口縁部	口縁部直立。端部は丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：橙	鉢の可能性有り。
第116図-27		不明	包含層	高杯	口縁部 1/11	22.8				3.2		口縁部	口縁部内彎しながら直立。端部は丸みを持つ。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラミガキ(幅4mm/本)。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	鉢の可能性有り。
第116図-28		M-15	包含層	高杯	口縁部 1/11	26.3				3.3		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して上方に延びる。端部外面に凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：黄灰 内面：にぶい橙	
第116図-29		M-15	包含層	高杯	口縁部 1/6	25.5				2.9		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して上方に延びる。端部外面に凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：黒褐 内面：明赤褐	
第116図-30		F-8	包含層	高杯	口縁部 1/17	23.3				2.7		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して立ち上がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第116図-31		不明	包含層	高杯	口縁部 1/9	22.0				4.0		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。杯部ヨコヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第116図-32		P-5	包含層	高杯	口縁部 1/12	19.4				2.0		口縁部	口縁部屈曲してほぼ直立。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ(ヘラミガキ)。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：赤	
第116図-33		B'-4	包含層	高杯	口縁部 1/18	28.0	28.4			4.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部僅かに肥厚し四角く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ハケ。 内面：口縁部ナデ。体部ヨコハケ(7条/cm)。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：浅黄	
第116図-34		西斜面	包含層	高杯	口縁部 1/7	26.2				6.0		口縁部	口縁部屈曲して直立し上方に延びる。口縁端部外方に肥厚し丸く収める。	外面：ナデ(体部ヘラミガキ)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：にぶい橙	
第117図-1		F-9	包含層	高杯	口縁部 1/8	22.0				2.4		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して立ち上がる。	外面：口縁端部ナデ。杯部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：口縁端部ナデ。杯部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第117図-2		M-16	包含層	高杯	口縁部 1/14	21.8				3.9		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。杯部摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部タテヘラミガキ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第117図-3		T-6	包含層	高杯	口縁部 1/11	20.4				2.1		杯部	口縁部短く屈曲して内傾。端部はやや尖る。	外面：口縁部ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。杯部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ヨコナデ。杯部ヘラミガキ。	石英・長石・角閃石	外面：黒褐 内面：黒褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第117図-4		U-6	包含層	高杯	口縁部1/10	19.6				2.8		杯部	口縁部屈曲して、端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩	外面：赤 内面：赤橙	
第117図-5		J-6	包含層	高杯	口縁部1/23	19.6				2.5		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁部屈曲して短く立ち上がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：口縁部ナデ。杯部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：暗灰黄	
第117図-6		不明	包含層	高杯	口縁部1/12	20.2				4.2		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲してほぼ直立。端部は四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。杯部ナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部ヨコヘラミガキ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第117図-7		N-14	包含層	高杯	口縁部1/9	20.0				1.8		口縁部	口縁部屈曲して直立。端部は内側に拡張して尖る。口縁端部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：暗灰 内面：橙	鉢の可能性有り。
第117図-8		I-5	包含層	高杯	口縁部1/8	20.4			13.3	3.0		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して短く立ち上がり内彎する。端部は丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・角閃石・黒色斑粒	外面：明黄褐 内面：黄褐	搬入品。
第117図-9		Q-6	包含層	高杯	口縁部1/6	20.0				3.0		杯部	口縁部屈曲してほぼ直立。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：明黄褐 内面：にぶい黄橙	
第117図-10		W-6	包含層	高杯	口縁部1/5	19.6				2.0		口縁部	口縁部屈曲して外反。端部は丸く収める。	外面：ナデ。 内面：ヘラミガキ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：赤 内面：赤橙	W-6 SD 1001内出土遺物含む。
第117図-11		J-5	包含層	高杯	口縁部1/7	17.8				2.8		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して立ち上がる。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。杯部タテヘラミガキ。 内面：口縁部ナデ。杯部タテヘラミガキ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第117図-12		不明	包含層	高杯	口縁部1/7	18.3				2.8		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して直立。端部は僅かに拡張して四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第117図-13		Z-5	包含層	高杯	口縁部1/12	17.2				2.2		杯部	口縁部屈曲してほぼ直立。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第117図-14		I-5	包含層	高杯	口縁部1/10	17.8				2.5		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲してほぼ直立。端部は四角く収める。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：口縁部ナデ。杯部タテヘラミガキ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	
第117図-15		A'-6	包含層	高杯	口縁部1/12	17.8				2.9		杯部	口縁部屈曲して直立。端部はやや外方に拡張して尖る。	外面：ヨコナデ。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：にぶい橙 内面：明赤褐	
第117図-16		Q-6	包含層	高杯	口縁部1/10	15.5				3.5		口縁部	口縁部屈曲してほぼ直立。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石	外面：黄橙 内面：黄橙	
第117図-17		F-8	包含層	高杯	口縁部1/12	14.9				2.9		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して立ち上がる。	外面：口縁部ナデ。杯部タテヘラミガキ。 内面：口縁部ナデ。杯部タテヘラミガキ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第117図-18		I-5	包含層	高杯	口縁部1/15	14.8				2.6		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第117図-19		K-16	包含層	高杯	口縁部1/12	14.2				3.3		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して上方に短く延びる。端部は丸く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：灰黄褐	
第117図-20		P-16	包含層	高杯	口縁部1/10	12.4				2.5		杯部	口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：暗灰黄 内面：にぶい赤褐	
第117図-21		Y-8	包含層	高杯	口縁部1/14	18.6				2.2		杯部	口縁部屈曲して外反。端部は丸く収める。	外面：ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：褐灰 内面：にぶい黄橙	搬入品。
第117図-22		P-6	包含層	高杯	口縁部1/12	17.7				2.8		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第117図-23		A'-4	包含層	高杯	口縁部1/6	15.5				2.9		杯部	口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：橙	
第117図-24		P-5	包含層	高杯	口縁部1/9	15.9				4.2		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：明赤褐	鉢の可能性有り。
第117図-25		N-9	包含層	高杯	口縁部1/9	15.0				2.3		口縁部	口縁部屈曲して直立。端部はやや肥厚し四角く収める。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：黒褐 内面：にぶい黄	鉢の可能性有り。
第117図-26		不明	包含層	高杯	口縁部1/13	12.4				3.7		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して直立。端部は丸く収める。口縁部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄褐	
第117図-27		N-9	包含層	高杯	口縁部1/10	11.6				2.8		杯部	杯部斜め上方に延び、口縁部屈曲して立ち上がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第117図-28		L-14	包含層	高杯	口縁部1/8	16.9				3.1		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して直立。端部は四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐灰 内面：橙	
第117図-29		R-6	包含層	高杯	口縁部1/9	16.6				2.9		杯部	口縁部屈曲してほぼ直立。端部はやや尖る。口縁部外面に2条の凹線文。	外面：ヨコナデ。 内面：ヨコナデ。	長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第117図-30		Y-5	包含層	高杯	口縁部1/13	15.4				2.3		杯部	口縁部屈曲してほぼ直立。端部は丸みをもつ。	外面：口縁部ヨコナデ。杯部ヘラミガキ。 内面：ヨコナデ。	石英・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第117図-31		K-5	包含層	高杯	口縁部1/10	15.4				3.2		口縁部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して上方に short 延びる。端部は四角く収める。口縁端部外面に浅い3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	壺の可能性有り。
第117図-32		M-15	包含層	高杯	口縁部1/13	14.6				2.7		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。口縁端部外面に4条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第117図-33		J-16	包含層	高杯	口縁部1/6	13.8				2.3		杯部	口縁部内彎して外方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第117図-34		K-16	包含層	高杯	口縁部1/9	14.2				3.3		杯部	杯部外方に延びる。口縁部屈曲して直立する。端部は四角く収める。	外面：口縁部ナデ。杯部ヘラミガキ。 内面：口縁部ナデ。杯部摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：橙	
第117図-35		Y-5	包含層	高杯	口縁部1/10		22.3			4.6		杯部	杯部やや内彎しながら上方に延び口縁部屈曲して外反。	外面：ヨコヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：ヨコヘラミガキ(幅3.5mm/本)。	石英・長石	外面：橙 内面：にぶい橙	
第117図-36		K-16	包含層	高杯	杯部1/6		23.6			2.6		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲して上方に延びる。	外面：放射状のタテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：6分割のヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：赤	
第117図-37		M-15	包含層	高杯	杯部1/6		19.6			1.8		杯部	杯部直線的に外方に延びる。口縁部屈曲して上方に延びる。	外面：放射状のタテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：6分割のヨコヘラミガキ(幅2mm/本)。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：浅黄	
第117図-38		Q-6	包含層	高杯	杯部1/6		18.4			3.0		杯部	杯部斜め外方に延びる。口縁部屈曲。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第117図-39		P-7	包含層	高杯	杯部1/6					2.0		杯部	杯部外方へ拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい橙	
第117図-40		J-14	包含層	高杯	杯部1/3				4.6	4.9		杯～脚部	杯部直線的に外方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。脚柱部に沈線あり。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：にぶい橙	
第117図-41		O-5	包含層	高杯	杯部1/3				4.2	4.9		杯～脚部	杯部外方に延びる。脚部下方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：明赤褐	
第117図-42		B'-4	包含層	高杯	脚柱部1/4				6.0	2.9		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第117図-43		B'-7	包含層	高杯	口縁部1/21	27.4				6.2		杯部	杯部直線的に斜め外方に延びる。口縁部屈曲してほぼ直立。端部はやや拡張し四角く収める。	外面：口縁部ヨコナデ。杯部ヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：口縁部ヨコナデ。杯部ヨコヘラミガキ(幅2.5mm/本)。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第117図-44		西斜面	包含層	高杯	口縁部1/12	26.2				2.6		口縁部	口縁部内彎して斜め上方に延びる。口縁端部は四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい橙 内面：橙	
第118図-1		O-5	包含層	高杯	脚部3/4				6.4	11.3		杯～脚部	杯部内彎しながら外方へ延びる。脚下部下方へ拡がる。脚裾部に円形の穿孔(12ヵ所)。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：杯部ヘラミガキ。脚部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：にぶい赤褐	
第118図-2		E-5	包含層	高杯	脚部2/3				5.0	6.4		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部直立。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ。 内面：杯部放射状のヘラミガキ。脚部内面成形時の痕跡残存。	石英・長石・雲母	外面：褐灰 内面：褐灰	
第118図-3		不明	包含層	高杯	脚柱部1/4				6.0	5.8		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第118図-4		F-11	包含層	高杯	脚部1/4				6.0	6.7		脚柱部	杯部外方に延び脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：杯部ハケ(18条/cm)のちヘラミガキ(幅4mm/本)。脚部内面ナデ・成形痕残存。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第118図-5		F-11	包含層	高杯	脚柱部1/1				5.5	6.0		脚柱部	脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：杯部摩滅のため調整不明。脚部内面ヘラケズリ・成形痕残存。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：オリーブ褐	
第118図-6		不明	包含層	高杯	脚柱部1/1				5.2	6.0		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。脚柱部外面に櫛描直線文。杯部円盤充填。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第118図-7		Z-5	包含層	高杯	脚柱部1/1				5.9	6.2		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。	外面：タテヘラミガキ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	台付壺の可能性有り。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第118図-8		M-15	包含層	脚台	脚部1/8				8.0	4.0		脚柱部	脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい橙	
第118図-9		I-8	包含層	高杯	脚柱部1/4				7.8	5.2		脚柱部	杯部斜め外方に延びる。脚部下方に延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい黄橙	台付壺の可能性有り。
第118図-10		K-6	包含層	高杯	脚部2/3				4.3	9.7		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。脚裾部に5方向の円形穿孔。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第118図-11		J-14	包含層	高杯	脚部1/3				5.0	9.3		脚柱部	杯部外方に延びる。脚裾部外方に延びる。脚部外面に9条の沈線を施す。	外面：ナデ。 内面：杯部ヘラミガキ。脚部ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第118図-12		Z-5	包含層	高杯	脚部1/4				6.9	3.9		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。脚部外面に円形穿孔(8ヵ所)を施す。	外面：板ナデ・タテヘラミガキ。 内面：ユビオサエ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第118図-13		M-16	包含層	高杯	脚部1/4				6.4	6.1		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ。成形痕残存。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第118図-14		R-6	包含層	高杯	脚柱部1/1				3.4	10.5		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。脚柱部直立。円柱形を呈する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐 内面：橙	
第118図-15		不明	包含層	高杯	脚柱部1/1				4.2	4.2		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：杯部摩滅のため調整不明。脚柱部ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第118図-16		H-5	包含層	高杯	脚部1/6				7.0	4.0		脚柱部	杯部外方に延び脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	台付壺の可能性有り。
第118図-17		C'-7・8	包含層	高杯	脚柱部1/3				6.0	5.7		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。成形痕残存。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第118図-18		F-12	包含層	高杯	脚部3/4				5.3	3.8		脚柱部	杯部外方に延び脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第118図-19		U-6	包含層	高杯	脚部1/9				4.0	3.2		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第118図-20		T-6	包含層	高杯	脚部1/1				4.4	4.7		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい橙	
第118図-21		U-6	包含層	高杯	脚部1/1					4.5		脚柱部	脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：灰	
第118図-22		不明	包含層	高杯	脚柱部1/3				4.2	6.9		脚柱部	杯部内彎しながら外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第118図-23		R-5	包含層	高杯	脚部1/5				3.2	7.3		脚柱部	脚部下方へ拡がる。	外面：脚部タテヘラミガキ(幅4mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第118図-24		J-5	包含層	高杯	脚部1/1				4.4	6.3		脚柱部	脚柱部直立して脚裾部外方に延びる。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚裾部タテハケ(8条/cm)。 内面：ナデ・ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：浅黄	
第118図-25		F-10	包含層	高杯	脚部1/6				4.2	6.9		脚柱部	脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐 内面：にぶい赤褐	
第118図-26		Q-5	包含層	高杯	脚柱部2/3				4.9	7.6		脚柱部	杯部外方へ延び、脚部下方へ拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。成形痕残存。	長石・片岩・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：橙	
第118図-27		T-5	包含層	高杯	脚部1/5				4.1	6.5		脚柱部	脚部下方へ拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英・長石・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：橙	
第118図-28		不明	包含層	高杯	脚柱部1/4				4.2	7.0		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄橙 内面：灰	
第118図-29		F-10	包含層	高杯	脚部1/6					5.1		脚柱部	脚部下方に拡がる。外面に櫛描直線文。脚裾部に沈線。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：橙	
第118図-30		K-16	包含層	高杯	脚柱部1/5				6.1	6.2		脚柱部	杯部斜め上方に延びる。脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：杯部摩滅のため調整不明。脚部ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第118図-31		U-5·6	包含層	高杯	脚部1/3				3.1	5.8		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい褐	
第118図-32		P-7	包含層	高杯	脚柱部1/5				4.1	5.7		脚柱部	杯部外方へ延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：橙	
第118図-33		Q-9	包含層	高杯	脚柱部1/2				5.2	6.3		脚柱部	杯部外方へ延び、脚部下方へ拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。	石英·長石·黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：淡黄	
第118図-34		K-16	包含層	高杯	脚柱部1/5				4.2	5.9		脚柱部	杯部斜め上方に延びる。脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい赤褐	
第118図-35		L-14	包含層	高杯	脚部1/4					4.9		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。外面に箱描直線文。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第118図-36		A'-7	包含層	高杯	脚柱部1/1				3.5	2.8		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：杯部放射状のヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：杯部放射状のヘラミガキ(幅2.5mm/本)。	石英·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第118図-37		G-12	包含層	高杯	脚部1/8				5.0	3.7		脚柱部	脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。	石英·長石	外面：橙 内面：橙	
第118図-38		G-6	包含層	高杯	脚部1/6					4.1		脚柱部	脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラケズリ(幅3mm/本)。内面：タテヘラケズリ。	石英·長石·雲母·黒色斑粒	外面：赤 内面：赤橙	
第118図-39		J-6	包含層	高杯	脚部1/5				3.3	5.0		脚柱部	脚裾部外方に延びる。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：強いナデ。	長石·黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第118図-40		A'-4	包含層	高杯	脚柱部1/3				3.2	4.4		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ延びる。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。内面：ヘラケズリのちナデ·ユビオサエ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第118図-41		Y-5	包含層	高杯	脚柱部1/1				3.1	4.3		脚柱部	上方、下方に拡がりながら延びる。	外面：ミガキ。内面：摩滅のため調整不明。	長石·赤色斑粒	外面：橙 内面：黄橙	
第118図-42		P-5	包含層	高杯	脚柱部1/2				3.5	3.9		脚柱部	杯部外方へ延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：タテヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：橙	
第118図-43		W-11	包含層	高杯	脚柱部1/1				4.5	3.1		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ延びる。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明·ナデ。内面：ヘラケズリ·ナデ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：黄橙 内面：橙	
第118図-44		J-9	包含層	高杯	脚部1/5				2.6	5.8		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ナデ。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒	外面：にぶい褐 内面：にぶい褐	
第118図-45		O-5	包含層	高杯	脚柱部1/1				3.6	3.1		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：杯部放射状のタテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚柱部ヘラケズリのちナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：橙	
第118図-46		I-5	包含層	高杯	脚部1/1				2.6	4.2		脚柱部	杯部外方に延び脚部下方に拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)·ナデ。内面：ヘラケズリのちナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：にぶい黄褐	台付壺の可能性有り。
第118図-47		O-5	包含層	高杯	脚部1/1				2.8	3.0		脚柱部	脚部下方へ拡がる。	外面：タテハケ(14条/cm)。内面：ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第118図-48		不明	包含層	高杯	脚柱部1/1				2.8	3.0		脚柱部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：杯部ヘラミガキ脚柱部ヘラケズリのちナデ。	石英·長石	外面：橙 内面：橙	
第118図-49		U-10	包含層	高杯	脚柱部1/1				3.0	2.7		脚柱部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。	外面：摩滅のため調整不明·ナデ。内面：ヘラケズリ·ナデ。	石英·片岩	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第118図-50		J-6	包含層	高杯	脚柱部1/4				3.6	4.2		脚柱部	脚部下方に拡がる。脚裾部に円形穿孔。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。内面：ナデ。底形痕残存。	石英·長石·雲母·片岩·赤色斑粒·黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第118図-51		O-8	包含層	高杯	脚部1/1				6.0	7.5		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方へ拡がる。脚裾部に円形穿孔(6ヵ所)。杯部円盤充填。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリのちナデ。底形痕残存。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：明赤褐	
第118図-52		G-5·6	包含層	高杯	脚部1/2				8.5	9.5		脚柱部	頸部直立。外面に7条の凹線文。	外面：ナデ。内面：タテヘラケズリのちナデ。	石英·長石·雲母·赤色斑粒·黒色斑粒	外面：橙 内面：橙	G-5～12 SD 1002 内出土遺物含む。
第118図-53		P-7	包含層	高杯	脚柱部2/3				4.9	9.9		脚柱部	杯部外方へ延び、脚部下方へ拡がる。杯部円盤充填。	外面：タテハケ(7条/8mm)のちタテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ヘラケズリのちユビオサエ·ナデ。底形痕残存。	石英·長石·雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第118図-54		L-5	包含層	高杯	脚部2/3				4.0	8.5		脚柱部	杯部外方に延びる。脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ナデ。	石英·長石·雲母·片岩	外面：橙 内面：橙	L-6·7·17·18 SD 1001 内出土遺物含む。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第118図-55		Y-5	包含層	高杯	脚柱部1/4					8.8		脚柱部	脚部下方に延びる。脚柱部外面に櫛描直線文(14条/1.2cm)、裾部外面にヘラ描の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第119図-1		C'-8	包含層	高杯	脚部1/7			12.8		7.9		脚部	杯部斜め外方に延び、脚部下方へ拡がる。脚端部は四角く収める。脚裾部に円形穿孔。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙 内面：褐	
第119図-2		不明	包含層	高杯	脚部2/3			14.3		6.6		脚部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。脚端部やや尖る。脚部外面に円形穿孔。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第119図-3		F-12	包含層	高杯	脚部1/7			13.7		5.8		脚部	脚部下方に拡がり、脚端部拡張する。脚裾部に1条の沈線、脚端部外面に2条の凹線文、脚部外面に矢羽状の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。端部ヨコナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：浅黄	
第119図-4		不明	包含層	高杯	脚部1/4			13.8		6.0		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部やや外方に拡張する。脚部に2個1対の円形穿孔(4ヵ所)、その下の裾部に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第119図-5		P-5	包含層	高杯	脚部1/3			16.0		7.1		脚部	脚部下方に拡がる。端部は四角く収める。脚部に円形穿孔(ϕ=1.6cm)を施す。	外面：タテハケ(10条/cm)。 内面：ヘラケズリのちナデ。	長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	
第119図-6		R-6	包含層	高杯	脚部1/3			12.2		6.6		脚部	体部上方に延び、脚部下方に拡がる。脚端部肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：明黄橙	
第119図-7		I-8	包含層	高杯	脚部1/4			11.6		6.3		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部外方に拡張する。脚部外面に櫛描直線文、その下にヘラ描きの線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第119図-8		G-8	包含層	高杯	脚部1/5			13.8		5.2		脚部	脚部下方に拡がる。端部拡張し、やや尖る。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第119図-9		不明	包含層	高杯	脚部1/11			13.4		2.8		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部外方に拡張する。脚部外面に矢羽状の線刻、脚裾部外面に櫛描直線文(6条/6.5mm)を施す。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明赤褐	
第119図-10		不明	包含層	高杯	脚部1/12			16.0		4.3		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部やや尖る。脚裾部外面に4条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	壺口縁の可能性有り。
第119図-11		I-8	包含層	高杯	脚部1/9			16.8		2.5		脚部	脚部下方に拡がり、脚端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：褐灰	
第119図-12		U-6	包含層	高杯	脚部1/5			14.6		2.5		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収め、やや尖る。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：明褐	
第119図-13		不明	包含層	高杯	脚部1/5			13.8		3.7		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部外方に拡張する。脚部外面に矢羽状の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第119図-14		P-5	包含層	高杯	脚部1/4			12.2		5.4		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部肥厚する。脚部外面に櫛描直線文(7条/5.5mm)を施す。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：橙 内面：橙	搬入品。
第119図-15		T-6	包含層	高杯	脚部1/6			10.7	5.9	6.7		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部丸く収める。脚裾部外面に凹線文を施す。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚裾部ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。成形痕残存。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい赤褐	
第119図-16		I-8	包含層	高杯	脚部1/5			9.6		5.5		脚部	杯部外方に延び脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第119図-17		R-6	包含層	高杯	脚部1/8			14.4		2.8		脚部	脚部下方へ拡がる。器壁は薄い。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：明黄褐 内面：橙	
第119図-18		O-5	包含層	高杯	脚部2/3			13.2		3.5		脚部	脚部下方に拡がる。脚裾部外面に2個1対で8方向からの円形穿孔を施す。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石	外面：橙 内面：橙	
第119図-19		Q-5	包含層	高杯	脚部1/6			10.6		3.7		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部肥厚し僅かに外方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第119図-20		G-6	包含層	高杯	脚部1/6			12.4		2.7		脚部	脚部下方に拡がる。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：赤 内面：明赤褐	
第119図-21		K-16	包含層	高杯	脚部1/9			11.0		3.9		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙 内面：にぶい黄橙	
第119図-22		M-15	包含層	高杯	脚部1/7			10.0		2.8		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部拡張する。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい橙	
第119図-23		O-5	包含層	高杯	脚部1/8			13.0		5.0		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや拡張する。脚裾部外面に4条の凹線文。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚裾部ナデ。 内面：脚柱部ヨコヘラケズリ。脚裾部ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：浅黄橙 内面：橙	
第119図-24		F-11	包含層	高杯	脚部1/9			11.3		4.8		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：褐 内面：赤褐	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第119図-25		F-11	包含層	高杯	脚部1/5			11.0		4.3		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部外方に拡張する。脚部外面に矢羽状の線刻を施す。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第119図-26		F-10	包含層	高杯	脚部1/10			10.8		3.8		脚部	裾部下方へ拡がる。裾部外面に3条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第119図-27		R-17	包含層	高杯	脚部1/3			10.6		5.5		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐 内面：明赤褐	
第119図-28		F-12	包含層	高杯	脚部1/8			11.0		3.7		脚部	脚部下方に拡がり、脚端部丸みをもつ。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)・ナデ。 内面：ヘラケズリ・ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：褐	
第119図-29		O-9	包含層	高杯	脚部1/2			11.3		2.7		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部やや肥厚する。脚裾部外面に4条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第119図-30		K-5	包含層	高杯	脚部1/6			10.0		2.5		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：明赤褐 内面：橙	
第119図-31		不明	包含層	高杯	脚部1/6			8.8		3.8		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部外面に凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐 内面：灰褐	
第119図-32		F-10	包含層	高杯	脚部1/8			11.3		5.4		脚部	脚部下方に拡がる。裾部に円形穿孔(12方向)。脚端部に2条の凹線文。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。脚端部ヨコナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第119図-33		K-16	包含層	壺脚台	脚部1/6			11.3	6.9	5.6		脚部	脚部下方に拡がる。端部は凹角く収める。脚裾部に2個1対で5方向の円形穿孔。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第119図-34		Q-6	包含層	高杯	脚部1/7			13.0		3.1		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部肥厚し僅かに外方に拡張する。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・黒色斑粒	外面：浅黄橙 内面：浅黄橙	
第119図-35		K-5	包含層	高杯	脚部1/3			12.1		3.2		脚部	脚部下方に拡がる。端部やや肥厚し四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：橙 内面：黄橙	K-5~7・13~17 SD1001内出土遺物含む。
第119図-36		F-12	包含層	高杯	脚部1/7			12.4		1.7		脚部	脚部下方に拡がり、脚端部肥厚し尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄橙	
第119図-37		R-6	包含層	高杯	脚部1/4			12.3		3.9		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部やや拡張して尖る。	外面：脚部タテヘラミガキ(板ナデ)。脚端部ヨコナデ。 内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰黄 内面：暗灰黄	
第119図-38		K-16	包含層	高杯	脚部1/8			11.8		3.6		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面： オリーブ黒	
第119図-39		O-9	包含層	高杯	脚部1/5			11.3		3.0		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部肥厚する。脚裾部外面に3条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：褐灰 内面：にぶい橙	
第119図-40		F-12	包含層	高杯	脚部1/7			12.2		2.5		脚部	脚部下方に拡がる。脚裾部に1条の凹線文、脚端部外面に2条の凹線文を施す。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：明赤褐 内面：明赤褐	
第119図-41		S-6	包含層	高杯	脚部1/8			13.2		4.4		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：明褐 内面：橙	
第119図-42		M-15	包含層	高杯	脚部1/15			15.4		3.5		脚部	脚部下方に拡がる。端部やや拡張する。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙 内面：橙	
第119図-43		F-11	包含層	高杯	脚部1/6			11.4		6.4		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。脚端部外面に1条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第119図-44		W-8	包含層	高杯	脚部1/4			13.2		1.9		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：赤橙 内面：にぶい赤橙	
第119図-45		J-14	包含層	高杯	脚部1/9			14.0		2.2		脚部	脚部下方に拡がり、脚端部やや拡張する。脚端部外面に1条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい黄橙	
第119図-46		Z-5	包含層	高杯	脚部1/5			12.6		3.6		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。脚端部外面に2条の凹線文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙 内面：橙	壺口縁の可能性有り。
第119図-47		F-10	包含層	高杯	脚部1/7			11.8		3.0		脚部	脚部下方に拡がる。裾部に1条の沈線。脚端部やや肥厚する。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚端部ヨコナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・黒色斑粒	外面：褐灰 内面：にぶい赤褐	
第119図-48		R-6	包含層	高杯	脚部1/6			10.2		3.7		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面：脚部タテハケ(11条/cm)。脚端部ヨコナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ・ユビオサエ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙 内面：橙	壺口縁の可能性有り。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第119図-49		K-16	包含層	高杯	脚部1/3			10.2		4.3		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや拡張する。脚端部外面に1条の凹線文。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：浅黄内面：にぶい黄橙	
第120図-1		K-16	包含層	高杯	脚部1/5			13.0		2.0		脚部	脚部下方に拡がる。端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい橙	
第120図-2		M-17	包含層	高杯	脚部1/9			12.0		2.6		脚部	脚部下方に拡がる。端部拡張する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：黄橙	
第120図-3		V-5	包含層	高杯	脚部1/6			10.4		2.4		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部丸く収める。脚裾部に2段の円形穿孔。	外面：ナデ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい赤褐内面：赤褐	
第120図-4		不明	包含層	高杯	脚部1/4			9.3		2.3		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部外方に拡張する。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第120図-5		P-7	包含層	高杯	脚部1/4			9.6		5.8		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：ヘラケズリ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい黄褐内面：黄褐	
第120図-6		K-9	包含層	高杯	脚部1/6			11.5		4.4		脚部	脚部下方に拡がる。端部四角く収める。	外面：タテハケ(6条/cm)。内面：タテヘラケズリ・ユビオサエ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：橙	
第120図-7		O-5	包含層	高杯	脚部2/3			8.1		6.3		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや肥厚する。	外面：脚柱部タテヘラミガキ(幅3mm/本)。脚裾部ヨコヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：脚柱部ヨコヘラケズリ。脚裾部ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：橙	
第120図-8		K-16	包含層	高杯	脚部1/9			9.2		3.5		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや肥厚し四角く収める。	外面：ナデ。内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：橙	
第120図-9		A'-4	包含層	高杯	脚部1/5			8.8		2.7		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部に円形穿孔。	外面：脚部タテハケ(8条/cm)。脚端部ナデ。内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：灰黄褐内面：灰黄褐	
第120図-10		Q-8	包含層	高杯	脚部1/5			9.8		6.4		脚部	脚部下方へ拡がり外反。脚端部四角く収める。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄	
第120図-11		M-16	包含層	高杯	脚部1/4			8.6		4.2		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや拡張する。脚部外面凹線状の段を有する。	外面：ナデ。内面：ヨコヘラケズリ。脚端部ヨコナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい赤褐内面：明赤褐	
第120図-12		不明	包含層	高杯	脚部1/5			8.9		2.0		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。	外面:摩滅のため調整不明。内面:摩滅のため調整不明。	石英・赤色斑粒	外面:にぶい黄橙内面:にぶい黄橙	
第120図-13		Q-10	包含層	高杯	脚部1/1			6.3	4.6	4.5		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)。内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	台杯鉢の可能性有り。
第120図-14		N-14	包含層	高杯	脚部1/6			9.8		2.8		脚部	脚部下方に拡がる。端部はやや肥厚する。	外面：ナデ。内面：ヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第120図-15		S・R-6	包含層	高杯	脚部1/6			10.0		2.0		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部に2個1対の円形穿孔を施す。	外面：タテヘラミガキ・ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：赤褐内面：赤褐	
第120図-16		G-6	包含層	高杯	脚部1/4			6.1		2.0		脚部	脚部下方に拡がる。脚裾部に穿孔を施す。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第120図-17		M-16	包含層	高杯	脚部1/8			9.8		2.7		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部やや拡張する。	外面：ナデ。内面：ヨコヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：にぶい橙	
第120図-18		R-6	包含層	高杯	脚部1/6			8.6		4.5		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部に円形穿孔(8ヵ所)・1条の凹線文。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙内面：にぶい褐	
第120図-19		U-6	包含層	高杯	脚部1/15			12.7	6.7	10.3		脚台部	体部斜め上方に延び、脚部下方へ直線的に拡がる。脚端部は四角く収める。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3mm/本)・ナデ。内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙内面：黄褐	
第120図-20		不明	包含層	高杯	脚部1/2			8.8	4.3	7.9		脚部	杯部外方に延び、脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。内面：杯部ナデ。脚柱部ヘラケズリのち。ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第120図-21		F-12	包含層	高杯	脚部1/2			8.6	4.8	7.4		脚部	杯部外方に延び脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。杯部円盤充填。	外面：タテヘラミガキ(幅3.5mm/本)。内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい橙内面：橙	
第120図-22		F-9	包含層	高杯	脚柱部1/1			9.6	4.1	9.1		脚柱部	脚柱部直立。円柱形を呈する。脚部下方に拡がる。	外面：タテヘラミガキ(幅2.5mm/本)。脚端部ヨコナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：にぶい褐内面：にぶい褐	
第120図-23		F-10	包含層	高杯	脚部1/3			7.7		4.0		脚部	脚部下方に拡がる。	外面：ナデ。内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・雲母・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	
第120図-24		F-10	包含層	高杯	脚部1/4			6.8		3.4		脚部	脚柱部直立。円柱形を呈する。	外面：タテヘラミガキ(幅4mm/本)。内面：ヨコヘラケズリ。	石英・長石・片岩	外面：橙内面：橙	

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第120図-25		K-17	包含層	高杯	脚部1/11			13.6		2.7		脚部	脚部下方に拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部に段を有する。	外面：ナデ。 内面：ヨコヘラケズリ・ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙 内面：橙	
第120図-26		C'-7	包含層	高杯	脚部1/9			13.4		3.1		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収め尖る。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩・黒色斑粒	外面：黄灰 内面：黄灰	壺口縁の可能性有り。
第120図-27		B'-7	包含層	高杯	脚柱部1/1			8.4	3.0	6.5		脚柱部	杯部緩め外方に延び、脚部下方へ拡がる。脚端部丸みを持つ。脚部に円形穿孔(6ヵ所)。	外面：タテヘラミガキ(幅2mm/本)。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母・角閃石	外面：黒褐 内面：暗褐	搬入品。生駒西麓(瀬戸内)。
第120図-28		B'-6	包含層	高杯	脚部1/6			13.0		4.5		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部四角く収める。脚裾部に円形刺突文。	外面：ナデ。 内面：ナデ。	長石・雲母・片岩・赤色斑粒・黒色斑粒	外面：にぶい橙 内面：にぶい橙	
第120図-29		西斜面	包含層	高杯	脚部1/8			13.2		3.9		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部丸みを持つ。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩	外面：橙 内面：橙	
第120図-30		西斜面	包含層	高杯	脚部1/11			12.4		3.3		脚部	脚部下方へ拡がる。脚端部丸みを持つ。脚部外面にヘラ描沈線。	外面：摩滅のため調整不明。 内面：ヘラケズリのちナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい褐 内面：にぶい黄橙	
第120図-31		P-7	包含層	把手	把手1/1					7.0		把手	「C」字状に彎曲。断面円形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙	壺把手の可能性有り。
第120図-32		不明	包含層	把手	把手1/2					6.5		把手	「C」字状に彎曲。断面楕円形状。	外面：ナデ。	石英・雲母・赤色斑粒	外面：明赤褐	壺把手の可能性有り。
第120図-33		M-15	包含層	把手	把手1/2					4.2		把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙	
第120図-34		S-6	包含層	把手	把手1/4					5.5		把手	「C」字状に彎曲。断面楕円形。	外面：ナデ。	石英・雲母	外面：橙	
第120図-35		N-9	包含層	把手	把手1/2					7.7		把手	「C」字状に彎曲。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母・片岩	外面：橙	
第120図-36		P-10	包含層	不明土製品							タテ11.8 ヨコ11.0 厚さ4.6		不定形な土塊。被熱の痕跡。	外面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母・片岩	外面：灰黄	
第120図-37		P-7	包含層	土製投弾	残存1/2		直径2.9			長さ3.9	重さ22.7g	残存1/2	両端は尖り、断面形は円形を呈する。ラグビーボール状の器形。	外面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：褐灰	一部欠損。
第120図-38		Q-7	包含層	不明土製品	完形	3.6		2.6		5.2		完形	いびつな丸底。砲弾形の器形。	外面：ナデ・ユビオサエ。 内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：にぶい黄橙 内面：にぶい黄褐	ミニチュア土器の可能性有り。 土器の装飾部の可能性有り。
第120図-39		H-6	包含層	不明土製品							直径2.9 厚さ1.5	不明土製品	鈍い円錐形状を呈する。	外面：ナデ。	石英・雲母・片岩・赤色斑粒	外面：にぶい赤褐 内面：にぶい褐	土器の装飾の可能性有り。浮文。
第120図-40		I-8	包含層	土製玉	完形						直径2.3	完形	球形を呈する。中心に上下からの穿孔。	外面：ナデ。	石英・赤色斑粒	外面：橙	

SM（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第166図-1	SM1001		石室	須恵器高杯蓋	口縁部4/5	14.1				5.1		口縁部	丸い天井部に低いつまみが付く。口縁端部内面に沈線をもつ。	外面：ケズリ。ナデ。 内面：ナデ。	石英・長石小礫を少し含む。	外面：灰 内面：灰	焼成良好。
第166図-2	SM1001	O-13	床面	須恵器有蓋高杯	完形1/1	12.2		10.8	4.7	9.5		完形	杯部は浅い皿形をもち体部外上方に立ち上がり端部を丸く収める。脚部は末広がりで端部は肥厚し丸みをもつ。縦長の長方形の透かし孔有り。	外面：口縁部ナデ。体部ケズリ。 内面：口縁部ナデ。	石英・長石	外面：灰 内面：灰	焼成良好。
第166図-3	SM1001		石室	須恵器高杯蓋	完形1/1	14.4				5.5		完形	丸い天井部に低いつまみが付く。口縁端部内面に沈線をもつ。	外面：口縁部ナデ。体部上部ケズリ。下部ナデ。 内面：口縁部ナデ。体部ナデ。	石英・長石砂粒を含む。	外面：灰 内面：灰	焼成良好。
第166図-4	SM1001	O-13	床面	須恵器有蓋高杯	杯部9/10	12.8		11.0		9.8		杯部	杯部は浅い皿形をもち体部外上方に立ち上がり端部を丸く収める。脚部は末広がりで端部は肥厚し丸みをもつ。縦長の長方形の透かし孔有り。	外面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ナデ・ケズリ。脚部ナデ。 内面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ナデ。脚部ナデ。	石英・長石砂粒を含む。	外面：灰 内面：灰	焼成良好。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第166図-5	SM1001		石室	須恵器高杯蓋	完形 1/1	14.6				5.3		完形	丸い天井部に低いつまみが付く。口縁端部内面に沈線をもつ。	外面：ケズリ・ナデ。内面：ナデ。	石英・長石砂粒を含む。	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-6	SM1001	O-13	床面	須恵器有蓋高杯	杯部 4/5	13.2		11.0		9.5		杯部	杯部は浅い皿形をもち体部外上方に立ち上がり端部を丸く収める。脚部は末広がりで端部は肥厚し丸みをもつ。縦長の長方形の透かし孔有り。	外面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ケズリ。内面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ケズリ・ナデ。	長石	外面：杯部にぶい赤褐脚部褐内面：灰白	焼成良好。脚部に自然釉。
第166図-7	SM1001	O-13	床面	須恵器高杯蓋	完形 1/1	13.5				5.3		完形	丸い天井部に低いつまみが付く。天井部と口縁の境に沈線が巡る。口縁端部は丸く収める。	外面：ケズリ・ナデ。内面：ナデ。	長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-8	SM1001	O-13	床面	須恵器有蓋高杯	完形 1/1	12.4		10.2		8.9		完形	杯部は浅い皿形をもち体部外上方に立ち上がり端部を丸く収める。脚部は下方に広がり裾部外面に浅い沈線をもつ。裾部は段をもつ。円形の透かし孔有り。	外面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ケズリ。脚部ナデ。内面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ナデ。脚部ナデ。	長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-9	SM1001	O-13	床面	須恵器高杯蓋	完形 1/1	13.8				5.6		完形	丸い天井部に低いつまみが付く。口縁端部は丸く収める。	外面：体部ケズリ・ナデ。内面：体部ナデ。	片岩	外面：灰内面：オリーブ灰	焼成良好。
第166図-10	SM1001	O-13	床面	須恵器有蓋高杯	完形 1/1	12.8		10.2		8.3		完形	杯部は浅い皿形をもち体部外上方に立ち上がり端部を丸く収める。脚部は下方に広がる。裾部は段をもつ。円形の透かし孔有り。	外面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ナデのちケズリ。脚部ナデ。内面：杯部口縁部ナデ。杯部体部ナデ。脚部ナデ。	石英・長石砂粒を含む。	外面：灰内面：灰	焼成良好。脚部一部に自然釉。
第166図-11	SM1001	O-14	石室内埋土	須恵器高杯蓋	完形 1/1	14.0				5.0		完形	丸い天井部に低いつまみが付く。肩部には圏線状の強いユビナデによるはっきりした稜をもつ。口縁端部内面に沈線をもつ。	外面：体部ケズリ。ナデ。内面：体部ユビナデ。ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-12	SM1001	O-13	床面	須恵器有蓋高杯	完形 1/1	13.0		9.6		8.0		完形	杯部は浅い皿形をもち体部外上方に立ち上がり端部を丸く収める。脚部は末広がりで端部は上下に拡張する。円形の透かし孔有り。	外面：杯部体部ケズリ。脚部ナデ。内面：杯部体部ロクロナデ。	石英・長石砂粒を含む。	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-13	SM1001	O-13	床面	須恵器杯蓋	口縁部 1/2	19.0				5.3		口縁部	天井部は緩やかなカーブから屈曲して口縁に向かって直立し端部は丸みをもって整えられる。口縁部と体部の境に沈線状の段。端部内面に沈線をもつ。	外面：体部ケズリ。ナデ。内面：体部ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-14	SM1001	O-13・14	床面	須恵器杯身	口縁部 1/2	16.8	19.7			5.5		口縁部	体部外上方に立ち上がり、かえしを貼り付ける。かえしは内傾し端部を丸く収める。	外面：体部ケズリ。ナデ。内面：体部ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-15	SM1001	P-14	床面	須恵器杯蓋	口縁部 1/6	14.0				4.0		口縁部	天井部は緩やかなカーブから口縁端部に直線的に延びる。端部は丸みをもって整えられる。	外面：ケズリ。ナデ。内面：ナデ。	石英・長石	外面：褐灰内面：褐灰	焼成良好。
第166図-16	SM1001	O-14	石室内埋土	須恵器杯身	口縁部 1/6	12.6	14.7			3.4		口縁部	体部外上方に立ち上がり、かえしを貼り付ける。かえしは内傾し端部を丸く収める。	外面：体部ケズリ。ナデ。内面：体部ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-17	SM1001		石室	須恵器杯蓋	口縁部 1/5	14.6				2.8		口縁部	口縁端部は丸みをもって整えられる。端部内面に沈線をもつ。	外面：回転ナデ。内面：回転ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰白	焼成良好。
第166図-18	SM1001	O-14	石室内埋土床面	須恵器杯身	口縁部 1/4	12.8	15.0			3.5		口縁部	体部外上方に立ち上がり、かえしを貼り付ける。かえしは内傾し端部を丸く収める。内面の屈曲は強い。	外面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデ。回転ヘラケズリ。内面：口縁部回転ナデ。体部回転ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-19	SM1001	O-13	床面	須恵器杯蓋	口縁部 1/12	19.8				3.8		口縁部	口縁端部は丸みをもって整えられる。口縁部と体部の境に沈線状の段。	外面：体部ケズリ。ナデ。内面：体部ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-20	SM1001	O-14	主体部埋土	須恵器杯蓋	口縁部 1/10	17.3				3.9		口縁部	口縁端部は丸みをもって整えられる。口縁部と体部の境に沈線状の段。端部内面に沈線をもつ。	外面：体部ケズリ。ナデ。内面：体部ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第166図-21	SM1001	O-13・14	石室内埋土床面	須恵器杯蓋	口縁部1/10	19.0				4.5		口縁部	天井部は緩やかなカーブから口縁端部に直線的に延びる。口縁部と体部の境に沈線状の段。端部は丸みをもって整えられる。	外面：口縁部ナデ。体部ケズリ。ナデ。内面：体部ナデ。	石英・長石	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-22	SM1001			須恵器高杯	杯部1/11	11.7	11.9		4.2	5.4		杯部	杯部は外反。櫛描列点文が施されている。杯部端部は上方に拡張し丸く収める。脚部に長方形の透かし孔有り。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石	外面：灰黄内面：灰	焼成良好。
第166図-23	SM1001	O-13	墳丘上面	須恵器高杯	杯部1/8	12.4				3.4		杯部	杯部は浅い皿形をもち体部外上方に立ち上がり端部を丸く収める。杯部体部には列点文を施す。	外面：杯部口縁部回転ナデ。杯部体部回転ナデ。内面：杯部口縁部回転ナデ。杯部体部回転ナデ。	石英・長石	外面：黄灰内面：黄灰	焼成良好。
第166図-24	SM1001			須恵器高杯	脚部1/2				4.6	3.7		脚部	杯部外上方へ延びる。脚部「ハ」の字状に開く。	外面：回転ヘラケズリ。ナデ。内面：ヘラケズリ。ナデ。	石英・長石	外面：灰黄内面：灰	焼成良好。
第166図-25	SM1001	P-14	墳丘上面	須恵器提瓶	完形1/1	9.1			5.6	19.6		完形	扁球形の体部の側面に口縁部を接合し、その両側に把手を2個もうけている。体部中央に蓋で貼り付け痕有り。	外面：口縁部ロクロナデ。体部巻線カキメ。把手ユビナデ。内面：ナデ。	石英・長石砂粒を含む。	外面：灰内面：灰	焼成良好。
第166図-26	SM1001	O-13	床面	壺	ほぼ完形(口縁端部欠損)		11.8		8.4	11.6		ほぼ完形	体部は中位に最大径をもち球形である。頸部は緩やかに外反する。	外面：ヨコナデ。内面：ヨコナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：橙	
第167図-1	SM1001	P-14	床面	壺	口縁部1/13	17.6			14.2	11.2		口縁部	口縁部外反し竹管文を施す。口縁端部は上方に拡張する。	外面：口縁部ナデ。頸部～体部ミガキ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・雲母・長石・片岩	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄橙	
第167図-2	SM1001	P-14	覆土	弥生土器壺	口縁部1/1	16.8			12.0	9.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部上下に拡張し3条の凹線文が見られる。頸部直立し列点文を施す。	外面：口縁部ナデ。頸部ナデ。ミガキ。体部ミガキ。内面：口縁部～頸部ユビオサエのちナデ。体部ケズリ。	石英・長石・片岩・赤色斑粒	外面：橙内面：橙	包含層出土扱い。
第167図-3	SM1001	O-13	覆土	壺	口縁部1/8	15.7				3.2		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：口縁部凹線状の段。摩滅気味。内面：ナデ。摩滅のため調整不明。	石英・雲母・赤色斑粒・片岩	外面：橙内面：にぶい赤褐	
第167図-4	SM1001	P-14	床面	壺	口縁部1/8	23.0				4.4		口縁部	口縁部外反。口縁端部は四角く収める。	外面：ミガキ。内面：ナデ。	石英・長石・赤色斑粒	外面：褐灰内面：褐灰	
第167図-5	SM1001	P-14	床面	壺	底部1/4			9.0		4.4		底部	僅かに上げ底。体部上方に延びる。	外面：ミガキ。内面：ユビオサエ。ナデ。	石英・雲母・長石・赤色斑粒	外面：橙内面：にぶい橙	
第167図-6	SM1001	P-14	床面	壺	底部1/5			7.2		5.2		底部	平底。体部上方に延びる。	外面：ミガキ。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石	外面：にぶい黄橙内面：にぶい黄褐	
第167図-7	SM1001		床面(E'-F')	壺	底部1/4			10.9		3.5		底部	平底。斜め上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・片岩・雲母	外面：褐灰内面：にぶい黄橙	
第167図-8	SM1001	P-14	床面	壺	底部1/2			7.0		3.0		底部	平底。体部上方に延びる。	外面：摩滅のため調整不明。内面：摩滅のため調整不明。	石英・片岩・長石・雲母	外面：にぶい褐内面：黄灰	
第167図-9	SM1001	O-13	床面	甕	頸部3/5	8.0			7.2	4.1		頸部	口縁部緩やかに外反。口縁端部は丸く収める。	外面：ナデ。内面：ナデ。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：にぶい橙	
第167図-10	SM1001	P-14	床面	壺	底部1/2			10.0		2.8		底部	わずかに上げ底。体部上方に延びる。	外面：ナデ。摩滅のため調整不明。内面:ナデ。	石英・雲母・長石・赤色斑粒	外面:橙内面:褐灰	
第167図-11	SM1001	O-14	主体部埋土	高杯	脚柱部				4.7	5.5		脚柱部	脚部下方に拡がる。	外面：摩滅のため調整不明。成形痕残存。内面：摩滅のため調整不明。	石英・長石・雲母	外面：橙内面：にぶい橙	
第167図-12	SM1001	P-14	床面	不明土製品							長さ 7.2 幅 7.2 厚さ 2.4	不明土製品	厚い円盤状を呈する。		赤色斑粒・角閃石・砂岩	外面：淡橙内面：灰白	粘土塊。

ST（土器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	残存率	口径(cm)	体部最大径(cm)	底径(cm)	頸部(脚柱)径(cm)	器高・残存高(cm)	その他の法量(cm)	部位	形態	調整	含有物組成	色調	備考
第171図-1	ST1001		底	須恵器杯蓋	完形 1/1	15.2				4.7		完形	天井部は緩やかなカーブから屈曲して口縁に向かって直立し端部は丸みをもって整えられる。端部内面に沈線をもつ。	外面：天井部回転ヘラケズリ。口縁部～体部回転ナデ。 内面：天井部回転ヘラケズリ。口縁部～体部回転ナデ。	長石	外面：灰 内面：灰	焼成良好。
第171図-2	ST1001		底	須恵器杯身	完形 1/1	13.6	16.0			5.0		完形	体部外上方に立ち上がり、かえしを貼り付ける。かえしは内傾し端部を丸く収める。	外面：口縁部ナデ。体部ケズリ。 内面：口縁部～体部ナデ。	長石	外面：灰白 内面：灰	焼成良好。
第171図-3	ST1001			須恵器甕	口縁～底部 4/5	20.0	28.6		15.0	33.9		口縁～底部	口縁部外反。口縁端部は僅かに上下に拡張。体部中心に最大径。丸底。	外面：口縁部～頸部ナデ。体部～底部タタキのちカキメ(8条/2.5cm)。 内面：口縁部～頸部ナデ。体部～底部同心円文。	石英・長石	外面：灰 内面：灰	焼成良好。
第171図-4	ST1001	O-13		須恵器横瓶	口縁～底部 1/2	9.4	27.2			25.3		口縁～底部	扁球形の体部に、口縁部を接合し沈線1条をもち口縁端部は肥厚している。体部中央に釜で貼り付け痕有り。	外面：口縁部ロクロナデ。体部巻線カキメ。 内面：口縁部ロクロナデ。体部ユビオサエ。	石英・長石 砂粒を含む。	外面：灰 内面：灰	焼成良好。

SM（土器）

第174図-1	SM1002 ED-1	I-8	岩盤直上	須恵器杯蓋	完形 1/1	12.5				5.1		完形	天井部は緩やかなカーブから屈曲して口縁に向かって直立し肩部にははっきりした稜をもつ。	外面：回転ヘラケズリ。 内面：ロクロナデ。口縁端部は面取りを施す。	石英・長石 砂粒を含む。	外面:灰 内面:灰	焼成良好。
第174図-2	SM1002 ED-1	I-8	岩盤直上	須恵器杯身	完形 1/1	10.6		7.0		4.2		完形	体部外上方に立ち上がりかえしを貼り付ける。かえしは僅かに内傾し端部は四角く収める。	外面：体部回転ヘラケズリ。 内面：体部ロクロナデ。かえし端部は面取りを施す。	石英・長石・砂粒・細砂粒を含む。	外面：灰 内面：灰	焼成良好。
第174図-3	SM1002 ED-1	I-7	岩盤直上	須恵器杯蓋	完形 1/1	13.4				4.6		完形	天井部は緩やかなカーブから屈曲して口縁に向かって直立し肩部にははっきりした稜をもつ。	外面：回転ヘラケズリ。 内面：ロクロナデ。口縁端部は面取りを施す。	石英・長石・小礫・砂粒を含む。	外面：灰 内面：灰	焼成良好。全周はしていないが一部に自然釉。
第174図-4	SM1002 ED-1	I-8	岩盤直上	須恵器杯蓋	完形 1/1	13.2				4.6		完形	天井部は緩やかなカーブから屈曲して口縁に向かって直立し肩部には強い稜と弱い稜がある。内外端部は僅かに丸く稜をもつ。	外面：体部回転ヘラケズリ。 内面：体部ロクロナデ。口縁端部は斜めに面取りを施す。	石英・長石砂粒を含む。	外面：灰 内面：灰	焼成良好。ただし酸化焼成のため赤茶の色調。
第174図-5	SM1002 ED-1	土器内埋土	不明	須恵器高杯	脚部 1/4			9.7		2.4		脚部	脚部下方へ拡がる。端部は上方に拡張する。	外面：回転ナデ。 内面：回転ナデ。	石英・長石	外面：灰 内面：灰	焼成良好。
第174図-6	SM1002 ED-1	I-7		須恵器甕	口縁～底部 3/4	38.4	67.0	20.2	26.4	74.0		口縁～底部	口縁部外反。口縁端部は僅かに上下に拡張、口縁部外面に稜をもつ。櫛描波状文・沈線。最大径は体部中心よりやや上方。丸底。	外面：頸部波状文。体部～底部タタキ。 内面：頸部ユビナデ。体部同心円文のちナデ。	石英・長石	外面：灰白 内面：灰白	焼成良好。

包含層（銅銭）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	その他の法量(cm)	残存率	部位	備考
第159図-1		Z-9	包含層	銅銭	2.2	2.2	0.1	1.9		1/1		

SM（銅銭）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	その他の法量(cm)	残存率	部位	備考
第159図-2	SM1001	P-12	表土	銅銭	2.3	2.3	1.5	2.6		1/1		

打製石鏃分類

A… 大形（4㎝以上）、細身、厚手、有茎（凸基）
B… 中形（3㎝以上4㎝未満）、細身、厚手、有茎（凸基）
C… 小形（3㎝未満）細身、厚手、有茎（凸基）
D… 大形（3.5cm以上）、やや幅広、厚手、有茎（凸基）
E… 小形（3㎝以上3.5cm未満）、やや幅広、厚手、有茎（凸基）
F… 大形（3.5cm以上）、幅広、やや厚手、有茎（凸基）
G… 小形（3㎝未満）、幅広、厚手、有茎（凸基）
H… 大形（3.5cm以上4㎝未満）、細身、やや厚手、有茎、（凸基）
I… 小形（3㎝未満）、幅広、薄手、有茎（凸基）
J… 薄手、三角形状、平基（大形品含む。）
K… 凹基
L… 未完成、平基

SB（石器）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第47図-1	SB1001	X·Y-10·11	覆土 床面直上	サヌカイト	打製石鏃	3.5	2.2	0.8	4.2	F	9/10		ほぼ完形。幅広·厚手。尖端部·茎部一部欠損。断面形は菱形を呈する。有茎。
第47図-2	SB1001	X·Y-10·11	覆土 床面直上	サヌカイト	打製石鏃	2.7	1.3	0.6	1.9	B	4/5		先端部欠損。細身·厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第47図-3	SB1001	X·Y-10·11	埋土 (2層)	サヌカイト	打製石鏃	3.0	1.1	0.5	1.3	B	1/1		完形。細身·厚手。断面形は扁平な六角形状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第47図-4	SB1001	X·Y-10·11	覆土 (2層)	サヌカイト	打製石鏃	2.7	1.7	0.4	1.5	K	1/1		完形。素材となる剥片の周縁を調整加工。断面形は扁平な六角形状を呈する。凹基。
第47図-5	SB1001	X·Y-10·11	覆土 (2層)	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.4	0.3	1.0	L	9/10		基部一部欠損。素材となる剥片の周縁を調整加工。断面形は扁平な六角形状を呈する。
第47図-6	SB1001	X·Y-10·11	覆土 床面直上	チャート	剥片	1.2	1.4	0.4	0.8				微細な剥離が見られる。打面調整剥片。
第47図-7	SB1001	X·Y-10·11	覆土 床面直上	チャート	剥片	1.0	1.0	0.5	0.6				微細な剥離が見られる。打面調整剥片。
第47図-8	SB1001	X·Y-10·11	覆土 (2層)	結晶片岩	石庖丁	3.2	3.6	0.8	14.2				下縁部(刃部)残存。
第47図-9	SB1001	X·Y-10·11	埋土	砂岩	敲石	3.9	5.0	3.2	47.1				右下部残存。敲打痕不明瞭。
第51図-1	SB1003	X-13	覆土 床面直上	サヌカイト	楔形石器	3.4	1.6	1.0	5.0		1/1		完形。素材となる厚手の剥片の両側縁を折断して整形。一部自然面残存。
第51図-2	SB1003	Y-13	床面直上	砂岩	敲石	5.4	6.5	2.9	88.6		1/2		上部欠損。扁平な亜円礫を用いる。下·右側縁に敲打痕。
第54図-1	SB1004	V-11	覆土 床面直上	サヌカイト	打製石鏃	3.8	1.8	0.7	3.7	F	1/1		完形。やや幅広·厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第57図-1	SB1006	B'-9	覆土 床面直上	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.2	0.2	0.7	I	1/1		完形。幅広·薄手。断面形は扁平な六角形状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第57図-2	SB1006	B'-9	覆土 床面直上	チャート	剥片	1.3	1.5	0.6	1.1				微細な剥離が見られる。打面調整剥片。
第57図-3	SB1006	B'-9	覆土 床面直上	サヌカイト	石錐	2.6	1.1	0.5	1.3		1/2		尖端部欠損。刃部断面形は菱形を呈する。
第60図-1	SB1007	C'-9	床面	結晶片岩	石庖丁	2.8	9.5	0.8	20.9		1/2		上半部欠損。素材となる横長剥片の側縁に刃部を作出。
第60図-2	SB1007	C'-9	埋土	砂岩	敲石	20.1	6.9	5.6	1004.3		1/1		角柱状の自然礫を用いる。器体はほぼ全面および稜部(周縁)に敲打痕。特に表面中央部に激しい敲打痕がみられる。
第64図-1	SB1008	P-9	覆土 (6面目)	サヌカイト	打製石鏃	4.9	1.5	0.5	3.4	A	9/10		茎部一部欠損。大形·細身·厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第64図-2	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	打製石鏃	4.6	1.9	0.6	4.2	D	1/1		完形。やや幅広·厚手。最大幅が器体1/2にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第64図-3	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.5	0.5	1.7	I	1/1		完形。やや幅広·薄手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第64図-4	SB1008	O-9	覆土 (6面目)	サヌカイト	打製石鏃	2.0	1.0	0.3	0.7	I	9/10		茎部一部欠損。やや幅広·薄手。断面形は扁平な六角形状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第64図-5	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.7	2.2	0.5	1.7	K	1/1		完形。断面形は凸レンズ状を呈する。凹基。
第64図-6	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.2	0.8	0.4	0.7		3/4		下半部欠損。断面形は菱形を呈する。石錐先端部(刃部)？
第64図-7	SB1008	P-9	覆土 (2面目)	サヌカイト	スクレイパー	3.1	4.6	1.2	14.8		1/1		横長剥片の左側縁を折断して整形。下縁部に刃部作出。
第64図-8	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	スクレイパー	4.2	5.4	1.5	23.0		1/1		打面転移が行われた厚手の剥片を素材とし周縁に調整加工を施す。残核転用のスクレイパー。
第64図-9	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	楔形石器	3.4	2.6	1.0	8.0		1/1		完形。素材となる厚手の剥片の右側縁を折断して整形。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第64図-10	SB1008	O-9	覆土 床面直上	サヌカイト	楔形石器	3.7	1.3	0.7	3.2		1/1		完形。素材となる厚手の剥片の両側縁を折断して整形。
第64図-11	SB1008	O-9	覆土	サヌカイト	R-フレーク	3.8	4.4	1.0	15.0				上・下縁に調整加工痕。スクレイパー？
第64図-12	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	R-フレーク	2.5	3.8	0.5	5.0				上・下縁に弱い調整加工痕。スクレイパー？
第64図-13	SB1008	O-9	覆土	サヌカイト	R-フレーク	2.7	5.8	1.4	16.9				上・下縁に調整加工痕。スクレイパー？
第64図-14	SB1008	O-9	覆土	サヌカイト	R-フレーク	4.1	5.6	1.4	15.0				厚手の剥片を素材とし縁辺部に調整加工を施す。残核転用のスクレイパー？
第64図-15	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	R-フレーク	2.6	4.7	1.2	13.8				分厚な剥片を素材とし下縁部に調整加工を施す。スクレイパー？
第64図-16	SB1008	P-9	覆土	砂岩	石錘	3.5	1.9	1.7	14.3		1/1		長楕円形の自然礫を用いる。表面に長軸・短軸方向に断面U字状の細い溝を彫り込む。
第65図-1	SB1008	P-9	覆土 床面直上	サヌカイト	石核	6.6	5.0	1.8	40.7				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。自然面残存。
第65図-2	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	石核	4.2	4.1	1.3	21.3				打面転移しながら剥片剥離を行う。
第65図-3	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	石核	2.8	5.7	1.6	20.7				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。自然面残存。三角柱状の形態。
第65図-4	SB1008	O-9	覆土	サヌカイト	石核	4.6	4.0	1.5	30.2				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。自然面残存。三角柱状の形態。
第65図-5	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	石核	3.5	4.2	1.3	16.1				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。自然面残存。三角柱状の形態。
第65図-6	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	石核	3.5	3.0	1.4	12.9				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。三角柱状の形態。
第65図-7	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	石核	5.0	4.1	1.1	19.8				打面転移しながら剥片剥離を行う。
第65図-8	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	石核	3.5	4.1	1.3	16.7				打面転移しながら剥片剥離を行う。
第65図-9	SB1008	O-9	覆土	サヌカイト	石核	3.8	2.9	1.5	11.7				打面転移しながら剥片剥離を行う。
第65図-10	SB1008	P-9	覆土	サヌカイト	石核	4.4	2.4	2.0	13.4				打面転移しながら剥片剥離を行う。
第66図-1	SB1008	P-9	床面	砂岩	敲石	6.7	7.9	5.6	296.3		1/2		下半部欠損。やや扁平な円礫を使用。表面・上端部に敲打痕。表面は磨面としても使用。
第66図-2	SB1008		床面	砂岩	敲石	5.7	7.0	3.8	159.9		2/3		器体上下一部欠損。左右側縁に敲打痕。
第66図-3	SB1008		床面	砂岩	敲石	6.7	4.7	1.8	74.7		1/1		扁平な楕円礫を使用。表面・周縁に敲打痕。
第66図-4	SB1008			砂岩	敲石	6.0	5.5	3.5	135.9		1/1		周縁及び表裏面に敲打痕。
第66図-5	SB1008	P-9	床面	斑レイ岩	敲石	5.8	9.9	5.6	263.6		1/4		下半部一部残存。下側縁に敲打痕。
第66図-6	SB1008		床面	斑レイ岩	磨石	4.6	5.5	2.6	41.1				下半部一部残存。楕円礫を用いる。磨石(石杵)破片。
第67図-1	SB1008	P-9	床面	斑レイ岩	敲石	10.8	8.3	6.6	827.3		2/3		上半部欠損。柱状の楕円礫を用いる。磨石(石杵？)。周縁・表裏面に敲打痕。礫の頂部に敲打痕顕著。
第67図-2	SB1008	P-9	床面	砂岩	台石	20.3	11.8	5.9	1713.2		9/10		左側縁一部欠損。表裏面および周縁に敲打痕顕著。敲石？
第67図-3	SB1008	P-9	床面	砂岩	台石	15.2	8.4	7.8	1589.0		1/1		全面に敲打痕。表面・上下面。・右側面に敲打痕顕著。
第67図-4	SB1008	P-9	床面	砂岩	台石	18.2	8.0	6.1	925.7				台石破片？
第68図-1	SB1008	P-9	不明	砂岩	台石	29.0	20.8	12.9	9.3		4/5		表裏面・周縁・稜部に敲打痕。表裏面に磨面もみられる。
第68図-2	SB1008	P-9	床面	砂岩	台石	10.5	16.5	11.8	4600.0		1/3		上・下部欠損。表裏面・右側面に敲打痕。表面敲打痕顕著。左側面は砥面(磨面)として使用。
第71図-1	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	打製石鏃	4.5	1.9	0.6	4.3	A	9/10		尖端部一部欠損。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第71図-2	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	打製石鏃	3.3	1.9	0.3	1.8	F	1/1		完形。素材となる剥片の周縁を調整加工。断面形は扁平な六角形状を呈する。有茎。
第71図-3	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.9	0.5	1.5	G	9/10		茎部一部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第71図-4	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.7	1.6	0.5	1.6	G	9/10		茎部一部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。未製品？
第71図-5	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.1	3.1	0.4	2.8				石鏃未製品。
第71図-6	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	打製石鏃	3.3	2.0	0.7	2.8		1/1		石鏃未製品。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第71図-7	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	石庖丁	5.2	4.8	1.0	21.0		1/2		右半欠損。横長剥片の両側縁に刃部を作出。抉り有り。
第71図-8	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	石庖丁	4.7	3.7	1.0	15.4		1/3		左半欠損。横長剥片の下縁に刃部を作出。自然面残存。スクレイパー？
第71図-9	SB1009	S·T-5·6	覆土	結晶片岩	石庖丁	4.7	10.0	1.0	83.7		1/1		扁平な楕円礫。加工痕·石器（石庖丁）素材？
第71図-10	SB1009	S·T-5·6	覆土	結晶片岩	石庖丁	2.1	5.0	0.7	11.0		1/2		上側縁部欠損。横長剥片の下縁に刃部を作出。
第71図-11	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	スクレイパー	3.1	4.8	0.8	14.1		1/1		完形。素材となる剥片の下縁に刃部を作出。
第71図-12	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	スクレイパー	2.2	4.9	0.7	8.0		1/1		完形。素材となる剥片の下縁に細かな剥離を施し刃部を作出。
第71図-13	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	楔形石器	3.8	2.6	0.7	7.4		1/1		完形。右側縁折断して器形を整える。自然面残存。
第71図-14	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	楔形石器	3.6	2.4	1.0	7.0		1/1		完形。右側縁折断して器形を整える。
第71図-15	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	剥片	2.6	3.8	0.5	5.5				U-フレーク？下縁に微細な剥離が見られる。
第71図-16	SB1009	S·T-5·6	覆土	サヌカイト	剥片	2.9	2.9	0.7	5.0				R-フレーク？上·下縁に剥離がみられる。
第71図-17	SB1009	S·T-5·6	覆土	片岩	柱状片刃石斧	4.1	2.9	1.1	21.9			刃部	先端部（刃部）一部残存。
第72図-1	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	敲石	13.1	4.6	2.9	219.9		1/1		扁平な柱状の自然礫を用いる。上下端および左右側縁に敲打痕。
第72図-2	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	敲石	6.2	3.0	1.2	30.2		1/1		扁平な柱状の自然礫を用いる。上·左側縁に敲打痕。
第72図-3	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	敲石	8.4	8.4	6.0	509.1		1/1		円礫を用いる。全面に敲打痕。特に上側縁·裏面·右側縁に敲打痕顕著。
第72図-4	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	敲石	6.5	6.1	5.2	290.8		1/1		円礫を用いる。表裏面·周縁端部に敲打痕。
第72図-5	SB1009	S·T-5·6	覆土	斑レイ岩	敲石	7.3	4.6	3.6	166.1		4/5		楕円礫を用いる。裏面磨面がみられ、磨石としても使用。周縁端部に敲打痕。
第72図-6	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	敲石	14.3	7.9	5.7	628.9		3/4		上部欠損。角柱状の自然礫を用いる。器体ほぼ全面を使用。表裏面·右側面に激しい敲打痕。
第73図-1	SB1009	S·T-5·6	覆土	泥岩	砥石	5.2	1.4	0.9	9.3				上下端欠損。方柱状の形態。器体全面を砥面（作業面）として使用。
第73図-2	SB1009	S·T-5·6	覆土	泥岩	砥石	6.4	2.3	1.5	30.7				下半欠損。方柱状の形態。上端を除く面を砥面（作業面）として使用。
第73図-3	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	台石	15.1	9.1	3.8	651.1		1/1		表面を磨面·砥面（作業面）として使用。擦痕がみられる。周縁に敲打痕？（風化面）。
第73図-4	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	台石	16.1	5.9	7.1	697.5		1/2		表·裏面を磨面·砥面（作業面）として使用。稜端部に部分的に敲打痕。
第73図-5	SB1009	S·T-5·6	覆土	砂岩	台石	15.2	6.0	5.2	535.7		1/2		表·裏面を磨面·砥面（作業面）として使用。稜端部に部分的に敲打痕。
第76図-1	SB1010	J·K-10·11	覆土	サヌカイト	打製石鏃	3.9	1.4	0.6	3.2	A	9/10		先端部·茎部一部欠損。ほぼ完形。大形·細身·厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第79図-1	SB1011	M-10	覆土	サヌカイト	楔形石器	2.9	1.8	1.0	3.3		1/1		完形。剥片の両側縁折断して器形を整える。自然面残存。
第79図-2	SB1011	M-10	SB内埋土	砂岩	敲石	8.5	6.1	6.0	382.2		1/1		ややいびつな楕円礫を用いる。下端部に敲打痕。
第82図-1	SB1012	R-8	覆土	サヌカイト	打製石鏃	4.8	2.1	1.0	7.9	D	1/1		尖端部·茎部一部欠損。ほぼ完形。大形·やや幅広·厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第82図-2	SB1012	R-7	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.8	2.1	5.1	2.5	J	1/1		完形。平面形は三角形状を呈する。平基（凹基？）。
第82図-3	SB1012	R-8	覆土	サヌカイト	剥片	4.6	3.0	1.0	12.5				上·右側縁に調整加工痕がみられる。上部に自然面残存。R-フレーク？
第82図-4	SB1012	R-8	覆土	サヌカイト	石核	3.3	4.6	1.5	23.6				打面調整剥離。表面に自然面残存。
第82図-5	SB1012	R-8	覆土	サヌカイト	剥片	7.3	10.5	1.0	78.4		1/1		左側縁に調整加工痕がみられる。R-フレーク？
第82図-6	SB1012	Q-8	覆土	結晶片岩	石庖丁	4.2	6.0	0.6	20.2		1/2		左側縁部欠損。扁平な円礫を素材とする。刃部の加工は弱い。
第82図-7	SB1012	R-8	SB内埋土	斑レイ岩	磨石	7.6	2.8	5.0	79.9				破片。上部に磨面。
第82図-8	SB1012	Q-7	床面	砂岩	台石	20.0	17.5	8.2	2197.5		7/10		一部欠損。表裏面に激しい敲打痕有り。稜部にも敲打痕。裏面に磨面。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第85図-1	SB1013	T-8	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.9	1.6	0.6	1.8	A	7/10		尖端部および下半部欠損。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎？
第85図-2	SB1013	T-8	覆土	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.7	0.7	3.4	C	1/1		完形。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎未製品？自然面一部残存。
第85図-3	SB1013	T-8	床面直上	サヌカイト	打製石鏃	2.2	1.3	0.4	1.5	C	1/1		完形。断面形は扁平な六角形状を呈する。凸基(有茎？)
第85図-4	SB1013	T-8	SB内埋土	サヌカイト	楔形石器	5.2	3.1	1.2	19.7		1/1		完形。横長剥片の右側縁を折断して整形。
第85図-5	SB1013	U-8	床面	サヌカイト	石核	4.3	3.4	2.0	26.3				打面転移しながら剥片剥離を行う。
第85図-6	SB1013	U-8	SB内埋土	サヌカイト	R-フレーク	2.5	4.1	0.8	7.0				上縁に剥離。
第85図-7	SB1013	T-8	床面	結晶片岩	石庖丁	2.7	5.9	0.5	13.8		1/2		上・右側縁部欠損。横長剥片の下縁に刃部を作出。
第85図-8	SB1013	U-8	SB内埋土	サヌカイト	石庖丁	4.7	6.4	1.2	40.6		1/2		器体右半分欠損。刃部使用痕顕著。刃部磨滅し光沢を帯びる。
第86図-1	SB1013	T-8	床面	砂岩	敲石	15.8	5.2	5.2	466.1		1/1		円柱状の自然礫を用いる。表裏面・周縁(稜部)に敲打痕。
第86図-2	SB1013	T-8	床面	砂岩	敲石	8.3	6.2	4.9	342.9		1/1		表裏面中央および外周縁に敲打痕。外周縁は全周に帯状に使用痕がみられる。
第86図-3	SB1013	T-8	床面	砂岩	敲石	6.6	5.4	2.2	758.0		1/2		器体半分(裏面)欠損。円礫を用いる。下側縁に敲打痕。
第86図-4	SB1013	U-8	岩盤直上	砂岩	台石	11.9	9.0	5.8	777.5		1/4		風化顕著。表裏面・右側面に弱い敲打痕。
第90図-1	SB1014	V-9	覆土	サヌカイト	打製石鏃	3.6	1.9	0.7	4.2	K	9/10		先端部欠損。断面形は凸レンズ状を呈する。未製品？
第90図-2	SB1014	V-9	床面	サヌカイト	打製石鏃	2.6	2.1	0.4	2.1	I	9/10		茎部欠損。素材となる剥片の周縁を調整加工。断面形は扁平な六角形状を呈する。有茎。
第90図-3	SB1014	V-9	覆土	サヌカイト	石核	4.2	3.9	2.0	26.1				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。自然面残存。
第90図-4	SB1014	V-9	床面	片岩	石庖丁	6.2	4.8	0.5	22.9				器体左右側縁欠損。横長剥片の下縁に調整加工。
第90図-5	SB1014	V-9	SB内埋土	砂岩	敲石	2.7	5.3	3.1	39.5				破片。下端部に敲打痕。
第90図-6	SB1014	V-9	SB内埋土	砂岩	敲石	10.8	6.2	3.5	309.8		1/1		扁平な楕円礫用いる。上下端部・右側縁に敲打痕。
第90図-7	SB1014	V-9	SB内埋土	砂岩	敲石	11.5	5.4	2.8	159.2		1/1		ややいびつな扁平楕円亜角礫を用いる。敲打痕不明瞭。下端部に敲打痕？
第90図-8	SB1014	V-9	床面	砂岩	磨石	8.3	6.1	4.8	287.5		1/1		裏面一部欠損。楕円礫用いる。上下・左右端部に敲打痕。表裏面・周縁に磨面。
第90図-9	SB1014	V-9	SB内埋土	砂岩	磨石	6.8	3.9	3.2	119.6		1/1		楕円礫を用いる。周縁・表裏面に磨面。
第91図-1	SB1014	V-9	床面	砂岩	台石	12.0	14.2	8.3	852.6		1/1		自然の亜角礫を用いる。稜線上に弱い敲打痕。
第91図-2	SB1014	V-9	床面	砂岩	台石	13.0	13.6	8.7	1350.1				台石一部。被熱により破砕・変色？
第91図-3	SB1014	V-9	床面	砂岩	台石	9.9	9.9	4.1	504.1		1/1		稜線頂部に弱い敲打痕。

SD

第33図-1	SD1001	南斜面	岩盤直上	粘板岩	磨製石鏃	3.4	2.0	0.5	2.8		4/5		基部一部欠損。ほぼ完形。鏑明瞭。断面形は扁平な六角形状を呈する。
第33図-2	SD1001	V-6	岩盤直上	粘板岩	磨製石鏃	3.2	1.2	0.3	1.2		9/10		尖端部一部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第33図-3	SD1001	K-6	岩盤直上	粘板岩	磨製石鏃	2.4	1.5	0.3	1.3		2/3		尖端部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第33図-4	SD1001	K-6	岩盤直上	粘板岩	磨製石鏃	2.5	1.4	0.3	1.4		1/3		上下端欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。
第33図-5	SD1001	J-14	南斜面遺構面直上	粘板岩	磨製石鏃	2.2	1.4	0.3	1.1		4/5		基部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。
第33図-6	SD1001	H-11	岩盤直上	粘板岩	磨製石鏃	2.5	1.3	0.3	1.1		1/3		尖端部・基部一部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。
第33図-7	SD1001	南斜面	岩盤直上	粘板岩	磨製石鏃	1.4	1.2	0.2	0.5		1/3	脚部	上下端欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。
第33図-8	SD1001	H-11	岩盤直上	粘板岩	磨製石鏃	1.1	1.0	0.2	0.2				鏃身部一部残存。
第33図-9	SD1001	M-16	岩盤直上	サヌカイト	打製石鏃	3.4	1.3	0.6	2.0	B	9/10		ほぼ完形。茎部一部欠損。断面形は菱形を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第33図-10	SD1001	Q-6	岩盤直上	サヌカイト	打製石鏃	3.3	1.5	0.6	2.1	E	1/1		ほぼ完形。茎部一部欠損。断面形は菱形を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第33図-11	SD1001	U-6	岩盤直上	サヌカイト	打製石鏃	3.2	1.8	0.6	3.2	G	9/10		茎部一部欠損。断面形は凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。裏面自然面残存。有茎。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第33図-12	SD1001	V-6	岩盤直上 セクションベルト	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.3	0.5	1.3	I	1/2		左半分欠損。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第33図-13	SD1001	R-6	岩盤直上	サヌカイト	打製石鏃	4.1	1.8	0.6	2.7	D	1/1		完形。大形・やや幅広・厚手。最大幅が基部側1/5にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第33図-14	SD1001	Q-6	岩盤直上	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.5	0.4	1.0	K	9/10		ほぼ完形。基部一部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第33図-15	SD1001	U-6	岩盤直上	サヌカイト	打製石鏃	2.8	3.0	0.4	2.7	J	1/2		基部欠損。薄手の剥片の周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な六角形状を呈する。
第34図-1	SD1001	W-6	岩盤直上	サヌカイト	石庖丁	4.3	5.3	1.1	31.3		1/2		器体右側欠損。横長剥片の両側縁に調整加工を施す。
第34図-2	SD1001	Z-5	岩盤直上	結晶片岩	石庖丁	3.9	7.7	0.8	27.8		1/2		器体右側欠損。素材となる横長剥片の両側縁に調整加工を施し刃部を作出。
第34図-3	SD1001	O-5	岩盤直上	サヌカイト	スクレイパー	3.3	6.1	1.4	23.6		1/4		下半部残存。横長剥片を素材とし側縁に刃部を作出。
第34図-4	SD1001	O-5	岩盤直上	サヌカイト	スクレイパー	3.2	3.1	1.1	12.0				右側縁欠損（折断）。楔形石器？
第34図-5	SD1001	V-6	岩盤直上 段状ベルト	サヌカイト	楔形石器	4.1	3.2	0.9	11.4		1/1		完形。素材となる剥片の両側縁折断して器形を整える。
第34図-6	SD1001	S-6	岩盤直上	サヌカイト	楔形石器	2.8	3.2	0.5	4.6		1/1		完形。素材となる剥片の両側縁折断して整形。
第34図-7	SD1001	U-6	岩盤直上	サヌカイト	石錐	5.0	2.1	0.8	4.8		9/10		横長剥片を素材とし、器体右下半分折断し器形を整える。刃部の断面形はいびつな五角形状を呈する。
第34図-8	SD1001	L-18	岩盤直上	サヌカイト	U-フレーク	3.4	3.2	0.6	7.0				下縁に使用痕。
第34図-9	SD1001	Z-5	岩盤直上	サヌカイト	U-フレーク	4.0	5.0	0.8	11.9				下縁に微細な剥離がみられる。使用痕。
第34図-10	SD1001	U-6	岩盤直上	片岩	柱状片刃石斧	6.1	4.1	3.1	116.5		1/5	尖端部（刃部）	先端部（刃部）残存。基部側の器体4/5欠損。刃部に擦痕（使用痕）がみられる。断面形は長方形状を呈する。
第34図-11	SD1001	U-6	岩盤直上	片岩	柱状片刃石斧	7.7	4.2	2.5	116.3		1/5	尖端部（刃部）	先端部（刃部）残存。基部側の器体4/5欠損。器体表面に僅かに整形時の敲打痕が残存。刃部に擦痕（使用痕）がみられる。断面形は長方形状を呈する。
第34図-12	SD1001	U-6	岩盤直上	片岩	柱状片刃石斧	6.2	4.4	2.0	96.0			胴部	刃部・基部欠損。断面形は長方形状を呈する。
第35図-1	SD1001	V-6	岩盤直上 段状ベルト	サヌカイト	石核	3.7	4.3	1.4	38.3				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。
第35図-2	SD1001	P-5	岩盤直上	サヌカイト	石核	4.1	4.5	1.7	37.4				90°に打面転移しながら剥片剥離を行う。自然面残存。
第35図-3	SD1001	Q-5・6	岩盤直上	サヌカイト	剥片	4.2	5.1	1.0	20.5				横長剥片。自然面残存。表面は打面転移された複数の剥離面で構成される。裏面は単剥離面。自然面残存。
第35図-4	SD1001	V-6	岩盤直上	サヌカイト	剥片	4.3	4.1	1.3	22.8				横長剥片。自然面残存。表面は打面転移された複数の剥離面で構成される。裏面は単剥離面。自然面残存。
第35図-5	SD1001	S-6	岩盤直上	サヌカイト	剥片	5.2	4.1	1.3	20.8				横長剥片。自然面残存。表面は打面転移された複数の剥離面で構成される。裏面は単剥離面。自然面残存。
第35図-6	SD1001	Z-5	岩盤直上	サヌカイト	剥片	2.6	4.5	0.6	6.7				横長剥片。自然面残存。表面は打面転移された複数の剥離面で構成される。裏面は単剥離面。
第35図-7	SD1001	U-6	岩盤直上	サヌカイト	剥片	3.9	7.3	0.7	20.4				横長剥片。打点側縁辺欠損。自然面残存。
第35図-8	SD1001	K-6	岩盤直上	サヌカイト	剥片	5.6	6.5	0.9	28.3				横長剥片。自然面残存。表面は打面転移された複数の剥離面で構成される。裏面は単剥離面。自然面残存。
第36図-1	SD1001	S-6	岩盤直上	砂岩	敲石	15.2	5.3	3.1	322.3		2/3		下部欠損。角柱状の形態。表裏面および周縁（稜部）に敲打痕。
第36図-2	SD1001	L-17	岩盤直上	砂岩	敲石	14.6	4.5	2.5	155.6		1/3		裏面側欠損。角柱状の形態。表裏面および上・左右側縁に敲打痕。
第36図-3	SD1001	S-6	岩盤直上	砂岩	敲石	10.7	4.2	3.1	134.8		1/1		柱状の形態。周縁端部（稜部）に敲打痕。
第37図-1	SD1001	X-4	岩盤直上	砂岩	敲石	11.0	9.0	4.6	697.8		1/1		やや扁平な円礫を用いる。表裏面および下・左右側縁に敲打痕顕著。
第37図-2	SD1001	S-6	埋土	砂岩	敲石	5.3	8.2	2.9	214.8		1/2		上半部欠損。やや扁平な亜円礫を用いる。表面・下縁に敲打痕。
第37図-3	SD1001	I-14	岩盤直上	砂岩	敲石	8.0	6.1	4.8	305.2		1/1		楕円礫を使用。周縁に敲打痕。上下端部敲打痕顕著。
第37図-4	SD1001	A'-4	岩盤直上	砂岩	敲石	8.3	6.3	4.5	275.8		1/2		上半部欠損。ややいびつな楕円礫を用いる。表面・両側面端部敲打痕。表面の敲打痕激しい。
第38図-1	SD1001	P-5	岩盤直上	砂岩	敲石	4.8	6.1	5.0	176.3		1/2		上半部欠損。楕円礫を用いる。表面・下側縁（周縁）に敲打痕。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第38図-2	SD1001	V-6	岩盤直上	砂岩	敲石	6.7	5.9	5.1	237.5		1/1		円礫を用いる。表裏面および周縁に敲打痕。表面・上下端部敲打痕顕著。
第38図-3	SD1001	T-6	岩盤直上	砂岩	敲石	8.0	5.6	2.4	108.9		1/2		破片。表面に敲打痕。
第38図-4	SD1001	U-6	岩盤直上	砂岩	敲石	8.2	5.3	4.2	212.9		1/1		ややいびつな楕円礫を用いる。表裏面・周縁に敲打痕。
第38図-5	SD1001	U-6	岩盤直上	砂岩	敲石	9.0	5.4	4.0	244.5		4/5		下縁敲打による欠損。楕円礫を用いる。表裏面・周縁に敲打痕。
第38図-6	SD1001	U-6	岩盤直上	砂岩	敲石	5.6	4.9	2.8	81.9		1/1		ややいびつな円盤状の礫。上下端部に弱い敲打痕。
第39図-1	SD1001	U-6	埋土	砂岩	敲石	9.9	7.5	2.9	259.8		1/1		円盤状の扁平礫を用いる。周縁に敲打痕。
第39図-2	SD1001	X-6	岩盤直上	砂岩	敲石	17.5	10.6	4.4	1191.8		1/1		扁平な亜角礫を用いる。表面および上・右端部に敲打痕。右側縁使用痕顕著。台石？
第39図-3	SD1001	Q-5	カット面直上	砂岩	敲石	5.4	3.4	1.7	33.9		1/1		扁平な角柱状の礫を用いる。下端部に敲打痕。
第39図-4	SD1001	T-6	岩盤直上	砂岩	敲石	17.7	8.9	4.3	875.1		1/1		やや扁平な柱状の亜角礫を用いる。表面・上・右端部に敲打痕。
第39図-5	SD1001		埋土	砂岩	敲石	12.1	8.9	4.4	566.5		1/4		下半部欠損。円柱状の楕円礫を用いる。表面・上端部・左右側縁に敲打痕。
第40図-1	SD1001	U-6	岩盤直上	砂岩	磨石	14.6	12.5	4.8	1030.8		1/1		石杵。敲石としても使用。表裏面および上・左右側縁に敲打痕。下側縁に磨面、明瞭な稜を形成。
第40図-2	SD1001	Y-5	岩盤直上	斑レイ岩	磨石	4.5	6.3	3.4	98.1		不明		破片。
第40図-3	SD1001	U-6	岩盤直上	砂岩	台石	37.1	16.0	9.5	8400.0		4/5		右下部一部欠損。全面に敲打痕。表裏面・右側面・稜部敲打痕顕著。
第41図-1	SD1001	P-5	岩盤直上	砂岩	台石	23.8	17.3	4.9	3000.0		9/10		扁平な亜角礫を使用。周縁・表裏面に敲打痕。
第41図-2	SD1001	Q-5	岩盤直上	砂岩	台石	18.0	14.4	5.0	1616.3		4/5		上部一部欠損。扁平な亜角礫を使用。表面・下・右端部(稜部)に敲打痕。裏面に弱い磨面。
第41図-3	SD1001	R-6	岩盤直上	砂岩	台石	18.4	13.1	6.2	1835.8		1/1		扁平な円礫を使用。表裏面・周縁に敲打痕。裏面に弱い磨面。
第41図-4	SD1001	U-6	岩盤直上	砂岩	台石	14.7	10.2	3.3	838.9		1/2		左側縁欠損。下端部・表裏面・右端部に敲打痕。表裏面に磨面？
第41図-5	SD1001	R-6	岩盤直上	砂岩	台石	14.5	9.7	4.7	1136.0		1/1		扁平な亜角礫を用いる。周縁(稜部)に敲打痕顕著。敲石？
第42図-1	SD1001	Y-5	岩盤直上	砂岩	台石	14.5	6.6	3.5	335.0		1/2		器体左半欠損。扁平な亜円礫を用いる。表裏面・上下端部・右側縁に敲打痕。
第42図-2	SD1001	X-6	岩盤直上	砂岩	台石	5.8	10.0	6.2	232.2		1/3		表面・上端部・右端部に敲打痕。表面に磨面。
第42図-3	SD1001	V-6	包含層	泥岩	砥石	16.4	11.1	5.9	1249.4		1/2		上半分欠損。器体全面使用。長軸方向に使用痕(擦痕)。

SM

第168図-1	SM1001	O-13	床面	砂岩	石錘	4.6	5.5	4.6	79.2		1/2		表面に弱い敲打痕。敲石に転用。外周に断面U字状の溝が回る。
第168図-2	SM1001			砂岩	砥石	4.3	2.6	2.2	28.5				全面砥面。
第168図-3	SM1001	O-13	床面	砂岩	砥石	5.3	3.8	1.3	31.3				全面砥面。
第169図-1	SM1001	P-12	墳丘上面	サヌカイト	打製石鏃	4.0	2.1	0.6	3.8	D	1/1		完形。凸基式。
第169図-2	SM1001	O-12	遺構面直上	サヌカイト	打製石鏃	5.0	14.5	0.6	3.6	A	1/1		完形。大形・細身・厚手。断面形は菱形を呈する。最大幅が器体の1/2にくる。茎部の作り出しは弱い。有茎。包含層出土扱い。
第169図-3	SM1001	P-14	墳丘上面	サヌカイト	打製石鏃	3.2	17.5	0.7	2.1	B	9/10		尖端部一部欠損。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。包含層出土扱い。
第169図-4	SM1001	P-15	遺構面直上	サヌカイト	剥片	4.5	3.7	0.5	6.8				RF。
第169図-5	SM1001			砂岩	敲石	4.4	6.2	4.6	107.3		1/2		器体上半欠損。
第169図-6	SM1001	P-14	床面	砂岩	敲石	4.7	3.8	3.0	93.9		1/2		器体上半欠損。四角柱状の形態。下縁部・両側面および稜部に敲打痕。
第169図-7	SM1001	O-14	主体部埋土	砂岩	敲石	7.3	4.2	3.4	127.9		1/1		円柱状の形態。上・下端部に弱い敲打痕。
第169図-8	SM1001	O-14	主体部埋土	砂岩	敲石	8.0	3.7	3.2	142.8		1/1		円柱状の形態。上・下端部および稜部に敲打痕。
第169図-9	SM1001	O-14	主体部埋土	砂岩	敲石	4.7	3.9	1.5	33.1		1/1		円盤状の自然礫を用いる。周縁に敲打痕。
第169図-10	SM1001	P-14	床面	斑レイ岩	磨石	7.0	5.0	4.3	253.7		1/2		下縁部に弱い敲打痕。右側面に磨面。

包含層

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第121図-1		N-10	包含層	蛇紋岩	磨製石鏃	4.1	1.7	0.3	2.6		9/10		ほぼ完形。鏑明瞭。断面形は扁平な六角形状を呈する。刃部一部欠損。凹基。
第121図-2		N-10	包含層	粘板岩	磨製石鏃	2.5	1.2	0.2	0.7		1/1		完形。鏑明瞭。断面形は扁平な六角形状を呈する。凹基。
第121図-3		G-5	包含層	粘板岩	磨製石鏃	3.4	1.7	0.3	2.0		4/5		尖端部・基部一部欠損。断面形は扁平な六角形状を呈する。
第121図-4		G-5	包含層	粘板岩	磨製石鏃	3.1	1.7	0.2	1.5		1/1		完形。尖端部一部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な六角形状を呈する。凹基。
第121図-5		M-5	包含層	粘板岩	磨製石鏃	3.1	2.0	0.3	2.3		1/1		完形。尖端部一部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な六角形状を呈する。凹基。
第121図-6		G-4	包含層	粘板岩	磨製石鏃	3.4	1.7	0.3	2.4		4/5		尖端部欠損。基部一部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第121図-7		R-6	包含層	粘板岩	磨製石鏃	3.0	1.4	0.3	1.5		4/5		尖端部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第121図-8		G-5	包含層	粘板岩	磨製石鏃	3.3	1.4	0.3	1.2		4/5		尖端部欠損。基部一部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第121図-9		H-5	包含層	粘板岩	磨製石鏃	2.1	1.3	0.2	0.7		1/1		完形。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第121図-10		Z-5	包含層	粘板岩	磨製石鏃	1.8	1.3	0.2	0.7		1/1		完形。尖端部再生。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第121図-11		不明	包含層	粘板岩	磨製石鏃	1.7	1.4	0.3	0.7		1/1		上半部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第121図-12		U-9	包含層	粘板岩	磨製石鏃	1.7	1.5	0.3	1.0		1/1		上半部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な六角形状を呈する。凹基。
第121図-13		不明	包含層	粘板岩	磨製石鏃	1.9	1.3	0.2	0.7		1/1		上半部欠損。基部一部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な六角形状を呈する。凹基。
第121図-14		不明	包含層	緑泥片岩	磨製石鏃	2.0	1.4	0.3	1.2		1/3	胴部	上下端欠損。断面形は扁平な四角形状を呈する。未製品？
第121図-15		F-12	包含層	粘板岩	磨製石鏃	2.5	1.7	0.3	1.7		3/4		尖端部欠損。鏑明瞭。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第122図-1		Q-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.9	1.5	0.7	4.2	A	1/1		完形。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-2		J-15	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.4	1.3	0.8	3.7	A	1/1		完形。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-3		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.4	1.5	0.5	4.1	A	9/10		尖端部・茎部欠損。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-4		O-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.2	1.5	0.7	4.2	A	9/10		尖端部・茎部欠損。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-5		Y-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.4	1.2	0.6	1.9	A	3/4	上半部	下半部欠損。大形・細身・厚手。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-6		S-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.3	0.7	3.5	A	1/2	下半部	上半部・茎部欠損。大形・細身・厚手。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-7		S-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.1	1.3	0.7	3.5	A	9/10		茎部一部欠損。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-8		Z-14	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.7	1.4	0.7	2.8	A	9/10		尖端部・茎部一部欠損。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-9		E-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.9	1.1	0.7	2.7	A	9/10		茎部一部欠損。自然面一部残存。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-10		P-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.1	1.2	0.6	2.1	A	1/1		完形。大形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第122図-11		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.6	1.3	0.5	2.1	B	9/10		茎部一部欠損。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形はやや扁平な菱形を呈する。有茎。
第122図-12		H-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.1	1.1	0.4	1.4	B	9/10		茎部一部欠損。自然面一部残存。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第122図-13		P-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.2	1.4	0.6	2.2	B	4/5		尖端部・茎部一部欠損。自然面一部残存。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第122図-14		P-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.3	0.5	2.0	B	4/5		尖端部・茎部一部欠損。自然面一部残存。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第122図-15		L-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.2	1.2	0.4	1.0	B	1/2	上半部	上半部欠損。自然面一部残存。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第122図-16		B'-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.3	0.8	0.4	0.4	B	1/3	上半部	尖端部・下半部欠損。中形・細身・厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎？
第122図-17		A'-13	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.5	1.4	0.5	2.1	B	1/1		完形。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第122図-18		I-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.1	1.4	0.6	2.2	B	9/10		茎部一部欠損。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第122図-19		M-17	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.8	1.1	0.5	1.7	B	1/1		完形。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第122図-20		A'-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.4	0.9	0.4	1.6	B	1/1		完形。中形・細身・厚手。最大幅が器体1/2にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-1		V-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.4	1.3	0.6	2.3	B	9/10		ほぼ完形。尖端部一部欠損。中形・細身・厚手。最大幅が器体1/2にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-2		R-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.0	1.2	0.5	1.4	B	9/10		ほぼ完形。茎部一部欠損。中形・細身・厚手。最大幅が器体1/2にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-3		P-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.7	1.3	0.8	2.6	B	9/10		ほぼ完形。尖端部・茎部一部欠損。中形・細身・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は菱形を呈する。有茎。
第123図-4		M-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.6	1.0	0.4	0.8	C	1/1		完形。小形・細身・厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-5		C'-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.7	1.2	0.5	1.2	C	1/1		完形。小形・細身・厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-6		J-11	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.8	1.4	0.5	1.9	C	9/10		尖端部・茎部一部欠損。小形・細身・厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-7		I-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.8	1.2	0.6	1.5	C	1/1		完形。小形・細身・厚手。断面形は菱形を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-8		V-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.2	1.7	0.5	1.9	C	9/10		尖端部一部欠損。小形・細身・厚手。断面形は扁平な六角形状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-9		J-16	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.0	1.5	0.6	2.2	C	1/1		完形。小形・細身・厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-10		O-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.7	1.4	0.5	2.3	C	9/10		茎部一部欠損。小形・細身・厚手。断面形は扁平な六角形状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-11		H-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.6	1.3	0.5	1.4	C	1/1		完形。小形・細身・厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎(凸基)。
第123図-12		O-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.1	1.4	0.6	1.3	C	1/1		完形。小形・細身・厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎(凸基)。
第123図-13		B'-4	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.4	1.7	0.6	2.5	C	9/10		茎部一部欠損。断面形は扁平な六角形状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第123図-14		W-11	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.9	2.3	0.7	4.1	D	4/5		尖端部欠損。大形・やや幅広・厚手。最大幅が基部側1/4にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第123図-15		P-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.7	2.1	0.6	3.4	D	1/1		完形。大形・やや幅広・厚手。最大幅が基部側1/5にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第123図-16		U-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.3	2.1	0.5	3.0	D	1/1		ほぼ完形。尖端部一部欠損。大形・やや幅広・厚手。最大幅が基部側1/5にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第123図-17		M-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.0	1.7	8.0	4.5	D	1/1		ほぼ完形。尖端部一部欠損。大形・やや幅広・厚手。最大幅が基部側1/5にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。茎部欠損？
第123図-18		U-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.8	1.7	0.6	2.8	D	1/1		ほぼ完形。尖端部・基部片側一部欠損。大形・やや幅広・厚手。最大幅が基部側1/5にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第123図-19		T-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.1	1.9	1.0	5.7	D	1/1		完形。大形・やや幅広・厚手。最大幅が器体1/2にくる。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第123図-20		T-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.3	2.0	0.7	0.7	D	1/2	上半部	下半部欠損。断面形は凸レンズ状を呈する。自然面残存。有茎？
第124図-1		R-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.1	1.7	0.5	1.5	D	1/2	上半部	下半部欠損。尖端部一部欠損。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎？
第124図-2		I-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.2	1.8	0.5	2.1	E	1/1		完形。小形・やや幅広・厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-3		O-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.3	2.1	0.5	2.9	E	1/1		完形。小形・やや幅広・厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-4		W-11	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.3	2.1	0.6	3.2	F	9/10		茎部一部欠損。大形・幅広・やや厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第124図-5		T-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.6	2.2	0.5	2.5	F	4/5		下半部欠損。大形・幅広・やや厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎？
第124図-6		U-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.1	2.6	0.5	4.1	F	9/10		基部片側一部欠損。大形・幅広・やや厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第124図-7		R-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.0	2.1	0.5	3.9	F	9/10		尖端および茎部一部欠損。大形・幅広・やや厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-8		U-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.7	2.0	0.4	2.8	F	9/10		茎部一部欠損。大形・幅広・やや厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-9		R-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.7	2.3	0.5	2.6	F	3/4		上半部欠損。茎部一部欠損。大形・幅広・やや厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-10		Q-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.4	1.9	0.3	2.4	F	9/10		ほぼ完形。尖端部一部欠損。平坦な薄手の横長剥片を素材とし周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な六角形状を呈する。茎部の作り出しは弱い。有茎。
第124図-11		G-4	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.7	1.9	0.4	2.6	F	9/10		尖端部および茎部一部欠損。大形・幅広・やや厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-12		P-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.1	1.9	0.6	2.8	G	9/10		尖端部および茎部一部欠損。小形・幅広・厚手。有茎。
第124図-13		P-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.0	1.8	0.5	2.5	G	9/10		尖端部一部欠損。小形・幅広・厚手。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-14		H-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.2	1.5	0.7	2.3	G	9/10		尖端部一部欠損。小形・幅広・厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。有茎。
第124図-15		V-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.9	1.6	0.8	2.2	G	9/10		先端部一部欠損。小形・幅広・厚手。断面形は菱形を呈する。有茎。
第124図-16		R-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.6	0.5	1.8	G	1/1		小形・幅広・厚手。断面形は六角形状を呈する。有茎。
第124図-17		B'-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.9	1.5	0.5	2.5	H	1/1		完形。大形・細身・やや厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。凸基。
第124図-18		Z-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.7	1.3	0.6	2.8	H	9/10		尖端部一部欠損。大形・細身・やや厚手。断面形は凸レンズ状を呈する。凸基。
第124図-19		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.7	0.4	1.3	I	1/1		完形。小形・幅広・薄手。素材となる横長剥片の周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第125図-1		V-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.3	0.4	1.1	I	1/1		完形。小形・幅広・薄手。素材となる横長剥片の周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第125図-2		C'-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.3	1.8	0.4	1.5	I	9/10		左側縁一部欠損。小形・幅広・薄手。素材となる横長剥片の周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第125図-3		Z-14	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.2	1.9	0.4	1.1	I	9/10		尖端部一部欠損。小形・幅広・薄手。素材となる横長剥片の周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第125図-4		S-11	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.2	1.5	0.4	1.1	I	1/1		完形。小形・幅広・薄手。素材となる横長剥片の周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第125図-5		N-14	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.7	0.4	1.4	I	9/10		尖端部・茎部一部欠損。素材となる横長剥片の周縁に調整加工。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎。
第125図-6		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.3	0.3	1.0	I	1/1		完形。素材となる横長剥片の周縁に調整加工。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。有茎？
第125図-7		N-15 SM1001の下	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.2	2.1	0.4	3.8	J	1/1		完形。大形・薄手。平面形は三角形状。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第125図-8		S-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.6	2.0	0.3	2.3	J	1/1		完形。大形・薄手。平面形は三角形状。平坦な薄手の横長剥片を素材とし周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第125図-9		U-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.7	2.3	0.3	1.5	J	1/2	下半部	上半部欠損。平坦な薄手の横長剥片を素材とし周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基？
第125図-10		S-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.9	2.2	0.3	1.3	J	2/3		上半部・基部欠損。平坦な薄手の横長剥片を素材とし周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。
第125図-11		S-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.3	1.7	0.3	2.0	J	1/1		完形。平面形は三角形状。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。基部の調整加工は弱い。平基。
第125図-12		Z-7	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.7	1.7	0.3	1.7	J	9/10		尖端部・基部一部欠損。平坦な薄手の横長剥片を素材とし周縁に調整加工を施す。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基？（有茎）。
第125図-13		U-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.5	1.7	0.3	1.5	J	1/1		完形。平面形は三角形状。素材となる横長剥片の周縁に調整加工。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第125図-14		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.6	2.5	0.4	2.7	J	1/1		完形。平面形は三角形状。素材となる横長剥片の周縁に調整加工。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第125図-15		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.0	1.8	0.3	1.2	J	4/5		尖端部欠損。素材となる横長剥片の周縁に調整加工。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第125図-16		T-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.1	1.6	0.4	1.3	J	9/10		ほぼ完形。尖端部一部欠損。小形。平面形は三角形状を呈する。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第125図-17		T-11	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.0	1.6	0.3	1.0	J	9/10		尖端部一部欠損。小形。平面形は三角形状を呈する。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第125図-18		Q-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.2	1.6	0.4	1.5	J	3/4		上半部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第125図-19		I-12	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.2	2.2	0.4	2.0	K	9/10		ほぼ完形。尖端部一部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第125図-20		南斜面	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.2	1.9	0.6	3.6	K	9/10		ほぼ完形。尖端部一部欠損。断面形は凸レンズ状を呈する。凹基。
第125図-21		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.0	1.8	0.5	2.1	K	1/1		完形。裏面右側縁無加工。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第125図-22		S-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.7	2.3	0.6	2.9	K	1/1		完形。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第125図-23		G-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.5	2.2	0.5	3.8	K	9/10		尖端部一部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第125図-24		O-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.1	1.7	0.4	1.8	K	1/1		完形。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第126図-1		H-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.9	1.7	0.5	2.4	K	9/10		ほぼ完形。尖端部一部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第126図-2		U-5	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.4	1.4	0.5	1.0	K	9/10		ほぼ完形。尖端部一部欠損。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。凹基。
第126図-3		C'-13	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.0	1.8	0.4	0.6	K	1/3	下半部	上半部欠損。基部残存。断面形は扁平な六角形状を呈する。凹基。
第126図-4		U-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.2	1.6	0.7	3.2	L	1/1		未製品。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第126図-5		M-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.3	1.7	0.6	2.5	L	3/4		尖端部・基部欠損。未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。
第126図-6		R-11	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.1	1.8	0.5	3.1	L	1/1		未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。
第126図-7		P-11	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.7	1.8	0.5	1.3	L	3/4		尖端部・基部欠損。未製品。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。平基。
第126図-8		U-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	4.8	2.3	0.6	5.3	L	1/1		未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。
第126図-9		S-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.7	1.9	0.7	3.2	L	1/1		尖端部・基部欠損。未製品。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。
第126図-10		S-8	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.5	2.2	0.4	1.6	L	1/1		未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。
第126図-11		Q-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.3	1.7	0.4	1.3	L	1/1		未製品。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。
第126図-12		P-9	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.8	1.8	0.4	1.5	L	1/1		未製品。断面形は扁平な凸レンズ状を呈する。
第126図-13		M-10	包含層	サヌカイト	打製石鏃	2.8	2.2	0.3	1.0	L	2/3		下半部欠損。未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。
第126図-14		不明	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.8	1.5	0.3	0.8	L	2/3		尖端部・基部欠損。未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。
第126図-15		X-13	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.3	1.5	0.3	0.8	L	2/3		上半部欠損。未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第126図-16		U-5･6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.3	1.2	0.3	0.4	L	1/1		未製品。断面形は扁平な六角形状を呈する。平基。
第126図-17		U-5･6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	1.1	1.0	0.3	0.1	L	2/3		下半部欠損。未製品。断面形は扁平な三角形状を呈する。平基。
第126図-18		不明	包含層	サヌカイト	R-フレーク	1.3	1.7	0.6	1.3		1/1		石鏃未製品？
第126図-19		不明	包含層	チャート	打製石鏃	2.7	2.8	0.5	1.6		1/1		完形。断面形は凸レンズ状を呈する。凹基。縄文。
第126図-20		U-6	包含層	サヌカイト	打製石鏃	3.6	0.9	0.7	2.1		1/1		石鏃未製品？
第126図-21		V-5	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.0	2.3	0.5	2.8				石鏃未製品？
第126図-22		O-6	表土直下	サヌカイト	打製石鏃	4.7	1.9	0.8	5.8		1/1		大形･幅広･やや厚手。有茎。裏面右先端部欠損。
第126図-23		O-6	表土直下	サヌカイト	打製石鏃	3.9	2.7	0.9	8.0		3/4		上半部欠損。大形･細身･厚手。断面形は菱形を呈する。有茎。
第126図-24		O-6	表土直下	サヌカイト	打製石鏃	5.5	3.9	0.9	20.6		1/1		大形･薄手。平坦な薄手の横長剥片を素材とし周縁に調整加工を施す。平基。表面左下端部、裏面左下端部欠損。
第127図-1		V-12	包含層	サヌカイト	石庖丁	5.5	10.1	8.0	62.6		3/4		左側縁欠損。横長剥片の両側縁に刃部を作出。
第127図-2		V-12	包含層	サヌカイト	石庖丁	5.4	2.9	5.0	8.7		1/3		右側縁欠損。横長剥片の両側縁に刃部を作出。左側縁に抉り有り。
第127図-3		J-9	包含層	サヌカイト	石庖丁	3.8	9.2	1.0	38.3		1/2		右側縁欠損。横長剥片の両側縁に刃部を作出。左側縁に抉り有り。
第127図-4		V-6	包含層	サヌカイト	石庖丁	2.7	2.9	0.9	6.1				右側縁下部残存。
第127図-5		P-9	包含層	サヌカイト	スクレイパー	5.3	7.0	1.1	22.5		1/1		完形。横長剥片の下縁に刃部を作出。自然面残存。石庖丁？
第127図-6		A-7	包含層	サヌカイト	石庖丁	5.2	5.2	0.9	23.2		1/2		右半分欠損。横長剥片の上･下側縁に調整加工。自然面一部残存。
第127図-7		Q-6	包含層	片岩	石庖丁	4.4	10.6	0.8	70.0		1/1		完形。刃部に磨滅(使用痕)がみられる。
第127図-8		V-10	包含層	結晶片岩	石庖丁	5.3	10.7	1.0	82.2		1/1		完形。横長剥片の両側縁に刃部を作出。左側縁に抉り有り。自然面一部残存。
第127図-9		O-11	包含層	結晶片岩	石庖丁	4.9	5.4	0.8	31.3		1/2		左半分欠損。剥片の両側縁に刃部を作出。右側縁に抉り有り。
第127図-10		K-11	包含層	片岩	石庖丁	5.7	5.1	0.8	31.3		1/3		右半分欠損。剥片の両側縁に刃部を作出。
第128図-1		U-8	包含層	結晶片岩	石庖丁	6.6	8.3	1.0	82.9		1/2		左半分欠損。剥片の両側縁に刃部を作出。
第128図-2		X-7	包含層	結晶片岩	石庖丁	2.4	5.9	0.6	10.6		1/4		左･上部欠損。刃部(下側縁)磨製(使用による磨滅？)。
第128図-3		U-10	包含層	片岩	石庖丁	1.6	3.6	0.4	3.1				下側縁一部残存。
第128図-4		N-19	包含層	結晶片岩	石庖丁	10.0	18.8	1.5	335.3		1/1		石器素材剥片(石鉄？石庖丁？)
第129図-1		不明	包含層	サヌカイト	スクレイパー	2.6	3.4	0.5	4.9	L	1/1		薄手の剥片の縁辺部に刃部を作出。石鏃未製品？
第129図-2		P-5	包含層	サヌカイト	スクレイパー	5.9	7.3	1.0	40.7		1/2		横長剥片の下縁に刃部作出。
第129図-3		Z-15	包含層	サヌカイト	スクレイパー	4.9	5.9	1.6	25.6		1/1		完形。横長剥片の下縁に刃部を作出。自然面残存。
第129図-4		M-5	包含層	サヌカイト	スクレイパー	4.0	5.0	1.1	18.8		1/1		完形。素材となる剥片の上縁および右側縁に刃潰し加工。下縁に刃部を作出。刃部の加工は弱い。
第129図-5		T-8	包含層	サヌカイト	スクレイパー	4.1	5.7	1.4	21.0		1/1		完形。表面に自然面残存。素材となる剥片の上縁に刃潰し加工。下縁に刃部を作出。刃部の加工は弱い。
第129図-6		U-6	包含層	サヌカイト	スクレイパー	4.9	6.5	1.5	46.1		1/1		完形。横長剥片の下縁に刃部を作出。
第129図-7		不明	表採	サヌカイト	スクレイパー	6.3	8.7	1.0	51.2		1/1		完形。横長剥片の下縁および右側縁に刃部を作出。刃部の加工は弱い。
第129図-8		U-7	包含層	サヌカイト	スクレイパー	4.4	4.1	0.8	12.8		1/1		下･右側縁に刃部加工。自然面残存。
第129図-9		K-11	包含層	サヌカイト	R-フレーク	2.9	3.4	0.9	9.8				剥片の上･下縁辺に加工。楔形石器？
第129図-10		Q-5	包含層	サヌカイト	スクレイパー	3.7	5.7	1.0	18.0		1/1		剥片の上･下側縁に調整加工。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第129図-11		U-6	包含層	サヌカイト	スクレイパー	2.7	4.0	0.7	9.3		1/1		下側縁に調整加工。
第129図-12		Z-7	包含層	サヌカイト	スクレイパー	3.0	4.1	0.7	9.4				器体右側欠損。上・下側縁に調整加工。
第129図-13		Q-5	包含層	サヌカイト	スクレイパー	2.2	3.9	0.8	7.8				剥片の一側縁に調整加工。石鏃未製品？
第129図-14		S-11	包含層	サヌカイト	スクレイパー	3.9	4.5	1.1	18.1		3/4		左側縁部欠損。剥片の下・右側縁に弱い調整加工。自然面一部残存。
第129図-15		R-5	包含層	サヌカイト	スクレイパー	2.7	3.2	0.9	6.8				右側欠損。横長剥片の上・下側縁に調整加工。
第130図-1		O-6	表土直下	サヌカイト	スクレイパー	4.7	8.2	1.6	47.2		1/1		上・下端部に弱い調整加工。
第130図-2		O-6	表土直下	サヌカイト	スクレイパー	3.6	7.0	1.2	30.4		1/1		上・下端部に弱い調整加工。
第130図-3		O-6	表土直下	サヌカイト	スクレイパー	4.2	7.6	1.3	44.7		1/1		左・右側縁に調整加工。
第130図-4		O-6	表土直下	サヌカイト	スクレイパー	3.5	6.4	1.4	32.3				自然面一部残存。
第130図-5		O-6	表土直下	サヌカイト	スクレイパー	4.2	7.5	1.4	41.7		1/1		一部欠損。自然面一部残存。
第130図-6		O-6	表土直下	サヌカイト	スクレイパー	3.9	4.5	1.1	16.3		1/1		自然面一部残存。
第130図-7		T-13	包含層	サヌカイト	石錐	4.9	1.7	0.8	5.6		1/1		完形。断面形は菱形を呈する。
第130図-8		R-16	包含層	サヌカイト	石錐	4.0	2.2	0.7	3.3		1/1		完形。断面形は六角形状を呈する。
第130図-9		不明	包含層	サヌカイト	石錐	3.1	1.1	0.6	2.6		4/5		刃部尖端一部欠損。断面形は六角形状を呈する。
第130図-10		R-10	包含層	サヌカイト	石錐	4.1	1.6	0.6	2.1		9/10		握り部一部欠損。断面形は六角形状を呈する。
第131図-1		R-6	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.2	3.0	1.0	8.0		1/1		完形。素材となる剥片の両側縁を折断して整形。
第131図-2		S-11	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.1	2.9	0.7	6.1		1/1		完形。素材となる剥片の両側縁を折断して整形。スクレイパー？
第131図-3		不明	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.8	3.9	1.1	17.6		1/1		完形。両側縁折断。
第131図-4		O-7	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.8	3.8	0.8	6.2		1/1		完形。両側縁折断。
第131図-5		X-5	包含層	サヌカイト	楔形石器	4.4	3.1	0.1	16.0		1/1		完形。厚手の剥片を素材とする。
第131図-6		S-8	包含層	サヌカイト	楔形石器	4.5	2.6	1.0	15.9		1/1		完形。両側縁折断して整形。
第131図-7		Q-8	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.2	2.4	1.5	14.0		1/1		完形。厚手の剥片を素材とし、両側縁折断して整形。
第131図-8		S-11	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.6	1.6	1.7	11.2		1/1		完形。厚手の剥片の両側縁を折断して器形を整える。
第131図-9		不明	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.3	3.1	1.4	12.1		1/1		完形。右側縁折断して器形を整える。
第131図-10		M-8	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.8	2.7	0.8	5.1		1/1		完形。左側縁折断。自然面残存。
第131図-11		S-8	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.8	3.3	1.0	7.0		1/1		完形。両側縁折断。
第131図-12		P-9	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.3	3.2	1.3	5.9		1/1		厚手の剥片の右側縁を折断。
第131図-13		P-9	包含層	サヌカイト	楔形石器	4.3	1.9	0.8	6.6		1/1		完形。右側縁折断。
第131図-14		U-6	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.9	3.5	0.8	12.9		1/1		完形。厚手の剥片の左側縁を折断して整形。
第131図-15		不明	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.7	3.0	0.9	8.6		1/1		完形。厚手の剥片を素材とする。
第131図-16		U-6	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.0	2.9	0.9	6.0		1/1		完形。厚手の剥片を素材とする。上縁に自然面残存。
第131図-17		V-6	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.5	2.5	1.0	5.8		1/1		完形。厚手の剥片を素材とする。両側縁折断。自然面一部残存。
第131図-18		T-8	包含層	サヌカイト	楔形石器	4.2	3.2	0.8	7.7		1/1		左側縁折断。右側縁自然面残存。
第132図-1		R-10	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.2	1.4	0.7	3.3		1/1		完形。両側縁折断。
第132図-2		X-10	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.2	1.7	0.7	2.8		1/1		完形。両側縁折断。
第132図-3		S-16	包含層	サヌカイト	楔形石器	3.3	1.2	0.7	2.8		1/1		完形。両側縁折断。
第132図-4		B'-10	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.2	1.7	0.7	2.7		1/1		完形。両側縁折断。
第132図-5		R-6	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.8	1.7	0.7	2.8		1/1		完形。両側縁折断。
第132図-6		A'-10	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.7	1.5	0.9	3.7		1/1		完形。右側縁折断。
第132図-7		S-10	包含層	サヌカイト	楔形石器	2.2	2.7	1.0	4.8				厚手の剥片を素材とする。上半部欠損。両側縁折断。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第132図-8		O-6	包含層	サヌカイト	楔形石器	4.1	2.1	0.7	7.8		1/1		下端部一部欠損。
第133図-1		不明	包含層	サヌカイト	剥片	11.1	10.0	1.6	131.2				横長剥片。自然面残存。表面は打面転移された複数の剥離面で構成される。自然面残存。
第133図-2		O-6	表土直下	サヌカイト	剥片	4.0	7.6	1.3	45.7				右側縁に加工痕。
第133図-3		O-6	表土直下	サヌカイト	剥片	3.8	6.1	1.1	22.5				下端部に加工痕。自然面一部残存。
第133図-4		O-5	表土直下	サヌカイト	剥片	4.5	3.9	0.9	10.3				左端部欠損。
第133図-5		M-16	包含層	サヌカイト	R-フレーク	8.1	14.7	2.7	309.1				大形の横長剥片を素材とする。下側縁に使用痕、左側縁に調整加工がみられる。自然面残存。
第133図-6		X-10	包含層	サヌカイト	R-フレーク	5.3	6.4	1.1	37.9				上・下縁辺に調整加工がみられる。
第133図-7		P-9	包含層	サヌカイト	R-フレーク	4.1	3.9	0.9	16.4				上・下縁に弱い調整加工痕。スクレイパー？
第134図-1		A'-7	包含層	サヌカイト	R-フレーク	4.1	4.9	0.9	18.9				上・下縁辺に調整加工がみられる。自然面一部残存。
第134図-2		不明	包含層	サヌカイト	R-フレーク	4.5	4.6	0.9	18.3				下側縁に調整加工がみられる。
第134図-3		W-13	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.3	3.8	1.0	9.8				上半部欠損。下側縁に調整加工。スクレイパー？
第134図-4		P-6	包含層	サヌカイト	R-フレーク	4.0	2.3	0.9	7.4				右側縁に調整加工痕。
第134図-5		J-6	包含層	サヌカイト	R-フレーク	2.6	2.4	0.5	3.2				上半部欠損。石鏃未製品？
第134図-6		S·T-5·6	包含層	サヌカイト	R-フレーク	2.7	3.8	0.6	4.3				剥片の二側縁に調整加工。石鏃未製品？
第134図-7		R-11	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.2	2.0	0.4	2.6				石鏃未製品？
第134図-8		R-6	包含層	サヌカイト	R-フレーク	4.7	2.6	0.7	8.1				左·右側縁に調整加工痕。
第134図-9		M-8	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.9	4.8	1.1	20.1				上・下縁辺に調整加工痕。自然面一部残存。
第134図-10		Q-5	包含層	サヌカイト	R-フレーク	4.3	2.2	0.8	8.5				上縁辺に調整加工痕。
第134図-11		不明	包含層	サヌカイト	R-フレーク	2.5	3.7	0.6	6.9				下縁辺に調整加工痕。
第134図-12		E-5	包含層	サヌカイト	R-フレーク	2.9	3.5	0.6	6.9				上·右側縁に調整加工がみられる。
第134図-13		A'-5	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.4	3.3	0.5	6.3				右·左側縁に調整加工痕。
第134図-14		N-7	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.2	2.7	0.9	6.4				上側縁に調整加工痕。自然面一部残存。
第135図-1		V-10	包含層	サヌカイト	R-フレーク	1.6	3.7	1.0	5.7				下側縁に調整加工。自然面残存。
第135図-2		R-9	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.6	1.6	0.4	2.3				石鏃未製品？
第135図-3		L-10	包含層	サヌカイト	R-フレーク	3.5	1.7	0.6	2.2				石鏃未製品？
第135図-4		Q-11	包含層	サヌカイト	R-フレーク	1.3	2.7	0.5	1.4				下縁辺に調整加工痕。
第135図-5		Z-10	包含層	サヌカイト	R-フレーク	1.4	2.8	0.4	1.3				上·下縁辺に調整加工がみられる。
第135図-6		J-14	包含層	サヌカイト	U-フレーク	1.7	2.6	0.5	1.0				下縁に微細な剥離がみられる。使用痕。
第135図-7		N-9	包含層	サヌカイト	U-フレーク	2.6	4.2	0.8	8.5				左·下縁に使用痕。
第135図-8		O-8	包含層	サヌカイト	U-フレーク	2.3	3.3	0.5	3.1				下縁に使用痕。
第135図-9		Q-11	包含層	サヌカイト	U-フレーク	2.3	1.5	0.5	2.1				下縁に使用痕。
第135図-10		Z-9	包含層	サヌカイト	U-フレーク	5.4	5.3	2.5	61.8				石核転用のスクレイパー？表面自然面。
第135図-11		J-15	包含層	サヌカイト	U-フレーク	5.5	6.6	1.2	40.9				右側縁に使用痕がみられる。
第135図-12		L-7	包含層	サヌカイト	U-フレーク	3.4	5.4	0.9	14.9				左·下縁に使用痕。
第136図-1		B'-13	包含層	サヌカイト	石核	6.7	3.3	3.2	80.3				単剥離面で構成され、打面90°転移しながら剥離進行。自然面残存。
第136図-2		R-6	包含層	サヌカイト	石核	4.9	4.0	2.7	47.4				一方向からの加撃による剥片剥離。自然面残存。
第136図-3		N-16	包含層	サヌカイト	石核	3.4	3.6	3.0	37.9				90°に打面転移しながら剥片剥離。サイコロ状の形態。自然面残存。
第136図-4		N-19	包含層	サヌカイト	石核	6.4	2.3	3.1	52.9				単剥離面で構成され、打面90°転移しながら剥離進行。自然面残存。
第136図-5		V-12	包含層	サヌカイト	石核	3.1	3.7	1.5	13.0				単剥離面で構成され、打面90°転移しながら剥離進行。自然面残存。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第136図-6		T-8	包含層	サヌカイト	石核	2.7	4.9	1.7	22.6				単剥離面で構成され、打面90°転移しながら剥離進行。自然面残存。
第137図-1		P-6	岩盤直上	サヌカイト	石核	3.2	3.2	1.3	9.9				自然面一部残存。
第137図-2		N-8	包含層	サヌカイト	石核	2.0	2.7	1.6	11.9				打面転移しながら剥離が進行。
第137図-3		S-11	包含層	サヌカイト	石核	2.5	3.6	1.9	15.1				一部欠損。
第137図-4		F-17	表土直下	サヌカイト	石核	5.8	4.3	1.8	34.3				自然面一部残存。
第137図-5		T-8	包含層	サヌカイト	石核	4.3	4.6	1.5	25.9				打面転移しながら剥離進行。自然面残存。
第137図-6		Q-8	包含層	サヌカイト	石核	2.9	4.4	1.1	15.0				打面転移しながら剥離進行。自然面残存。
第137図-7		R-6	包含層	サヌカイト	石核	3.0	5.4	1.8	23.1				自然面一部残存。
第137図-8		R-6	包含層	サヌカイト	石核	3.0	2.6	1.7	10.1				風化著しい。
第137図-9		F-7	包含層	サヌカイト	石核	3.2	5.4	1.7	23.3				完形。
第138図-1		J-8	包含層	砂岩	磨石	11.3	11.5	5.7	824.1		1/1		スタンプ状の形態の石杵。下面に水銀朱付着。上下端部に磨面。左右端部に敲打痕。
第138図-2		不明	包含層	斑レイ岩	磨石	7.4	7.5	5.1	138.9				破片。上・左右端部に磨面？
第138図-3		V-7	包含層	斑レイ岩	磨石	4.5	7.1	4.8	226.7				破片。器体表面に磨面？
第138図-4		P-9	包含層	斑レイ岩	磨石	10.9	6.1	3.4	313.4				円柱状の器体。上下欠損。石杵？
第139図-1		Y-6	包含層	砂岩	磨石	8.0	5.6	4.8	306.1		1/1		楕円礫を使用。表裏面・周縁に弱い磨面。
第139図-2		SM1001周辺	包含層	砂岩	磨石	6.1	4.9	4.1	158.4		1/1		楕円礫を用いる。上下・左右側縁に弱い敲打痕。裏面に磨面。
第139図-3		P-8	包含層	砂岩	磨石	6.3	4.8	3.5	147.3		1/1		楕円礫を用いる。器体全面を使用していると思われるが使用痕は弱い。
第139図-4		O-14	墳丘盛土	砂岩	磨石	5.6	5.0	3.5	130.7		1/1		やや扁平な円礫を用いる。裏面・右端部に弱い使用痕。
第139図-5		不明	包含層	砂岩	磨石	4.8	4.2	3.5	101.1		2/3		上半部欠損。やや扁平な円礫を用いる。下端部に磨面。
第139図-6		不明	包含層	砂岩	磨石	6.1	2.7	6.1	62.3		1/2		楕円礫。右半分欠損。表裏面に磨面。
第139図-7		V-6	包含層	砂岩	磨石	6.0	4.7	1.3	32.8				破片。
第140図-1		R-7	包含層	片岩	太形蛤刃石斧	9.5	4.6	2.8	157.4		2/3	基部	刃部欠損。
第140図-2		K-15	包含層	砂岩	敲石	11.1	4.7	3.1	189.2		1/1		やや扁平な楕円礫。柱状の形態。周縁端部(稜部)に敲打痕。
第140図-3		F-11	包含層	砂岩	敲石	9.8	6.6	5.8	477.3		1/1		楕円礫を使用。表面・上下端部に敲打痕。
第140図-4		F-10	包含層	砂岩	敲石	12.3	7.8	3.1	256.5				破片。表面に敲打痕。
第141図-1		不明	包含層	砂岩	敲石	22.3	6.5	4.1	887.1		1/1		完形。角柱状の形態。表・裏面および右側縁に強い敲打痕。
第141図-2		V-6	包含層	砂岩	敲石	16.3	5.2	5.1	525.5		1/1		完形。柱状の形態。上下端部および右側縁に強い敲打痕。
第141図-3		P-10	包含層	砂岩	敲石	15.7	4.8	4.4	350.0		1/1		完形。角柱状の形態。表面および右側縁に敲打痕顕著。
第142図-1		Z-7	包含層	砂岩	敲石	13.5	3.7	3.0	211.4		1/1		完形。角柱状の形態。上下端部および左側縁に敲打痕。左側縁敲打痕顕著。
第142図-2		Q-10	包含層	砂岩	敲石	12.5	4.3	4.6	332.6		1/1		角柱状の形態。上下端部および表・裏面下半に敲打痕顕著。
第142図-3		不明	包含層	砂岩	敲石	12.8	5.6	4.6	473.1		1/1		角柱状の形態。稜線上および上・下端部・表面に敲打痕。表面および下端に激しい敲打痕。
第142図-4		不明	包含層	砂岩	敲石	14.3	5.6	3.8	259.6				一部欠損。扁平な角柱状を呈する。表面・下端部・右側面に敲打痕。右側面一部に磨面。
第143図-1		P-11	包含層	砂岩	敲石	14.3	7.8	3.6	413.0		1/1		扁平でいびつな角柱状を呈する。上・下端部および左側縁に敲打痕。
第143図-2		不明	包含層	砂岩	敲石	9.1	7.5	3.6	268.7		1/1		表裏面・上下端部・右側縁に敲打痕。
第143図-3		N-7	包含層	砂岩	敲石	10.5	5.2	4.4	277.6		1/1		角柱状を呈する。表裏面・上下端部・右側縁に敲打痕。
第143図-4		O-8	包含層	砂岩	敲石	9.9	4.9	3.9	254.5				一部欠損。やや扁平な亜円礫を用いる。表裏面・下端部・右端部に敲打痕。
第144図-1		X-14	包含層	砂岩	敲石	8.7	2.9	3.3	90.5				上端部欠損。 下端部・表面・右端部に敲打痕。
第144図-2		Q-9	包含層	砂岩	敲石	8.4	4.3	1.1	39.7			破片	器体裏面欠損。 表面に敲打痕。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第144図-3		不明	包含層	砂岩	敲石	5.2	5.6	3.4	147.1				上半部欠損。角柱状の自然礫を用いる。表面・右端部に敲打痕。
第144図-4		不明	包含層	砂岩	敲石	7.2	7.7	2.4	167.9				左側面一部欠損。円盤状の自然礫を用いる。上・右端部に敲打痕。
第144図-5		N-7	包含層	砂岩	敲石	7.9	5.8	2.9	159.4		1/1		扁平な楕円礫を用いる。上下端部・左右端部に敲打痕。
第144図-6		K-17	包含層	片岩	敲石	4.4	2.0	1.0	10.1		1/1		扁平な楕円礫。上下端部に敲打痕。
第145図-1		S-8	包含層	砂岩	敲石	11.6	7.3	4.5	446.3		9/10		扁平な楕円礫を用いる。表面・上下端部・左右側縁部（周縁）に敲打痕が認められる。表面の敲打は弱い。裏面に磨痕がみられ磨石としても使用か？
第145図-2		J-14	包含層	砂岩	敲石	8.1	6.5	5.0	350.2		1/1		楕円礫を用いる。表裏面・上下端部・左端部に敲打痕。
第145図-3		L-7	包含層	砂岩	敲石	9.4	5.9	5.2	394.9		1/1		楕円礫を使用。表裏面・周縁に弱い敲打痕。
第145図-4		J-5	包含層	砂岩	敲石	9.6	5.5	4.9	356.4		1/1		楕円礫を使用。周縁・表面に敲打痕。表裏面に使用痕（磨面）がみられ、磨石としても使用。
第146図-1		M-16	包含層	砂岩	敲石	8.1	6.2	4.8	291.5		9/10		楕円礫を用いる。右下端部一部欠損。表裏面・上下端部・右端部に敲打痕。
第146図-2		T-6	包含層	砂岩	敲石	7.1	5.7	5.5	286.0		9/10		表面端部一部欠損。楕円礫を用いる。表裏面・周縁に敲打痕。
第146図-3		M-6	包含層	砂岩	敲石	8.4	7.2	6.1	476.6		1/1		亜角礫を用いる。稜部（周縁）・表裏面に敲打痕。
第147図-1		P-11	包含層	砂岩	敲石	7.7	5.4	4.9	205.1		1/1		やや扁平な楕円礫を使用する。表面・上下端部・左右側縁に敲打痕。
第147図-2		J-14	包含層	砂岩	敲石	7.7	5.5	3.7	206.9		1/1		やや扁平な楕円礫を使用。表裏面および器体全周縁に敲打痕。
第147図-3		R-8	包含層	砂岩	敲石	7.0	4.3	4.3	183.1		1/1		楕円礫を使用。表裏面および全周縁に敲打痕。
第147図-4		R-7	包含層	砂岩	敲石	6.9	5.0	4.1	180.1		1/1		表裏面・周縁に敲打痕。下端部に敲打痕顕著。
第147図-5		不明	包含層	砂岩	敲石	7.8	5.4	2.9	158.1		1/2		器体1/2欠損。楕円礫を使用。下端部に敲打痕が顕著にみられる。
第147図-6		Q-7	包含層	砂岩	敲石	6.5	5.4	3.4	143.5		1/2		器体1/2欠損。楕円礫を用いる。周縁にごく弱い敲打痕。磨石？
第147図-7		S-6	包含層	砂岩	敲石	7.5	7.8	2.0	93.3		1/3		器体の2/3欠損。扁平な円礫を用いる。表面および周縁に敲打痕。
第148図-1		J-12	包含層	砂岩	敲石	5.6	2.0	0.9	15.0			破片	器体裏面欠損。 表面に敲打痕。
第148図-2		S-4	包含層	砂岩	敲石	4.9	4.8	4.0	127.4				円礫を用いる。表裏面・上下端部・右側面に敲打痕。
第148図-3		T-5	包含層	砂岩	敲石	7.3	4.1	2.4	110.4		1/1		扁平な楕円礫を用いる。表裏面・周縁に敲打痕。
第148図-4		K-15	包含層	砂岩	敲石	6.8	4.1	2.3	95.2		1/1		扁平な楕円礫を用いる。表裏面・上下端部・左右周縁に敲打痕。
第148図-5		T-5	包含層	砂岩	敲石	7.6	3.4	2.1	81.1		1/1		扁平な楕円礫を用いる。上下端部・右側縁に敲打痕。裏面に磨面？
第148図-6		Q-7	包含層	砂岩	敲石	4.4	3.5	3.1	62.8				円礫を用いる。敲打により器体下端部一部欠損。上・右端部に弱い敲打痕。
第148図-7		X-15	包含層	泥岩	敲石	5.0	3.5	3.2	64.7		1/4		自然石？
第149図-1		Q-6	包含層	砂岩	敲石	10.2	10.3	6.2	797.1		1/1		やや扁平な亜円礫を用いる。表面・周縁に敲打痕。
第149図-2		N-7	包含層	砂岩	敲石	10.6	9.1	5.0	607.6		1/1		やや扁平な円礫を用いる。表面・全周縁に敲打痕。上下端部敲打痕顕著。
第150図-1		Z-7	包含層	砂岩	敲石	9.1	9.7	7.6	805.9		1/1		いびつな亜角礫を用いる。端部（稜頂部）に敲打痕。
第150図-2		T-9	包含層	砂岩	敲石	9.4	7.1	5.8	521.6		1/1		亜円礫を用いる。上下および右端部に敲打痕。
第150図-3		F-5	包含層	砂岩	敲石	6.7	7.6	5.0	308.6		2/3		上半部欠損。やや扁平な円礫を用いる。下端部・左右側縁に敲打痕。
第151図-1		A'-5	包含層	砂岩	敲石	7.0	5.9	5.6	279.8		9/10		右端部欠損。ややいびつな円礫を使用。上下端部に敲打痕。
第151図-2		K-15	包含層	砂質片岩	敲石	8.8	6.2	5.1	300.8		1/1		亜角礫を用いる。稜頂部を作業面（部位）に使用していると思われるが敲打痕はごく弱い。
第151図-3		N-11	包含層	泥質片岩	敲石	6.8	5.3	4.0	162.5		1/1		亜角礫を用いる。稜頂部を作業面（部位）に使用。敲打痕はごく弱い。
第151図-4		J-9	包含層	砂質片岩	敲石	6.7	5.4	3.0	133.3		1/1		やや扁平な亜角礫を用いる。上下端部に弱い使用痕。
第151図-5		K-11	包含層	泥質片岩	敲石	6.9	5.8	3.1	218.5		1/1		やや扁平な円礫を用いる。上下・左右端部に弱い敲打痕。
第151図-6		J-14	包含層	泥質片岩	敲石	6.8	5.7	3.4	228.8		1/1		やや扁平な亜角礫。敲石と思われるが敲打痕は不明瞭。
第152図-1		不明	包含層	砂質片岩	敲石	6.9	5.7	4.0	170.9		1/1		亜角礫を用いる。稜頂部を作業部位とする。上下・右端部に敲打痕。

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	石材	器種	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重量（g）	打製石鏃分類	残存率	部位	備考
第152図-2		N-9	包含層	砂岩	敲石	13.1	7.8	5.2	738.5		1/1		やや扁平な亜角礫を用いる。上下・左右側縁に敲打痕。稜部に敲打痕顕著。
第152図-3		K-16	包含層	砂質片岩	敲石	9.2	5.6	3.3	251.7		1/1		やや扁平な亜角礫。明瞭な敲打痕はみられない。
第152図-4		Q-10	包含層	砂岩	敲石	10.1	7.4	2.8	232.5		1/1		円盤状の円礫。全周縁に敲打痕。
第153図-1		P-11	包含層	砂岩	敲石	8.7	6.3	2.9	223.1		1/1		扁平な亜円礫を用いる。周縁に敲打痕。上下・左右側縁に敲打痕顕著。
第153図-2		U-11	包含層	砂岩	敲石	10.0	5.7	2.5	191.7		1/1		扁平な亜円礫を用いる。周縁に敲打痕。上下・左右端部（頂部）に敲打痕顕著。
第153図-3		A'-8	包含層	砂岩	敲石	7.1	5.5	2.3	87.4				扁平な亜円礫を用いる。上下端部・右側縁頂部に敲打痕。
第153図-4		K-16	包含層	砂岩	敲石	6.7	4.9	2.3	103.5				扁平な円礫を用いる。周縁に敲打痕。
第153図-5		K-16	包含層	砂岩	敲石	8.2	4.8	1.9	69.6		1/1		扁平な円礫を用いる。上下端部・左側縁に敲打痕。
第153図-6		不明	包含層	砂岩	敲石	4.3	4.2	2.0	41.2		1/1		扁平な円礫。周縁に弱い敲打痕。
第153図-7		K-9	包含層	泥岩	敲石	4.7	4.6	2.0	55.6				上半部欠損。扁平な円礫。明瞭な敲打痕はみられない。
第153図-8		O-10	包含層	泥岩	敲石	5.8	4.1	1.3	43.4		1/1		扁平な亜円礫を用いる。周縁に敲打痕。
第153図-9		不明	包含層	泥岩	敲石	2.3	4.0	1.4	19.4		1/2		上半部欠損。下端部に弱い敲打痕。
第154図-1		Q-9	包含層	泥質片岩	砥石	11.5	2.3	2.8	159.4				右側縁から上端部欠損。円柱状の楕円礫を用いる。敲石。裏面・右端部に敲打痕。表裏面と右側縁に擦痕（砥面）。
第154図-2		X-6	包含層	片岩	敲石	10.2	3.1	1.5	77.5		1/1		扁平な円柱状の楕円礫を用いる。上下端部・右側縁に敲打痕。表面に磨面。
第154図-3		R-9	包含層	片岩	敲石	9.7	4.6	1.0	68.2		1/1		扁平な楕円礫を用いる。表裏面・上下端部・左右側縁に敲打痕。裏面に磨面。
第154図-4		A'-9	包含層	砂岩	砥石	9.0	4.6	3.2	183.9				表面を砥面（作業面）として使用（短軸側）。
第154図-5		O-5	包含層	砂岩	砥石	9.2	6.2	1.2	77.0				表面（砥面）一部残存。表面を砥面（作業面）として使用（短軸側）。
第154図-6		R-10	包含層	砂岩	砥石	5.2	2.5	0.7	10.7				扁平な角柱状を呈する。器体全面砥面（作業面）として使用。表・裏面に顕著な使用痕（凹み）有り。
第154図-7		P-11	包含層	砂岩	台石	21.7	18.7	7.2	4540.0		2/3		器体上部欠損。扁平な角礫を用いる。表・裏面および稜部に敲打痕顕著。表面敲打により3ヵ所凹む。
第155図-1		不明	包含層	砂岩	台石	13.7	12.4	9.4	1910.4		1/4		器体の1/4残存。稜部に激しい敲打痕。表面は磨面として使用。
第155図-2		P-11	包含層	砂岩	台石	23.5	17.8	4.7	2782.1		1/1		表・裏面および左・右側縁に敲打痕。
第155図-3		T-16	包含層	砂岩	台石	19.5	14.5	4.5	1889.4				扁平な亜角礫を用いる。表面および上・右端部に敲打痕。表裏面に磨面。
第155図-4		M-7	包含層	砂岩	台石	22.5	9.7	5.0	1728.5		1/1		扁平な方柱状の亜角礫を用いる。器体全面使用。表裏面・右側面に敲打痕顕著。
第156図-1		R-6	包含層	砂岩	台石	11.9	12.3	4.9	892.1		1/1		自然の亜角礫を用いる。稜線上および表面に敲打痕。
第156図-2		S-4	包含層	砂岩	台石	8.5	10.7	5.3	718.8				下半部欠損。自然の亜角礫を用いる。稜線上および表・裏面に敲打痕。
第156図-3		不明	包含層	砂岩	台石	8.1	10.0	4.8	562.1				表・裏面および稜部に弱い敲打痕。表面・右側面を磨面（砥面）として用いる。
第156図-4		N-11	包含層	砂岩	台石	11.5	7.5	2.6	312.9		1/1		扁平な亜角礫を使用。表裏面・左右側縁に敲打痕。表面に磨面。
第156図-5		L-5	包含層	砂岩	台石	7.8	9.3	3.9	247.1				下部・裏面欠損。表面・左右側面稜部に敲打痕。
第156図-6		不明	包含層	砂岩	台石	16.7	8.9	5.7	887.2		1/1		表面・右側面に激しい敲打痕。
第156図-7		X-10	包含層	砂岩	台石	12.2	11.7	4.3	331.3		1/1		破片。
第156図-8		不明	包含層	砂岩	台石	6.8	5.5	1.1	31.3				破片。
第156図-9		K-17	包含層	結晶片岩	剥片	17.2	8.7	2.9	488.6		1/1		片岩剥片。石器素材？

SM（玉類）

報告書掲載番号	遺　構	出土地点	層　位	材　質	器　種	長径（㎜）	短径（㎜）	厚さ（㎜）	重量（g）	孔径（㎜）	穿孔方向	その他の法量	残存率	備　　考
第165図-1	SM1001	P-14	床面	水晶	切子玉	11.3	10.0	11.1	1.77	4.2	片面		1/1	研磨痕有り。
第165図-2	SM1001	P-14	床面	水晶	切子玉	10.6	10.0	12.0	2.07	4.0	片面		1/1	研磨痕有り。
第165図-3	SM1001	O-13	床面	頁岩	切子玉の未製品	14.0	12.0	13.1	3.1				1/1	研磨痕有り。
第165図-4	SM1001		床面	硝子	小玉	5.0	5.0	3.2	0.08	2.2			1/1	
第165図-5	SM1001		床面	硝子	小玉	4.9	4.9	3.2	0.07	2.1			1/1	
第165図-6	SM1001		床面	硝子	小玉	5.6	5.0	2.2	0.07	2.1			1/1	
第165図-7	SM1001		床面	硝子	小玉	5.6	5.0	3.5	0.09	2.3			1/1	
第165図-8	SM1001		床面	硝子	小玉	4.8	4.8	3.1	0.07	1.6			1/1	
第165図-9	SM1001		床面	硝子	小玉	4.5	4.0	1.7	0.03	1.6			1/1	
第165図-10	SM1001		床面	硝子	小玉	3.6	3.5	2.4	0.04	1.1			1/1	
第165図-11	SM1001		床面	硝子	小玉	3.9	3.9	3.1	0.04	1.5			1/1	
第165図-12	SM1001		床面	硝子	小玉	3.4	3.4	2.3	0.03	1.1			1/1	
第165図-13	SM1001	P-14	床面	硝子	小玉	6.0	5.9	2.8	0.09	2.2			1/1	
第165図-14	SM1001	P-14	床面	硝子	小玉	4.8	4.1	2.5	0.06	1.8			1/1	
第165図-15	SM1001	P-14	床面	硝子	小玉	4.3	4.0	2.6	0.05	1.5			1/1	
第165図-16	SM1001	P-14	床面	硝子	小玉	4.9	4.5	2.5	0.07	1.5			1/1	
第165図-17	SM1001	P-14	床面	硝子	小玉	4.1	4.1	1.9	0.03	1.8			1/1	
第165図-18	SM1001	P-14	床面	硝子	小玉	4.5	4.0	3.2	0.09	1.2			1/1	

包含層（玉類）

報告書掲載番号	遺構	出土地点	層位	材質	器種	長径（㎜）	短径（㎜）	厚さ（㎜）	重量（g）	孔径（㎜）	穿孔方向	その他の法量	残存率	備考
第11図-11		Q-9	包含層	緑色凝灰岩	管玉	4.0	3.9	20.0	0.8	2.0	片面		1/1	

SB 石製投弾計測表

番号	遺構	出土地点	層位	石材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備考
1	SB1001		床面直上	砂岩円礫	2.7	2.4	1.6	22.3	
2	SB1012	Q-7	SB 内埋土	砂岩円礫	3.6	2.8	1.4	21.2	
3	SB1008			砂岩円礫	4.2	2.8	1.8	32.1	
4	SB1008			砂岩円礫	4.2	2.6	1.7	23.8	
5	SB1012	Q-8	底面	砂岩円礫		4.0	2.6	65.5	一部欠損。
6	SB1012	Q-8	底面	砂岩円礫	3.6	2.9	1.8	28.4	
7	SB1008		床面	砂岩円礫	3.5	2.9	2.4	36.8	
8	SB1012	R-8	底面	砂岩円礫	4.3	3.6	2.2	60.5	
9	SB1009			砂岩円礫	4.5	2.9	1.9	44.1	
10	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	3.6	3.5	2.3	35.7	
11	SB1008			砂岩円礫	4.4	2.5	2.2	35.5	
12	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	2.9	2.2	1.2	13.0	
13	SB1009			砂岩円礫	4.7	3.1	1.4	36.3	
14	SB1011	M-10	SB 内埋土	砂岩円礫			1.7	22.2	一部欠損。
15	SB1010			砂岩円礫	4.7	2.9	2.7	53.6	
16	SB1013	U-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.8	2.9	2.2	37.0	
17	SB1011	M-10	SB 内埋土	砂岩円礫	4.5	2.6	2.1	41.3	
18	SX1001 (SB1009)	S･T-5･6	遺構面直上	砂岩円礫	2.0	1.7	0.9	6.0	
19	SB1008			砂岩円礫	4.2	3.0	2.0	39.8	
20	SB1007	C'-9	埋土	砂岩円礫	4.5	3.4	1.6	35.7	
21	SB1009			砂岩円礫		2.7	2.2	31.1	一部欠損。
22	SB1006			砂岩円礫	4.0	3.3	2.1	46.6	
23	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	4.0	3.3	2.3	48.7	
24	SB1010			砂岩円礫	4.1	3.0	2.8	57.7	
25	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.3	2.5	2.0	31.2	
26	SB1012	Q-8	底面	砂岩円礫	3.6	2.7	2.0	33.5	
27	SB1009			砂岩円礫	3.6	2.9	2.4	44.1	
28	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	4.7	3.4	2.7	54.7	
29	SB1008			砂岩円礫	3.5	2.7	2.3	32.7	
30	SB1003		床面直上	砂岩円礫	4.2	3.4	2.9	63.8	
31	SB1012	R-7	底面	砂岩円礫	4.7	3.6	2.2	57.7	

番　号	遺　構	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
32	SB1009			砂岩円礫	3.0	2.3	1.7	20.0	
33	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.8	2.6	2.1	37.5	
34	SB1013	T-8	床面	砂岩円礫	3.5	2.4	2.3	31.2	
35	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	4.1	3.2	2.0	43.7	
36	SB1012	Q-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.4	2.5	2.1	27.4	
37	SB1001			砂岩円礫	2.8	2.6	1.5	18.4	
38	SB1008		床面	砂岩円礫	5.8	3.6	2.3	75.3	
39	SB1012	Q-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.8	3.2	2.6	55.6	
40	SB1008			砂岩円礫	3.7	3.3	1.5	34.4	
41	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	4.8	3.9	3.0	87.4	
42	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	4.8	3.3	2.3	56.0	
43	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	4.2	3.4	2.1	39.2	
44	SB1012	R-8	SB 内埋土	砂岩円礫	2.8	2.5	1.5	18.8	
45	SB1014	V-9	SB 内埋土	砂岩円礫	4.5	3.0	2.3	52.8	
46	SB1008			砂岩円礫	4.4	3.1	2.1	45.8	
47	SB1009			砂岩円礫	4.0	3.1	2.5	53.2	
48	SB1003		床面直上	砂岩円礫	4.2	3.4	2.6	54.4	
49	SB1010			砂岩円礫		2.1		9.6	一部欠損。
50	SB1010			砂岩円礫	4.7	3.0	2.1	56.4	
51	SB1014	V-9	SB 内埋土	砂岩円礫	3.3	2.8	2.2	38.5	
52	SB1013	U-8	SB 内埋土	砂岩円礫	2.8	2.4	1.7	19.5	
53	SB1012	Q-8	底面直上	砂岩円礫	5.0	3.4		84.5	一部欠損。
54	SB1009	T-5	遺構面直上	砂岩円礫	4.1	2.4	1.8	32.2	
55	SB1010			砂岩円礫	5.3	4.1	2.7	85.0	
56	SB1009			砂岩円礫	4.2	2.7	2.3	41.6	
57	SB1012	Q-8	底面	砂岩円礫	3.5	2.4	1.4	17.9	
58	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.6	2.5	2.0	34.3	
59	SB1012	R-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.3	2.8	1.9	24.7	
60	SB1006			砂岩円礫	3.3	1.9	1.7	17.9	
61	SB1004	V-11	床面直上	砂岩円礫	1.8	0.8	0.7	2.2	
62	SB1001			砂岩円礫	1.0	0.8	0.8	1.9	
63	SB1003		床面直上	砂岩円礫	1.2	1.1	0.7	2.1	
64	SB1009			砂岩円礫	4.2	3.2	2.9	64.7	
65	SB1009			砂岩円礫	4.7	3.6	2.8	67.9	
66	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.9	2.3	2.2	35.5	
67	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	4.0	3.0	2.2	43.6	
68	SB1009	S·T-5·6	遺構面直上	砂岩円礫				7.7	一部欠損。
69	SB1009	S·T-5·6	遺構面直上	砂岩円礫				4.6	一部欠損。
70	SB1009			砂岩円礫	5.1			39.2	一部欠損。
71	SB1009			砂岩円礫	3.4	2.5	2.1	29.7	
72	SB1009			砂岩円礫	3.8	3.6	1.8	43.0	
73	SB1009			砂岩円礫	4.0	2.5	2.3	36.5	
74	SB1009	S·T-5·6	遺構面直上	砂岩円礫	2.6	2.6	2.4	31.5	
75	SB1009	S·T-5·6	遺構面直上	砂岩円礫	4.4	3.3	2.2	49.3	
76	SB1009			砂岩円礫	4.8	3.6	2.4	76.3	
77	SB1009			砂岩円礫	5.0	4.2	2.2	77.4	
78	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.6	3.2	2.6	44.5	
79	SB1013	T-8	SB 内埋土	砂岩円礫	3.3	2.9	2.9	43.4	
80	SB1008			砂岩円礫	3.1	2.4	2.3	27.8	
81	SB1008			砂岩円礫	4.1	3.5	1.9	47.5	
82	SB1008			砂岩円礫	3.9	3.3	2.0	42.3	
83	SB1009			砂岩円礫	4.3	3.7	3.1	73.4	
84	SB1009			砂岩円礫	3.9	3.1	2.2	40.3	
85	SB1009			砂岩円礫	3.9	2.9	2.7	47.2	
86	SB1009			砂岩円礫	4.2	3.6	2.9	61.9	
87	SB1009			砂岩円礫	4.8	3.8	2.6	79.0	
88	SB1009			砂岩円礫	4.6	3.1	2.4	57.0	
89	SB1009			砂岩円礫			2.9	58.0	一部欠損。
90	SB1009			砂岩円礫	4.9	3.0	3.0	49.9	
91	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	4.4	3.5	1.9	40.7	
92	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	5.1	3.0	2.0	48.6	
93	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	4.6	4.2	1.8	53.1	

番　号	遺　構	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
94	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫		3.4	1.8	31.8	一部欠損。
95	SB1009			砂岩円礫	4.2	2.8	1.9	38.2	
96	SB1009			砂岩円礫	3.7	2.5	2.5	34.8	
97	SB1009			砂岩円礫	3.3	3.3	2.7	49.8	
98	SB1009			砂岩円礫	4.9	4.8	2.6	86.3	
99	SB1009			砂岩円礫	2.5	1.8	1.8	19.0	
100	SB1003		床面直上	砂岩円礫	1.6	1.3	1.0	4.9	
101	SB1007	C'-9	埋土	砂岩円礫	4.7	2.9	2.6	45.9	
102	SB1007	C'-9	埋土	砂岩円礫	1.4	1.0	0.8	1.5	
103	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	3.9	3.7	2.7	53.8	
104	SB1009			砂岩円礫	5.1	4.0	1.6	41.4	
105	SB1009			砂岩円礫	2.7	2.4	1.5	11.9	
106	SB1009			砂岩円礫	3.4	2.5	1.3	14.0	
107	SB1009			砂岩円礫	4.0	3.2	1.4	21.6	
108	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.4	3.4	2.3	46.2	
109	SB1009			砂岩円礫	5.3	3.3	2.6	76.4	
110	SB1009			砂岩円礫	4.3	3.6	2.7	57.6	
111	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.0	3.4	2.9	57.0	
112	SB1010		埋土	砂岩円礫	5.3	3.4	3.2	80.0	
113	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.2	3.0	2.6	46.1	
114	SB1009			砂岩円礫	3.9	3.8	3.1	62.0	
115	SB1009			砂岩円礫	4.1	2.4	2.6	33.6	
116	SB1009			砂岩円礫	4.0	3.6	2.5	49.7	
117	SB1009	S·T-5·6	遺構面直上	砂岩円礫	3.7	1.9	1.1	7.8	
118	SB1009	S·T-5·6	遺構面直上	砂岩円礫	3.3	2.2	0.9	6.8	
119	SB1013	U-8	SB内埋土	砂岩円礫	3.9	3.7	2.4	48.9	
120	SB1008			砂岩円礫	4.7	4.2	2.4	65.7	
121	SB1009			砂岩円礫	5.5	3.9	2.7	66.3	
122	SB1009			砂岩円礫	3.8	3.2	2.8	52.2	
123	SB1009			砂岩円礫	5.0	3.9	2.8	75.8	
124	SB1009			砂岩円礫	2.6	2.3	1.1	7.2	
125	SB1001		床面直上	砂岩円礫	4.0	2.6	1.3	17.0	
126	SB1013	T-8	床面	砂岩円礫	3.6	2.8	2.7	33.7	
127	SB1013	U-8	SB内埋土	砂岩円礫	3.4	1.8	1.3	11.2	
128	SB1009			砂岩円礫	3.2	2.4	1.2	11.3	
129	SB1009		床面直上	砂岩円礫	5.2	3.7	3.1	80.4	
130	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	2.7	2.1	0.9	7.4	
131	SB1013	U-8	SB内埋土	砂岩円礫	3.9	3.8	3.0	61.9	
132	SB1001		床面直上	砂岩円礫	3.5	3.1	1.8	24.5	
133	SB1008	P-9	床面	砂岩円礫	3.3	3.2	1.7	21.3	
134	SB1001		床面直上	砂岩円礫	4.1	3.7	2.3	42.5	
135	SB1006			砂岩円礫	3.7	2.7	1.8	26.0	
136	SB1004	V-11	床面直上	砂岩円礫	5.4	2.9	2.3	53.3	
137	SB1009			砂岩円礫	4.2	3.3	2.6	47.7	
138	SB1009			砂岩円礫	4.9	3.3	2.9	63.0	
139	SB1008		床面	砂岩円礫	4.6	4.0	2.0	44.3	
140	SB1012	Q-7	底面	砂岩円礫	5.8	4.1	2.9	89.4	一部欠損。
141	SB1001			砂岩円礫	2.5	2.0	0.9	4.1	
142	SB1001			砂岩円礫	2.2	1.3	0.9	2.4	
143	SB1009			砂岩円礫	4.3	3.5	2.6	52.4	
144	SB1010			砂岩円礫	2.6	1.7	1.7	10.2	
145	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.2	3.2	2.1	38.5	
146	SB1001			砂岩円礫	3.7	2.7	2.0	25.5	
147	SB1011	M-10	SB内埋土	砂岩円礫	4.1	3.4	2.9	54.0	
148	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	3.9	3.0	2.8	42.4	
149	SB1013	T-8	床面	砂岩円礫	3.2	2.4	2.0	20.3	
150	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.0	2.8	2.5	37.0	
151	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.1	3.2	2.5	44.4	
152	SB1009			砂岩円礫	3.8	3.4	2.9	49.0	
153	SB1009			砂岩円礫	4.2	3.4	3.1	51.6	
154	SB1009			砂岩円礫	3.7	3.0	2.7	40.5	
155	SB1009			砂岩円礫	4.5	3.1	3.0	59.0	

番　号	遺　構	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
156	SB1009			砂岩円礫	3.1	2.5	1.9	18.6	
157	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	3.5	2.6	2.2	25.5	
158	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.8	3.6	2.6	59.6	
159	SB1013	T-8	SB内埋土	砂岩円礫	4.4	3.3	2.1	40.5	
160	SB1013	U-8	SB内埋土	砂岩円礫	5.5	3.2	2.4	58.3	
161	SB1003	Y-13	床面直上	砂岩円礫	4.5	3.5	2.6	50.3	
162	SB1012	Q-8	SB内埋土	砂岩円礫	2.4	2.0	1.3	8.8	
163	SB1010			砂岩円礫	3.4	2.4	1.4	15.1	
164	SB1009			砂岩円礫	4.0	2.9	3.0	34.8	
165	SB1009			砂岩円礫	2.6	2.4	1.8	14.1	
166	SB1001			砂岩円礫	5.3	2.8	2.6	52.4	
167	SB1006			砂岩円礫	4.0	3.2	2.7	47.3	
168	SB1012	Q-7	床面	砂岩円礫	4.7	3.6	3.2	84.5	
169	SB1006			砂岩円礫	3.7	2.9	2.1	30.2	
170	SB1008		床面	砂岩円礫	4.1	2.7	2.1	28.6	
171	SB1009			砂岩円礫	4.4	2.6	2.1	29.4	
172	SB1009			砂岩円礫	5.3	3.5	1.9	53.6	
173	SB1006			砂岩円礫	3.8	2.9	2.4	37.8	
174	SB1001		床面直上	砂岩円礫	3.2	2.6	2.4	33.0	

SD1001石製投弾計測表

番　号	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
1	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	3.6	3.2	83.1	
2	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.8	3.2	112.8	
3	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.5	3.1	72.5	
4	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	3.7	3.0	70.2	
5	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.1	4.1	3.2	98.1	
6	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.5	3.0	66.2	
7	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.7	2.6	77.2	
8	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	2.6	2.0	38.8	
9	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.3	4.1	2.9	96.6	
10	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.3	4.3	3.7	122.3	
11	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	4.3	3.0	95.1	
12	G-9	岩盤直上	砂岩円礫		3.3	2.9	59.7	一部損傷のため長軸実測不可。
13	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.4	2.9	67.3	
14	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	3.6	3.1	76.3	
15	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.1	2.8	58.7	
16	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.4	2.9	71.0	
17	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.4	4.2	3.6	97.2	
18	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.1	2.2	72.9	
19	G-9	岩盤直上	砂岩円礫		3.4		56.1	NO.99と同一物の片方。
20	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.3	2.9	68.9	
21	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.8	3.3	89.6	
22	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.1	3.3	69.9	
23	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	4.2	2.9	69.8	
24	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.3	3.5	115.6	
25	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.2	2.8	66.8	
26	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.6	2.8	69.8	
27	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.7	3.6	3.1	55.8	
28	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	3.7	3.2	67.7	
29	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.9	3.2	76.9	
30	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.4	2.8	65.3	
31	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.1	2.6	58.2	
32	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	4.6	3.3	103.7	
33	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.8	2.7	67.8	
34	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.5	2.7	66.9	
35	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	3.0	2.6	48.2	
36	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.5	3.2	88.6	
37	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.1	2.6	56.3	
38	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.5	2.8	60.1	
39	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.3	4.1	2.9	89.2	

番　号	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
40	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.4	2.4	74.6	
41	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.3	2.9	77.9	
42	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.7	3.0	67.9	
43	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.8	3.5	78.2	
44	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	4.4	3.4	83.7	
45	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.2	3.1	71.6	
46	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	4.1	3.2	101.7	
47	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	4.7	3.1	83.6	
48	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.7	2.9	74.4	
49	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.8	3.6	69.6	
50	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	3.2	2.5	56.4	
51	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	3.3	2.8	63.8	
52	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.7	3.5	3.0	60.1	
53	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.5	3.7	105.6	
54	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	3.2	2.6	51.3	
55	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	3.4	3.2	86.6	
56	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	4.2	3.3	98.6	
57	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.3	3.0	80.3	
58	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.5	2.3	54.0	
59	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.7	2.4	69.2	
60	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.0	2.5	1.6	19.4	
61	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.7	3.2	73.6	
62	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	3.0	2.8	49.1	
63	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.6	3.0	3.3	52.3	
64	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	3.5	3.1	65.4	
65	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	3.8	2.9	85.4	
66	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	3.5	2.4	48.2	
67	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.5	3.1	70.2	
68	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.3	4.2	3.2	95.8	
69	G-9	岩盤直上	砂岩円礫		4.0	3.4	52.4	一部損傷のため長軸実測不可。
70	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	3.4	2.8	62.0	
71	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	3.7	2.6	65.1	
72	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	4.0	2.5	65.3	
73	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	4.0	3.1	87.3	
74	G-9	岩盤直上	砂岩円礫		3.7	3.2	61.7	一部損傷のため長軸実測不可。
75	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	3.7	3.1	61.0	
76	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.2	2.4	58.5	
77	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.7	2.9	66.9	
78	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	4.1	3.0	73.0	
79	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.8	3.2	91.3	
80	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	4.1	2.9	79.7	
81	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.7	3.8	3.2	95.3	
82	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.7	3.1	89.4	
83	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	3.3	3.1	62.7	
84	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.9	2.8	91.5	
85	G-9	岩盤直上	砂岩円礫		3.2		51.8	一部損傷のため長軸・厚さ実測不可。
86	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	2.8	2.5	52.4	
87	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.8	3.0	63.9	
88	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.8	3.4	3.3	62.3	
89	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.3	3.0	64.8	
90	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	3.7	3.2	92.1	
91	G-9	岩盤直上	砂岩円礫		3.6	2.6	60.1	一部損傷のため長軸実測不可。
92	G-9	岩盤直上	砂岩円礫				14.6	損傷のため実測不可。
93	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.5	2.0	2.0	30.5	
94	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.8	3.0	2.9	54.4	
95	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.7	2.7	2.6	41.4	
96	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	3.0	2.9	49.4	
97	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.6	2.8	73.0	
98	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.5	2.8	1.9	30.5	
99	G-9	岩盤直上	砂岩円礫				16.7	

番　号	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
100	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.3	2.6	74.8	
101	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	4.7	4.1	101.0	
102	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	4.3	3.8	99.4	
103	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	4.0	2.9	61.5	
104	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	3.7	3.9	84.0	
105	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	4.3	3.8	79.1	
106	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	4.0	3.6	75.8	
107	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.2	3.3	78.3	
108	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.1	4.6	2.9	84.9	
109	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.3	2.4	46.7	
110	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	4.2	3.6	68.0	
111	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	3.8	2.9	55.3	
112	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.9	2.8	56.9	
113	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.6	3.7	4.1	88.0	
114	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.9	3.6	64.7	
115	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	4.5	3.2	92.5	
116	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	3.7	2.9	58.4	
117	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	4.2	3.6	74.2	
118	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.6	3.4	65.3	
119	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	3.4	3.4	65.8	
120	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.1	4.6	3.2	82.5	
121	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.6	4.0	3.2	82.5	
122	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	4.8	3.9	130.2	
123	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.5		44.7	一部損傷のため厚さ実測不可。
124	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.7	3.7	3.7	91.1	
125	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	3.8	3.3	87.2	
126	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.7	4.7	3.4	109.3	
127	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	4.6	3.2	95.6	
128	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.4	3.1	50.3	
129	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.9	2.7	60.8	
130	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.4		38.2	一部損傷のため厚さ実測不可。
131	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.3	2.9	57.4	
132	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	4.3	3.6	81.2	
133	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.8	2.8	61.5	
134	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.4	3.9	3.6	81.1	
135	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	3.2	3.3	64.7	
136	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.9	3.0	69.3	
137	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	4.5	3.4	83.6	
138	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	4.1	2.8	70.9	
139	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	4.1	3.5	91.0	
140	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.7	4.6	3.3	101.7	
141	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.4	3.2	85.3	
142	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	4.3	3.6	78.5	
143	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.7	4.1	87.4	
144	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.3	4.2	4.1	86.6	
145	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.3	3.3	3.3	77.0	
146	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.3		30.2	一部損傷のため厚さ実測不可。
147	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	4.8	3.6	103.5	
148	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	3.6	3.0	52.0	
149	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	3.4	2.9	47.8	
150	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	2.8	1.7	34.3	
151	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	4.1	3.9	92.3	
152	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	3.5	3.0	48.7	
153	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	4.2	3.3	66.2	
154	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.1	3.4	3.0	67.6	
155	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	4.1	3.0	64.4	
156	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	3.7	3.0		24.0	一部損傷のため厚さ実測不可。
157	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.7	4.5	2.6	70.7	
158	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.9	3.4	76.2	
159	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.2	4.3	3.2	89.9	

番　号	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
160	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	4.3	3.1	84.1	
161	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	3.0	2.3	34.5	
162	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	3.9	3.2	82.3	
163	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.5	3.1	66.1	
164	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.0	3.9	2.8	70.3	
165	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	5.1	3.9	107.0	
166	G-9	岩盤直上	砂岩円礫	5.3	3.5	3.3	69.8	
167	V-5	環壕 トレンチ1上	砂岩円礫	4.5	2.8	1.9	33.4	
168	V-6	環壕 トレンチ1上	砂岩円礫	4.3	3.1	2.6	44.0	
169	K-5･6	トレンチ3	砂岩円礫	4.2	3.2	2.7	45.1	
170	K-5･6	トレンチ3	砂岩円礫	4.2	3.3	2.0	39.1	
171	Q-5･6	岩盤直上	砂岩円礫	5.5	3.9	2.5	79.1	
172	Q-5･6	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	3.6	1.9	41.7	
173	Q-5･6	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	3.0	3.0	50.9	
174	Q-5･6	岩盤直上	砂岩円礫	3.3	2.9	2.2	25.7	
175	V-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.3	3.2	75.0	
176	V-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	3.4	2.4	39.2	
177	V-6	岩盤直上	砂岩円礫	3.8	3.6	3.5	45.0	
178	V-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	3.1	2.3	41.1	
179	V-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.1	2.7	48.8	
180	V-6	岩盤直上	砂岩円礫	3.3	2.9	2.1	25.8	
181	V-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.1	2.9	2.9	41.2	
182		岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.8	2.7	51.9	
183		岩盤直上	砂岩円礫	4.7	3.2	2.6	51.7	
184		岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.6	2.7	52.0	
185		岩盤直上	砂岩円礫	2.8	2.7	2.8	22.1	
186	V-6	表土	砂岩円礫	4.0	3.3	3.1	49.0	
187	V-6	表土	砂岩円礫	4.1	3.5	2.5	48.0	
188	V-6	表土	砂岩円礫	4.2	2.9	2.4	36.8	
189	V-6	表土	砂岩円礫	3.9	2.9	2.0	32.4	
190	V-6	表土	砂岩円礫	3.9	3.0	2.3	34.9	
191	A-5	岩盤直上	砂岩円礫	4.9	3.3	2.8	72.1	
192			砂岩円礫	5.2	4.7	4.3	130.0	
193			砂岩円礫	4.8	4.4	3.8	83.2	
194			砂岩円礫	4.8	4.3	2.5	71.1	
195			砂岩円礫	4.9	3.5	2.4	55.0	
196			砂岩円礫	3.9	3.7	3.1	52.3	
197			砂岩円礫	4.3	2.8	2.4	47.9	
198			砂岩円礫	3.3	2.6	3.1	36.7	
199			砂岩円礫	3.3	2.9	2.2	33.5	
200	N-20	カット面直上	砂岩円礫	4.0	3.1	2.0	42.0	
201	U-6	岩盤直上	砂岩円礫	3.6	3.1	1.7	26.6	
202	U-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.2	2.7	52.0	
203	U-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	3.4	2.2	40.8	
204	U-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.8	3.7	3.0	70.4	
205	U-6	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.5	2.7	62.6	
206	Z-5	岩盤直上	砂岩円礫	3.8	2.7	1.5	26.8	
207	Z-5	岩盤直上	砂岩円礫	3.9	2.5	2.2	36.4	
208	Z-5	岩盤直上	砂岩円礫	3.7	3.3	2.0	48.5	
209	Q-5	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	3.6	3.1	81.5	
210	Q-5	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	3.0	2.3	49.4	
211	Q-5	岩盤直上	砂岩円礫	4.6	2.8	1.8	45.8	
212	Q-5	岩盤直上	砂岩円礫	3.1	2.7	2.5	27.7	
213	Q-5･6	岩盤直上	砂岩円礫	3.7	3.1	2.3	44.5	
214	F-10	カット面直上	砂岩円礫	3.8	3.3	3.3	69.0	
215	A'-5	岩盤直上	砂岩円礫	3.9	3.4	2.7	59.9	
216	F-11	カット面直上	砂岩円礫	3.8	2.6	1.9	33.5	
217	I-14	岩盤直上	砂岩円礫	4.0	2.0	1.4	18.6	
218	F-11	カット面直上	砂岩円礫	2.6	2.0	0.9	9.2	
219	J-5	表土直下	砂岩円礫	4.5	2.8	2.2	49.3	
220	F-7	カット面直上	砂岩円礫	3.6	3.0	1.7	34.6	

番　号	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
221	U-6	表土	砂岩円礫	2.3	1.5	1.5	7.8	
222		岩盤直上	砂岩円礫	4.2	3.0	1.8	35.8	
223	B'-4	岩盤直上	砂岩円礫		3.8	2.8	54.3	一部欠損。
224	K-6	岩盤直上	砂岩円礫	2.9	2.6	1.6	10.9	
225	Y-6	岩盤直上	砂岩円礫	3.3	2.1	1.6	12.9	
226	Y-6	岩盤直上	砂岩円礫				0.4	一部欠損。

SM1001石製投弾計測表

番　号	出土地点	層　位	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
1	O-13	石室床面	砂岩円礫	4.1	3.6	2.5	53.7	
2	O-14	主体部埋土	砂岩円礫	4.4	4.0	3.9	69.6	
3	O-14	主体部埋土	砂岩円礫	3.8	3.1	2.3	37.5	
4	O-14	体部埋土	砂岩円礫	3.7	2.8	2.0	28.9	
5	O-13･14		砂岩円礫	5.3	3.7	2.4	71.2	
6	O-13･14		砂岩円礫	4.8	3.0	2.8	54.5	
7	O-13	墳丘上面	砂岩円礫	4.4	3.4	1.8	41.2	
8	P-14	墳丘上面	砂岩円礫	4.2	3.3	2.3	47.2	
9	O-12	墳丘上面	砂岩円礫	4.1	3.1	2.5	44.9	
10	Q-15	墳丘上面	砂岩円礫	4.7	3.7	2.6	62.9	
11	L-12	墳丘上面	砂岩円礫	3.6	3.1	1.9	27.9	
12	M-12	墳丘上面	砂岩円礫	4.1	3.2	2.6	46.2	
13	墳丘断ち割り	岩盤直上	砂岩円礫	4.4	3.6	2.9	55.6	
14	墳丘断ち割り	岩盤直上	砂岩円礫	4.3	3.5	2.6	55.8	
15	墳丘断ち割り	岩盤直上	砂岩円礫	4.2	2.9	2.2	39.5	
16	墳丘断ち割り	岩盤直上	砂岩円礫	4.5	2.2	1.7	24.2	
17	墳丘断ち割り P-14		砂岩円礫	5.8	3.8	2.9	75.0	
18	墳丘周辺		砂岩円礫	3.7	3.1	2.1	28.9	一部欠損。
19	P-12	墳丘上面	砂岩円礫	4.4	3.0	1.7	31.3	

包含層石製投弾計測表

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
1	A-10	砂岩円礫	3.5	3.0	2.2	31.6	
2	D-7	砂岩円礫	5.0	4.4	3.9	107.8	一部欠損。
3	D-8	砂岩円礫	4.6	3.9	2.4	46.0	
4	F-5	砂岩円礫	4.8	4.4	2.3	71.5	
5		砂岩円礫	3.5	2.5	2.0	24.2	
6		砂岩円礫	3.9	2.1	3.2	41.1	
7	F-6	砂岩円礫	5.4	2.9	2.4	58.0	
8	F-8	砂岩円礫	4.1	2.6	2.6	36.8	
9		砂岩円礫	3.1	2.6	1.7	18.5	
10		砂岩円礫	3.7	3.2	2.3	36.4	
11		砂岩円礫	3.5	2.8	2.2	31.7	
12		砂岩円礫	4.4	4.3	3.5	91.4	
13	F-9	砂岩円礫	4.2	2.9	2.0	35.0	
14		砂岩円礫	4.1	2.3	3.3	49.1	
15		砂岩円礫	5.1	4.5	3.4	112.3	
16		砂岩円礫	4.7	4.2	2.6	76.1	
17		砂岩円礫	4.1	2.8	2.6	36.9	
18		砂岩円礫	4.3	3.3	2.3	41.9	
19	F-10	砂岩円礫	4.5	2.8	1.6	32.5	
20		砂岩円礫	4.3	3.3	2.6	55.6	
21		砂岩円礫	4.3	3.7	3.1	61.2	
22		砂岩円礫	5.6	3.7	1.9	56.0	
23		砂岩円礫	4.6	3.7	3.1	81.2	
24		砂岩円礫	5.6	4.2	2.5	94.5	
25		砂岩円礫	4.3	3.7	3.1	69.6	
26		砂岩円礫	4.5	2.9	2.3	43.5	
27		砂岩円礫	4.9	3.9	1.5	33.2	
28		砂岩円礫	3.5	3.4	2.6	41.5	
29		砂岩円礫	5.2	4.0	2.8	64.3	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
30	F-11	砂岩円礫	5.2	4.0	3.0	78.7	一部欠損。
31		砂岩円礫	3.7	2.8	2.7	35.0	
32		砂岩円礫	4.6	3.4	2.4	53.5	
33		砂岩円礫	4.7	4.2	3.4	86.9	
34		砂岩円礫	3.6	2.5	1.9	13.9	
35		砂岩円礫	3.5	2.3	2.7	19.8	
36		砂岩円礫	3.0	2.8	0.6	8.3	
37	F-12	砂岩円礫	4.6	2.9	3.2	67.0	
38		砂岩円礫	5.0	3.4	2.9	58.3	
39		砂岩円礫	4.2	2.6	2.4	41.9	
40		砂岩円礫	4.5	3.7	2.8	48.3	一部欠損。
41		砂岩円礫	4.1	3.0	2.4	49.0	
42		砂岩円礫	5.6	3.0	2.0	48.3	
43		砂岩円礫	4.2	3.0	2.4	50.0	
44		砂岩円礫	4.9	3.5	2.8	72.7	
45		砂岩円礫	4.1	2.9	2.3	37.4	
46		砂岩円礫	4.7	3.5	2.8	62.0	
47		砂岩円礫	3.4	2.8	1.2	17.4	
48		砂岩円礫	3.4	2.1	1.3	10.2	
49		砂岩円礫	2.9	1.8	1.3	9.2	
50		砂岩円礫	4.7	3.9	2.5	56.9	
51		砂岩円礫	4.2	3.4	2.5	51.1	
52		砂岩円礫	3.6	3.2	2.2	34.5	
53		砂岩円礫	5.7	3.1	2.6	80.8	
54		砂岩円礫	4.8	2.9	2.7	52.3	
55		砂岩円礫	7.7	7.1	4.2	278.3	一部欠損。
56		砂岩円礫	3.3	2.7	2.4	28.6	一部欠損。
57		砂岩円礫	5.6	3.7	2.7	73.0	
58	G-5	砂岩円礫	5.4	3.8	2.3	57.8	
59		砂岩円礫	3.7	3.4	2.7	44.1	
60		砂岩円礫	3.4	2.7	2.6	33.4	
61	G-5	砂岩円礫	3.5	2.8	2.4	31.7	
62		砂岩円礫	3.9	3.7	2.6	45.7	
63		砂岩円礫	4.9	4.1	2.9	73.0	
64		砂岩円礫	5.3	3.6	2.8	73.5	
65		砂岩円礫	5.4	4.5	3.8	139.4	
66		砂岩円礫	4.1	3.3	2.9	58.0	
67		砂岩円礫	4.5	4.0	2.4	54.7	
68	G-6	砂岩円礫	4.0	2.8	2.6	38.4	
69	G-8	砂岩円礫	5.2	3.5	2.7	71.1	
70		砂岩円礫	4.0	2.9	2.5	36.7	
71		砂岩円礫	4.7	2.5	2.5	38.4	
72	G-11	砂岩円礫	3.9	3.3	2.8	42.9	
73	G-12	砂岩円礫	4.8	2.7	2.5	33.8	
74		砂岩円礫	4.6	3.0	2.5	54.5	
75		砂岩円礫	4.8	4.2	2.9	66.3	
76	H-5	砂岩円礫	3.9	2.4	2.2	29.8	
77		砂岩円礫	3.2	3.0	3.0	30.5	
78	H-7	砂岩円礫	4.1	3.1	2.7	48.4	
79	H-8	砂岩円礫	3.9	3.7	3.0	60.3	
80		砂岩円礫	4.8	3.9	2.5	61.0	
81		砂岩円礫	2.6	2.0	1.2	8.3	
82		砂岩円礫	1.9	1.2	0.8	1.7	
83	H-9	砂岩円礫	4.9	3.5	2.8	64.0	
84		砂岩円礫	4.1	3.6	2.8	43.2	
85	H-10	砂岩円礫	3.0	2.4	1.7	14.3	一部欠損。
86	H-12	砂岩円礫	4.2	3.5	2.5	46.4	
87	I-4	砂岩円礫	3.1	2.5	1.7	18.1	
88		砂岩円礫	4.3	2.7	2.4	41.1	
89	I-5	砂岩円礫	4.5	2.8	2.3	40.7	
90		砂岩円礫	4.1	2.7	2.3	35.6	
91		砂岩円礫	4.2	2.7	2.5	42.0	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
92		砂岩円礫	4.9	3.1	2.2	46.3	
93	I-6	砂岩円礫	5.3	2.8	2.5	52.2	
94	I-7	砂岩円礫	3.9	3.3	2.9	47.7	
95	I-8	砂岩円礫	4.0	3.6	2.9	52.3	
96		砂岩円礫	4.5	3.9	3.1	69.2	
97	I-14	砂岩円礫	4.3	3.0	2.9	49.1	
98	J-5	砂岩円礫	3.1	2.7	2.4	28.8	
99		砂岩円礫	4.3	3.7	1.8	41.9	
100		砂岩円礫	4.6	3.1	2.9	52.2	一部欠損。
101		砂岩円礫	4.9	3.0	2.8	59.1	
102		砂岩円礫	4.1	3.1	2.6	39.4	
103		砂岩円礫	5.6	3.4	3.1	83.6	
104		砂岩円礫	4.2	3.1	2.6	42.0	
105		砂岩円礫	4.5	3.1	2.1	35.7	
106		砂岩円礫	3.2	2.9	2.4	29.0	
107		砂岩円礫	2.7	2.2	1.0	24.6	
108		砂岩円礫	2.7	1.9	1.2	9.0	
109		砂岩円礫	2.8	2.1	1.0	9.5	
110		砂岩円礫	3.6	3.1	2.0	32.2	
111		砂岩円礫	3.5	2.8	2.5	30.8	
112		砂岩円礫	3.7	3.2	2.8	50.9	
113	J-6	砂岩円礫	5.0	4.4	3.6	98.8	
114		砂岩円礫	5.5	4.8	3.2	112.7	
115		砂岩円礫	4.1	3.2	1.4	27.3	一部欠損。
116		砂岩円礫	4.2	3.4	2.4	48.9	
117		砂岩円礫	3.8	2.4	2.3	29.8	
118		砂岩円礫	4.1	4.0	2.8	66.8	
119		砂岩円礫	3.5	3.5	3.0	52.2	
120		砂岩円礫	4.6	4.0	2.7	85.4	
121		砂岩円礫	3.4	2.7	1.8	17.0	一部欠損。
122		砂岩円礫	3.2	2.6	2.2	23.8	
123	J-7	砂岩円礫	4.4	4.2	3.2	45.6	
124		砂岩円礫	3.5	2.9	1.9	27.7	
125	J-9	砂岩円礫	4.7	3.8	3.8	100.2	
126	J-10	砂岩円礫	5.3	3.4	2.7	67.0	
127	J-12	砂岩円礫	4.4	3.3	2.4	47.1	
128	J-14	砂岩円礫	4.1	2.2	1.9	25.8	
129		砂岩円礫	3.6	3.4	3.2	68.9	
130		砂岩円礫	4.9	3.7	1.9	52.9	
131		砂岩円礫	3.9	3.1	2.5	47.9	
132	J-15	砂岩円礫	3.7	3.5	3.1	52.0	
133		砂岩円礫	4.6	3.1	2.6	51.0	
134	J-16	砂岩円礫	5.4	3.4	1.8	53.3	
135		砂岩円礫	5.7	4.9	3.9	144.4	
136	J-17	砂岩円礫	3.7	2.9	2.2	32.0	
137	K-5	砂岩円礫	2.7	1.1	1.3	6.5	
138	K-6	砂岩円礫	4.6	3.4	2.6	53.8	
139		砂岩円礫	3.8	3.7	2.4	42.3	
140		砂岩円礫	4.4	3.7	3.3	62.4	
141		砂岩円礫	3.9	3.2	2.3	38.0	
142	K-7	砂岩円礫	5.2	5.1	3.5	118.2	
143		砂岩円礫	4.2	3.4	2.3	41.4	
144	K-11	砂岩円礫	3.5	2.5	1.7	18.0	
145		砂岩円礫	5.0	3.9	3.7	91.0	
146	K-13	砂岩円礫	4.6	3.5	2.8	57.6	
147		砂岩円礫	3.7	3.4	3.0	50.2	
148	K-15	砂岩円礫	4.6	4.2	3.4	76.1	
149		砂岩円礫	3.5	2.7	1.9	19.8	
150		砂岩円礫	5.3	4.5	3.2	83.9	
151	K-16	砂岩円礫	4.0	2.9	2.5	38.7	
152		砂岩円礫	2.1	1.3	0.9	2.9	
153		砂岩円礫	3.7	3.0	2.2	29.0	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
154		砂岩円礫	3.0	2.3	1.4	9.5	
155		砂岩円礫	4.3	3.0	1.8	27.2	
156		砂岩円礫	4.5	3.3	2.8	53.6	
157		砂岩円礫	4.2	3.5	2.2	40.1	
158		砂岩円礫	5.0	3.9	2.7	61.9	
159	K-17	砂岩円礫	4.7	3.2	1.2	23.6	
160		砂岩円礫	3.5	2.7	2.0	26.0	
161		砂岩円礫	3.2	4.0	3.0	88.9	
162		砂岩円礫	4.8	2.8	1.9	34.3	
163		砂岩円礫	3.7	3.5	2.9	39.7	一部欠損。
164		砂岩円礫	4.0	2.8	2.5	38.0	
165	L-5	砂岩円礫	3.5	3.4	2.7	43.1	
166	L-7	砂岩円礫	3.4	2.7	2.5	27.9	
167		砂岩円礫	5.1	3.6	2.9	93.5	
168		砂岩円礫	3.9	3.0	2.9	39.0	
169		砂岩円礫	4.8	3.1	2.2	47.2	
170		砂岩円礫	3.6	2.8	2.0	29.4	
171		砂岩円礫	2.7	2.2	1.1	8.4	
172	L-8	砂岩円礫	3.4	3.1	2.4	31.8	
173		砂岩円礫	5.6	4.5	3.5	117.9	
174		砂岩円礫	4.7	3.3	2.0	48.2	
175	L-9	砂岩円礫	4.0	3.4	3.3	62.7	
176	L-10	砂岩円礫	5.2	3.8	2.7	68.8	
177		砂岩円礫	1.9	1.5	1.1	4.3	
178		砂岩円礫	4.0	3.5	3.1	60.5	
179	L-13	砂岩円礫	4.9	3.6	3.2	78.3	
180		砂岩円礫	4.1	3.4	3.0	54.4	
181	L-14	砂岩円礫	4.1	3.5	2.7	53.9	
182	L-17	砂岩円礫	4.7	3.7	3.4	79.9	
183		砂岩円礫	4.0	3.2	2.4	35.7	
184	L-19	砂岩円礫	6.2	4.5	2.0	32.3	
185		砂岩円礫	5.7	2.6	0.8	16.5	
186	M-5	砂岩円礫	4.0	3.0	2.2	36.8	
187		砂岩円礫	4.0	3.2	2.7	42.0	一部欠損。
188		砂岩円礫	3.9	2.8	2.7	41.1	
189		砂岩円礫	5.6	3.3	2.9	60.0	
190		砂岩円礫	4.6	3.0	2.3	44.7	
191		砂岩円礫	3.5	2.0	2.0	19.0	一部欠損。
192	M-7	砂岩円礫	4.4	3.4	2.4	50.5	
193		砂岩円礫	3.4	2.8	2.5	33.8	
194		砂岩円礫	3.8	2.4	2.5	34.7	一部欠損。
195	M-8	砂岩円礫	4.4	3.9	2.9	65.4	
196		砂岩円礫	4.3	3.3	2.4	52.0	
197		砂岩円礫	4.6	2.8	2.3	41.4	
198		砂岩円礫	4.2	3.4	2.6	53.2	
199		砂岩円礫	3.9	2.6	2.1	32.3	
200		砂岩円礫	3.1	2.4	2.2	21.5	一部欠損。
201		砂岩円礫	4.5	3.8	2.1	51.1	
202		砂岩円礫	4.9	3.3	1.7	31.9	一部欠損。
203	M-9	砂岩円礫	4.6	3.1	2.5	49.4	
204		砂岩円礫	3.6	2.7	2.1	28.5	
205		砂岩円礫	3.2	2.7	2.3	24.6	
206		砂岩円礫	5.5	3.7	3.1	86.0	一部欠損。
207		砂岩円礫	4.3	3.5	2.8	53.5	
208		砂岩円礫	3.7	3.3	1.6	27.3	
209		砂岩円礫	4.6	3.0	2.7	51.1	
210		砂岩円礫	4.6	2.7	1.8	33.1	
211	M-10	砂岩円礫	2.0	1.7	1.2	5.7	
212		砂岩円礫	3.9	3.2	2.5	35.3	
213		砂岩円礫	4.8	3.2	2.5	51.9	
214		砂岩円礫	3.9	2.3	2.1	26.1	
215		砂岩円礫	5.4	2.9	2.2	45.8	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
216		砂岩円礫	4.7	3.0	2.6	56.2	
217		砂岩円礫	4.0	3.1	2.2	36.8	
218		砂岩円礫	3.3	2.9	1.8	22.6	
219		砂岩円礫	3.5	3.3	2.0	32.0	
220		砂岩円礫	4.3	2.9	2.5	42.0	
221		砂岩円礫	4.9	2.1	2.4	28.8	
222		砂岩円礫	4.3	3.8	2.3	53.5	
223		砂岩円礫	2.9	2.1	0.8	6.4	一部欠損。
224	M-11	砂岩円礫	4.2	3.5	2.7	50.3	
225		砂岩円礫	3.8	2.9	2.5	39.1	
226		砂岩円礫	3.1	2.8	2.2	21.3	
227		砂岩円礫	2.8	2.5	1.9	17.7	
228	M-15	砂岩円礫	4.3	3.5	1.6	37.5	
229		砂岩円礫	1.9	1.9	0.9	4.6	
230		砂岩円礫	5.3	3.3	2.4	57.2	
231	M-16	砂岩円礫	3.6	2.4	1.2	12.1	
232	M-17	砂岩円礫	6.7	3.3	3.4	97.0	
233		砂岩円礫	3.1	2.1	1.9	16.7	
234	M-19	砂岩円礫	2.7	2.3	1.9	13.3	一部欠損。
235	N-4	砂岩円礫	3.4	3.0	2.7	35.9	
236	N-5	砂岩円礫	3.6	3.5	2.6	44.4	一部欠損。
237		砂岩円礫	2.6	3.4	2.8	32.8	一部欠損。
238	N-7	砂岩円礫	4.5	2.7	2.9	38.1	
239		砂岩円礫	4.1	2.9	2.3	36.0	
240		砂岩円礫	3.6	3.3	2.4	37.3	
241	N-7	砂岩円礫	4.9	3.2	3.0	65.8	
242		砂岩円礫	3.8	2.3	2.2	27.1	
243	N-8	砂岩円礫	5.4	2.8	2.6	58.7	
244		砂岩円礫	4.4	3.7	2.4	53.8	
245	N-9	砂岩円礫	5.2	4.1	2.4	68.9	
246		砂岩円礫	2.5	2.1	1.5	11.0	
247		砂岩円礫	5.0	2.9	2.7	54.7	
248		砂岩円礫	4.4	3.6	1.7	34.7	
249	N-10	砂岩円礫	3.5	2.8	2.0	27.6	
250		砂岩円礫	2.9	2.6	2.5	26.9	
251		砂岩円礫	5.7	3.6	2.5	71.9	
252		砂岩円礫	4.5	4.1	3.3	75.7	
253		砂岩円礫	6.3	3.4	1.5	47.2	
254		砂岩円礫	3.8	3.6	2.4	36.7	一部欠損。
255		砂岩円礫	4.0	3.1	2.9	46.7	
256		砂岩円礫	3.7	3.0	2.2	32.7	
257		砂岩円礫	3.0	2.6	2.4	23.8	
258	N-11	砂岩円礫	4.1	2.9	2.6	38.3	
259		砂岩円礫	5.0	3.2	2.7	61.2	
260		砂岩円礫	4.0	3.4	2.9	52.8	
261		砂岩円礫	4.8	4.0	2.9	68.4	
262		砂岩円礫	3.5	3.2	2.6	39.2	
263		砂岩円礫	3.1	2.8	2.3	19.3	
264		砂岩円礫	4.7	3.0	2.3	45.0	
265		砂岩円礫	3.8	2.7	2.3	32.4	
266		砂岩円礫	4.3	3.2	2.2	44.3	
267		砂岩円礫	3.6	2.5	2.1	22.1	
268		砂岩円礫	5.2	3.6	3.5	86.3	
269	N-13	砂岩円礫	5.7	3.8	2.8	82.9	
270	N-16	砂岩円礫	3.4	2.6	1.6	17.2	一部欠損。
271	O-5	砂岩円礫	3.5	2.1	1.6	14.9	
272		砂岩円礫	4.0	3.4	2.4	36.4	
273		砂岩円礫	4.3	3.4	2.2	35.6	
274		砂岩円礫	4.0	3.3	2.7	46.3	
275		砂岩円礫	4.5	3.9	2.8	66.2	
276		砂岩円礫	4.0	2.5	1.8	25.2	
277		砂岩円礫	3.9	3.2	2.6	42.9	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
278		砂岩円礫	5.0	2.7	2.3	45.5	
279		砂岩円礫	3.7	2.9	2.2	33.1	
280		砂岩円礫	4.8	3.4	2.9	54.1	
281		砂岩円礫	7.5	6.4	2.5	127.9	一部欠損。
282		砂岩円礫	4.0	3.4	1.9	34.2	
283		砂岩円礫	4.8	3.5	2.9	68.1	
284		砂岩円礫	8.0	3.7	4.3	165.8	一部欠損。
285		砂岩円礫	3.8	2.7	2.2	29.4	
286	O-7	砂岩円礫	4.7	4.1	3.4	79.4	
287		砂岩円礫	4.2	2.6	2.9	42.4	
288		砂岩円礫	4.0	2.5	2.2	29.2	
289		砂岩円礫	4.0	2.9	1.9	29.8	
290		砂岩円礫	4.2	3.0	2.1	36.8	
291		砂岩円礫	5.3	4.4	3.0	82.2	
292		砂岩円礫	4.0	4.1	3.2	110.3	
293		砂岩円礫	3.0	2.5	2.5	26.9	
294		砂岩円礫	3.9	3.1	1.9	30.0	
295	O-8	砂岩円礫	3.2	2.4	1.4	11.5	
296		砂岩円礫	3.8	3.8	2.7	52.9	
297		砂岩円礫	4.0	2.8	3.0	42.6	一部欠損。
298		砂岩円礫	4.3	3.0	2.0	33.8	
299		砂岩円礫	4.5	3.2	2.5	51.4	
300		砂岩円礫	4.0	3.0	2.6	42.6	
301		砂岩円礫	2.6	1.9	1.7	10.7	
302		砂岩円礫	2.6	1.6	1.4	5.7	
303	O-9	砂岩円礫	4.6	3.2	2.8	42.7	
304		砂岩円礫	3.6	2.6	1.4	14.9	
305		砂岩円礫	3.4	2.6	1.9	21.8	
306		砂岩円礫	3.4	3.2	2.2	30.1	
307		砂岩円礫	5.3	3.4	2.9	66.2	
308		砂岩円礫	2.3	1.2	1.1	4.3	
309		砂岩円礫	4.5	3.2	2.6	47.4	
310		砂岩円礫	3.8	2.6	2.3	30.3	
311		砂岩円礫	4.2	2.3	2.0	26.3	
312		砂岩円礫	5.3	3.1	2.5	60.1	
313		砂岩円礫	3.0	2.8	2.5	28.9	
314		砂岩円礫	5.2	3.6	2.3	57.6	
315		砂岩円礫	4.4	2.6	2.3	36.5	
316		砂岩円礫	4.8	2.5	2.4	31.7	
317		砂岩円礫	4.2	3.2	3.5	52.5	
318	O-10	砂岩円礫	3.6	2.8	2.0	30.7	
319		砂岩円礫	3.9	2.8	2.3	28.1	
320		砂岩円礫	3.7	2.9	2.2	26.9	
321		砂岩円礫	5.0	3.9	3.0	76.2	
322		砂岩円礫	3.6	3.4	2.0	32.5	
323		砂岩円礫	4.0	3.4	2.8	45.7	
324		砂岩円礫	4.4	3.5	2.7	60.4	
325		砂岩円礫	4.2	3.2	2.3	40.1	
326		砂岩円礫	3.5	3.2	2.2	34.1	
327		砂岩円礫	3.4	2.9	1.4	16.8	
328		砂岩円礫	3.5	3.1	2.5	30.5	
329		砂岩円礫	3.9	2.9	2.2	35.4	
330	O-11	砂岩円礫	5.0	3.0	2.6	56.7	
331		砂岩円礫	3.8	2.0	2.6	34.5	
332		砂岩円礫	3.2	2.7	2.5	26.6	
333		砂岩円礫	4.4	3.9	3.5	81.6	
334		砂岩円礫	4.8	3.0	2.7	59.9	
335		砂岩円礫	4.2	3.9	1.7	36.7	
336		砂岩円礫	3.5	3.0	2.5	71.1	
337		砂岩円礫	3.7	2.9	2.8	40.1	
338		砂岩円礫	5.2	3.8	2.7	67.6	
339		砂岩円礫	4.2	2.9	2.5	42.9	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
340		砂岩円礫	3.5	2.9	2.4	36.2	
341		砂岩円礫	5.7	4.4	4.2	151.0	
342		砂岩円礫	3.6	3.7	3.2	71.4	
343		砂岩円礫	4.5	3.6	2.5	54.3	
344		砂岩円礫	4.3	3.5	2.5	56.5	
345		砂岩円礫	5.1	4.3	3.5	104.0	
346		砂岩円礫	3.9	2.6	2.0	27.2	
347	O-12	砂岩円礫	3.4	3.5	2.2	47.4	
348		砂岩円礫	3.8	2.2	2.0	27.6	
349		砂岩円礫	3.8	2.9	2.7	42.4	
350		砂岩円礫	3.5	3.5	2.7	43.3	
351		砂岩円礫	4.3	3.1	2.6	46.3	
352		砂岩円礫	3.6	2.9	2.2	28.9	
353		砂岩円礫	3.4	2.9	2.7	37.9	
354		砂岩円礫	4.5	3.8	2.1	43.1	
355	O-16	砂岩円礫	3.9	2.7	2.2	33.3	
356	P-5	砂岩円礫	4.0	3.4	3.0	50.0	
357		砂岩円礫	4.2	2.5	2.1	28.7	
358		砂岩円礫	4.2	2.8	1.8	24.6	
359		砂岩円礫	4.3	3.6	2.0	45.2	
360		砂岩円礫	2.2	1.6	0.9	4.4	
361		砂岩円礫	3.2	2.0	1.2	7.7	
362		砂岩円礫	4.0	2.6	2.2	31.7	
363		砂岩円礫	4.2	3.0	2.7	48.1	
364		砂岩円礫	4.0	3.3	2.8	51.0	
365		砂岩円礫	4.9	3.3	2.2	47.5	
366		砂岩円礫	4.1	3.4	2.4	44.5	
367		砂岩円礫	4.2	3.2	2.0	29.7	
368		砂岩円礫	4.1	3.7	2.4	48.3	
369		砂岩円礫	3.6	3.3	2.0	33.1	
370		砂岩円礫	3.7	2.8	1.5	21.8	
371		砂岩円礫	4.3	3.2	2.1	41.6	
372		砂岩円礫	3.9	2.7	2.0	26.0	
373		砂岩円礫	4.1	3.4	2.3	42.1	
374		砂岩円礫	5.5	2.7	2.0	42.0	
375		砂岩円礫	2.9	2.6	1.1	9.6	
376		砂岩円礫	5.1	3.2	2.5	51.3	
377		砂岩円礫	4.1	3.0	2.2	37.5	
378		砂岩円礫	3.4	3.4	1.9	31.9	
379		砂岩円礫	4.2	3.1	2.2	39.3	
380	P-6	砂岩円礫	5.3	3.0	2.5	53.7	
381		砂岩円礫	4.5	3.2	2.2	40.8	
382		砂岩円礫	4.1	4.0	2.6	53.7	
383		砂岩円礫	4.8	3.6	3.1	71.5	
384	P-7	砂岩円礫	4.2	3.3	2.2	43.7	
385		砂岩円礫	4.1	2.9	2.1	30.5	
386		砂岩円礫	3.9	3.1	2.0	2.8	
387		砂岩円礫	4.5	3.4	2.2	43.8	
388		砂岩円礫	4.0	2.7	2.3	37.0	
389		砂岩円礫	3.9	1.7	1.4	15.3	
390		砂岩円礫	3.0	2.0	0.8	7.4	
391		砂岩円礫	1.6	1.3	0.7	1.2	
392	P-8	砂岩円礫	4.5	3.3	3.1	58.1	
393		砂岩円礫	4.3	3.8	2.6	59.1	
394		砂岩円礫	3.5	3.2	1.7	24.6	
395		砂岩円礫	5.1	4.3	3.4	91.2	
396		砂岩円礫	3.6	2.9	2.2	26.6	
397		砂岩円礫	3.7	2.7	2.1	25.9	
398		砂岩円礫	4.6	3.0	2.8	32.4	
399		砂岩円礫	4.9	4.4	3.6	100.3	
400		砂岩円礫	3.7	3.0	2.6	39.1	
401		砂岩円礫	4.5	3.6	3.1	47.7	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
402	P-9	砂岩円礫	4.3	3.0	2.6	45.3	
403		砂岩円礫	5.3	3.3	2.7	67.0	一部欠損。
404		砂岩円礫	3.0	2.6	1.1	12.5	
405		砂岩円礫	4.4	3.4	3.1	54.6	一部欠損。
406		砂岩円礫	5.6	3.6	2.5	61.7	
407		砂岩円礫	3.8	2.7	2.2	23.8	
408	P-10	砂岩円礫	4.8	3.1	2.2	42.4	
409		砂岩円礫	3.2	3.0	2.1	26.1	
410		砂岩円礫	4.4	3.5	2.2	45.8	
411		砂岩円礫	4.3	3.3	2.4	44.7	
412		砂岩円礫	4.4	3.1	2.2	45.2	
413		砂岩円礫	3.5	3.3	3.3	15.1	一部欠損。
414		砂岩円礫	3.9	3.2	2.9	57.8	
415		砂岩円礫	3.5	2.2	1.7	17.2	
416		砂岩円礫	5.2	3.9	2.3	62.6	
417		砂岩円礫	3.8	3.6	2.8	50.8	
418		砂岩円礫	4.9	3.8	2.6	67.2	
419		砂岩円礫	4.9	3.9	3.0	87.8	
420		砂岩円礫	3.3	3.2	2.8	39.6	一部欠損。
421		砂岩円礫	2.1	2.2	0.5	3.2	一部欠損。
422		砂岩円礫	4.9	3.2	2.7	62.1	
423		砂岩円礫	4.4	3.4	1.4	29.3	
424		砂岩円礫	4.6	2.6	1.7	27.5	
425	P-11	砂岩円礫	4.5	3.7	2.4	53.0	
426		砂岩円礫	4.2	2.7	2.3	34.8	
427		砂岩円礫	2.5	1.8	0.6	3.8	
428		砂岩円礫	6.7	3.9	3.6	110.1	
429		砂岩円礫	3.8	2.6	2.3	34.3	
430		砂岩円礫	4.8	3.3	2.6	55.6	
431		砂岩円礫	4.5	4.1	3.1	86.2	
432		砂岩円礫	4.2	3.6	2.3	45.6	
433		砂岩円礫	1.9	1.8	0.6	3.3	
434		砂岩円礫	5.6	4.3	3.4	108.8	
435		砂岩円礫	5.6	4.0	3.4	100.0	
436		砂岩円礫	4.3	3.6	2.6	54.5	
437		砂岩円礫	5.2	2.3	2.3	39.2	
438		砂岩円礫	4.1	2.6	2.4	35.3	
439	P-12	砂岩円礫	3.9	3.0	2.7	47.3	
440	P-17	砂岩円礫	4.2	3.5	2.6	54.0	
441	Q-5	砂岩円礫	4.0	3.5	3.2	63.1	
442		砂岩円礫	4.4	3.3	2.8	49.2	
443		砂岩円礫	4.5	2.7	2.4	40.4	
444		砂岩円礫	4.2	3.0	2.9	43.7	
445		砂岩円礫	4.5	2.8	2.4	50.6	
446		砂岩円礫	3.7	3.0	2.3	34.3	
447		砂岩円礫	4.3	3.4	3.0	59.6	
448		砂岩円礫	3.8	3.3	1.3	32.7	
449		砂岩円礫	4.6	3.4	2.6	46.6	一部欠損。
450		砂岩円礫	3.6	2.7	2.1	23.9	
451		砂岩円礫	3.5	2.4	2.0	26.5	
452		砂岩円礫	4.5	3.5	2.7	57.0	
453		砂岩円礫	5.2	2.5	2.7	48.7	
454		砂岩円礫	4.0	3.2	2.2	35.1	
455		砂岩円礫	4.8	3.5	2.0	50.8	
456	Q-6	砂岩円礫	3.9	2.5	1.8	21.5	
457		砂岩円礫	4.3	2.3	1.7	19.7	
458		砂岩円礫	5.7	3.4	2.9	69.7	
459		砂岩円礫	4.9	3.2	2.7	59.6	
460		砂岩円礫	4.5	3.2	2.9	50.2	
461		砂岩円礫	4.4	3.5	2.5	48.7	
462		砂岩円礫	3.1	2.6	1.4	14.0	一部欠損。
463		砂岩円礫	3.3	3.0	2.3	26.2	一部欠損。

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
464		砂岩円礫	3.9	3.1	2.0	28.8	
465		砂岩円礫	9.0	3.6	2.5	84.9	
466		砂岩円礫	4.5	3.0	2.4	43.1	
467		砂岩円礫	3.8	2.2	2.0	23.7	
468		砂岩円礫	4.9	2.9	2.7	50.1	
469		砂岩円礫	4.2	2.8	2.5	38.1	
470	Q-7	砂岩円礫	2.4	2.4	1.3	8.8	
471	Q-8	砂岩円礫	4.9	3.5	2.6	66.0	
472		砂岩円礫	4.1	3.4	3.4	67.8	
473	Q-9	砂岩円礫	4.6	4.1	3.1	61.0	
474		砂岩円礫	3.2	2.7	2.4	26.2	
475		砂岩円礫	4.5	3.8	2.5	50.0	
476		砂岩円礫	4.7	3.6	2.3	51.0	
477		砂岩円礫	3.2	2.5	1.3	11.8	
478		砂岩円礫	5.0	4.3	2.0	52.1	
479		砂岩円礫	4.8	4.0	3.6	88.7	
480	Q-10	砂岩円礫	4.9	4.2	2.8	77.6	
481	Q-11	砂岩円礫	1.3	1.1	0.9	1.5	
482		砂岩円礫	3.3	2.8	2.0	22.5	
483	Q-12	砂岩円礫	4.2	2.5	2.0	28.8	
484		砂岩円礫	4.6	3.5	3.0	70.7	
485	Q-13	砂岩円礫	3.2	2.4	1.9	16.1	
486		砂岩円礫	3.6	2.4	2.5	33.2	一部欠損。
487		砂岩円礫	4.2	3.3	2.8	49.3	
488		砂岩円礫	3.8	2.8	1.9	28.0	
489		砂岩円礫	4.0	3.4	2.7	45.9	
490	R-3	砂岩円礫	3.9	2.7	1.4	19.5	
491	R-6	砂岩円礫	3.8	3.1	2.6	40.9	
492		砂岩円礫	3.4	3.2	1.5	23.6	
493		砂岩円礫	3.6	2.9	2.4	39.3	
494		砂岩円礫	1.8	1.6	1.1	5.7	
495		砂岩円礫	3.4	3.0	2.8	42.3	
496		砂岩円礫	4.7	3.2	2.4	50.8	
497		砂岩円礫	3.0	2.8	1.9	23.7	
498		砂岩円礫	4.0	3.2	2.6	40.4	
499		砂岩円礫	5.5	4.2	2.9	88.9	
500		砂岩円礫	4.0	2.9	2.4	34.0	
501		砂岩円礫	2.6	1.9	0.9	5.1	
502		砂岩円礫	3.0	2.4	1.9	19.7	
503		砂岩円礫	4.4	2.2	2.1	30.2	
504		砂岩円礫	6.3	3.2	2.9	90.2	
505	R-8	砂岩円礫	5.1	3.4	2.9	73.1	
506	R-9	砂岩円礫	3.4	2.5	1.4	15.1	
507	R-10	砂岩円礫	4.6	2.9	2.2	42.2	
508		砂岩円礫	3.9	3.4	2.6	43.0	
509	R-11	砂岩円礫	5.4	4.3	1.5	44.9	
510	R-12	砂岩円礫	2.6	1.8	0.9	5.5	
511		砂岩円礫	4.9	3.1	2.7	56.9	一部欠損。
512		砂岩円礫	4.7	3.4	2.4	59.4	
513		砂岩円礫	5.2	3.4	2.7	64.8	
514		砂岩円礫	4.7	2.5	2.5	41.6	
515		砂岩円礫	3.9	3.6	1.8	35.9	
516		砂岩円礫	3.4	2.6	1.4	19.0	
517		砂岩円礫	4.2	3.1	1.8	34.8	
518		砂岩円礫	4.2	3.1	2.8	48.4	
519		砂岩円礫	3.4	2.2	1.7	15.5	
520		砂岩円礫	3.2	2.9	1.7	24.3	
521		砂岩円礫	3.4	2.9	2.3	27.2	
522		砂岩円礫	4.4	3.4	1.8	40.8	
523	R-14	砂岩円礫	5.4	3.1	2.3	48.0	
524		砂岩円礫	4.6	2.1	1.6	22.9	
525	S-5･6	砂岩円礫	2.2	1.4	1.2	4.4	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
526	S-6	砂岩円礫	4.2	2.9	1.8	31.2	
527		砂岩円礫	4.1	2.5	1.7	23.4	
528		砂岩円礫	4.0	3.0	2.3	35.1	
529		砂岩円礫	3.9	3.1	2.3	34.9	
530		砂岩円礫	4.6	3.4	2.7	56.3	
531		砂岩円礫	4.0	2.7	1.8	25.5	
532		砂岩円礫	5.7	3.7	2.6	73.7	
533	S-8	砂岩円礫	4.6	3.6	2.3	50.9	
534		砂岩円礫	4.9	3.1	2.9	59.6	
535		砂岩円礫	4.0	3.4	2.8	70.0	
536		砂岩円礫	4.2	3.6	2.5	51.3	
537		砂岩円礫	3.7	3.2	3.0	47.1	
538	S-10	砂岩円礫	4.5	3.4	2.5	51.4	
539	S-11	砂岩円礫	3.6	2.8	2.2	28.8	
540		砂岩円礫	4.6	3.8	3.2	74.9	
541	S-12	砂岩円礫	4.9	3.4	2.2	51.0	
542	S-15	砂岩円礫	3.8	3.1	2.6	39.4	
543	T-5	砂岩円礫	3.4	3.1	1.8	27.6	
544		砂岩円礫	4.1	2.5	2.2	31.3	
545		砂岩円礫	4.6	3.4	2.9	57.6	
546	T-6	砂岩円礫	3.8	2.8	2.8	33.9	
547		砂岩円礫	3.5	3.3	2.6	41.0	
548		砂岩円礫	3.7	3.0	2.9	46.9	
549		砂岩円礫	3.8	3.0	2.2	33.0	
550	T-8	砂岩円礫	5.2	3.9	2.6	69.6	
551		砂岩円礫	3.9	3.0	2.7	39.5	
552		砂岩円礫	3.9	3.5	2.2	40.5	
553		砂岩円礫	4.2	3.1	2.6	48.1	
554		砂岩円礫	3.7	3.1	2.6	42.8	
555		砂岩円礫	4.7	3.1	3.1	65.3	
556		砂岩円礫	4.7	3.3	2.9	62.6	
557		砂岩円礫	3.4	3.3	2.0	30.1	
558		砂岩円礫	4.3	3.6	2.6	53.6	
559		砂岩円礫	5.1	3.2	2.7	56.2	
560		砂岩円礫	3.5	3.4	2.3	36.2	
561		砂岩円礫	5.3	3.3	2.7	64.1	
562		砂岩円礫	4.2	2.8	2.4	34.8	
563		砂岩円礫	4.0	2.2	1.8	21.5	
564		砂岩円礫	4.0	2.9	2.5	35.5	
565	T-9	砂岩円礫	3.9	2.9	2.4	36.0	
566		砂岩円礫	3.9	3.2	2.6	40.5	
567		砂岩円礫	4.0	3.5	2.4	41.0	
568		砂岩円礫	4.6	4.0	2.8	64.3	
569	T-10	砂岩円礫	3.5	2.6	2.4	29.4	
570		砂岩円礫	3.9	2.9	2.3	33.9	
571	T-10	砂岩円礫	3.9	3.1	1.8	30.2	
572		砂岩円礫	3.6	3.5	2.8	38.5	
573	T-11	砂岩円礫	3.6	2.7	2.0	29.9	
574	U-5	砂岩円礫	3.6	3.0	2.3	35.4	
575	U-5･6	砂岩円礫	4.2	3.1	1.9	33.8	
576	U-6	砂岩円礫	2.9	2.2	0.5	5.6	
577		砂岩円礫	4.3	2.3	1.8	19.9	
578		砂岩円礫	5.0	3.6	2.7	72.1	
579		砂岩円礫	2.7	2.5	1.4	13.3	一部欠損。
580		砂岩円礫	2.8	2.7	1.2	13.7	一部欠損。
581		砂岩円礫	1.9	1.8	0.8	3.9	
582		砂岩円礫	3.0	2.5	1.3	12.5	
583		砂岩円礫	3.2	2.7	2.2	23.3	
584		砂岩円礫	3.8	3.0	2.7	43.7	
585		砂岩円礫	1.6	1.2	0.9	1.9	
586		砂岩円礫	2.3	1.9	1.1	8.4	
587		砂岩円礫	2.1	1.6	1.3	5.9	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　考
588		砂岩円礫	4.4	2.6	2.2	38.3	
589		砂岩円礫	3.8	2.9	2.2	29.2	
590		砂岩円礫	4.5	3.4	2.1	47.2	
591		砂岩円礫	5.3	4.1	2.4	77.3	
592		砂岩円礫	3.6	2.6	1.4	24.7	
593		砂岩円礫	1.7	1.5	1.3	5.3	
594		砂岩円礫	3.8	2.5	1.0	14.4	
595		砂岩円礫	6.5	3.7	2.8	86.7	
596		砂岩円礫	1.7	1.3	1.1	3.5	
597		砂岩円礫	4.3	3.4	2.3	47.6	
598		砂岩円礫	5.1	2.7	2.3	45.9	
599		砂岩円礫	4.5	2.6	1.9	27.2	
600		砂岩円礫	2.8	2.0	1.5	13.5	
601		砂岩円礫	2.8	2.0	1.2	8.0	
602		砂岩円礫	2.7	2.1	1.1	8.2	
603		砂岩円礫	4.8	2.9	1.6	25.5	
604	U-9	砂岩円礫	4.0	3.7	2.6	50.9	
605	U-10	砂岩円礫	3.8	3.6	2.6	49.8	
606		砂岩円礫	4.3	2.9	2.8	46.4	
607		砂岩円礫	4.4	3.6	2.5	55.5	
608		砂岩円礫	3.7	2.9	2.1	30.4	
609		砂岩円礫	4.3	3.4	2.9	59.2	
610		砂岩円礫	4.7	3.5	3.0	68.1	
611		砂岩円礫	3.8	3.2	2.2	39.0	
612		砂岩円礫	4.9	3.7	2.8	73.3	
613		砂岩円礫	3.8	3.0	2.5	38.4	
614		砂岩円礫	3.9	2.9	2.9	37.3	
615		砂岩円礫	3.6	3.3	2.3	38.2	
616		砂岩円礫	3.5	2.6	1.2	17.7	
617		砂岩円礫	2.9	2.5	0.9	8.8	
618	U-11	砂岩円礫	5.4	3.9	2.2	68.6	
619		砂岩円礫	4.1	2.6	1.9	30.1	
620	U-14	砂岩円礫	3.3	2.9	2.4	28.7	
621		砂岩円礫	4.1	2.9	1.9	35.6	
622	U-15	砂岩円礫	3.8	3.3	2.5	39.5	
623	U-16	砂岩円礫	4.9	4.2	3.1	86.1	
624	V-5	砂岩円礫	2.8	2.1	1.6	11.6	
625		砂岩円礫	2.4	1.9	0.8	4.5	
626		砂岩円礫	2.2	1.4	0.7	3.0	
627		砂岩円礫	4.6	3.9	3.2	71.4	
628		砂岩円礫	3.7	2.2	1.8	19.4	
629		砂岩円礫	4.4	3.3	2.0	42.8	
630	V-6	砂岩円礫	6.2	4.7	3.7	136.1	
631		砂岩円礫	4.8	3.1	2.5	53.2	
632		砂岩円礫	3.2	2.8	1.9	23.6	
633		砂岩円礫	4.3	3.5	2.8	62.2	
634		砂岩円礫	4.3	4.1	1.8	37.7	一部欠損。
635		砂岩円礫	4.0	3.1	2.9	43.7	一部欠損。
636		砂岩円礫	4.3	4.1	2.6	64.6	
637		砂岩円礫	4.6	3.1	2.2	46.5	
638		砂岩円礫	4.0	2.5	1.9	20.5	一部欠損。
639		砂岩円礫	6.8	5.9	5.0	237.5	
640		砂岩円礫	5.1	2.4	1.9	31.7	
641		砂岩円礫	7.4	4.1	4.1	164.1	
642		砂岩円礫	1.7	1.4	1.1	3.7	一部欠損。
643		砂岩円礫	2.2	1.8	1.4	7.5	
644		砂岩円礫	4.9	2.7	1.4	27.1	
645		砂岩円礫	3.1	2.5	1.8	15.7	
646		砂岩円礫	3.4	2.9	2.5	32.2	
647		砂岩円礫	3.8	3.4	2.4	42.2	
648		砂岩円礫	3.8	2.0	1.2	9.6	
649		砂岩円礫	5.2	2.9	1.5	30.6	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
650	V-8	砂岩円礫	4.3	3.4	2.9	57.0	
651		砂岩円礫	4.2	2.9	1.8	33.4	
652	V-10	砂岩円礫	4.9	3.7	3.0	72.7	
653	V-11	砂岩円礫	3.2	3.0	1.3	17.0	
654	V-12	砂岩円礫	4.2	2.7	1.9	29.5	
655	V-14	砂岩円礫	3.8	3.5	2.6	46.6	
656		砂岩円礫	3.3	2.7	1.2	11.7	
657	V-16	砂岩円礫	4.3	3.1	2.3	40.8	
658		砂岩円礫	3.3	2.5	2.0	20.8	
659		砂岩円礫	3.6	3.1	1.9	28.6	
660		砂岩円礫	3.2	2.6	1.8	19.7	一部欠損。
661		砂岩円礫	5.1	3.1	2.3	55.1	
662	W-6	砂岩円礫	3.2	3.1	2.1	29.5	
663		砂岩円礫	3.3	2.0	1.5	13.5	
664	W-10	砂岩円礫	3.1	2.9	2.2	28.9	
665		砂岩円礫	3.8	2.0	1.6	16.1	
666	W-11	砂岩円礫	3.6	2.0	1.6	15.4	
667	W-15	砂岩円礫	4.1	2.2	1.5	17.7	
668	X-5	砂岩円礫	4.4	2.8	2.4	36.0	
669		砂岩円礫	4.6	2.6	1.2	18.6	一部欠損。
670	X-6	砂岩円礫	3.2	2.6	1.4	16.4	
671		砂岩円礫	6.0	4.2	2.6	73.6	
672		砂岩円礫	3.9	2.6	1.8	21.9	
673		砂岩円礫	5.2	4.0	2.0	51.0	
674	X-8	砂岩円礫	5.0	3.1	2.9	7.9	
675	X-10	砂岩円礫	4.7	3.1	2.4	45.7	
676		砂岩円礫	3.6	2.8	2.3	27.3	
677	X-11	砂岩円礫	3.7	3.2	2.0	32.7	
678	X-12	砂岩円礫	3.1	2.3	1.9	16.5	
679	X-14	砂岩円礫	4.1	3.5	2.4	44.5	
680	X-15	砂岩円礫	3.9	2.8	2.3	33.6	
681	Y-4	砂岩円礫	5.4	3.4	3.0	71.0	
682		砂岩円礫	4.0	3.1	2.6	40.4	
683	Y-5	砂岩円礫	4.0	2.9	2.3	32.3	
684	Y-8	砂岩円礫	3.1	2.9	2.4	27.4	
685		砂岩円礫	4.7	3.4	1.9	37.7	
686		砂岩円礫	4.5	2.1	1.5	15.5	
687	Y-11	砂岩円礫	2.4	1.7	1.5	9.5	
688	Y-12	砂岩円礫	4.9	3.9	2.1	54.3	
689	Y-14	砂岩円礫	3.6	2.7	1.5	15.5	
690	Z-5	砂岩円礫	4.3	3.2	2.1	39.1	
691		砂岩円礫	3.4	2.6	2.1	24.0	
692		砂岩円礫	3.9	2.8	2.3	38.3	
693		砂岩円礫	2.8	2.3	1.3	11.3	
694		砂岩円礫	3.5	2.9	2.7	37.6	
695	Z-7	砂岩円礫	4.8	2.9	2.8	51.9	
696		砂岩円礫	2.1	1.8	1.4	6.0	
697	Z-13	砂岩円礫	4.6	3.4	2.8	48.9	
698		砂岩円礫	3.6	3.2	2.2	33.9	
699	Z-14	砂岩円礫	5.0	3.9	4.0	106.0	
700	A'-5	砂岩円礫	2.3	1.7	1.6	6.3	
701		砂岩円礫	2.9	2.3	2.2	18.2	
702	A'-7	砂岩円礫	5.1	3.7	2.1	51.6	
703	A'-9	砂岩円礫	4.0	3.3	2.6	39.0	
704		砂岩円礫	4.8	4.7	3.6	110.1	
705	A'-12	砂岩円礫	4.4	3.6	2.6	60.8	
706	A'-13	砂岩円礫	4.0	3.2	2.8	47.8	
707		砂岩円礫	3.5	2.8	2.9	40.6	
708		砂岩円礫	3.1	2.0	1.5	11.6	
709	B'-4	砂岩円礫	3.7	3.2	1.0	12.4	一部欠損。
710		砂岩円礫	3.2	2.8	1.6	19.4	
711		砂岩円礫	3.8	3.8	2.7	53.3	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
712		砂岩円礫	3.7	3.4	2.1	27.8	一部欠損。
713		砂岩円礫	4.9	3.7	1.3	30.7	
714	B'-10	砂岩円礫	2.5	1.8	1.3	6.2	
715	B'-13	砂岩円礫	4.1	3.8	2.5	48.5	
716	C'-5	砂岩円礫	5.6	3.3	2.2	46.5	
717	C'-7	砂岩円礫	4.7	3.5	1.2	29.1	一部欠損。
718	D'-9	砂岩円礫	4.5	3.4	1.7	35.9	
719	E'-9	砂岩円礫	5.0	3.2	2.8	53.7	
720		砂岩円礫	4.3	3.8	3.4	76.2	
721		砂岩円礫	4.1	3.3	2.7	47.4	
722		砂岩円礫	4.0	2.4	1.8	25.4	
723		砂岩円礫	4.3	3.9	2.9	64.9	
724		砂岩円礫	2.7	2.2	1.3	11.2	
725		砂岩円礫	4.9	2.4	2.2	36.5	
726		砂岩円礫	4.6	3.7	3.2	69.5	
727		砂岩円礫	3.8	2.8	2.2	32.2	
728		砂岩円礫	3.5	3.0	2.5	33.4	
729		砂岩円礫	4.9	3.5	2.4	57.0	
730		砂岩円礫	4.0	3.1	2.2	32.3	
731		砂岩円礫	5.1	4.1	2.3	60.8	
732		砂岩円礫	4.4	2.8	2.6	40.9	
733		砂岩円礫	2.4	1.8	1.5	6.5	
734		砂岩円礫	3.7	3.2	2.1	32.9	
735		砂岩円礫	3.4	3.3	2.3	36.5	
736		砂岩円礫	4.7	3.5	3.4	64.5	
737		砂岩円礫	4.9	3.4	1.9	47.4	
738		砂岩円礫	3.3	2.1	1.1	9.5	
739		砂岩円礫	4.4	3.0	2.5	43.4	
740		砂岩円礫	4.3	3.4	2.8	52.2	
741		砂岩円礫	3.8	2.6	1.8	23.8	
742		砂岩円礫	4.4	3.8	2.8	60.5	
743		砂岩円礫	2.4	1.8	1.0	6.0	
744		砂岩円礫	4.6	3.1	2.9	63.3	
745		砂岩円礫	5.3	3.4	2.7	74.7	
746		砂岩円礫	4.5	3.4	2.8	55.3	
747		砂岩円礫	4.4	3.7	2.7	60.7	
748		砂岩円礫	4.3	3.6	2.5	57.8	
749		砂岩円礫	2.1	1.5	1.1	3.9	
750		砂岩円礫	5.0	2.6	2.0	44.0	
751		砂岩円礫	3.5	3.2	2.4	37.3	
752		砂岩円礫	4.5	4.0	3.1	71.2	
753		砂岩円礫	5.0	4.0	3.0	76.1	
754		砂岩円礫	5.0	4.0	2.6	74.6	
755		砂岩円礫	5.2	3.0	3.0	64.8	
756		砂岩円礫	2.9	2.4	2.1	19.0	
757		砂岩円礫	1.9	1.5	1.3	4.8	
758		砂岩円礫	4.4	3.3	2.1	32.0	
759		砂岩円礫	4.0	2.3	1.6	24.8	
760		砂岩円礫	4.6	3.4	2.7	51.3	
761		砂岩円礫	4.6	3.4	3.1	57.7	
762		砂岩円礫	3.4	2.5	2.2	32.2	
763		砂岩円礫	3.7	2.8	2.4	34.0	
764		砂岩円礫	4.7	2.8	2.8	55.0	
765		砂岩円礫	2.4	2.1	1.2	9.1	
766		砂岩円礫	2.7	2.4	1.4	10.6	一部欠損。
767		砂岩円礫	5.8	3.7	2.1	57.8	
768		砂岩円礫	4.1	3.5	2.2	38.3	
769		砂岩円礫	3.7	2.9	1.6	18.2	
770		砂岩円礫	2.4	2.3	1.2	11.1	一部欠損。
771		砂岩円礫	4.7	3.1	1.8	34.5	
772		砂岩円礫	5.0	3.5	2.4	58.7	
773		砂岩円礫	4.2	3.5	2.9	55.7	

番　号	出土地点	石　材	長さ（cm）	幅（cm）	厚さ（cm）	重さ（g）	備　　考
774		砂岩円礫	3.1	2.5	1.9	21.1	
775		砂岩円礫	3.5	3.3	3.3	35.6	
776		砂岩円礫	3.3	2.8	2.2	29.0	
777		砂岩円礫	3.6	2.6	2.3	28.3	
778		砂岩円礫	4.4	3.0	2.8	51.6	
779		砂岩円礫	3.8	3.4	2.4	44.9	一部欠損。
780		砂岩円礫	4.8	3.8	3.4	86.5	
781		砂岩円礫	3.7	2.8	2.1	33.5	
782		砂岩円礫	5.1	3.5	2.3	49.1	
783		砂岩円礫	4.5	3.5	1.8	43.3	
784		砂岩円礫	5.8	3.6	2.5	75.4	
785		砂岩円礫	4.7	3.1	1.9	41.5	
786		砂岩円礫	3.4	2.9	2.4	27.9	
787		砂岩円礫	5.2	3.5	3.2	72.0	
788		砂岩円礫	3.8	3.5	2.4	43.5	
789		砂岩円礫	3.4	2.7	2.4	28.7	
790		砂岩円礫	4.1	2.5	1.6	24.7	一部欠損。
791		砂岩円礫	3.7	3.2	2.1	39.6	
792		砂岩円礫	4.1	2.2	3.5	48.8	
793		砂岩円礫	4.7	3.5	3.2	86.1	
794		砂岩円礫	4.7	3.8	2.4	65.0	
795		砂岩円礫	4.1	2.5	2.4	31.0	
796		砂岩円礫	3.7	3.2	2.6	38.0	
797		砂岩円礫	4.4	2.6	2.4	34.1	
798		砂岩円礫	5.2	4.8	4.2	116.7	
799		砂岩円礫	5.1	3.4	2.7	62.2	
800		砂岩円礫	4.5	3.1	2.8	52.5	
801		砂岩円礫	4.7	3.0	2.9	58.3	
802		砂岩円礫	6.0	4.9	2.1	78.0	
803		砂岩円礫	3.8	2.5	1.9	21.1	
804		砂岩円礫	4.9	3.0	2.5	53.4	
805		砂岩円礫	4.6	3.4	3.2	71.5	

XIV　延谷東遺跡

例　言

1　本章は四国横断自動車道建設に伴う延谷東遺跡の発掘調査報告書である。

2　所在地　鳴門市大麻町萩原字延谷3-1他

調査対象面積　1,310㎡

試掘面積　150㎡

本調査面積　80㎡

3　発掘調査期間及び報告書作成の実施期間は次の通りである。

発掘調査期間　平成12年６月１日～平成12年７月31日

報告書作成期間　平成15年４月１日～平成16年３月31日

4　遺物番号・挿図番号・図版番号は通し番号とした。遺物番号は本文・挿図・表・図版と一致する。

5　本遺跡の地理的・歴史的環境については、「Ⅱ　調査地点の立地と環境」を参照されたい。

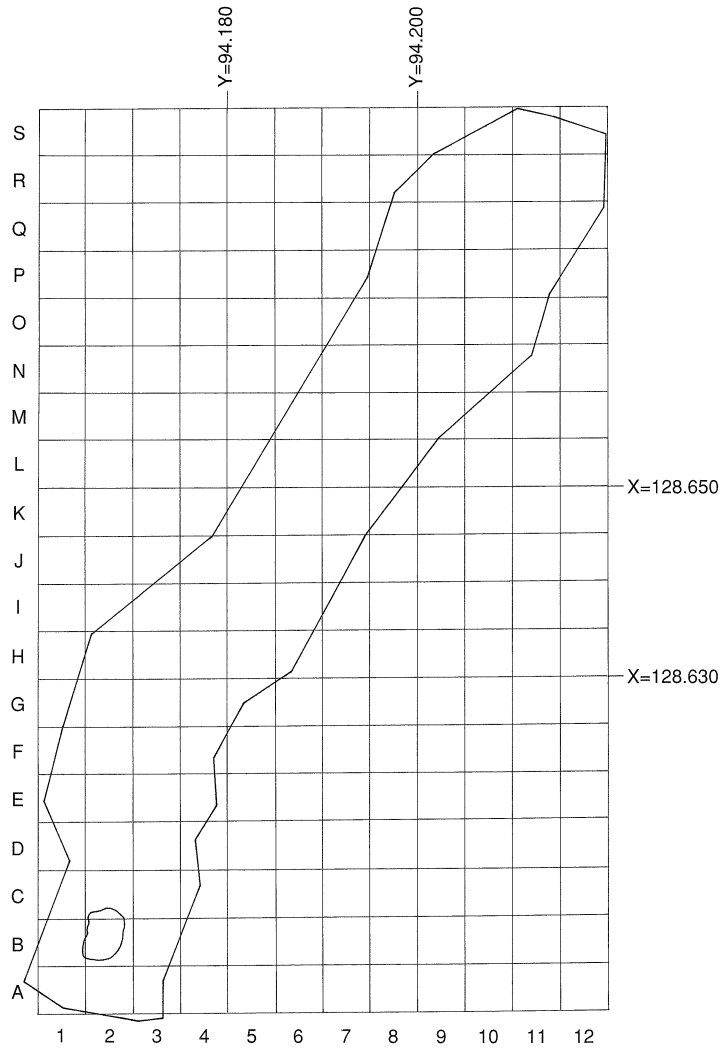
1　調査の経過

（1）調査の経過（Ⅰ-第1図およびⅡ-第1・5・17図）

延谷東遺跡は阿讃山脈南麓、鳴門市大麻町萩原字延谷の標高66～77mの尾根上に位置する。徳島県鳴門市の南西部、吉野川河口の北岸、鳴門市大麻町～大津町の阿讃山脈南麓の低丘陵には多くの古墳が形成され、宮谷古墳（前方後円墳）の所在する徳島市国府町の気延山周辺と並び、周辺一帯には多数の古墳群が密集する地域として周知されている地域である。本遺跡の近隣には萩原墳墓群・カネガ谷遺跡などが所在する。平成12年度に四国横断自動車道建設に伴い、分布調査で推定された遺跡の範囲の内1,310㎡を調査対象面積として試掘調査を実施し、遺構・遺物の有無およびその範囲の確認に努めた。試掘調査は平成12年6月1日～7月31日にかけて試掘トレンチを150㎡掘削した。調査区の大部分では遺構・遺物を確認することができなかったが、調査区南部において弥生時代後期と思われる弥生土器片が集中して認められ、トレンチを拡張して、その拡がりおよび遺構の検出に努めた。その結果、竪穴住居跡を1軒確認したため、遺構を検出した箇所を中心に80㎡を対象に本調査を実施した。

（2）発掘調査の方法（第1図）

調査を始めるにあたり、グリッドの配置に際しては、発掘統一基準にならい、第Ⅳ系国土座標を基準とし5mメッシュを1グリッドとして調査対象地を包み込む形で設定した。南西隅を基準として北にA・B・C…、東に1・2・3…の順に記号・番号をふりその組み合わせで各グリッド名を表すこととした。遺構記号・番号は検出時に順次決定した。



第1図　グリッド配置図

（3）調査日誌抄

2000年

6月1日　平板地形測量開始。写真撮影。

6月5日　人力掘削開始。土層断面図作成。

6月12日　弥生土器片等出土。

6月19日　調査区南部トレンチ拡張。

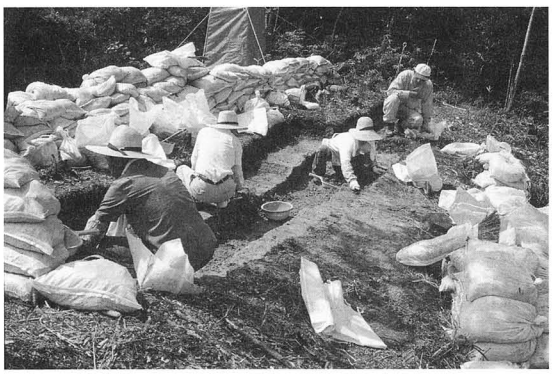
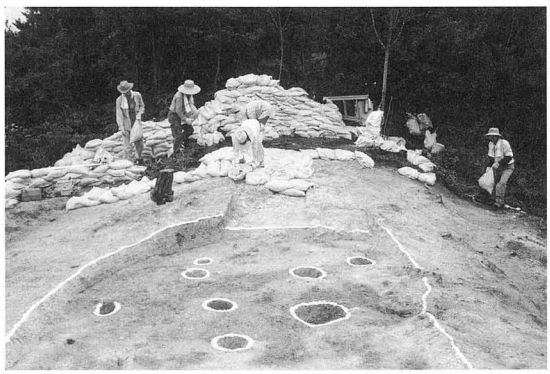
6月26日　調査区南部にて竪穴住居跡（SB1001）検出。

7月1日　SB1001掘り下げ。

7月8日　SB土層断面図・遺物出土平面図等実測。

7月14日　遺構出土状況全景写真撮影。

7月21日　遺物取り上げ。

7月27日　遺構完掘。埋め戻し作業。

7月31日　現場撤収。調査終了。